

# 新入生アンケート報告書

平成19年度版



京都大学高等教育研究開発推進機構



## 目 次

I. はじめに	1
II. 平成 19 年度新入生ガイダンス	
(1) 日程等	2
(2) 本学における教養教育の理念について	3
	機構長 北村 隆行
(3) 全学共通科目の履修について	12
	副機構長 高橋 由典
III. 調査の概要	20
(1) 質問項目	
(2) 実施方法	
IV. アンケート回答	
(1) 総合人間学部	22
(2) 文 学 部	30
(3) 教 育 学 部	44
(4) 法 学 部	48
(5) 経 済 学 部	66
(6) 理 学 部	79
(7) 医 学 部	96
(8) 薬 学 部	110
(9) 工 学 部	116
(10) 農 学 部	170
資料：アンケート用紙	191

※ 役職名等は平成 19 年 4 月 1 日現在。



## I. はじめに

本ガイダンスでは、機構長から「本学における教養教育の理念について」、副機構長より「全学共通教育の履修について」の説明を行い、他大学と異なる本学の教養教育の特徴と、これに基づいた学生諸君の自主的な学習への期待について述べた。

また、ガイダンスの説明前に、全ての新入生諸君に対し「あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?」、ガイダンスの後に、「本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか?」というアンケート調査を実施した。そこでは、本学の教養教育への強い期待が示されている。学生諸君が新鮮な意欲を持続して、将来への充分な学術基盤を形成することを念願している。

本報告書は、これらについて分析整理することはせず、アンケート記述の全てを収録している。学生諸君の系譜を見る貴重な資料として、毎年これを蓄積していく予定である。

平成20年3月

高等教育研究開発推進機構長

北 村 隆 行

## II. 平成19年度新入生ガイダンス

### (1) 日程等

#### ①日程

平成19年4月3日(火)～5日(木)のいずれも午後1時30分～4時20分まで

月 日	学 部 名	学生数	合 計
4月3日(火)	総合人間学部 文学部 教育学部 法学部 経済学部	995	
4月4日(水)	工学部	977	2,958
4月5日(木)	理学部、医学部、薬学部、農学部	986	

#### ②実施方法

4号館4教室同時中継システムを使用し、4共31教室をメインスタジオとし、1) 本学における教養教育、全学共通科目の履修、事務手続き及び学生支援の説明は、他の3教室に映像、音声を送信し、2) 質疑応答及び新入生アンケートは、各教室個別に対応のため、4教室に職員を配置して実施した。

#### ③プログラム

1. 本学における教養教育の理念について (機構長 北村隆行)
2. 全学共通科目の履修について (副機構長 高橋由典)
3. KULASIS 及び事務手続きについて (共通教育推進課)
4. 質疑応答、アンケート実施
5. サークル掲示板について (吉田南構内教室利用サークル連盟)
6. 学生支援について (学生センター、キャリアサポートセンター)
7. 図書館の利用について (附属図書館)
8. 京大生協の利用等について (京大生協)

#### ④当日配付資料

1. 全学共通教育関係
  - 1) 全学共通科目履修の手引き
  - 2) 全学共通科目授業内容(シラバス)
  - 3) 全学共通科目履修案内 新入生向け少人数セミナー(ポケット・ゼミ)
  - 4) 文系学生向けB群科目について(文系学部のみ)
  - 5) KULASIS(クラシス)からのお知らせ
  - 6) KULASISの利用について
  - 7) 共通教育通信
  - 8) アンケート用紙
2. オリエンテーション関係
  - 1) 学生便覧
  - 2) 附属図書館利用案内
  - 3) 海外留学の手引き
  - 4) 京都大学健康指南書
  - 5) AIDS HANDBOOK 2007
  - 6) ハラスメントの防止と解決のために
  - 7) 今から考えようキャリア設計
  - 8) 京都大学環境報告書2006
  - 9) 京大生協からの案内

## (2) 本学における教養教育の理念について

機構長 北村 隆行



こんにちは。京都大学へようこそ。今日は、一年生になつてしまつたこと、勉強しなければならないことについてお話しをします。手続きについてのお話もしますが、その前に大学での勉学についての考え方を理解していただきたいと思います。

諸君が1年生、2年生のときに主に学ぶ全学共通科目について説明しますが、具体的なことは、副機構長の高橋先生が後でお話してくださいます。

まず皆さんのが入られた大学にはたくさんの学部があります。また、大学の上に大学院があります。研究科と言います。先生は主にこの研究科に所属していて、大学の学部へ教えに来られるという形をとっています。このほかにも、先生方が研究をされている研究所やセンターがあります。

皆さんのが学ぶべきことは、皆さんのが入られた各学部・学科が決めます。それを教育課程と言います。教育課程の中には普通は授業と言っている「科目」がたくさんあります。その中から、各自が選びます。

「科目」には二種類あります。私が今日お話ししようとしている全学共通科目と学部科目です。今日、全学共通科目を中心にお話しするのは、こちらの方が新入生に関係が深いからです。

イメージ的に書きますと、こんな感じです。一方、学部科目はその学部、例えば総合人間学部とか文学部とかで、それぞれ勉強されることですが、全学共通科目はその文字どおり、どの学部の人も共通に学べる科目です。

全学共通科目はさらに二つに分かれています。少しややこしくなつきましたけれども、全学共通科目は、教養教育と基礎教育に分かれています。各学部の授業は、専門科目と言います。一部の学部を除いて、4年間で決められた数あるいは種類の科目というのを取る、あるいはある範囲の中から選んで取ることによって卒業することができます。この条件を卒業要件と言います。ただし、厳密に言いますと、それに当てはまらない例外があります。例外が出てきたときには注意してください。でも、第一義的にはこんなふうに見ておいてもらっていいでしょう。

全学共通科目は皆さんに関係が深いと言いました。大体1・2年生が教養教育と基礎教育の科目、主に3年生以上で専門科目を学びます。イメージ的に言うと、こんな感じでしょうか。

1・2年生のときは基礎科目と教養科目である緑の部分が多くて、回生が進むに従って専門科目の領域が大きくなる。ただし、学部あるいは学科により、こんなシステムを取っているところもあります。2年生までの間で全学共通科目を取りなさい、3年生から専門科目を始めますというようなところもあります。先ほど申しましたように、各学部が皆さんのお教育課程を決めていますので、その説明を充分注意して見てください。例外があります。

高等教育研究開発推進機構という私が所属しているところは、この全学共通科目を企画したり編成したりする組織です。我々が用意した中で各学部はどれを取って卒業してくださいと指定します。教えられる先生の多くは、実施責任部局と言う人間・環境学研究科と理学研究科の先生方が中心になっていますけれども、他の研究科の先生もたくさん応援していただいているります。

ここまでが大体1年生で学ぶことの概要です。

もう一つ私の話の中で大切なことがあります。それは、京都大学というのは皆さんご存じのように、たくさんの偉い先輩が出ています。ノーベル賞の先輩もいますし、ビジネス界で活躍されている先輩もたくさんいます。また、すばらしい特徴があります。ほとんどの方、先輩方に聞いてみると「自由」という言葉が出てきます。「自由の学風」と我々は言っていますけれども、これは京都大学のキャッチフレーズ、キャッチコピーですね。大学でキャッチフレーズがあるような大学というのは、ほとんどありません。10代よりも20代、30代、40代、50代、50代よりも60代というふうに年が進むに従って、「この考え方によかったね」と自由の学風の評価が高まります。これを一言で説明するのはとても難しいんです。それだけ含蓄のある言葉ですので、入学したときに考えておきましょう。京都大学はこれを大切にして教えたいという言葉なんです。

同時に、もう一つ京都大学は大事にしていることがあります。そこは赤で書いてありますけれども、「自学自習」ということです。自分で勉強するということです。これは京都大学の基本理念に書いてあります。興味のある方は、大学のホームページに載っていますので見てください。

私なりに自由の学風というのを少し説明してみたいと思います。私はこんなふうに考えています。これは一本道です。レールが引いてあります。見通しがよくて、きれいです。まっすぐです。こういう道を歩いていったり、あるいは電車に乗ってみたりしたいですね。ところが世の中で生きていく場合、このような分かれ道、分岐点が出てきます。通常はもう少し複雑な、多様な分岐が出てきます。右に行くか左に行くか、このポイント、ポイントのところで決めていかなくてはいけないわけですね。先ほどの線路だったんですけども、高速道路を見てみます。見ていただいたらわかると思いますけれども、ちょっと分かれ道を間違うと右と左で泣き別れになってしまったり、上に上がったり下に下がったり、クロスしたりしています。選択の自由が大きいということです。多自由度というわけです。

さて、今まで皆さんがしてきた勉強の方法を見てみましょうか。小学校というのは一本道です。教科書も決まっていれば、教える内容もほとんど決まっています。先生によって少し考え方方が違うかもしれません。でも、中学校でしょうか高校でしょうか、文系と理系ぐらいには分かれたでしょうか。あるいはもう少し、国立理系、国立文系というふうな形で分かれてきたで

しょうか。分かれ道が多くなってきましたね。皆さんは大学で学ばれますけれども、これから卒業されてビジネスの世界に入られるか、学者の世界に入られるか、お医者さんになられる方も弁護士になられる方も、いろんな方がいらっしゃると思いますが、とても複雑なんですね。

これはアメリカの高速道路です。人間がつくったものですから大して複雑ではないのですが、それでもこれぐらい複雑なんですね。もちろん普通の道に入れればとても複雑になる。しかも、ジャンクションといって交わっている分岐点が複雑にあります。

君たちがこれから大学で学んで社会に出て行ったときに一番大切なことは、無限と思っていいほどある道の分岐点でどっちを行くのか選択する必要が毎日毎日あるんです。そのときの基礎になる、判断するための力の基礎になるものを大学で勉強してほしいんです。京都大学はそれを教えようと思っているんです。

そのときに必要なものは何でしょう。もちろん道を歩くときに必要なのは地図ですね。この表の右手の下を見てもらうと地図と書いてありますけれども、地図とは何だというと、その道に対する先人の知恵の固まりですね。あるいはその地図を読むという技術、基本的な考え方なんです。基盤的な知力というのが要るんです。もう一つ、道に迷ったら道を聞けと言うのですが、道を聞くのに二つ必要なんですね。一つは自分の状況を相手に説明する、ほかの人の理解を得る。それともう一つは、ほかの人が言っていることを理解できる。これは外国語で説明して、外国語で相手から説明してもらうということを考えればいいと思うのですけれども、このコミュニケーションというのはとても難しいですね。これが生き残るために一つのサバイバルキットと思っています。

一方、当然生きていく上では、人生を楽しむ、社会から喜びを享受するというのも必要です。車に乗ってある町を通りかかったら、おいしいものを食べるかどうか、食べる場所を知らなければ通り過ぎてしまう。その文化、おいしいものが、どこに何があるかというふうな文化や、あるいは美術品とか、そんなのを知つていればもっと深く楽しむことができるでしょうね。喜ぶことを、もっと深く喜ぶために必要なものが教養です。

学術的教養というものです。いろんなことを深く知るために必要なことで、深い自立性、価値基準を持って、豊かな人間性を持つということが、自由度が大きいところの世界を生き抜いていくために必要なことです。この学術基盤を伝授することが全学共通教育の目的で、「多自由度」を強く生き抜いていく力を養うことが、自由の学風だと思っております。

教育理念をもう一回お見せします。多分、卒業するまで読まれることがない可能性もありますので、今度は読みましょう。

「京都大学は、創立以来築いてきた自由の学風を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。」

なぜ自学自習が必要だったんでしょう。自由度の高いところで選択するためには練習しなくちゃいけないんですね。そのためには自分で動かないとダメなんです。人から言われることだけではダメなんです。「京都大学は多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養に努める」ということです。

皆さんは社会人だということを私は強調しました。一人で住み始められた方もいると思います。悩みも今までの高校生のときの悩みではなくなります。社会に近づいてきて自由度が多くなってきたから悩みも増えてくるんですね。悩むことは大切なことですので、悩みごとがあれば、まず自分で考えてみましょう。でも、手に負えないことが多数あります。どの人にもあります。私にもあります。みんな自分に負えないことが出てくるはずですので、そのときには教員、先生や職員の人、あるいは周りの人に相談してみましょう。我々は助けようと思っています。それを覚えておいてください。必ず苦しいときが皆さんのもとへ来ますので、そのときは、周りの人は助けようと思っているということを必ず頭の中に置いておいてください。これはとてもとても大切なことです。

それから、最後にもう一つだけお願ひがあります。皆さんの中には、肉体的、精神的に少し障害を持っている方もおられます。ほんの少し気を遣っていただくこと、思いやりを持つていただくことがものすごい助けになります。どうかほんの少しの気遣いをしてあげてください。では、京都大学の学生生活を楽しんでください。挨拶にかえます。

※ 4月3日（火） 文系学部（総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部）を対象に実施したものまとめたものである。



- ・ 京都大学で諸君が学ぶことを、**全学共通科目**に重点をおいて全体的な紹介をします。
  - ・ 高橋由典先生が、1回生の履修について具体的な話をします。

京都大学の教育組織

この他、京都大学には13の研究所と19のセンターがあり、京都大学の教育に協力しています。

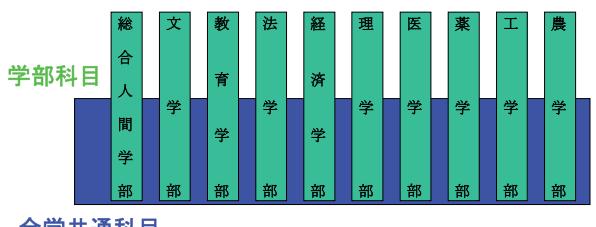
大	人間・環境学研究科	文	教育学研究科	法	経済学研究科	理	医学研究科	医	生物学研究科	地	生命科学研究科	公	経営管理研究部
学	文学研究科	学	教育学研究科	学	経済学研究科	学	医学研究科	学	生物学研究科	域	環境学研究科	共	政策連携研究部
院	人間・環境学研究科	文	教育学研究科	法	経済学研究科	理	医学研究科	医	生物学研究科	研	生物学研究科	地	環境学研究部
(	人間・環境学研究科	文	教育学研究科	法	経済学研究科	理	医学研究科	医	生物学研究科	究	生物学研究部	研	環境学研究部
大	総合人間学部	学	文学部	学	教育学部	部	法学部	部	経済学部	理	医学部	工	農学部
学	文学部	部	文学部	部	教育学部	部	法学部	部	経済学部	学	医学部	工	農学部
部	文学部	部	文学部	部	教育学部	部	法学部	部	経済学部	部	医学部	工	農学部
)	文学部	部	文学部	部	教育学部	部	法学部	部	経済学部	理	医学部	工	農学部

大学においては、各学部、学科が決めた**教育課程**に沿って学びます。

その教育課程は、目的ごとに用意された科目からなっています。

学部の教育課程に用意されている  
科目は

## 全学共通科目と学部科目 からなります。



全学共通科目とは基本的には全ての学部の学生諸君が履修できる科目です。

- ・全学共通科目は主に教養教育と基礎教育の科目からなります。
- ・学部科目は主に専門科目からなります。
- ・4年間(医学部医学科および薬学部薬学科においては6年間)で定められた教育課程を修了することが卒業要件です。

### ただし (1)

厳密には

全学共通科目 = 教養教育・基礎教育科目

学部科目 = 専門科目

ではありません。全学共通科目の幾つかを専門科目としている学部もあります。

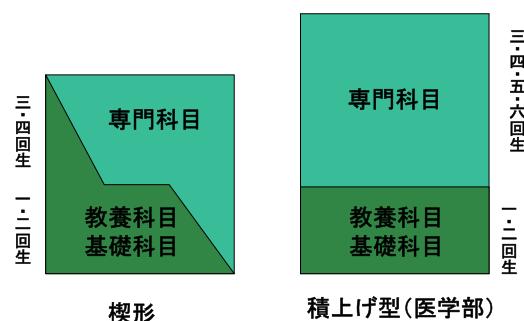
### ただし (2)

教養教育・基礎教育科目は1, 2回生で修得し、専門科目は3回生以降で学ぶと定められているわけではない。

しかし、理系の基礎科目は積上げ的色彩が強く、語学についても専門教育の基礎になるものであり、1, 2回生で学ぶことが前提になります。従って、全学共通科目の大部分は1, 2回生で学ぶことになります。

他方、大部分の学部では、学部科目の幾つかを1, 2回生で学ぶことを予定しています。

このような教育課程を図示すると

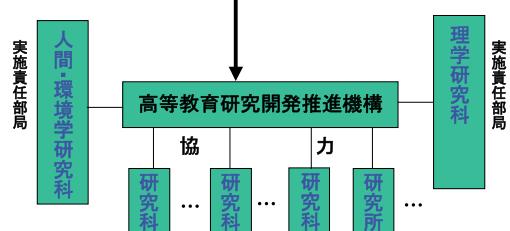


### 注意

指定された教養科目・基礎科目を一科目でも落とすと、3回生に進学できない学部もありますので、科目登録、試験など十分注意してください。

(教養科目は1, 2回生で修得することを前提とした教育課程を構成している学部もあります。)

### 全学共通科目を企画・編成して実施する組織



## 京都大学の教育理念について

- ・京都大学は、創立以来築いてきた**自由の学風**を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。
- ・京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として**自学自習**を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。

京都大学の基本理念

## 一本道



## 分かれ道

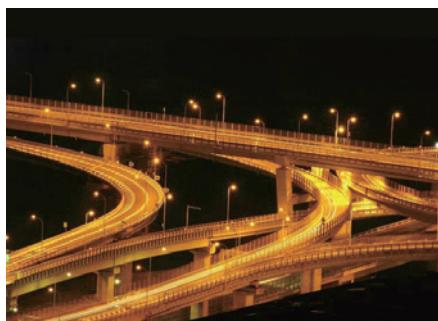


## 多様な分岐



## 複雑な分岐

選択の自由が大きい：多自由度



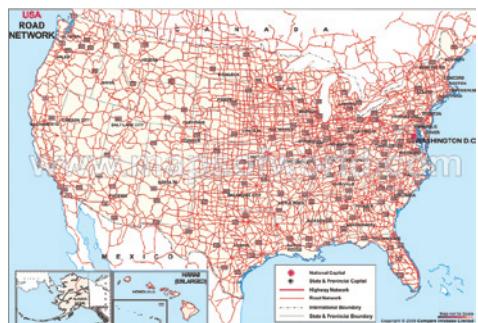
## 高校までの選択肢



文系と理系

国立理系  
国立文系  
私立理系  
私立文系  
-----  
-----

## 社会はとても複雑な分岐



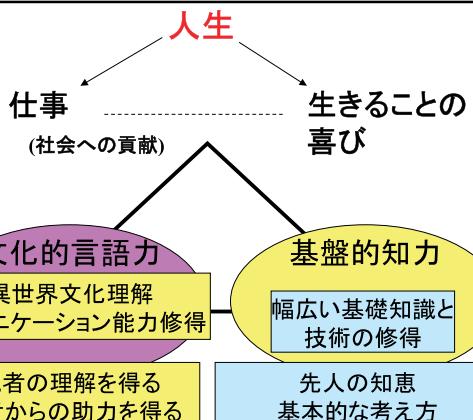
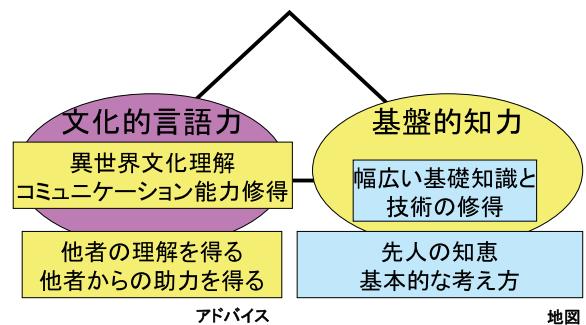
## 道を選択するために必要なものは？

### 判断力の基盤



## 全学共通教育 目的

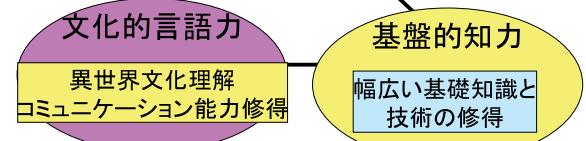
道の選択に必要な要素(サバイバル・キット)



## 全学共通教育 目的

### 自由の学風

### 多自由度を生き抜くための教育



## 京都大学の教育理念について

・京都大学は、創立以来築いてきた**自由の学風**を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。

・京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として**自学自習**を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。

**京都大学の基本理念**

## 相 談

京都大学の教職員は諸君のよき相談相手であろうとしています。相談内容は学習のことに限りません。生活上の問題、進路、人生問題、色々あるでしょう。まず自身で考え、解決がつかないときは**教職員をはじめ周りの人と相談してみよう**ではありませんか。

## お願ひ

学生諸君の中には肉体的、あるいは精神的な障害を持つ方もおられます。障害者も健常者も共に学ぶ仲間です。友達として暖かく見守ってあげてください。いじめやハラスメントがあつてはいけません。

### (3) 全学共通科目の履修について

副機構長 高橋由典



副機構長の高橋と申します。皆さん、入学おめでとうございます。

今、北村先生から抽象的な、あるいは一般的な、とても大事な基本理念についてのお話がありました。来週から授業が始まるわけですが、私からはその授業を選択するに当たってのポイントを少し具体的にかいつまんでお話ししてみたいと思います。とても簡単な、マニュアルに書いているような話で、理屈は何もありませんので、あまり緊張せずに聞いていただきたいと思います。

私がこれからお話しする内容は皆さんのお手元にある「履修の手引き」という冊子に書いてある内容がほとんどです。ですが、それを全部最初から最後まで読むというのもなかなか大変ですので、その中のポイントを押さえておくことに意味があると思います。私の話は基本的にはそこに書いてあることですけれども、短時間でポイントだけ、お話をするという姿勢でやりたいと思います。

高校までは、授業というのは大体時間割に沿って行われていて、そのレールに乗って授業を受けていればよかったわけです。けれども、大学に入りますと授業というのは、時間割というのは自分で作らないといけないわけです。月曜日の何コマ目は何を取るとかというのは自分で決めないといけない。その選択というのが、大学生に入って高校までと一番違うところだと思います。その選択に当たって、押さえておかなければいけないポイントをお話ししたいと思います。

今日、参考にする資料は、「全学共通科目履修の手引き」という冊子がありますので、それを出してください。それに沿ってお話をていきたいと思います。それともう一つ、分厚い「全学共通科目授業内容」、これにも少しだけ関係する話をします。この2冊です。主として「手引き」に沿ってお話をします。

まず、「手引き」の最初のところを見てください。1頁から始まる「京都大学の教育課程と教養教育」というセクションですが、そこに京都大学の教育課程、そしてその次の頁に、京都大学における教養教育の目的・目標という節があります。この部分に関しては北村機構長のお話とも関係しますし、とても大事なことでありますけれども、今この場では読み上げませんので、皆さんそれぞれ読んでおいていただけたらと思います。私の話に直接関係するのは5頁からです。北村先生からお話があった「全学共通科目」についての話になります。

## 全学共通科目の概要

全学共通科目は、別に1回生、2回生だけが受ける科目ではありません。4年間かけて受けていい科目であるわけですけれども、実態としてはやっぱり1回生、2回生で受けるという機会が多いと思います。その科目的履修についてというと、皆さんにしてみればすぐ問題になる科目履修のことです。

5頁に「全学共通科目の履修」という節があって、そこから科目的群、科目的類別についての記述があります。5頁にA群科目というのがあって、次の頁にいきますとB群科目、C群科目、それからD群科目、EX群科目と全部で5つの群が科目的群として設定されています。ここに書いてありますように、A群科目というのは人文科学及び社会科学系の科目です。それからB群科目というのは自然科学系の科目、C群科目は外国語科目です。外国語科目というのは英語と、それから京都大学では初修外国語という言葉を使いますが、大学において初めて勉強する科目です。フランス語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、中国語など、たくさんの語学があります。そしてD群科目は保健体育科目です。スポーツ実習とか保健体育系の講義などがこの中に入っています。最後にEX群科目というのがあります。これは「大学コンソーシアム京都」という組織体が行っている単位互換を可能にする制度があり、それに乗った科目です。京都大学で開講している科目の中に他大学の学生が受けられる科目もあるし、それから、コンソーシアム京都が開講している科目の中に京都大学の学生が受けて単位になる科目もある、そういうことです。皆さんにとっては「大学コンソーシアム京都」が開講していて単位になる科目、これがEX群です。注意していただかなければいけないのは、EX科目というのはごくわずかですけれども、芸術系、美術系の科目です。京都大学が開講している科目の中には、そのような科目が比較的少ないものですから、「大学コンソーシアム京都」で開講している科目を皆さんのが取れるような仕組みが設定されているわけです。ただ、卒業単位に認定されない学部が多いので、あらかじめ注意しておいたほうがいいと思います。89頁に詳細が書いてありますので、見ておいてください。

ですから、実際には科目的紹介といいます、A群、B群、C群、そしてD群、この4つについての説明をするということになります。

その後に、今開いていただいている6頁、7頁あたりですが、「新入生向け少人数セミナー」、「国際教育プログラム」、それから「国際交流科目」という科目的グループがあります。これはA群からD群までの科目とは、少し出自が違うといいますか、特別な科目であります、また後でこれについては説明をします。一番根幹をなすのはA群からD群までの科目ですので、最初はそのことについてお話をしたいと思います。

8頁以降にA群科目的教育、それから教養教育としての科学教育、これはB群科目的理念ということでありますし、それから次にはC群科目的教育というのが10頁にあります。それぞれに、それぞれの科目的教育がいかなる思想というか、考え方で行われているかということが書いてあります。今日の話にも出てくるかもしれません、京都大学はこれも結構真面目にやっているところがある、理念は理念で一応何か建前として言っているというふうにとられがちですが、実はそうではなくて、結構こういう理念に従って制度もつくられていて、先生方もそういう風に思って実際に授業をしておられますので、読んでいただくと得るものが多いと思います。

今度は18頁に飛んでいただきましょうか。実際に皆さんがあなたが履修するに当たってすぐ考えなければいけないことがあります。科目を選ばなければいけないわけですから、それに即したお話をしたいと思います。

18頁を開いていただくと、表があつて、ここから41頁までずっと同じ形式の表が続いているわけです。これが全学共通科目の授業一覧で、ここから皆さんには選んでいくということになります。ですから、この表の見方というか、まずポイントを最初にお話をしておきたい。18頁をご覧いただくと、一番上の欄に、群、開講期、系列、対象学生云々というふうに書いてあります。この群というのは、先ほど申し上げたA群、B群、C群の科目的群です。18頁にはA群という科目が載っていて、ここから数頁はA群ばかりですけれども、あとの方に行くとB群とかC群とか、たくさん書いてあります。

それから2番目の欄ですけれども、開講期です。開講期は、18頁は前期と書いてあります。大学の授業は前期と後期に分かれています、15週30時間、15回の授業、試験期間も入れて15回やって、それで1クール終了ということになります。それを2回行うので、前期と後期と言います。前期の授業の場合は7月に試験があります、後期は10月から始まって1月に試験があります。そういうサイクルで全体が動いています。この一覧表は全部そうですが、左の頁が前期の開講科目です。これは読んでもすぐわかるわけですが、右の頁は後期の開講科目というふうになっています。

次の欄にいきますと、系列という欄になっています。系列というのは、これはA群科目だけの欄でして、A群科目というのは、後からも言いますけれども、すごく数が多いのです。ものすごく数が多いですから、特に新入生の皆さんには、どこで何がやられていて、何が一体面白いのか、自分の受けたい授業は一体何なのかというのが、ちょっと見えにくいというか、目がちらちらしてしまうので、それを避けるためにグループをつくったのです。A群科目を7つのグループに分けてあります。この表をご覧いただければすぐわかりますけれども、最初に哲学・思想系があって、次に歴史・文明系、芸術芸能・文化系、行動科学系と続いていきます。7つあります。これを目印に、大体グループがこうなっていて、自分の関心がどこにあるか、ということに目安をつけたいのではないかと思います。

ただ、この系列というのは、実際には単位取得の上では実質的な意味はありません。例えば所属学部で哲学・思想系から何単位取れとか、そういうふうな指定をしているところは全くありません。これは後から言いますけれども、これは単なる目安といいますか、皆さんの目がちらちらしないように設定されているグルーピングという理解で結構です。

それから、次にいきます。対象学生というのは、全学向けというのが18頁に書いてある科目的内容ですけれども、これも後の方に行きますと、例えば34頁に行きますと、B群ないしB・D群とかの科目が載っていますが、そこに行きますと対象学生が文系向けとか、全学向けとか、理系向けとかに分かれています。これで自分の選択の幅があらかじめ絞られているわけです。こういう科目もあるということです。

もう一度18頁に戻りますが、A群科目については基本的には全部どの学部の学生も受けられるという全学向けの科目です。

それから次に対象回生というのがあります。これも読んでもすぐわかりますように、別に1回生でも、4回生でも、3回生でも、2回生でも、誰でも受けられるのが全回生向けの科目です。2回生以上と指定されている科目、大体この二つですけれども、これは1回生では受

けられませんよという科目です。もちろん特例的な措置はありますので、どうしても自分は受けたい、2回生以上の科目をどうしても受けたいということであれば、それは手続を踏んで受けることは不可能ではありません。この手引きでは、64頁にそのことが書いてあります。その履修登録についてというところに、「特別履修手続」の説明があります。これが特例的な措置を可能にする手続ですので、必要があればこれも読んで、これに沿って行動してください。

では、また前に戻ります。次に科目名という欄があって、これがずっと並んでいて、目移りするぐらいたくさんあるわけですが、これは書いてありますようにアイウエオ順に並んでいます。この括りに入る、この括りというのは今までやってきた幾つかのグルーピングを全部クリアして並んでいる科目をアイウエオ順に並べると、それぞれのグループごとにアイウエオ順になっていますので、それを目安に科目を探してください。

一番右の欄に頁というのがありますが、この頁というのは、全学共通科目の授業内容を書いた分厚い冊子体の頁を示していますので、必要に応じてそれを読むということです。

それから、曜時限とか、担当教員とか、週コマ数とかというのはすぐわかりますね。週コマ数というのは週何回やるかということです。大体、大学の授業というのは週単位で、週に1回行われます。稀に週に2回というのがありますが、大体週コマ数というのは1と書いてあります。それから単位数というのは、先ほど言いました1クール、15回30時間の授業で、2単位が与えられるということです。

皆さんの所属する学部で、卒業するに当たってどのぐらいの単位が全学共通科目で必要なのかということについては、後で見てみたいと思います。学部によってかなり違います。

それから次の欄、学部科目という欄があって、網掛けの総合人間学部とか、後のほうに行くと医学部保健学科とか、あるいは法学部とか、いろんな学部名が出てきて網掛けになっています。これは全学共通科目だけれども、その学部の学生さんにとっては専門科目、学部科目としてカウントされる科目ですという印です。総合人間学部の学生さんにとっては、この18頁に載っている3つの科目、これは専門科目としてカウントできる科目であるということです。それぞれの学部にこういう科目がありますので、皆さん方それぞれ注意して、自分の専門科目としてカウントできるということを頭の隅に置いておいてください。

これまでが科目の表の読み方ですが、次に、各学部の単位取得の仕方というか、単位取得の決まりを見てください。41頁を開いて、そこから内容を見てください。今日集まっている皆さんにとっては41頁から数頁にわたる学部の記述が参考すべきところということになります。今言いましたように、それぞれ全学共通科目については単位認定の仕方が、卒業に必要な単位が決められているのです。例えば42頁は文学部になっています。文学部というのは、どういう決まりになっているかというと、A群、B群、D群、EX群から自由に36単位ということになっている。ただ、A群、B群からはそれぞれ8単位が指定されている。ですから、8単位というのは半期科目を4つ以上はA群、B群それぞれ取らなきやいけない。あとは自由ですということです。だから36単位というのは、2単位科目では全部で18科目の科目を取らなければいけないことになっています。

それに対して教育学部は、次の右の頁ですけれども、もう少し細かくてA群、B群は16単位と18単位となっていて、C群については文学部も教育学部も基本的には同じです。それぞれ英語と初修外国語が8単位以上というのが決まりになっている。このように学部によ

ってかなり違っています。総合人間学部は全学共通科目と学部科目との区別を設けないようなカリキュラムがつくられていますから、それはまた独特であります。こういうふうに学部に応じて事情がありますので、こういうところを読んで科目を選択していったらいいと思います。

### 時間割について

実際に科目を選んでいくときに、既に諸君達に張りつけられているクラス単位の授業というのがあるのです。これは動かせないわけで、クラス単位の授業を除いたところに自分の自由選択科目を張りつけていくということになるわけです。

今の手引きの95頁を開いてもらうと、そこに時間割の早見表がありますので、それを見てイメージをつかんでもらったらしいと思います。既に書かれているアルファベットとか記号、これがクラス指定の授業科目です。例えば総合人間学部だと、月曜日の2コマ目に「線形」と書いてあります。線形代数学が月曜日の2コマ目にクラス単位で行われる。それから「基礎化学実験」と「物理学実験」ですね。これも月曜日の3、4限と決められている。ずっと飛んで、総合人間学部だと水曜日の2コマ目は「スポーツ実習」に決められている。こういう類のクラス指定の授業科目というものがそれぞれの学部に決められていますので、ここを外して自由選択科目を決めないといけない。自由選択科目をクラス指定科目に優先させることは基本的にできませんので、そこは押さえておいてください。

ともかく、早見表の曜時限で語学なら語学、スポーツ実習ならスポーツ実習で動かせないと思って、あのところで自分で好きな科目を選ぶということになります。文系学部の場合は比較的空欄が多いですから、自由度が非常に高いと言つていいと思います。

ただ、全くクラス指定科目を動かせないかというとそうではありませんで、全く不可能ではないので、先ほど言った特別履修の手続、64頁の中に条件が書いてありますから、自分がその条件に当てはまるかも知ないので、後で見ておいてください。

### 外国語の学習

それから外国語について言っておかなければいけませんが、外国語はアルファベットで早見表の時間割に書いてあるとおりで、Eが英語の50人クラスです。それからeというのが英語の30人クラス、少人数クラスです。それからDはドイツ語、Fはフランス語、Cは中国語、Iはイタリア語というようにアルファベットで示されています。

この外国語については、先ほどC群科目的教育というところで言いましたが、京都大学では、非常にバラエティーに富んだ語学教育が行われていますので、皆さんも目的ないし関心に応じて選んでいったらしいと思います。英語については、京都大学の英語は何を目指すのか、学術的に資する英語ということで基本理念が組み立てられていますので、そのあたりのこととも頭に入れて臨んでいただければと思います。

### 新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）、国際教育プログラムなど

それから、先ほど少し飛ばしました新入生向けの少人数セミナーです。この時間割表からまた外れて、ずっと前の方に戻ります。7頁に戻っていただき、新入生向けの少人数セミナーという科目的グループについての説明をします。これは、A群、B群、C群、D群の区分

けとは別のところからできた科目群でありまして、京都大学では10年ほど前から始めた、新入生、1回生の前期にだけ受講できる科目です。ですから諸君たちが、今この4月に選択のチャンスがあって、それを逃すともうないという科目です。1回生の授業は比較的多人数の授業が多いかと思いますが、それを補うべく少人数の授業として設定されているものです。専用の履修案内が別途作られ、お手元にあると思いますから、それをご覧いただければ、どういう科目が、どういう内容のものが行われているか、どういう先生が開講しておられるかというのが分かります。全学の先生が関与しておられますので、自分が所属する各学部の先生の少人数セミナーもあります。主に大体10人ぐらいの規模で、先生の研究室で行われることが比較的多いです。ですから、いかにも大学の授業というイメージに重なる授業が多いのではないかと思います。受講した学生さんの中にも、いかにも大学らしい授業を聞いた、あるいはとても楽しかったというふうに感想を述べる人がとても多い科目です。抽選などの手続はこの冊子、手引きの84頁に詳しい手續が書いてあります。パソコンによる申込みになっていますので、間違えないようにしてください。

もう一度前の方に戻ります。7頁に戻って、「国際教育プログラム」と「国際交流科目」というのがあります。「国際教育プログラム」というのは、これは留学生と一緒に学ぶ英語の授業です。これも先ほどの一覧表の中にありますので、留学生と一緒に英語の授業を受けたいということであれば、その授業を選んで受けたらいいと思います。この履修案内は皆さん方のお手元にはないですが、事務室に置いてあります。

それから、「国際交流科目」ですが、これは現地学習です。夏休みなどの長い休みを利用して現地、東南アジアとか中国とかが今までの実績ですけれども、実際に外国に行って、そこで授業を受けるという、そういう科目です。このことについて興味がある人は選んで行つたらいいかと思います。

### 履修の際の注意

今ざっとお話をしたわけですが、教養教育ですね、これから諸君は全学共通科目の履修をするわけですけれども、卒業に必要な単位数が大体決められていて、自分の授業、特に文系学部の場合は早見表ではブランクというか、クラス指定の授業が少ないですから結構ブランクがある、1日に5コマあるわけですね、1限目から5限目まで。そうすると、その中にできるだけ1回生の間に単位を取ってしまおうと思って、月曜日から金曜日まで5日間あるから $5 \times 5$ の25、クラス指定科目も含めて25コマ全部埋めてしまって、あの学年は楽をしてようと考える人が前には随分ありました。今はだいぶ少なくなりましたけれど。しかし、それは先ほどの北村先生のお話ではありませんが、とても惜しいというか、残念なことをしていると思います。京都大学の全学共通科目は、後から述べますけれども、とてもバラエティーに富んでいて、内容が濃い。それを非常に雑な選択で、埋めるだけ埋めてしまってあとは楽しよう、というような発想でやると、後でとても後悔することになると思います。何も1回生のうちに埋める必要はありません。実際に保険を掛けるつもりでたくさん埋めても、試験のときにはそんなに受けられないから、受けないことがあります。そうすると、不受験のときには成績0点について戻ってきますので、それはとても嫌ですよね。そういうこともあるし、あんまり焦って埋めるだけ埋めるというような作戦はとらないほうがいいと思います。自分にとって確実にこれは面白い、これは受けるに値するというものを確実に選択して、

それで時間割を作っていく、こういう努力が必要だと思います。選択に要する時間というのはかなり限られたものですけれども、頭をそういうことに切り替えて、ぜひ全力で、いい授業を選んでいただきたいと思います。

これで大体の話は終わりですけれども、最後に一つだけ皆さんに私が希望したいことがあります。今の話に少し関係するのですけれども、大学の授業は基本的に一から十まで、クラス指定のものを除けば、全部自分で選択するわけです。そうすると、どういう基準で選んでいくかというのはとても大事です。皆さんのがこれから行おうとするそういう選択というのは、今までの高校時代まで、あるいは予備校時代までになかった類の選択なんですね。要するに全くフリーハンドで自分が選んでいくという選択です。これはとても長い、何十年の人生の中でもとても珍しい選択の期間だと思います。実社会に入ってしまうと、そういうことはほとんどないです。全くフリーハンドで選択できる機会というのはほとんどないので、とても大事だというか、非常に貴重な時間だと思います。

高校までは諸君の選択というのは大体役に立つか立たないかというか、自分が受験をするのに有利か不利か、あるいはこの参考書は役に立つか立たないか、この授業は役に立つか立たないか、この科目を選んだほうが有利か不利かといったような基準で選択してきたと思うのです。自分の好きな科目を選んだ後に、その科目の試験でよい点数を上げるにはどうしたらいいか、どういうふうな選択をしたら有効な選択ができるかということで、おそらく選んできたと思うんですね。自分にとってそれが役に立つか立たないか、利益をもたらすかもたらさないかということで選択をしてきたと思います。これはごく当たり前のわけですが、京都大学の全学共通科目の選択というのは、ちょっとそのスタンスだけでは足りないと私は思います。もちろん諸君の中にはとても勉強熱心な人がいて、私は大学に入ったのだからすぐ専門の勉強をしたい、全学共通科目などという私のやりたい専門とは無関係な科目はできるだけすっ飛ばしたい、自分がやりたい専門を決めていてその専門に役立つことをすぐやりたい、自分の専門に役立つかどうか、どのぐらいそれが自分の専門の勉強に有用であるかどうか、ということだけで選択をしたいと考えている人がいると思うのです。それは皆さんのように勉強熱心な人の中にそういう人がいても不思議ではないと思います。その態度は、それ自身としては全くオーケーだと思いますけれども、全学共通科目といいますか、教養教育をそういう態度で見るとどうしても邪魔者にしか見えないわけです。自分の専門の勉強を途中からどこかで妨害してくる科目にしか見えない。だからできるだけ単位の認定がやさしいものを選ぶというような態度で選択していくということになるのです。先ほども少し言いましたけれども、それはとても残念だと私は思います。

京都大学の全学共通科目のバラエティーは非常に多岐にわたっています。人文社会系の科目、A群科目を例にとると、A群科目だけの話ですけれども、全部で開講されているコマ数が昨年度ですけれども406コマ、前期1コマ、後期1コマという勘定の仕方で406コマ開講されていました。他の大学と比べますと、昔の帝国大学と呼ばれていた大学、京都以外に6つあって全部で7つなのですけれども、こと比べてみると、それはちょっと比べものにならないぐらい多いのです。他の旧帝国大学は、少ないところでは140何コマ、多いところでも300コマぐらいです。京都大学以外は大体平均220ぐらいです。開講コマ数がそれぐらいです。学生の数はそんなに変わりませんので、これはA群に限るのですけれど

も、京都大学は同じ学生の数で2倍ぐらいの科目提供が行われているということになります。ですから、そういうバラエティーに富んだ科目が諸君にとって既に与えられたものとしてあるわけです。

それは何のためにあるか、なぜそんなにバラエティーに富んでいるかというと、それは当然ですけれども、皆さん一人一人の関心がばらばらだらうという想定に基づいているわけです。みんな同じような人だったらそんなに科目数を多くしなくてもいいわけです。だけれど、一人一人の関心というのは実に多様ではないですか。その多様なものを大事にしたいという思想なんです。それに対応して私たちは科目をたくさん用意しているわけです。これをジャングルのようだと言った人がいます。ジャングルのようで、うかうかすると道に迷ってしまう、だからもっときちんとしたほうがいいと言う人もいないではありません。けれども、私たちはそうではなくて、そのジャングルの中から皆さんが選んでほしいと思っているわけです。つまり、皆さんの感受性を信用しているというところがあるのです。役に立つか立たないかという選択の基準ではなくて、皆さんの感受性にフィットする、自分の関心を引く科目ですね。役に立つか立たないか、そういう選択基準で見たら全学共通科目というのはほとんど役に立たない科目になってしまふけれども、それは先ほど言いましたように、それではもったいないのです。そういう基準を一度捨てて、自分の関心ですね、関心と言われてもちょっとピンと来ないかもしませんが、要するに面白いということです。自分の知的な好奇心をかき立てるということです。そういう科目を、人文社会系の科目が400幾つあると言いましたが、全学共通科目全体はもっとあるわけですが、その中から選んでいただきたいわけです。

そういう自分の関心に素直に好奇心を全開にして選ぶということは人生の中でそんなに多くないと思うのです。その中で、そういう経験をするというのはとても貴重だと思います。だから、それによって何か身につけるとか、私はこれを身につけて何か将来役立てようとか、そういう短期的な目標というのははっきりしなくとも、とにかくこの先生の話は聞いていて飽きないとか、この先生の学科目に対する自分の専門に対する愛着はとてもすがすがしいとか、どんな理由でも構わないと思うのですけれども、授業を実際に聞いてみると、諸君を引きつけるいろんなものがあるはずなので、それをぜひ選んでいただきたい。人によって様々ですから、自分に合うものにすっと入ることがいつもできるわけではないかもしれません、その科目はたくさんの科目の中に必ずあるわけですから、必ずそういうものに出会えると思って科目を探して行っていただきたいと思います。

私たちは諸君の全学共通科目の経験というのを、これからの方々の大学生活、そして大学生活を終えて実社会に入っていく、その人の歩みの中でとても大事なものだと思っています。そのことをわきまえて、あんまり粗略な、乱暴な選択などをしないように、ぜひ重ねてお願ひしたいと思います。

では、皆さんこれから活躍と京都大学における生活の幸運を祈って、説明を終わりたいと思います。

※4月3日(火)文系学部(総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部)を対象に実施したものである。

### III. 調査の概要

#### (1) 質問項目

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？
2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

#### (2) 実施方法

平成19年4月3日（火）～5日（木）の3日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した全学共通教育にかかる「新入生ガイダンス」の際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2848名（提出率96.3%）の提出があった。このアンケートは2回生進級時にKULASISを通して各自に通知することとしている。各学部の提出者は以下のとおり。

総合人間学部-----122名（提出率98.4%）

文 学 部-----214名（提出率96.0%）

教 育 学 部-----57名（提出率93.4%）

法 学 部-----326名（提出率96.7%）

経 済 学 部-----231名（提出率92.4%）

理 学 部-----300名（提出率94.6%）

医 学 部-----241名（提出率94.1%）

薬 学 部-----86名（提出率97.7%）

工 学 部-----961名（提出率98.4%）

地球工学科--183名、建築学科--78名、物理工学科--239名

電気電子工学科--130名、工業化学科240名、情報学科--91名

農 学 部-----310名（提出率95.4%）

資源生物科学科--93名、応用生命科学科--48名、地域環境工学科--42名

食料・環境経済学科--32名、森林科学科--59名、食品生物科学科--36名

## IV. アンケート回答

各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

(1) 総合人間学部 ( 22頁～)

(2) 文 学 部 ( 30頁～)

(3) 教 育 学 部 ( 44頁～)

(4) 法 学 部 ( 48頁～)

(5) 経 済 学 部 ( 66頁～)

(6) 理 学 部 ( 79頁～)

(7) 医 学 部 ( 96頁～) 1. 医 学 科 ( 96頁～)  
2. 保 健 学 科 (101頁～)

(8) 薬 学 部 (110頁～) 1. 薬 学 科 (110頁～)  
2. 薬 学 科 (113頁～)

(9) 工 学 部 (116頁～) 1. 地 球 工 学 科 (116頁～)  
2. 建 築 学 科 (126頁～)  
3. 物 理 工 学 科 (131頁～)  
4. 電 気 電 子 工 学 科 (144頁～)  
5. 工 業 化 学 科 (151頁～)  
6. 情 報 学 科 (164頁～)

(10) 農 学 部 (170頁～) 1. 資 源 生 物 学 科 (170頁～)  
2. 応 用 生 命 科 学 科 (176頁～)  
3. 地 域 環 境 工 学 科 (179頁～)  
4. 食 料・環 境 経 済 学 科 (181頁～)  
5. 森 林 科 学 科 (184頁～)  
6. 食 品 生 物 科 学 科 (188頁～)

## (1) 総合人間学部 (アンケート提出率 98.4%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●：男子、○女子)

- 社会に通用する人間として、教養を身に付けていきたいと思う。また、自分が興味ある分野についての授業を受け、より専門的な考えを聞き、将来の自分の進むべき道について考えたいと思う。
- 分野にこだわらず、興味のあること全てを学ぶことのできる環境を求めて京都大学に入学した。広範な知識と深い教養を身につけられるよう勉学に励みたい。
- 自由な時間と勉学とを、自分が納得できる様に両立させたい。
- 自分の可能性を見極めることを求める、まだ体験したことのない様々な分野の学問について取り組みたいです。
- 今まで学校の教科書にある事項を覚えるだけで、その他の世の中で起きていること、それについての考え方といったことに対して無知だったので、できるだけ幅広く、様々なことを考える機会となればよいな…と思う。授業を基軸として、実際に外へ出て学びの場を探していくたい。
- 友人を求め、何かスポーツに取り組みたい。
- 様々な学問を学ぶことを通して視野を広げていきたい。
- まずは京都大学という最高の環境で様々なことを学びたい。その上で人間的にも成長できる様、クラブ・サークル・行事などに積極的に参加し、友人を増やしたい。
- 一生付き合える友を求める。学業も部活動も懸命に取り組みたい。ここでしかできないことをやりたい。
- 第2外国語などを学ぶことにより、自分の見識を深め、世界で通用する社会人になりたい。そのために、言語学には、特に頑張って取り組みたい。
- 何を研究したいのか見つけたい。
- 将来、どんなことをやっていくのか考えていきたい。
- 自分の好きなことを素晴らしい教授と共に学ぶ。優れた友と触れ合うことで自分を磨く。生涯の友を作る。サークルでいろんな経験をする。
- 専門知識、資格の獲得、複数分野の人との交流
- 自分の興味のある分野だけでなく、今まであまり取り組んでいない分野にも興味・関心を持って、様々な知識を深めたい。
- 具体的にはまだ定まっていませんが、・国際的に活躍できること・人の役となることの面から、自分にあつた取り組みを模索中です。1回生のうちにある程度の枠組みを見つけて、2回生からは本気で取り組めるようにしたいです。また、留学も経験してみたいと思っています。
- 当初は法学部への進学を考えていたが、本当に法学が自分に向いているのか疑問を感じ始め、2回進級時に専門を決められる総人を志望した。これを踏まえ、1回の間は様々な分野の「大学の学問」に触れながら専攻分野を考え、2回以降への土台としたい。また比較的得意であった英語を更に伸ばして、社会で十分通用するレベルに引き上げたい。そしてサークル活動など（鉄研）を通し、人とのつながりを深めていきたい。
  - ・人間のあり方を求める
  - ・環境問題の理解を深める
  - ・多様な考えを持つ人々と交流をする
- 知的好奇心を満たし、教養をつけ、広い視野を身につけて人生を思いきりエンジョイしたい。
- 将来的には、国際協力に貢献できる人間になりたいと思っています。国際協力には様々な分野・方法がありますが、今の時点では、草の根、底辺からの支援をすることに関心があります。そのためには、政治的な能力だけでなく、コミュニケーション能力、幅広い知識を備え、多文化を受容するキャパシティが必要であると考えます。法・経済に関わる能力と、人文に関わる知識の獲得を目指し、また環境問題・農業経済・教育のあり方についても学べたらと思っています。個性の強い学生とたくさんの教授との出会いを期待しています。自分の人間性を高めてゆく努力を怠らず、私が憧れた「自由」の伝統を守り、次代に引き継ぐ京大生になろうと意を固めています。
- 自分の好きな学問を見つけてそれを研究する。いろいろな面で自分の視野を広げる。
- とにかく自分の視野を広げたいです。その上で将来について考えていきたいと思います。
- 大学卒業後、国際的な分野で活躍できる様に国際人としての教養を身につけたいと思います。外国語の勉強に励むと共に部活などの課外活動も頑張りたいと思います。

- 自分の視野を広げ、世の中の物事を深い洞察力を持って、多角的に眺められるようになりたいです。そして、社会が物事の一つの面しか見ず一方的に傾くことを防ぐために自分には何ができるかを見極めたいです。
- 広い視野を得るために、積極的にフィールドワークに取り組みたい。
- 日頃生活していると、多くの疑問に遭遇するのです。特に最近一人暮らしを始めてからは、銀行を始めとする金融システムはどうなっているのか、インターネットのしくみはどうなっているのか。まあ、他にもたくさんあるわけですが、そんな疑問を解き明かして、社会生活に活かそうと思っています。
- 基礎教養の修得と映像分野の専門的知識の習得。
- 生きがいを見つけたいです。
- 京都大学の自由な雰囲気の中で、様々なことに興味を持ち、勉学に励みたいと思う。特に国際関係に興味があるので、英語力を強化し、海外と人々とのコミュニケーションを通じて、多様な文化に順応できる柔軟な思想を持った人間になりたい。
- この先何十年も通用するような考え方を身につけたい。
- 知的成長を求めています。世界のあらゆる文化の把握と比較に取り組みたいです。
- 形而上のことを哲学や科学といった見地から研究したい。
- 求めるもの；学ぶ場  
取り組みたいもの；自然、人文、社会各科学の枠組みにとらわれない多様な視点を持てるような学究
- 今まで勉強に関しては表面的なことだけしかできなかつたので、自分が興味を持ったことを深く追求してみたい。また、一人で考えるよりも様々な人と意見を交換していきたい。大学生活を通して一人の人間として多くの魅力を持つことができるといい。胸を張って卒業したい。
- 高校時代に学べなかつた専門分野に関する正確な知識を手に入れたい。学業・サークル共にバランス良く。文系分野に限らず、理系科目にも少しでも良いので取り組みたい。
- 私は京都大学に在籍する4年間で、京都の街と故郷のある東京の街の、街並みの変化を追い、さらに、その街に住む人々の行動や心理を探ることで、日本の街の将来について考えたいと思っています。
- 様々な所から集まつた人々との交流を通して幅広い視野を持つ人間を目指したい。環境問題について知識を深めたい。
- 自分が興味を持ったことを文系・理系を問わず、すべて学ぶこと。
- 環境についての知識を深め、また歴史と環境の関連や文化と環境との関連をグローバルな視点から探求し、これらの知識をもとに社会に奉仕していきたい。
- 自主自律。学業もサークルもがんばりたい。
- 真理を求め色々なことに取り組みたいです。
- 楽しいことをやりたい。認知科学と哲学（現象学とか）をやりたくて入ったが、その他いろいろやってみて変えるかもしれない。柔軟にやっていこうと思います。
- 学問の奥深さ、楽しさ、大変さを追求して、様々な新しい考え方を身につけたい。1つの事象を様々な角度から照らすことで、物事の深い理解を得たい。
- 学生が自由に使える時間を確保してほしい。自学自習を基本とし、必要に応じて教授からの指導を受けたい。
- 様々な人や学問との出会いを通して、社会生活に必要な対人関係を築く能力や教養を身につけ、人格的にも成長すること。
- ・学問探求：自分で内容を選んで学ぶ自主学習を充実させたい。・幅広く友人をつくる：学部を越えて友人をつくりたい。  
・社会勉強：アルバイト・一人暮らしを通じて社会のしくみ・様子を知りたい。
- 豊富な開講科目をできるだけたくさん受講し、知識を広げ、教養を深めたい。また海外留学などで世界の見聞を広めたい。
- 色々な科目を学んでその中から自分が本当にやりたい学問を見つけて研究したい。
- 自由の学風のとおり、自学自習したい。
- 人（日本人、外国人）とのコミュニケーションの場を求める。京都という古い歴史のある街についてもっと知りたいです。古典に親しみたいです。
- 文系・理系関係なく幅広く様々な学問をしたい。自分は特に哲学か人類学を集中して学びたいと思っている。また、できるだけ早く留学をしたい。将来は大学院に進学して学者になりたい。これらが実現できるための環境、知的な会話のできる仲間を京都大学に求めている。
- 誰にも口出しされず自由に勉強したい。語学が好きなので語学をがんばりたい。

- 理系・文系といった既定の枠に捕われず、独自の支援を持って、人間・社会・世界・宇宙について理解と考察を深めていきたい。
- 新しい出会いを求める。人と、学習と運動と、とにかく色々なことに挑戦したい。
- 全ての面において人間的に成長し、国際的な事についての勉学に取り組みたい。
- 幅広い教養と、高度な専門知識に加え、学問を追及するのに恵まれた環境を求めています。入学後は様々なことに取り組み、積極的に学問・研究に関わっていきたいと思っています。
- 将来の専門を決めるためにも、興味ある全ての分野について、出来る限り多くを吸収したい。
- 様々なことを広く学んで視野を広げたい。
- 別に特別な教養などではない、一般的な教養と、学問以外の面での自分自身の人間的成長など。
- 将来的にすすめていきたいと思える研究テーマに対して、授業、実験等で実際に体験することで興味を確かなものにし、その土台となる勉強を進めていきたい。
- 自分の興味のあること・学びたいことを自分が納得できるまで取り組めるような環境を求めます。大学では語学を勉強し、幅広い視野がもてるような取り組みがしたいです。
- 様々な思想を、単なる理論としてではなく、現実との接点を持った生きた思想として理解し吸収したい。また様々な方面的知識を得ることで、社会を判断する目を養いたい。そのために、大学に対しては、必要なときに手に入る多くの資料と、それらを適確に判断するための指針となる指導者を求める。
- 幅広い分野に関する興味の探求への手がかりを与えてくれること。
- 具体的に決めていません。しかし、やれるだけやってみようと思います。
- 幅広い知識の獲得と、それらの実践的な運用。  
各地より集った学友たちとの交遊。
- 知識の修得、もともと西洋と東アジアの歴史の交流に興味があるのでその部分を重点的に。他には、化学のアミノ酸分野に強い興味をもっているのでそれについても何かしら関わっていきたい。
- 幅広い知識や考え方。勉学・サークルに取り組みたい。
- 様々な人との出逢いを大切にしたい。そして自分の人間性を高めたい。
- 様々なこと。
- 自分が興味を持っている分野について詳しく深く学べることや、京都大学でしか経験できないような、貴重な体験をしたいと思っています。
- 専門分野の知識を求め、それを活かせる研究、ボランティア等に取り組みたい。
- 様々な教養を身につけ、人間的に成長し、魅力的な人間になりたい。
- 自分の予想を上回るような、最先端の知識や、自分の好奇心を満たしてくれる講義。また、共にお互いを刺激し合える友人を求める。いろいろな人たちとコミュニケーションをとったり、大学外での活動にも目を向けていきたい。
- 見ること、聞くこと、話すこと、思うこと、考えること。
- 幅広い分野について学びたい。自分が何に適しているか見つけたい。
- 自分が生涯を通じて学び、追求したいことを見つけ、人間的な素養を高めたい。
- まずは教免の取得に努め、その他で部活などに取り組みたい。
- 様々な学部の人と知り合い、色んな学問について知りたいと思います。総合人間学部では、外国語を極め、認知身体学を専攻したいと思っており、脳科学や心理学を学んで、医学以外の見地から医療に従事し、貢献していくよう努力したいです。また、海外留学をして、語学を学びつつ、広い視野をもって知識を吸収しつつ、今後にどう生きかすかを考えながら、学んでいこうと思っています。
- おもしろそうな勉強。
- 私は京都大学で、知識とともに教養も身につけて、立派な心理療法士になりたいです。そのために、4年間しっかり勉強したうえで、院に進みたいと思っています。また、人間関係を豊かにするために、部活またはサークル活動にも積極的に取り組んでいきたいです。
- 文系・理系といった枠組みにとらわれず、総合的な視野を養うために幅広い分野を学び、また、国際的な視点から学問を追究したい。特に芸術の分野で、総人で芸術の本質的な部分から研究してみたい。
- まだ明確な進路が決まっていないので、刺激を求めて新鮮なことに取り組みたい。
- 新しいことをたくさん学んで、今までの価値観を変えたいです。情報を選別し、自分で判断できるようになります。

- 今まで自分は自分をとりまく小さな集合体の中の世界のことしか知ることができませんでした。とりあえずは、地球という比較的大きいと思われる世界の過去と現状を知りたいです。そして、その上で自分が地球に対してできることやその影響力は微々たるものであっても自分で自身をもってとりくめる仕事を見つけたいと思います。
- 人間性の向上。交友関係を広げる。
- 知識を増やす、教養をつけることを目標とし、様々な学問分野にアプローチしていきたいと思っています。とにかく世界を広めることを第一としたい。
- 環境。
- 様々な分野の講義をとり、幅広い知識をみにつけると共に、多くの人々と出会い、人間性を豊かにする。
- 京都大学は靈長類の研究で有名であるが、サルやチンパンジーと比較することで人間の特に認知能力の特異性を考えたい。
- 様々な学問を学び、様々な人間関係を作り、充実した大学生活を求めていきたいです。
- まず第一に自分のやりたいこと、目標とするものを大学生活を通して見つけ出すこと。それが見つかれば、その分野を専門的に学んでいきたい。
- 自分のやりたいと思うことをやりたいだけやりたい。
- 民俗学と社会学は対象とする時代が違うだけで本質的には一緒だと直感したので、この直感が正しいのか、両者を勉強することで確かめ、両者を併せた学問体系をつくりあげて現代社会を分析し、過去から現代にいたる思想など（たとえば自然神についての考え方など）の変遷をたどってみたい。この直感がまちがっていても、社会学は勉強する。あと、真理とは何か追究していきたい。
- 文理を問わない学問全体を学び、自身の教養をつけ、将来の生活に役立てたい。
- むしろ試験ではかれないとばかりいたい。
- 自由の学風にのっとって、文・理の枠にとらわれず、理系の学問にも積極的にアプローチしたい。
- 幅広い教養を身に付けて、教育方面、及び心の病気の問題に取り組んでいきたい。教育学部の方がいいと言われるかもしれないが、より多面的な角度から教育を見たいと思ったので。他に認知科学にも興味がある。特に人工知能に興味がある。
- 充実した学生生活を求め、学業だけでなく、様々な活動をしたい。
- 京都大学で学ぶことにより知性を磨き、教養を深め、人格を高めたいと思います。そのためにも文理を問わず、興味のあることは幅広く勉強していきたいです。何かの専門を究めるにしても、多様な分野の学問を身に付けることにより初めて到達できるような仕事をしたいです。
- 心理学を学びたいと思って入学したが、全く無縁の分野についても学んでみたい。
- ・海外留学を通しての外国語能力の向上 ・将来の職業選択の参考 ・クラブ、サークル、アルバイトなどの活動をしたい。
- 興味のある範囲でできるだけ授業をとり、知識を広く深いものにしたい。
- 私は心理学を勉強したくて、総合人間学部に入りました。院に進んで研究をしたいと思っているので、その基礎となる勉強を中心に、興味のある分野をどんどん取り組んでいきたいと思います。
- 将来の進路決定のための知識を学ぶこと。友好の輪を広げ、大学生活を充実させること。
- まだ自分の将来やりたいことが決まっていないので、まず今まで自分があまり興味を持っていない分野にもふれてみて、自分の視野を広げたい。まずは、教養科目をいろいろと見てみたい。勉強だけでなく、様々な活動を通して、色々な人とふれあいたい。
- やりたいと思えば何でもできるような自由さと環境を求め、学術的な勉強だけでなく、様々な課外活動にも取り組んでみたい。
- 京大は「自由」であるとよく言われます。僕は中学・高校と「自由」が校風である学校で学んできました。「自由」であるということは自分の思い通りになる反面、大きな責任がともなうことが身にしみてわかりました。文理の枠にとらわれないという、総人の特性を最大限活かして自分を高めていきたいと思っています。具体的には「言葉」と「社会」・「人間」の結びつきについて取り組みたいです。
- いろいろな個性を持った人達との出会い、自分を刺激するような環境を求め、今は人間の思考に関わることの研究に将来取り組みたいと考えている。
- 自分の視野を大きく広げるような講義やサークル活動、そして広い人間関係を築いていくこと。

- まずは目標と夢を求めていきます。今まで京大に入りたい一心で勉強してきたので、その先の夢や目標がよくわからなくなってしまいました。なので、はじめは興味のある授業をとって、だんだん目標を固めていきたいです。国際交流に興味があるので、KUINEP の授業をやりたいです。
- 興味がある授業にいろいろ出てみたい。専攻したいものがはっきり決まっていないので決めたい。
- 自由な学風に憧れて入学したので、まずは自由さを楽しみたい。具体的には幅広い分野を学んだり、サークルなどに精を出したりである。その上で、少しずつ自分の興味ある内容へ、それらをまとめあげればよいと思う。また、留学に興味があるので、外国語には特に力を入れていきたい。
- 視野をひろげ、これから的人生（仕事や生活）に役に立つ知識を蓄えたり、経験を積みたい。
- 自由にやりたいことをやれる環境。
- はっきりとまだ決まってないけど、文理関係なく人文系科目や数学、物理を学びたいので、聞く通りの自由の校風を求める。
- 自分の興味・関心のあることについて。深い教養を身につける。
- なんでもよいので関心が湧くものを得たい。
- 様々な教養科目を学ぶことで、知識を広げると同時に、専門科目を学ぶことで知識を深めたいと思います。
- 教養豊かな幅の広い人間になりたい。やりたいことは具体的に決まっていませんが、現在問題になっている環境問題に取り組みたいと強く思っています。あらゆる角度から物事を見れるよう頑張りたいと思います。
- 自分の学びたい学問を見つけ、それを専門的に研究したいし、多様な人達と交流を積極的に行い、視野を広げたい。
- 新しい刺激の中で人間として成長できるように、大学での勉強をはじめとして色々な経験をしたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 主にA群科目を中心として、世界の諸地域の文化や宗教について学び、また人間について深く考察した学問をしてみたいと思います。
- 行動科学、脳科学関連の科目を主に学びたい。
- 広い視野でいろんな事を学びたい。
- これから経済や社会環境などの発展について具体的に学びたいと思います。
- 民俗文化、また環境について、まずは基礎的な考え方について。
- 以前から歴史に興味があったので、理系ではあるが文系科目でも積極的に学んでいきたいと思った。
- 歴史や地理について学びたい。
- 可能な限り様々な分野を学び、自分にとっての糧にしたい。
- 今まで興味があったが、深く調べたりすることがなかった分野について学んでみたい。さらには、全く触れたことがないような分野も学んでみたい。
- 言語学系、歴史学系を中心に学びたいと思う。
- 幅広く学んで、自分の興味を惹かれるものがあるかどうか見たい。
- 自分が興味を持てそうなこと。
- 社会の問題に対応・関係する教科を学びたい。そして解決策を考えたい。
- 学を修めるために必要な基礎教養を得る。
- 人文科学系から自然科学系まで、幅広く知識を広げたい。
- 好奇心旺盛にして授業に挑みなさい、ということだったので、その通りに、広い分野に目を向けて幅広い視野を身につけたいです。
- 高校までに学んだ科目の中で面白かったものは引き続き勉強したいし、心理学などの科目にも興味関心がある。視野を広げる良い機会であるので、幅広い分野を履修したい。
  - 日本の文化    ● 自然環境    ● 世界史
- 興味のある科目をとって自分のものにし、幅広い教養と考える力のある人間になりたい。

- やはり京都大学に入れてよかったですと強く思いました。総合人間学部なので、役に立つ、立たないの観点はほとんど持ち合わせていない人が同じ学部に沢山いるだろうし、私自身リベラリストを目標としているので、できる限り幅広く、知識を得て、多様な人との対話を可能にしたいと楽しみに思っています。現時点では興味の対象はA群に集中していますが、二回生まではあまりに偏ることがないように、臆せず新しい領域を広げていきたいです。高校時代は数III C、物理IIも履修したことから、科学史について学ぶ意欲はあります。原子物理、微積もより詳しく知りたいところです。
- 自分の殻を破り、視野を広げられるようにしたい。「人生とは何か?」など普段ならじっくり考えないようなテーマにも挑戦したい。
- 偏りなくいろいろな分野について学びたいです。最終的に一つに知識をつなげることができれば良いと思います。
- 文理を問わず、高校で学べなかったことや、高校で興味を持ったものを更に深く学びたいと思います。
- 高校では受験のための文系の勉強を中心にしていましたが、理系分野の知識がものすごく薄いので、科学的なことを学びたいです。
- 自分の専攻と異なる分野の科目。
- 自分の興味にあった講義を、自分の負担にならないように、時間割に組もうと思います。
- 一部の教養科目に傾倒するのではなく、包括的な知識を身につけたい。
- 自分が興味を持ち、情熱を持って学習を続けられるもの。
- 特に国際関係学を学びたいと思う。
- 興味の赴くままに文理の枠にとらわれず様々なことを学びたい。
- 自分が学びたいことや必要な科目はもちろんのこと、これまで全く興味がなかったことについても学び、より広く深い教養を身につけていきたいと思います。
- 興味の少しだけでも向いたもの、授業の雰囲気、教授の様子のよさを見て、授業を採択したい。
- 生物学、哲学、宗教学
- 上記の抱負にあるように、自然、人文、社会科学を深く理解できる範囲でできるだけ様々なものを学びとりたい。
- 文化系、古典系をやってみたい。主に外国語に力を入れたいが、理系科目も学んでみたい。
- A群中心。人文・思想系に力を入れたい。
- 社会心理学、景観学、歴史・文化学の基本的なものと、あとは自分が面白ううだと感じた科目。
- 地球の歴史や文明の発達、人類の行動などについて学び、地球環境問題を解決するうえで役立つ総合的な知識を身につけたい。
- 英語を用いた自然科学の授業。
- 語学と歴史
- 高校では文系だったが、大学では物理学、有機化学、気象といった理系の学問にもチャレンジしたい。その一方で歴史や社会心理学、社会学の講義も受けてみたい。
- 世の中のことを学びたいと思います。
- 文系として受験したけど、できるだけ理系っぽいやつもとりたいと思った。
- 文系も理系も必要不必要に関係なく学びたい。
- 質問の意味がよく分からない。ガイダンスを受けて学びたいと思い始めたことは何もない。
- かねてから興味を持っていた人間行動学や心理学らに加えて、積極的に語学に関しての学習を進めたいと思った。
- ・高校でやらなかつた分野の内容（倫理・地学・物理等）
- 興味をもつたことを幅広く深く学びたい。
- 理数系科目や最先端の科学・医学の研究を学んでみたい。また、社会科系科目、経済学や政治学の勉強もしてみたい。
- さまざまなことに手を広げ、“教養”をつけたい。
- 多様を大事にする。教授陣に期待して、個々の先生方の専門分野に対する情熱に感化されたいです。
- 自分が興味をもつたものを幅広く学びたい。
- 人文科学系の科目を学びたい。
- 哲学・芸術・物理学・数学・情報技術等
- 自分に合つたもの、興味が湧いたものなど、意欲的に取りくみたい。あとは自分の感性にまかせる。

- 言語を中心に歴史、文明、思想などを学びたい。
- 自分の興味を深めるために、生物や人間学を中心学びたい。あとは自分のアンテナにひっかかるものはどんどん、時間の許す限り受けたい。
- 食わざ嫌いせず、何でもやってみたいと思う。
- 文理問わず、どんな学問があるのかを知りたい。
- これから調べる予定。
- 自分の興味がある分野以外の学問を学ぶことで幅広い知識を身につけ、自分の内面を磨いていきたい。
- 自分の専門とは関係のないもの、理系科目など。
- 日本史・世界史全般と近代思想。
- 國際文化、人文地理、社会学、心理学。
- 興味のある科目ができるだけ選びたいと思いますが、これから基礎となるのを学びたいと思います。
- 第二外国語等、今までの教育で選択の自由がなかった分野の開拓。
- 好き嫌いをせず、幅広い分野に知識の根をはりたい。特に触れることができなかつた物理・地学の分野はとても興味深いのでその部分をしっかり学びたい。
- 一般教養、異文化共存につながる幅広い知識、考え方。
- 主に国際関係、外国語など。
- 哲学・歴史・文明関係。
- 自分が興味を持ち、時間等の都合のよい科目を極力履修して学んでいきたいと思います。
- 専門分野以外の知識と多様な価値観
- 文化的なことや、人間の心理などにつながるようなこと。
- なるべくかたよらずに、様々な分野の教育を受けたい。自分が考えていなかつた科目もとつてみようかなと思った。
- 学びたいこと。でも、これだけ数があるのはうれしいことです。
- 具体的には決まってないが、興味のもてるものを優先して学びたい。
- 人間について、社会と人間とのかかわりについて。生物と人間との関係。
- 語学には力を入れたいと思う。また、運動科学系について学びたい。
- 外国語を主として、様々な分野の学問を学びたいです。
- 幅広い分野
- 私は、A群の歴史・文明系列や行動科学系列や社会科学系列を中心にとっていきたいなと思いました。あと、留学生と一緒に授業を受けたり、ポケゼミにもいきたいです。
- 学部の指定科目や将来の夢に関係する科目だけでなく、教養を深めるためにも今まで学んだことのなかつた科目も履修してみたい。
- 自分の今考えている方向に関係のことでも、自分が興味持てる内容の講義を受講していきたい。
- 自分の興味は、文理を超えて多岐にわたるので、系統立てではなく、興味のあるものを好き放題とりたいです。
- 京大は授業の種類がとても多いのだとわかり、さまざまな分野について自由に学べるとわかって良かった。自分の興味のある分野をいろいろまわって勉強したいと思う。
- ・A群では・・・世界各地の地理や生活環境。易しいものなら、哲学、思想（基礎知識はほぼ「0」）  
・B群では・・・有機化学に興味有。その他、環境に関するこ（専門にもつながる）。脳の仕組み等。
- 文系科目。今まで理系だったので。
- ポケット・セミナー。
- 興味のあることはなんでも挑戦してみようと思う。
- 専門にとらわれず、様々なことを広く学んで視野を広げたい。
- 出来るだけ多くの種類の授業を受け、様々なことに興味をもち、多くのことを学びたいです。
- 多分野にわたって学びたい。
- 自分のやりたいこと。
- 自分の人間の幅を広げてくれるような科目を学びたい。人文科学を専攻していきたいと思うので、自然科学・社会科学を逆にしっかり学んでいこうと思った。
- 國際政治学、語学、歴史。
- 自分がおもしろいと思ったこととか。

- 栄養学。
- 変な言い方になるかもしれないが、今までの自分が避けてきたもの。なじみのなかったもの。自分を広げたい。
- これから的人生に有用なことを学びたい。
- 自分の専門にこだわらず、興味のあることを幅広く選択したいと思います。
- 医学に興味があるので、学んでみたい。文理を問わずに興味のある事はどんどん学んでいきたいと思う。
- 興味のある分野はもちろん、できるだけ広く学ぶことを通して新しい関心を作り上げていきたい。
- 様々な科目を学ぶ中で気に入った科目に関係する事を重点的に学びたい。
- 将来の選択肢をたくさん広げられるように、様々な分野を幅広く学びたいです。
- 社会科学（政治、経済系）　　文化に関する学問（イスラム文化など）
- 様々な分野の基本的な見方・考え方を学びたい。具体的な内容はシラバスを読んで決めたい。
- 基本的に自分の興味のあることを学びたいと思いますが、視野を広げるためできるだけ広範囲のことを学びたいと思います。
- 自分の興味・関心のあるもの。特にA群科目が400超あると知り、履修登録が楽しみです。
- 自分の関心ある科目を、目先の利益にとらわれることなく学びたいと思う。
- 視覚情報と心理の関係に関連する、心理学や視覚科学、精神分析学など。
- もとからやってみていた外国の文化についてと、理系の生物関係のこと。
- 語学、幅広い分野に触れてみたい。
- “自分の興味ある内容を選ぶべき”だと前から思っていたし、ガイダンスでもそう言っていたので、その通りにしたい。また、少しは興味のないものもとてみようと思う。（教養のため）
- 専門とは違った分野の講義も受けたいと思った。
- 幅広く、A群からもB群からも。
- とにかく、自分が興味をもった授業からいろんなことを学びたいのです。
- 今、自ら関心を持っている政治についての授業を受けたいと思った。
- 変わりなし
- 文系科目、理系科目の両方に深く関わることを学びたいと思います。
- まず固定観念にとらわれず、興味を大切にして科目を選びたいと思います。外国語を中心として日本を含め世界の歴史について学びたいと思います。
- 用意されている多種多様な科目を履修して、自分の専門科目の決定をして、多様な知識を身につけたい。
- 自分は理系として入学したが、哲学などの文系科目に興味があるのでどちらも勉強したい。

## (2) 文学部 (アンケート提出率 96.0%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 生きがいを見つける。
- 資格をできるだけ取ったり、高等でかつ幅広い授業を受けて、将来社会に出たときにやつておいてしみじみ思えるようなことを求めています。
- 自立した人間になるのに必要な授業を求め、積極的に選択をしていきたい。
- 社会に出て通用する学問的素養の獲得と、人間力の修得。
- 興味があることに関する授業を求め、勉学やサークル、その他のことに取り組みたい。
- 自分が本当に興味を持てる文学作品を見つけたい。
- 安定した生活を求め、公務員になれるように取り組みたい。
- 多様な分野に渡る知識や教養を得る。アイデンティティの確立。
- 社会に出たときに恥ずかしくない程度の教養を身につけることと好きなことに好きなだけ取り組める環境・・・は、既にもうありそうでよい。  
心理学をやりたいと思っているので、それに必要な知識や考え方、技能などを身につけること。  
それ以外にも、今までの学習などによって興味を持った分野も学んでいきたいと思っています。
- サークルなどで珍しい、大学しかできないような経験をしてみたい。  
文学や歴史について興味のあるものを知って考えていきたい。  
将来の就職に役立てられることを身に付けていきたい。
- 本をたくさん読んで、自分の考え方の幅を広げたい。また、自分の言葉で考えを他人にしっかりと表現する能力を身に付けたい。
- 充実した学校生活を送りたい。自発的にたくさん勉強したい。
- 興味のある分野について、より深い知識を身につけ、自分の思想上の立場を確立したい。
- 自分の学びたいことを追求できる環境と社会でも役に立つ人間関係の広がり。英語などの外国語の学習を通じて、外国だけでなく日本についても学びたい。
- 自由に好きなことに取り組みたい。
- 手詰まり状態を開拓するきっかけを求めています。それが何かはいまいち自分でも分からんんですが、新しいものだということは思うので、新しいものがほしいです。フランス文学に興味があるので、そういう勉強はしっかりとしたいです。あとは、高校のときと同じくらい良い友人に恵まれたいです。恵まれるよう努力。
- 「京都」というまちの歴史、文学とお付き合いしたいと思ってます。古典、あるいは日本史、それに限らず興味のおもむくまま、何でも吸収していきたいです。
- 今のところ、まだ、何も知らないので何ともいえない。大学生活のなかで自分の求めるもの、知りたいことを見つければよいと思っている。分野としては、(今のところ) 史学、言語学、宗教とかに興味があります。
- 純粹に自分の将来やりたいことを見つける。
- 私は英語教員を目指しています。大学では教員として十分な技能を身につけることを第一にして勉強していくことです。また、語学の視点から見た英語を専門的に学びたい。
- 自分の好きなことを学んで、飽くまで知識欲を満たしたい。
- 一生かけて研究したいことに出会いたい。
- サークルやバイトや遊びなどしつつ、自分が興味持てる科目の勉強にもはげみたいです。自由の学風の中で、自分のやりたいことを決めて懸命に取りくめる力を身に付けていきたい。
- 自由な学風のもとで、心理学を中心とする、人間の精神や行動に関わる分野の学問を学び、教養を深めたい。  
また、海外交流にも興味があるため、今までできなかったような経験を積み、視野を広げたい。サークル活動にも励み、充実した大学生活を送りたい。
- クラスの友達や、部・サークルの先輩たちとのつきあいを通して、また、勉強もして、有意義な大学生活にしたい。
- 勉学に励むばかりではなく、社会で一人で生きていくのに充分な常識、知識をまず完璧に身につけたい。
- 充実した思索と豊富な知識の攝取。それから多様な人間との交流。

- 〈求ること〉より高度な英語能力を身に付けること。教職免許をとること。勉強だけでなく、様々なことに挑戦し、教養を高めること。  
〈取り組みたいこと〉フランス語のマスター。芸術活動（音楽や絵の鑑賞など）。当然なことながら学習。
- 基礎となる知識を吸収したい。
- 積極的に学間に取り組み、教養を身に付けたい。
- 人間的に成長すること。新しい知識と経験を積み重ね、バランスの取れた人格を形成したい。人生を楽しみたい。
- 教養を身につけつつ、本にうずもれて生活すること。
- 自分の興味が持てる学問について理解を深めるだけでなく、アルバイトやサークル活動にも積極的に取り組んで充実した大学生活を送りたい。
- 高校までとは違って、自由な学風のもと、自分の興味のある学問を自主的に学びたいと思ってます。また、国外にも目を向けた活動をしていきたいです。
- 人間について深く知りたい。バイト、サークル、友達づくりにはげみたい。
- 歴史学の基礎を学びたい。そのために外国語の習得にも力を入れるつもりだ。授業にただ受身な姿勢で出ることは避け、積極的な自習を心がけようと思う。
- 私は外国語の勉強が好きなので、それを中心に勉強したいと思っています。外国語の、特に文法が好きなので、語学を勉強できたらよいと思います。（とはいって、私はまだ英語以外の外国語を勉強したことがないのですが・・・。）また、ローマ帝国に強い関心をもっているので、ラテン語もできるようになりたいと考えています。
- 自分的好奇心をかきたてる講義、行事など。何にでも取りくみたいとは思う。特にない。
- 興味のあることはたくさんあるので、まだ何を中心に学びたいかは自分ではっきり分かっていませんが、これから学んでいく中で、自分が一番興味を持てたことを追求していきたいです。
- 勉強だけでなく、いろんなことにおいて知識を深め、視野を広げる。自立する。
- 授業や読書を通して様々な教養を身に付けると共に、大学時代にしかできない様々な経験をしたい。
- 國際的に活躍できるように一般教養を深め、語学を中心に学習したい。
- 幅広い知識・経験を求め、将来に対して有益な選択をしていきたい。
- 文学部は自分の興味のあることを、ある程度自由に学べるということなので、心理学とか、社会学とかを学びたいです。
- 理系文系を問わず、幅広い知識を身に付けたい。行動範囲が中高生時代と違って社会にまで広がり、責任も増える。講義・勉強・サークル・バイトなど学生時代にしかできない様々な経験をして社会との関わり方を学びたい。
- 様々な人や本や映画に出会い、人間として成長したい。言語学やコミュニケーション論に関心があるので学びたい。フランス語の読み書きや話す能力をつけたい。
- 専門的な内容を学ぶことで自分が本当に興味をもち、より深く学びたいと思うものを見つけたい。また、様々なことを学ぶなかで、人間的に成長できるよう努力していきたいと思う。
- 幅広く学習したい。留学に興味がある。まだ、どの専門分野に興味があるのかわからないので、とりあえず、視野を広げたい。
- なるべく多くの友人をつくり、バイトやサークルに積極的に参加したりして社会的な見聞を広めるとともに、授業では興味のあることや将来職業などに役立つかもしれないことを多く学びたい。
- 知識をたくさん持ついらっしゃる先生方とたくさん出会いたいです。古文の研究をしたいと思っているので、その方面的世界観を深いものにしたい。1回生の間は哲学や日本史の勉強もやりたいです。毎日の授業や勉学を通して、新しい考えを1つでも発見できたら良いと思います。
- 求めるものも、したいことも、特に思いつかない。これから見つけていきたいと思う。
- ほぼ広い知識。マクロな視点。このようなことを手に入れるため、学問はもちろんのこと社会勉強等もしたい。
- ・幅広い知識、比較的高度な思考力を持った友人を持つことを求める。  
・自分の興味関心に関わるような学問だけでなく、教養人と多少は自称できるようなレベル（？）まで勉強できたらいいなと思う。
- 知識のうわべだけをなぞるのではなく、教養として身につけられる知識を学びたい。

- 語学に特に興味があって、機会があれば留学したいと思うので、そのために自分が選択した言語を読めるだけでなく話せるようになりたい。今まで触れたことのなかつた分野の学問にも取り組みたい。
- 勉強のみならず幅広い教養を身につけ、多角的な視点を持ちたい。サークル活動などに積極的に参加していろんな人と出会って人脈を広げたい。
- 学校で習ったことや身のまわりのことで、疑問になっていたことや何気なく思っていたことについて学び直し、難しそうなことにつなげていけたらと思います。
- 國際的感覚を求め、宗教と経済がどう世界を変えられるのか研究したい。
- いろんな分野の勉強をし、教養を高める。今のところは東洋史を専攻したいと思っている。
- 幅広い分野からたくさんの知識や考え方を吸収し、柔軟な考え方のできる、教養のある人間となれるように、しっかりと学習していきたい。
- 自分の将来について考え、将来の目標を見つけたい。様々な人と関わる中で、様々な物の見方や考え方を知り、自分のこれまでの考え方などに加えていきたい。
- 幅広い教養を身につけるため授業はもちろん、部活動やアルバイトなどを社会勉強として積極的に取り組んでいきたいです。
- 現代社会には様々な問題があふれている。将来、そのような問題の解決に、文学部出身者として少しでも役に立てるようになりたい。そのため、社会の仕組みや、長い歴史の中で人々が考えてきたことなどを学び、自分の中で消化し、どうやったら自分の能力を最大限に生かして社会の役に立つことができるようになるのかを考えていきたい。
- 教養を身につけて人間的に成長したいです。多様的なことを学びたいと思います。
- 豊富な学術資料や深い教養を持つ先生方。
- 色々な分野の学問を修め、広い視野を持った人間を構築したい。
- 自分のやりたいことを見つけて、それに取り組む。
- 視野の広がり、史学
- 僕は国際情勢に興味があり、とくに日中、日朝、日韓の国際関係が現在も歴史問題などで大きく取り上げられていますが、どうしてこのような現状に至ったのか、その現在の情勢を交渉史や各国史という歴史の観点から考察してみたいと思います。京都大学は、東洋史研究の場として恵まれており、また京都という都市も歴史学習に最適の場であるので、授業を受けるのが楽しみです。
- 自由を求め、様々なことに取り組みたいです。
- さまざまな領域の学問に触れて、自分が一生をかけて追求する価値があると思えるものを発見したい。言語学に関心があるので、その内容を深く学びたい。国籍等を問わず、さまざまな人とコミュニケーションを取り、自分と異なる考え方につれてることで、視野を広げたい。
- 哲学（学問）と野球と仲間。多くの仲間と学間に励み、野球を一生懸命頑張りたい。
- 自分の関心のあることの研究
- 求めること：タフさ。へこたれない強さ。取り組みたいこと：自分がおもしろいと思えること。
- 哲学、思想を深く学びたい。
- 日本史について深く学びたいと考えています。高校までの授業のような流れを追うだけの勉強ではなく、1つのテーマや時代を深く掘り下げ、自分の暮らすこの日本という国の成り立ちについて理解したいというのが一番の目標です。勉強だけでなく、サークル活動等を通して様々な人と交流し、人間の幅を広げたいという思いもあります。
- 「自由な学風」の下で自分の見識を広げ成長したい。以前から興味を持っていた心理学系統を専修したい。
- 教養人としての教養をしっかりと身に付け、日本のみならず国際的に活躍できるような人間になるための勉強をしたい。
- 専門的な知識の取得や、サークル活動など、大学時代しかできないことをしたい。
- 自分の関心にあった専門的な知識を身につけ、自分で研究を進められるようにしたい。
- 社会に出てから役に立つ人間になるために、幅広い教養、豊かな人間性を身に付けたいと思う。そのため、様々なことに積極的に挑戦していきたいと思う。そして、自分が生涯をかけて取り組むことができる課題を何か一つ見つけたい。
- 自学自習をもとに自身の専門を定め、それをきわめる。

- 高校の知識はまだずいぶんと狭いと思うので、京都大学でもっと深い教養や知識、考え方や見方を吸収し、これから先、生きていくための糧としていきたいです。教養のほかにも、図書館や、京都の文化財を利用したり、見たりして自分で知りたいことを深く考えていく楽しさを今まで以上に体験したい。
- 高等学校の時よりも幅広く、様々な分野の学問に触れて知識・教養を深めたい。その過程で周囲の人々の多様な考えを知り、人間として成長したいと思っている。
- 仁義ある生き方。
- 社会人としての教養はもちろんのこと、様々な分野の学問の知識や考え方を身につけることによって豊かな人間性を培いたい。大学では、一緒に学問を語り合う学友、尊敬して止まないような恩師に出会いたい。
- ・今まで「自分はこういう人間だ」って決めつけてしまって、自分を伸ばすチャンスを見逃してしまったことが多かった。大学ではいろんな事にあたり、人の出会いを大切にして自分を磨いてゆきたい。
  - ・あと、将来の就職への足がかりとしたい。
- 様々な教授、また仲間に囲まれた環境で多方面の分野に興味をもち、積極的に社会の様々な側面について考察したいと思います。大学での授業はもちろんですが、他の様々なイベント、活動、普段の生活でも、常に主体的になりたいと思います。付け加える形になりましたが、グローバルな見方をぜひ身に付けたいと思っているので海外に行きたいと思っています。
- 漠然と「歴史を学びたい」という考えはあるものの、具体的な目標は未定。これからの中学校生活の中で照準を定めていきたい。高い能力と豊かな人間性を併せ持った人々に囲まれた環境で、互いに高めあい向上していくことを期待する。
- 自分の興味のある分野を研究したいです。また、それを勉強するための環境を希望しています。
- おもしろい人や知識との出会いを求める。できるだけ多くのことに取り組みたいです。
- 私は歴史に興味があるので、人文学の広範な知識を得て、歴史への理解を深めたい。京都にある貴重な資料を直接読み解き、日本史の勉強をしたいと考えている。
- 1回のうちに方向を決めて、全力で取り組みたいです。
- 単に知識を得るだけでなく、深く思考することを通して人格的な成長を目指すとともに、自らの生きる目標を探求していきたい。
- 私は住みやすい社会を作りたいと思って文学部に入ったので、福祉のことなどを中心に社会について深く考えたいと思っています。京都大学では、たくさんの先生から多くの知識を得たいです。そして住みやすい社会を作るための広い視野を持てるような授業をたくさん受けられたらと思います。
- 私は歴史に興味があり、日本を含む世界の歴史について教養を深めたいと思い、文学部を選択したので、主にその方面で学んでいきたいと思っています。又、勉学に励むのと同時にサークル活動などにも力を入れていきたいと考えています。
- ・語学。歴史学などを学び、世界遺産を研究すること
- ・他者への思いやりの気持ちを育む
- 多様な人間性の理解
- 西洋史学・西洋古典・考古学など。
- 哲学の体系的学習。先人の研究から、最終的には自らの新思想を産みたい。
- 哲学に興味があります。哲学に関する知識・教養は皆無に等しいけれど、自分なりに物事を深く考えてみたいと思います。
- 自分が一番興味を持つことを発見し、それについて深く学びたい。また、その他の分野についても広く学び教養を身につけたい。
- 私の学力からして京都大学は高望みな気がしましたが、少しでもレベルの高い大学で学ぶことで、自分の生き方や考え方をより深く考えたいと思い、京都大学を受けました。
- 京都大学でしかできないような深い内容を学ぶための方法を理解し、豊かな資料を活用していきたい。古典を特に深く学びたい。また、社会に出て生きていけるような能力を身につけたい。
- 多様で幅広い学問分野・科目を知り、その中から自分にとって関心の深いもの、あるいは有益なものを選び、取り組みたい。
- 全学共通科目では、興味のあることをいろいろと楽しんで学びたい。専門科目では、これと決めたことをとことん研究したい。
- 圧倒的な知識量。卓越した事務処理能力。

- 大学の講義や、その他の活動を通して、視野を広げて様々な分野の知識を深めたい。今はまだ、どのような分野を専門にするか見当がつかないので、大学生活を通して、本当に自分が興味をもてるを探したいと思う。
- 自分の興味・関心をより深めることができる授業を受けたい。視野を広げてくれる学問にも取り組みたい。
- 勉強したいと思っていることが漠然としているので、目的をしっかりと持ちたい。いろいろなことに挑戦したい。一人でも決断できる人間になりたい。
- ・古典文学の研究 ・西洋の思想の確立までの流れ
- 質の高く幅の広い深い学習をし、自ら意欲的に様々な教養を身につけたい。
- すばらしい人々との出会いを期待しています。そういう人々からさまざまなことを吸収していきたいと思っています。具体的にこれがしたいというのは、今の時点ではありませんが、大学で興味をもったことには必ず取り組んでいくつもりです。
- 様々な分野について学び、自分が興味を持てるものを見つけています。学問以外にも積極的に活動に参加して、学生生活を楽しみたいです。
- ・考古学が学べる環境 ・フィールドワークが充実していること ・海外での活動もできること
- 学部や回をこえた幅広い人間関係や経験。興味・趣味の追究。
- とにかく勉強がしたいと思ってきました。
- 興味のある方面の勉強をすすめるとともに多くの人々と出会う中で視野を広げていきたいです。
- 最初のうちは狭い分野にこだわらず幅広い知識を求めて、将来専修したい日本史学に役立てたい。また、学業だけでなく、高校まではなかなか知る機会のなかった能などの伝統芸にも関わりたい。
- ・自分が興味をもって学べるものを探める。 ・その興味をもったものに取り組みたい。
- 英語の上達を目指し、また勉強を頑張りながら運動にも取り組み、充実した生活を送りたい。
- 交遊関係を広め、環境問題解決に尽力します。語学（特に英語）に磨きをかけて国際的な人間になります。
- 新しい分野の学問へ挑戦し、将来的に実用的な知識を吸収し社会交流を拡げたい。
- 僕は高校時代、友達を信じられなくなった時があり、それ以後積極的になることが出来ませんでした。今はその事がとても悔しいです。なので大学では信頼できる人間関係を築き、その中で学業だけでなくサークルや学園祭などのイベントに積極的に参加しようと思います。
- ・楽しく過ごすこと ・教員免許の取得 ・文学的素養を身につけること
- これまで興味はあったが踏み出せないでいた分野に積極的に取り組み、考え方の幅を広げたい。（学部にどうわかれず）興味が持てる事柄についてはゆっくり時間をかけて深く考えたい。ただし、現時点では具体的な計画は無い。京都大学の学風が自分の気質に適すると感じただけのことである。
- 一般では手に入りにくい環境・設備・文献を活用して積極的に学問と関わりたいです。たくさん本を読もうと思います。
- 求めるもの：出会い、取り組みたいこと：それによる成長
- おもしろいと思えること。（を学びたい。）あと、多くの人に会って、多くの人の考え方を知り、多角的な考え方を身につけたい。その人はすでに死んだ人だったり本の中の人だったり、京大生や先生だったりするのですが。
- 整った学習の場があり、知的好奇心が刺激され、自分の幅が広がるような授業を受けられる。
- ・興味をもっている分野（心理学・社会学etc.）の授業をとったり、自分で調べて、学びたい学問を決めていきたい。 ・自分とは別の視点をもった友人
- 教養のある人間になるために必要なものを求めたい。言語の習得に取り組みたい。
- 同じ志を持つ人たちに出会い、知識を深めたい。
- 自分の興味のある分野について学びたい。
- ・学びたいことを思う存分に学べる環境（講義、資料、機会など）を大学には求める。
- ・学問はもちろん、部活動にも積極的に取り組みたい。
- 政治、経済、思想等の総合として歴史を捉え、歴史を中心として、広範囲にわたる学習に取り組むつもりでいます。
- 今まで特定の物事に強い興味を持つことがなかったので、これは自分のフィールドだと断言できるような領域を確保したい。“言葉”にはかなりこだわる質で、もはやアイデンティティの一部になっていると自覚しているが、“言葉”に関する感性というのはきわめて曖昧で感覚的なものだと思うので、その感性に普遍性を付加し、さらに磨きをかけるために、様々な知識や経験を身につけて言葉のコンテクストとしていきたい。そして将来それを活かし、“言語力”で食べていけたら本望である。

- ・自分が本当に何をしたいのかをじっくり探したいと思う。
  - ・イギリス・アメリカ・フランスなどの近現代史を学びたいと思う。
  - ・高度な教養、語学力を身につけて人間的に成長したい。
- すばらしい先生方にいろいろなことを教えてもらいたい。たくさん勉強して自分が本当に研究していきたいことを見つける。
- 自分の興味のある分野について、積極的に学んでいきたい。ハイレベルで充実した授業に挑戦していきたいと思う。中学・高校と続けてきた部活が活かせるサークルに入りたい。
- 歴史に関心があります。まだ具体的には考えていないけれど、これから探していくうと思っています。1回生の今はまず基本となる語学に励んで、選択した英語、中国語以外にも勉強の幅が広がるように興味のある言語を身につけていきたいです。
- 教養を身につけ、自分が興味があるものを明確にしたい。また、今まで会ったことのない様々な人々と交流し、広い世界を実感したい。
- できるだけ多くの学問分野に触れ、自分が社会にどのような形で貢献していけるのかを探したい。
- 私は、大学で自由の学風の理念のもと学ぶにあたり、大学にサポートと豊富な知識を提供してほしい。その上で専門分野を中心とし、それにとらわれず、幅広い分野と関わらせながら研究をしていきたい。
- 自由に自分が学びたいことを学ぶことのできる環境を求めている。どんな事に取り組むかを今の時点で決めてしまわず、先ずはどんなことにも取り組んで広い教養と視野を身に付けたい。
- 好きな勉強を好きだけじっくりやりたい。専門以外の科目も、興味があるものを総合大学の強みを活かして幅広く勉強したい。
- 自らの視野を広げるために、これまでに学んだことのないことに取り組みたい。
- 英文学に取り組みたいと思っています。また海外留学も希望していますので、英語の能力をさらに向上させたいです。その他、哲学など、自分の興味あるものをじっくりと勉強したいです。
- ある程度自由に選択・行動できる環境で、自分のるべき事を考え、決定する力を養いたい。
- 快適な学習環境と、充実した授業内容を期待しています。京都大学では、授業によって得られる知識を深く身に付けていきたいと思っています。また、大学でしか経験できないような取り組みにも、自主的に参加していきたいです。
- 自分の興味のもてる分野を積極的に勉強する。多くの人と関わり合いを持って人間的に成長する。
- 高校生の時のような受身の姿勢を捨てて、自らで考え、自らの将来を切り開いていく力をつけたい。また、様々な価値観を持った人が集まる中で、自分なりの意見を持ち、それを諒せず主張していける人間になりたい。文学部では、教養を高め、重要な史料に恵まれた京都の地を活用し、日本の近代史について深く学んでいきたい。
- 真面目に勉強に取り組みたいと思っています。高校までと違い、自分が学びたいことを専門的にできるので、楽しみに思っています。
- 教養を身につけたいので、文学部だから文系科目のみ勉強するということはせず、興味・関心を広くもって学びたい。
- 自由な学風の中で、範囲にとらわれず様々な学問を学び、自分が興味を持てる分野を探したいと思っています。
- 大学では英文学や心理学を勉強したいと思っていたので、それらの勉強に力を入れると共に、サークルなどにも参加し、その活動を通して人間的にもより成長したいと思う。
- 全学共通科目で自分が興味を持った科目をとりながら、自分が何に興味があるのか見つけ、それを追究していきたい。
- 東洋における国際関係及びその歴史についての幅広い知識の修得、提供。特にそれぞれの文化の歴史観の相違。そしてそれがもたらす現代社会への影響。
- 京都の土地柄に憧れきました。歴史ある寺社仏閣、その中にあるこれもまた長い歴史を持つ京都大学。恵まれた環境の中で、蔵書等を通じた国語の研究・国文学との密な関わりを持ちたいと思います。さらに趣味の幅も広げて大学生活を得るものも多い充実したものにしたい。
- 大学の所蔵する豊富な資料や歴史的建造物に囲まれた周囲の環境を利用し、自分の興味に関してできるだけ多くの知識を得たい。
- 色々な類の本を読み、講義を聴いて自分が進む道を決めたり、自分の教養を高めたい。自分は映像に興味があるので、京大で高めた教養や自分の信念などを映画化したい。
- 実際の生活や就職とは直接関係なく、学問、教養として純粋に楽しいこと。

- 自分がどんなことに興味を持ち、自分にはどんなことが向いているか、また将来の進路やこれから生き方にについて、模索したい。興味のある分野についてはとことん究めたいし、これまで興味のなかった分野についても関心を持ちたい。語学（英・仏）が使いこなせるようになりたい。
- ・人間関係の幅を広げる　　・様々な学問領域に触れてみる　　・自分なりの価値観・世界観を持つ
- 自分の学びたいことが存分に学べる環境　　自主性を養える環境　　文化と社会との関わりについて学びたい。特に現代アート
- 心理学を学びたくて、この京都大学を選びました。人間の心というものをしっかりと見極め、人間関係の形成や様々な物事に対する反応など、人間という存在を研究したいと思います。
- ・質の高い教育を通じて豊かな教養をつけたいと思います。  
・国際社会でも通用する英語力を付けられるよう努力していきたいと思います。
- 整った環境の中で豊富な知識を身につけ、また教養を身に付けたい。興味ある分野を深く学びたい。
- 強い精神力と高い教養を身につけたい。そのため、部活と勉強の両立を目指したい。また、いろいろな分野の勉強をしたい。
- 自分が将来なりたい職業に対して、自分の可能性をさぐりたいです。また、自分の興味のある学問分野（心理学）の知識、又は一般教養を身につけたいと思います。
- 自由な研究のできる環境や自分を学問的に成長させてくれるような場を求め、専門分野において独自の研究に取り組みたい。
- 言語や歴史を中心として幅広い教養を身につけたい。
- 多様な授業、教育、経験を求め、それを通じて成長すること。
- 自分の人格の形成や思考の基盤となる幅広い教養を身につけること。
- 密度の濃い学習で自己の資質を高めたい。特に生命倫理と心理学に興味がある。
- 自らの興味をもつたことにどんどん取り組んでいきたい。
- 様々な人との交流を通じて視野を深め、豊かな人間性をつかみたい。
- 自分のものの見方や考え方を養いたい。
- これから社会へ出て行く上で的一般的な教養、より高い知識、見識を身につけ、その上で、専門的な知識を学び、応用し考えてゆく力を磨いていきたいと思う。
- 古代史の研究に進み、最終的には学芸員の資格を取りたいと思っています。
- ・学問的知識や見聞を広めて、自分を中心とした世界観を新たなものとする。  
・友人とのコミュニケーションを通じて、様々な分野の知識を身につけて、物事を多角的に考えられるようになります。
- 高校ではできなかった勉強をしたい。特に高校で興味を持った分野（日本史）についてくわしく学びたい。
- 自分がやりたいことを見つけたい。
- 種々の知識を持つ人たちとの交流を通じて自身の識見を広め、広角的な視野を得つつ、自己を陶冶することを第一の目標としています。
- 色々なことに挑戦する機会を得て、創作活動に生かせる経験を多くしたい。
- 文系の枠にとらわれず、幅広い知識を身につけ、将来に役立てるよう有意義に過ごしたい。
- 私は仙台という遠くの地から京都にやってきました。これまで生活する上で両親等の助けを大いに得ていましたが、これからはそうもいきません。そこで、まずは一人の人間として自立すること。これを目標にしたいです。学問的な部分に関して、私は文学部だというのに、読書量があまり多いとはいえません。だから、まずは本を、特に西洋の古典を重点的に読んでいくつもりです。専攻については、一通り授業を受けたり本を読んだりした後に決めたいと思います。
- 様々な講義を受け、様々な人と関わり、たくさんのことを見聞きたい。自分が何に興味があるかを見極めたい。
- 自分のやりたい事を見つけ、それにうちこみたい。
- 京都大学の学生にとどまらず、様々な人と対話。
- 自分の求める学問を、自分が満足するまで追究したい。心理学を学び、人間の感情の働きの仕組み、何が感情を生み出し、それがどういう行動につながっていくか、ということを科学的に解明したい。
- ・古今東西の文献を読んで教養を身につけたい。　　・日本を代表する教授たちの講義を聞き、優れた知見を得たい。　　・現代・現代社会とはどういうものであるかを考察したい。

- 研究職に進みたいので、ちゃんとした施設や資料（研究環境）を求めています。自分が本当に興味をもてる分野に取り組みたいです。
- 豊富な蔵書があるので、たくさん本を読んでみたいと思います。中央アジア～モンゴル地域の文字を読めるようになってみたいと思います。
- 1年目は自分の学びたいことをしっかりと見つけたいです。また、バイトやサークルなどいろいろな経験をつんで自立した人になりたいと思っています。
- 以前から言語に興味を持っています。日本語のもつひびきの美しさや、表現の豊かさに気付く時、言語のもつ力の大きさを感じます。京都大学文学部の図書館の豊富な資料を生かして、言語への関心をよりいっそう深め、日本語の美しさを人に伝えられるような人間になりたいと思っています。また、日本だけでなく、欧米や中国などの文学に触れてみたいと思っています。
- 興味のある学問を、自由に勉強したい。また、強い自律性を持ちたい。
- 教養を求めます。教養のある自立した人間を求める。国際問題に興味があるので、それらに関する学問や研究に取り組みたいです。
- 将来進む方向をまだ決めていないので、文学部で1回生のうちに様々な分野の学問にふれて、広い視野を身につけたい。
- 昔から歴史が好きなので、その歴史を学問として深く学んでみたい。また、多くの教養を身に付けたい。
- 哲学系の学間に興味があります。最終的には倫理学を学び、自分なりの倫理学をうちたてる基礎を、学生のうちに固めておきたいと考えます。
- 就職に必要な分野の講義だけでなく、自分が興味を持っている分野の講義を自由に選択できる柔軟性を求める。具体的に取り組みたいことはまだ決まっていないのですが、ひとまずいろいろなことに手を広げたうえで自分なりの判断を下してから取り組んでいきたいです。
- 英語に加えて、フランス語（できればドイツ語も）の習得をしたい。フランスの哲学に興味があるので（ベルクソン・フーコーなど）それを中心に研究して、現代についての考察を深めたいと思っている。ただ、あくまで実社会への貢献ができるものを目指す。教育にも非常に興味がある。
- 大学には世の中の出来事とか、生活一般的のできごとか、趣味とかについて、私が今までにふれたことがない考えをもっている人がいると思います。私は、授業・サークル・友人関係をとおして、様々な考えにふれて、それから、その考えを自分なりに消化していくたいと考えています。大学には、すばらしい教授の方がおられると思うので、その先生方の考えも理解できるようになります。また、私は国際的な難民問題に关心があります。とくに、高校で学んだ20世紀冷戦以後の民族問題に興味を持ちました。そこで、大学では、外国语に力を入れることと、社会・政治の勉強がしたいです。他の面では、自分の趣味である音楽にとりくみ、人間関係を広げたり、毎日目標のある生活をしようと思います。
- 高校での勉強はそのほとんどが最終的な目標として大学受験を意識したものだった。自分が本当にやりたい分野の勉強が全くできなかつたとは思わないが、やはり強制的にやらされているという感触を抱いていた。むしろクラブでやっていた書道部の活動のほうが「本当に学びたいこと」に近かったのかもしれない。大学では、そのような自由に勉強できる、そして必要なときには教室から出てフィールドワークによって学べるという環境を期待している。
- 思想・哲学分野の専門的研究　　学生同士の日常的な議論
- とにかく自分を高めたい。成長したい。
- 語り尽くせず。
- 国文学について研究したい（特に平安・奈良）色々な事を学び、考えている人々と触れ合いたい。
- 面白いこと、やりたいことをやる。
- 音楽系のサークル活動と東洋史研究
- 視野を広げたい　　古典を学びたい

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思しますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 興味のある芸術系の他にも、様々な分野から知識を得たい。
- 将来博物館で仕事をしたいので、それに必要な科目を中心にして学びたいです。
- 人間に深く関わる教養教育を学びたい。
- 自分の専攻とは関係なくとも、自分の興味・関心に合わせて、幅広く履修したいと思いました。
- 興味があることを学びたい。
- 世界史関連について。
- 哲学、日本史
- 行動科学系科目（社会学、心理学を主に）その他様々な分野の学問に通じる教養や思考を学びたい。
- 自分の総合的な力を伸ばせるようなものを色々と学びたいと思います。
- 世界中や色んな時代の人々の生活について知りたい。教職をとるための講義が学びたい。知らない世界の面白いことが知りたい。言語、文化について知りたい。
- 日本史学あるいは国語学国文学
- ただ役立つことを考えるだけでなく深い人間になれるようなこと。
- 哲学や量子力学など、普段学ばないような科目。
- 自分の専門としたいことについてのみに限らず、多岐にわたる分野に対応できる基礎知識。
- 自分の興味のあるものを学びたいと思います。
- 1とほぼ同じですが、たのしく勉強したいなと思いました。
- 自分の興味・関心の惹かれる科目にとらわれず学びたいと思います。
- 今まで専門をこのへん（史学、言語学、宗教）に絞っていたので、A群とC群だけあれば十分だと思っていたが、B群とかの中からも興味を見出していきたいと思った。
- 歴史・文明系
- 自分のやりたい事がはっきりしているので、それに従いながら、視野が狭くならないように気を付けて選びたいと思う。
- 少しでも興味をひかれた科目は、全て内容を確認してできるだけ楽しい時間にできるような選び方をしていきたい。
- 哲学思想、特に宗教学
- 言学や文化などを学び、国際的な視野を広げたいです。
- 外国語の習得、人間科学系
- 自分の興味がわいた科目は、文・理系の枠にこだわらず、受講を考えようと思います。
- 一個人として社会にでても恥ずかしくないように、身につけておくべきこと。
- 専修決定の参考になるように多様な科目を学ぶ。また、理系科目も多めに。
- 専門科目では学べない、社会で生きていくうえで必要な常識を学びたい。
- 専門科目で選べないものなどを幅広く学びたい。
- 単に文系の専門のことだけでなく、理系の科目も積極的に学びたい。
- 自らの興味に偏ることなく、多角的な見方を身につけられるようにバランスのとれた科目を選びたい。
- 語学
- まだどの授業に興味が持てるのか自分でも分からぬが、単位の取りやすさなどを基準にせず、自分の興味・関心を基準に選択していきたい。
- 国際社会に通じるような言語とその文化を習得したいです。
- 専門では学べないこと。
- 特に人文系の幅広い知識を得、思考力を身に付けたいと思う。
- 語学を専攻しようと思っているのですが、語学に直接関係のない分野も広く学びたいと思います。特に経済や法については、最低限の教養は身につけたいと思います。
- 特になし。
- 将来どんなことを学ぶことになっても役立つように、幅広く様々なことを学びたいと思います。
- 語学に関する知識を深めたい。

- 人文系科目を中心に幅広く学びたい。
- 心理学、情報学。
- 行動科学系、歴史・文明系
- まだ、集中的にならいたいと思う分野を見つけていないので、興味のあるものができるだけ学びたいと思う。
- 受験時に学習しなかった科目や、語学に力を入れたい。
- 理系の科目も学んでみたいと思う。今まで興味のなかった分野のものも幅広く履修したい。
- 現代社会で生じている様々な問題についての知識を深めたい。世界にも目を向けて広い視野が持てるようになりたい。
- 幅広い分野を学びたい。
- 社会をいろいろな角度から眺められるような広い識見をもちたい。
- 外国語（中国語、フランス語）、古典講読、哲学基礎論、日本史基礎論など。
- 興味のある分野をメインとし、その他一般教養を学んでいきたい。
- 専門外の経済学、法学、また理系科目にもつながることを学びたい。
- ・中東・アジアの現代思想・現代史を特にくわしく学びたい。  
・音楽と他分野のかかわり合いなどについての教育を受けたい。（・・・と思ったが、ほとんど見つからなかつた。）
- バラエティに富んだ京都大学でしか学べないことを学びたい。
- 文学部と法学部とで受験のときずっと迷っていたので、芸術・言語文化系と社会科学系の科目を学んでみたいと思った。
- 世界のいろんな国の文化を学び、今まで自分が学んだことのないような分野にもチャレンジしたい。
- 自分で選択するのは、責任もあって不安な面もあるけれど、自分にとって喜びになるよう取り組んでいきたいです。
- かなり深い礼儀作法（実用としても、どういう意味を持つのかを知るため）
- 文系だが、自然科学系の授業も多くとろうと思う。
- 幅広い分野で様々なことを学びたい。文学を専攻しようと考えているが、文学以外の知識もあった方が役立つと思うので、どの分野も真剣に学習したい。
- 文系科目に関わらず多様な分野に関して学んでみたい。特に人間の心に関するものがあれば学んでみたい。
- 語学などに加えて自然科学系の授業もバランスよく勉強していきたいと思います。
- 専修の希望はだいたい社会学に決定しているので、社会学の基礎を学びたい。しかし、多様なことが学べる機会なので、他にも興味がある芸術、文学、哲学も選択して学びたい。また、高校時代はあまり力を入れて来なかった理系の科目も学び、教養を深めたいと思う。
- 自分の関心が向かうところがはつきりしないので、これから資料を読んで、探していくこうと思います。
- 専門科目での発展した学習の基礎となるものなど。
- 自分の思索を深められる様な内容。
- 伝統的な自由さを十分に生かしてやりたいことをやる。
- 多様な世界観
- 歴史中心、ただ、自然学科の中でも興味のあるものを選んで、バランスよく学びたいです。
- 幅広いことを学びたいです。
- さまざまな領域のこと。
- 自分の興味が引かれたこと。文系、理系科目を問わずに幅広く学びたい。
- ジャンルにこだわらず、広く学ぼうと思う。
- いろんなこと
- 哲学・思想の専門的な学習をするための下地となる知識・考え方。
- 日本史、東洋史などの興味ある分野を中心に、宗教や哲学、社会学系の科目を履修していきたいと思います。
- 専修にとらわれず幅広い学習をして見識を広げたい。
- 哲学や歴史などの人文科学の根底となる学問をまず固めたいと思う。個人的には中国史（古代）に興味があるので、中国史は多く学びたい。
- 歴史関係
- 社会で必要とされる見識。物事について深く考察する力。

- 自分の将来勉強しようと考えている科目に関連するものを中心に、様々なことに興味を持って積極的に学んでいきたい。
- 幅広い文理を問わずどのようなことでも。
- 自分の知識や考えを深めるために多くのことを学びたいと思います。特に日本文化や言語が好きなので、より深く学びたいです。それ以外にも自分の世界を拡げるのに役立つものをやりたいと思っています。
- 高等学校では興味がもてなかつた分野でも、京都大学の多様な科目の中には、自分が興味をもてるものもあると思うので、挑戦してみたいと思った。また、国際交流関係のプログラムにも参加してみたい。
- 「1」に書いたもの（仁義ある生き方。）を体得する為の知。
- 外国語を学ぶにあたり、その国の歴史や風俗など。そして、日本人として必要な日本史や日本の古典。さらにその前提となる中国語の古典。
- 高校生とか受験生のときは歴史を学びたいと思っていたが、受験本番前後から「それでいいのかなあ」と疑問を持つようになった。教養科目では「将来に直結する」かどうかと同じくらい、というか、むしろそれより「自分がやりたいかどうか」を重視して自分の糧となるようなことを学びたい。
- 豊かな人間性を身につけられること。多数の人間によって構成される社会において、どのように生きれば個々が最大限によりよく生きることができるかということを追求できるようなことを学びたいと思う。
- 専修予定の史学系を中心に、あらゆる分野に興味を広げたい。
- 自分が勉強したいと思っている分野以外の分野も学んで教養の幅を広げたいと思っています。
- 幅広い分野に興味を持ち、多くのことを学びたいと思います。数学とともにいいかも知れない。
- 歴史・文明系の科目を履修したい。
- 偏りのない、幅広い教養を身につけたいです。
- 興味のある人文系科目は、西洋・東洋にこだわらず幅広く選択したい。B群では、出来るだけ自分の興味に近い科目を選べるように、じっくりと考えてみたい。
- 興味のあることや将来の専門に直接つながりそうなこと以外にも、今まで興味のなかったことも幅広くとて、たくさんの知識を身につけたいです。
- 自然科学系科目についても、重視してやっていこうと思います。
- 多様な言語学　心理学
- 文系向きの数学、古典など。
- 自分の興味優先。
- 興味のあることを学びたいと思います。
- 言語学など。法学系も少し学びたい。
- 哲学思想や歴史を学び、社会を深い観点から考察できるようになりたいです。
- 学部の枠にとらわれない科目。
- 日本や中国の古代史。心理学。
- 数学、哲学、言語学、心理学など。
- 歴史と現代への影響。
- 自分の興味・関心のある分野について、さらに知識を深め、また少人数のものにも積極的に参加して自分の視野を広げたいと思う。
- 日本史。以前から興味を持っていたため。
- 自分の興味ある分野。歴史や文化、言語など自国や他国の理解に役立ち、時事問題につながるようなことも学びたい。
- 自分が最も興味を持つ、日本の古典の中国とのかかわりと、欧米の思想がどうやって確立し、どのようなものとして広まっているのかへの理解に努めたい。
- 理系科目をさけず、どんな方面にも教養を持てるようにしたい。
- 私はこれをするのだ、という固定観念にしばられることなく、柔軟に考えて、さまざまなことを学んでいきたいと思います。
- まずは、おもしろそうだと感じたものについて詳しく広く学びたいと思います。自分が今考えている分野以外にもふれ、教養を身につけたいです。
- 文系・理系を問わず、できるだけ多くの分野を学びたい。
- 古典国文学や民俗学、神話、宗教、宇宙科学、東洋医学など。
- 哲学や思想など。

- 以前より興味を持っている芸術方面を中心に学びたいです。
- 取れるだけ取ってしまおうと思っていましたが、もう少し深く考えようと思い直しました、1で書いたように、幅広く学びたいことにはかわりありません。
  - ・史学や人間の精神に関する学びたいと思う。
- 文系科目だけでなく、興味のある理系科目も受講してみたい。広い分野について学びたい。
- 理系科目 知識の幅を広げる。
- 幅広い知識や教養を学び、身につけたい。
- 地球環境や文化など。
- 自分の興味・関心に沿った歴史・文学系の科目
- 哲学を学び、忍耐強く考える力をつけ、深い洞察力を身につけたい。
- 語学や言語・認知科学系の入門科目。B群では生物学など。
- ドイツ系哲学およびコンピュータ、情報処理関連、イタリアの美術等々
- 哲学、言語学、心理学etc…おもしろいと思えること。
- まだ自分の興味が定まっていないので、幅広く受けて、自分の興味もしぼっていきたい。
- 心理学・社会学
- 言語・社会心理
- 1つの分野にこだわらずに、多くの分野の授業も受けてみたい。
- 将来の益・不益にとらわれずに、多様な選択肢を生かして自分の知識を深めたい。
- 自分の興味のあるものの他にも、幅広い分野を学んでいきたい。
- 歴史を構成してきた様々な分野に関する科目について経済や思想を中心に、基礎的な教養を身につけたいと思います。
- 学部内では扱われない理系科目。 高校までの“勉強”にはなかった、知的好奇心を満たせるような科目  
芸術系科目
- 自分が興味を持っている科目を中心に幅広く知識・教養を身につけたいと思う。特に歴史学・語学を中心に学びたいと思う。
- 分野が片寄らないように、幅広く学びたい。
- A群の哲学系や歴史系を多く、深く学びたい。ガイダンスで仰っていたように、自分の興味に従って、よく考えて選ぼうと思う。とても楽しみ。
- 自分の学びたいことをしぼってしまうのではなく、すこしでも興味のあることを積極的に吸収していきたいと思いました。
- 文化系をぜひ学びたい。
- 自分の学術的関心を幅広い分野に向け、自己の内面を充実させることができるようなことを積極的に学びたい。
- 本学での全学共通教育を利用し、幅広い分野の知識を身につけ、専門分野に取り入れていくことを学ぶとともに、適切な判断力を身につけ、社会を生きていく術を学んでいきたい。
- 今まで関心を向けていなかったものに対しても広く目を向け、自分の可能性を広げたい。
- 地学、歴史
- 思想・言語・文化・脳科学など
- 哲学・西洋史
- 文理を問わず、自分の興味があることを幅広く学びたい。
- 自分の知的好奇心を満たすことができるような内容、または長い目で見て将来的に、役立てができるような内容を学びたいと思っています。
- 興味が持てるよういろいろなこと。
- 自分が苦手な科目は避けてしまいがちですが、苦手な理系科目も進んで取るようにし、教養の幅を広めようと思います。
- 専門的なことを学ぶのが特に楽しみでしたが、ガイダンスを受けて全学共通科目も楽しみになりました。幅広い分野を学べるようなので、自分の興味のあることを学んで教養を深めたいです。
- できるだけ将来に役立つことを学びたい。
- 現代社会の在り方に関わる科目。

- 専門にしたい勉強以外にも、様々な分野の勉強を幅広く学びたいと思う。
- 語学を中心に学んでいきたい。
- 率直に興味を抱いたものであれば、自分の学習テーマに関わらないものであっても学びたいと思う。
- 文理に関わらず、コマ数には気をつけながら学びたい。文系についてはよりつづめた内容のものを、ポケットゼミも考え方つとりたい。理系については物理学を中心に学びたい。
- 今現在興味を持っている分野に加えて、理系科目も幅広く学び、知識の幅を広げたい。
- できるだけ哲学などの根源的なことを学びたい。科学における真理とかにすごく興味がある。
- 基本的には上記と同じで楽しさが目的。あるいはそこにつながるものも。
- 自分が学びたいと思っていた分野に限らず、広範囲にわたる分野の勉強をしたい。
- 歴史、思想などを深く学びたい。
- これまで学ぶ機会の少なかった物理学等を学びたいと思いました。
- 日本史が好きなので、歴史はもちろん、政治や思想も学びたいです。また、文系科目に限らず、理系科目でも興味のあるものは学んでいきたいです。特定の科目に限られることなく、様々な事に興味をもって学んでいきたいと思います。
- 自分の知的好奇心をかきたててくれる科目を学び、将来に役立てたいと思います。
- 自分が専門科目として学びたい歴史系統の科目以外にも自然科学系統なども学んでみたいと思う。また、スポーツも積極的にやっていきたい。
- 外国の文化・言語を学びたい。
- 今までほんの少しでも興味をもったこと（芸術、文学等）を幅広く学びたいと思いました。
- 他の大学より開講される科目が多いので文系という枠にとらわれず、また文系科目を学ぶ上で助けになるよう理系科目も積極的に学んでいきたいと思った。
- 分野にとらわれず幅広い内容を学びたい。
- 具体的なイメージが湧いてきたので、自分の興味があるものをきちんと選んで学びたいと思う。
- 自分の人格の形成や思考の基盤となる幅広い教養を身につけること。
- 幅広く様々な科目を学びたいです。
- 今はまだ特にありません。
- 様々な授業を受けて専門科目にかたよらない知識を得たい。
- 今まで自分にとって関わりのなかった内容を含めて幅広く学びたい。
- せっかくの機会なので、自分の専門に直接関わらないような科目でも、興味や関心のもてるなどを幅広く学びたいと思う。
- 一番関心のある歴史関係だけでなく、理系科目なども学んでいきたいです。ポケット・ゼミなどもエントリーしてみようと思います。
- 歴史文化系の教科を学びたい。
- 西洋と日本のことについて。また美術のことについて学びたい。
- 哲学や歴史学を学びたい。
- 中国古代に関する講座
- 文理にあまりとらわれず、自分の興味が持てること。
- 歴史系を中心としてA群からたくさんの講座を学び、B群の科目もかんぱりたい。
- 三回生になれば専攻のほうで時間がいっぱいになると思うので、一・二回生のうちには理系の科目も積極的に取りたいなと考えています。
- 社会科学、行動科学系
- 哲学、宗教、地域文化。生物、宇宙物理。
- 自分の所属する学部では学べないような内容。
- 自分が主に興味を持っている科目だけでなく、語学や歴史学など幅広く学習していきたい。
- 可能な限り文系向けのB群科目をとって、文系理系の枠に制限されない幅広い知識を身につけたい。
- 英語はもちろんのこと、選択した語学を学びたいです。
- 数学や生物が好きだったので、文学部ですが履修してみたいと思います。社会系内容の授業もやりたいですが、それに偏りすぎない内容にしたいです。
- 様々な分野の知識を得て、専門外のことにも対応できる思考力を身につけたいと思います。

- 上で述べたように、言語について深く学びたい。以前から言語に興味を持っています。日本語のもつひびきの美しさや、表現の豊かさに気付く時、言語のもつ力の大きさを感じます。京都大学文学部の図書館の豊富な資料を生かして、言語への関心をよりいっそう深め、日本語の美しさを人に伝えられるような人間になりたいと思っています。また、日本だけでなく、欧米や中国などの文学に触れてみたいと思っています。
- 主に、外国の歴史・文化を学びたい。
- 「判断力」をつけるために、歴史に関する学びたい。
- 今まで自分が触れる機会の少なかった分野を多く学んでみたい。
- 哲学を中心に、経済、法、精神医学など
- 社会学や心理学です。人間とそれをとりまく社会に関心を持っているからです。
- 歴史や文化など、人間の営みに関するあらゆることは、全て連関があると思っているので、幅広く様々な分野の科目を、興味に応じて取りたいと思う。
- A群に興味をもった。文学部なので芸術系の科目（EX）もとってみたい。
- 日本の考古学を学んでいきたいと思っている。古いものに興味があるので。
- 一般教養として幅広い学問分野を学ぶべきだとは思われますが、やはり3・4回生で取り組む専門的な学問に準ずる内容のものに集中させたいと思います。
- 高校時代無視してきた理系科目。
- 興味のある分野で考えている進路とあまり関係のない授業。
- 国文学に関係する科目もだが、言語や心理についての科目、又文学とは直接関係なくとも高校時代にあまりやらなかった哲学や物理についても学びたいと思う。
- 方法
- 自分の興味のあること。歴史と文学部の専門とは関係のない科目。
- 1で答えたこと（視野を広げたい、古典を学びたい）に加え、社会にててから役立つこと。

### (3) 教育学部 (アンケート提出率 93.4%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 勉強、その他部活動等、様々なことを体験したい。
- 今まで受けてきた教育というものを幅広く学びたい。その中で興味のあるものを見つけたい。心理学について学び、生かしたい。また日本史に関心があるので、学んでいきたい。
- できる限り多くのことを学びつつも教育学を一番に学びたい。具体的には教育とはという根幹から現代社会の中でどうあるべきかという末端まで学びたい。
- 多くの人と交流し、多くの価値観を知ること。教育と社会の関係について積極的に学ぶこと。
- 文系理系の枠にとらわれない科目選びをし、幅広い教養を身につけ、将来的には心理学を専攻して、それを生かした職に就きたい。
- 自律した学生生活を送りたい。文・理に拘らず様々な教養を身につけると同時に、サークル等の活動にも積極的に取り組んで、とにかく楽しみたい。
- 教育に限らず様々な学間に目を向け、教養ある人物になり、その上で教育学を学んでいきたい。また大学で学んだことをどのように活かしていくかを考えたい。
- 心理や教育学などを学び、これから未来に役立てたい。
- 広い教養を身につけ、専門的な分野も深く学びたい。
- 幅広い見識を身につけ、視野の広い考えをもてるようになりたい。
- 國際交流に積極的に取り組みたい。自分で選択できる幅広い自由学習を求める。
- 自由な校風のもと、幅広い分野の学問を学び、教養のある自立的な人間になれるように努力したいと思います。
- よりよい世界を目指すために、広い視野を持って世界を見る力をつけ、教育について学び、考えを深めたい。
- 教育学について深く学びたいです。また、様々なことを学び、自分の教養を広げたいと思っています。
- 世界に挑戦する基礎力。既成概念に疑問を投げかける発想力。
- 高校までで得られなかつた知識を可能な限り得たい。多くの友人を得たい。
- 自分が将来進むことになる専門分野において、とことん研究したい。
- 総合大学である特徴を生かして、幅広い分野の学問を学び、多角的な視野を養った上で、現在・未来の教育の諸問題を学びたい。
- 専門科目のみならず、全学共通科目についても自分の興味に応じてしっかりと取り組みたいと思います。
- 自分を刺激してくれる知性のようなものを求めます。多面的に勉強し、研究のテーマを探していきたい。
- 京都大学でしか得られないような独特な考え方。深くつきつめた授業。大学では心理学をより細かく学びたい。
- 教育学に興味があるので、それについて深く学び、将来に活かせるようにしたい。
- 大学での授業や友との会話などから人生観などを見出したい。
- 学業を中心にバイトなどを通して様々な人と知り合いたい。
- あまり考えたこともないですが、強いて言うなら豊富な人間関係を築き、人脈を広げたいです。
- 受験勉強でできなかつた事や、色々新しいことに取り組みたい。
- 真面目に学問に打ち込むとともに、人とのつながりを深め、交友関係を広げたい。
- 教育の歴史を学び、現代の教育との共通点・相違点を見つけて教育を良くするためにどうすればよいか考えたい。
- 高校までは学べなかつた分野、また学んでいてもさらにそれを深く掘り下げるなどのを多く習得していく。また、専門科目以外にも語学などを力を入れて学びたい。
- 自分の興味のあることをとことん勉強したい。
- 京都大学のバラエティにとんだ授業に先入観を持たずに参加して、学んで自分が将来「本当にやりたいこと」を見つけたいです。そして自分のやりたいことが見つかったら、思う存分その学習に取り組みたいです。
- 将来の就職や進路などに関するこの知識を学び、自分が興味をもってうちこめるものを探したいと思っています。また交友関係も広げたいと思っています。
- 幅広い知識を身につけていきたい。語学を頑張りたい。何事にも積極的に取り組んでいきたい。

- たくさんの友人と濃い関係を築きたい。部活やサークルに参加してがんばりたい。幅広い分野について学び、世界的な視点をもちたい。様々な本を読みたい。宗教と地理との関係について研究したい。英語の能力を高めたい。
- 自由を求め、いっぱい勉強したい。
- 将来について考えると、迷い悩めるだけの選択肢を肌で感じとれる環境があればいいと思い、また今まで先延ばしにしてきたことにじっくりと向き合いたい。
- 専門知識だけでなく、多岐にわたる教養を身につける。
- 私が京都大学を志望したのは、心理学を学ぶため。ある精神科の先生に「心理学をやるならば京都大学がいい」と紹介されたので、教育学部に入学しました。私は精神科の患者であった経験があるので、心理学の道に進めば、それを活かせるのではないかと思っています。
- 求めているもの…楽しい大学生活・社会に出ていくために必要な力。  
取り組みたいこと…色々なことを学び、知識を増やす。
- 國際関係論の学習。
- 様々な教養科目や専門科目が存在するので、その中から自分の興味のあるものや将来の自分の目指す職業としてつながっていくような科目を見つけ、それらに積極的に取り組んでいきたいと思う。  
また京都大学に全国から集まった様々なタイプの学生や教員とクラブ、サークル、授業の中で接していくことで、社会や勉強に対して広い視野を持つことができるようになりたいと思う。
- 語学の習得 クラブ活動
- ・枠にとらわれない視点で様々な学問にふれ、自分の学びたい専門の学問に関連させて教養を深めたい。  
求めるもの ・自分の意見や考えを語り合い、考える場の提供。
- ・興味あることを中心に幅広い教養をつけたい。 ・交友関係を広げたい。
- 判断力を養いたい。様々なことを学んで教養を身につけたい。
- 臨床心理。認知心理の学習。 友好関係を広げる。 素晴らしい教授陣のお話を聞きたい。
- 教育心理学という学問を通して、人間の心について、また、教育のあり方について学び、将来は、日本の教育のあり方を見つめ、何らかの形で子供達に貢献していければと思います。  
また、大学では、高校生活では経験できなかった様々な新しいことに取り組み、教養を養い、広い視野で物事を見られるよう、一まわりも二まわりも成長したいと思っています。
- 国際人として通用する技術が身につく授業（プレゼンテーション能力や情報処理能力など）
- これまで受験勉強の中では学ぶ機会の少なかった様々な方向の学問を学び、人間的な成長をはかりたい。
- 様々な人と出会い、見識を広めると共に理解力を備え、寛容な精神を身につけたいと思います。
- 未知の学間に数多く取り組み、視野を広げるとともに、自分自身で考え、行動し、責任のある生活をおくりたい。
- 自分がより深く人生を生きれるような知識を身につけたいと思います。
- 教養を深める指導を求めます。精神的に強くなるようなことに取り組みたいです。心理学系の学間に取り組みたいです。
- 主体性を持って、自分の人間性を高められる色々なことに取り組みたい。
- 自分はどんな存在なのか、何ができるのか探し求めていきたい。やりたいことも変わるかもしれないけれど、自分が納得行くまで学問を深めたい。そして、本当に分かり合える友達や教授をもち、たくさんの刺激をもらい、一緒に学生生活を乗り切っていきたい。  
とにかく大学生活では、部活・勉強を通して出会う人々と力を合わせて成長していきたい。
- 自分の興味の持てる分野を探し、それについて勉強したい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- ある分野にこだわらず広く学びたい。
- 心理や日本史、また哲学について学びたい。
- 言語を学び異国の人との交流をして、実際に異文化を学びたい。

- まだ漠然としていて、自分でもよく分からぬのですが、自分に合い、自分が興味を持てることを学びたいです。
- 自分の専攻する分野に関連した科目のほか、数学や歴史など自分が興味のある科目を積極的に学びたい。
- 文・理問わず幅広い分野を学びたい。
- 幅広い知識を得るため、分野を限らず多様なことに目を向けて。歴史・社会学・自然科学系に特に興味がある。
- 京都大学に来たからこそ学べる事を学び、人として成長する為の様々なこと。
- 自分が興味をもったものについては、できるだけ広く学んでいきたい。
- 哲学関係、また心理学系。
- 社会に対する、自分中心のではなく、客観的な視野。
- 歴史や生物学、思想を中心に文系・理系の枠を超えて様々なことを学びたいと考えています。
- 自分がおもしろいと思うことだけを学びたいと思う。
- 自分の興味を伸ばし、知見を広げていきたい。あまり教育にこだわらずに、広い分野を学びたい。現代社会の抱える問題等の他、哲学や自然科学もやって、自分を磨きたい。
- 私は文系で受験しましたが、理系の科目もできれば学びたいと思いました。何がしたいかはまだ自分ではつきりとはわかりませんが、興味のあることについて広く学びたいです。
- 自分がおもしろいと思うもの全て。
- 専攻したい心理学を中心にしては思うが、法・経といった他分野の学習もしてみたい。自然科学系（B群）にも興味があるのでできる限り受講したい。
- 自分の興味のある科目を選択したい。
- 思想、歴史など自分の興味のある分野に加え、自分の興味ある分野からだけでは見えないことがら。
- 歴史や哲学など、大学だからこそ学べるような内容を学びたいと思います。
- 数学・物理学・論理学・哲学・英語・アラビア語などを学びたいと思う。
- 心理学をやりたいので、ドイツ語を主に学びたい。
- 高校までの文系・理系といった概念にとらわれずに哲学的・社会科学的なことを学びたい。
- せっかく色々な講義が用意されているので、人間や社会を中心に様々なことを学びたい。
- 今まで自分には無縁だと思っていたことも学んでいきたいです。
- 有名な先生の授業を受けたい。
- 京大にはたくさんの科目があることがわかりました。自分の興味のあるものを選択したいと思います。
- 今まで触れたことがなく、この時期を過ぎると触れる事はないと思われる内容について学びたい。また専門科目につながるような内容を学びたい。
- 将来自分の進路に役立つ、立たないに関係なく、興味をもった分野ができるだけたくさん学んでいきたいと思う。
- 自分が今興味あることでない科目や、役に立たないように思われる科目にも積極的に取り組み、幅広い知識を身につけたいです。
- 自分の興味のあるものの授業など慎重にとるものを選んで、文理まんべんなく勉強したいです。責任感や自律性を強くしていきたいです。
- 多くのことに興味をもって、知識を広げたい。理系科目にも関心をもって取り組みたい。
- 人文・社会系の科目だけでなく、自然科学系の科目も積極的に履修していきたいと思います。役に立つ学問だけでなく、教養としての学問もやっていきたいです。
- 生き方。
- 興味のあるもの、あるいは逆に全く興味のないものから、無造作に選んでみるのも面白そうだと思いました。
- 現代社会に対して、様々な視点を与えてくれるもの。
- 上記の通り、専門分野を中心に科目を取るつもりでした。基本的には、専門分野を取るつもりですが、その他は、関心があるものを分野に関係なく取ってみようと思います
- KU LINEP、国際交流科目のいずれかを受けてみたい。
- 国際関係論。
- 科目が多く、魅力的な科目もたくさんあるので、授業内容や教員に関する情報を入手し、吟味して決めたいと思う。
- 語学、様々な分野の学問

- 高校では学べなかつた、社会学や人間行動学など
- 興味あること（心理学など）を全般的に学びたい。
- 法学と心理学
- まんべんなく様々な分野の教養を取りたい。あとは心理学に関する講義を重点的に取りたい。あとポケゼミ。
- 自分が学びたい学問につながる教育学・心理学に関する科目をもとにして、興味の湧いた科目や、社会に出る際に教養をつけた人物となれるよう、歴史など幅広く学びたいと思う。
- 高校などの授業では取り扱われることの少なかつた、国旗、国家問題など、時事問題に興味を持つような授業。
- おろそかにしてきた、心理、美術等を学び、また、歴史的、地理的な知識を獲得し、趣味の味わいを深めたい。
- アジア史や現代の政治・哲学・倫理
- 興味ある分野を中心に、今まで学べなかつた深い内容まで意欲的に学べそうだと思った。選択の幅も広く、理想の学問ができると思う。
- 自分の興味がある分野だけでなく、少ししか興味が持てないと思っていた分野の科目も検討しようと思います。
- 自分が今まであまり興味を示さなかつたようなこと。自分に合っていると思うようなこと。
- 自分の興味のあること。  
学んでおけばこれから活かせること。
- 学部の枠を越えて、この先、学ぶことがないであろう政治・経済や、大学も力を入れているという外国語は特にがんばって勉強していきたい。あと、3回生以上で詳しく学ぶ予定の心理学の基礎は、1・2回生のうちにしっかり学んでおきたい。
- 自分の関心のある分野を選んで、幅広い教養を身につけたい。

#### (4) 法学部 (アンケート提出率 96.7%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 勉強して視野を広げたい。
- 専門分野と広範囲にわたる分野の両立
- 社会との接触機会を積極的に増やし社会性を身につけたい。
- 主体性を追求し、社会問題に取り組みたい。
- 「自由の学風」という校風の意図をはき違えることなく、幅広い教養・法律の知識を求め、かつサークル活動などを含めた充実した学生生活に取り組みたい。
- 法学の専門知識にとらわれず、分野を選ばない幅広い知識を得ていきたいと思います。
- 大学の授業では、本や参考文献等自分で勉強するだけでは得られない事を学びたい。
- 法曹になるのに必要な知識、心構えを学ぶ。
- 今後の人生で大きな意味を持つことになるような発見を求め、そのために色々新しいことに取り組みたい。
- 他人からおしつけられるのではなく、自分がやりたい事を探し、学ぶ。
- 教養を深め、社会に役立つ人間となるための準備としての学習をすすめたいとおもいます。
- 将来の夢に近付けるように、それに関連した教養や専門知識を身につけたいと思います。
- 社会に出てから役に立つような知識、教養を身につけたい。勉強を中心としてそれ以外のことにもとりくみたい。
- レベルの高い授業や内容の充実したゼミに参加したいと考えています。
- 自分と異なる価値観を持つ様々な人と交流を深めて、自分を高めたい。高校では学ぶことができなかつた専門的な学問にも積極的に取り組みたい。
- 様々な分野のことを広く学び、勉学だけでなくスポーツなどその他の事にも積極的に取り組みたいと思う。
- ・人間的な幅を広げること ・どの授業にも好奇心をもって取り組む
- 偏りのない教養を身につけ、何事に対しても冷静かつ客観的に対応できる能力を身につけたいと思います。
- 司法試験に合格する力を求め、企業経営や財産保護に関する法律の修得に取り組みたい。
- 国家公務員を目指しているので、その為に必要な教養を身につけたい。京都大といえば、あの人！と言われるように法律を極めたい。
- 法曹界に入るための知識や求められている力を養いたい。だから、法律関係の授業を多く取り組みたい。また、部もしくはサークルでのスポーツにも取り組みたい。
- 社会に出るため準備。
- 高等学校以上の広く深い教養を身につけ、今まで以上に多様な人々とのコミュニケーションに取り組む。
- ・法曹界に進む上での充実した教授による授業や同じ志を持った学部生との交流。・サークルや部活動を通じた交流や法曹界に進み、法律家となるための知識を中心とした“法律力”や弁論力や人柄や社会的なマナーを含めた総合的な能力の向上を目指すこと。
- 僕は将来、法曹の方面に進みたいと考えています。そのために、京都大学ではその夢が実現できるよう、司法試験、さらにその先を見据えた法律の勉強をしていきたいと考えています。また、政治、経済、国際関係、数学など様々なことも学んでいきたいです。その他にもサークルやゼミを通じて、一生つきあい支え合っていく様な友人を手に入れたいと思っています。
- 様々な考え方を持つ人々と出会い、視野を広げ、人間的に成長する。社会に貢献できるように法律の知識を身につけたい。
- 社会に出て大いに通用する法知識の涵養に努めたい。
- 自分が学びたいことを探したい。
- 自由な雰囲気の中で、自らの意思によって、学びたいことを自由に選択でき、それに必要な環境が与えられる事を望んでいる。将来、様々な分野の法律業務に関わることができるするために、理・文間わず様々な分野の学問に触れたい。
- 自由な校風の中で自らの理解・研究したいことを教授してくれることを希望する。特に、金融工学と商法を研究したい。

- これからの自分の指針を見つける。
- 法律のことだけでなく、広範囲の分野について知識を深めていきたいです。
- 法学を始め、語学など。専門に必要ないと思われることにも特に積極的になりたい。
- 大学でしかできないこと（サークル活動含め）をする。教養を身につける。将来につながる勉強をする。
- 文理に関係なく教養を高める。
- 自由に学べる校風の中で、国際的に通用するような専門知識を身につけたい。
- 多くの人出会い、自分を広げたい。
- 大きな人間になることを求め、様々なことに積極的に取り組みたい。
- 法律を中心に幅広い分野を学んで、積極的にクラブ活動などにも取り組みたい。
- 広い見識を求め、法律などの勉強に取り組みたい。
- 哲学に関する論文を1つまとめ、かつ著作権法に代わる、芸術等に関する新たな法律もしくは制度等の考案・促進に尽力できれば幸いです。
- 法学についてしっかりと学び、社会に出てから役立てるようにしたいです。学業以外の面においても多くのことを行なう経験し、成長できるといいです。
- 身近な問題を、法の知識を絡めて具体的・積極的に取り組むことができるよう勉強をしていきたい。
- 将来の職種として、法律関係のものを視野にいれているので、専門知識・技術の高度な学習に取り組み、同時に自分の適性を見極めたい。
- 京都大学という、自由で大きな大学の下で、数多くの自分とは視野の異なる、または考えもしなかった意見に触れ、見識を広げたい。また、勉強はもちろんあるが、高校時代には取り組めなかった課外活動にも積極的に参加していきたい。
- 法というものが歴史の中で人々にどのようなものとして受けとめられてきたのかを知りたいです。
- 自由を求め、様々なことに取り組みたいです。
- 将来につながる勉強のみでなく生き甲斐となるものを見つけたい。
- 質の高い講義と自由な学風の教育環境の下で、自らを総合的に磨くことのできる学問を求め、積極的に様々な分野の勉強や活動に取り組みたいです。
- 法律の専門知識や、それに加え教養を身につけたいと考えています。
- 国家公務員1種試験の取得。熱中できるものを見つける。
- 法律について学ぶ。ただの知識ではなく、これから生きていく上での知恵。
- 法律についての専門知識を得て、教養を深める。色々な分野に積極的に挑戦し、学問的にのみでなく精神的にも成長したい。
- 専門知識の習得と幅広い教養。
- 法学の学習を通して豊かな人間性を形成したいです。
- 自分を高めたい。幅広い分野の勉強をする。
- 私は自らを高め、社会の役に立つことができるような存在になるための教養を身につけたいと思っています。
- 交友関係を広げてたくさん友人を作りたい。法律の勉強に励むだけではなくて、他分野にも興味を持って自分の人間としての幅を広げたい。
- 友達をたくさん作って、勉強やサークルなど、自分が興味のあることにどんどん取り組みたいです。
- 法曹関係の職業に就くために必要な知識と教養を求め、それらを身につけられるような科目に取り組みたい。
- まず、学業を第1に、次にバイト、スポーツに励み、総合的に充実した生活を送り、抽象的ではあるが「本当に幸福な」大学生となり、価値ある未来に向けての布石を築き上げるようなことに取り組みたいです。
- 法律家になるために必要な知識を得て、法科大学院へ進むこと。サークルや部活を通じて友人関係を作ること。
- 専門分野だけではなく異なる分野にも関心を向け、積極的に学ぶことによって自らの視野を広げ、教養を育みたい。
- 京大の自由の学風の中で、自主性・協調性を身につけ、勉強だけでなくサークル活動など様々なことに取り組みたい。
- 自由の学風の中で自主的に学問・精神面で成長できる力を持つこと。
- 自分の知的好奇心を満たす授業をしていただきたいし、自分の興味に応じて、幅広い知識を身につけ、サークルなど授業以外のところでも様々な経験をしたいです。
- 私は法律にとても興味があり法学部に入学したので、法律について深く学びたいです。また、サークルや部活などに入り、色々な体験をしてみたいです。

- 人脈を作り、人間関係も豊かにしたい。加えて、専門分野の勉強も頑張りたい。
- 専門的分野に対する理解を深めるとともに、多岐にわたる教養を身につけること。
- 専門科目に関係なく、幅広い学習をしたい。
- 幅広く教養を身につけ、弁護士を目指したい。
- 押しつけるような学習ではなく、自主的にやりたいことができるような環境。幅広い勉強をして国際問題についても知っていきたい。
- 社会人として、また、一人の人間として必要な常識を、豊かな教養を求め、そのために必要と思われる授業をとり、人間関係を育みたい。
- 法を学び、一人の立派な法律家となって弁護士になることを望みます。また人間的な成長をめざして社会のあらゆることを学び、色々なことに挑戦したいです。
- 今まで京都大学入学に向けて精一杯努力してきたように、京都大学に入っても文系科目・理系科目を問わず幅広い教養や知識を身につけると共に、運動にも力を入れて取り組みたいと思います。
- 自由を求め、自立して勉学・遊びに励むこと。
- 個々が持つ夢や目標は異なるが、目標を持ったそうした様々な人々と触れ合い、互いを認めて自己を内面から高め深いものとしたい。高校までの学習を基礎に、大学では発展的な事項を積み重ねてゆきたい。語学については、英語は自分の言わんとすることが書いて伝えることができるようになりたい。法学については、国際関係方面を攻めていきたい。
- 夢である弁護士になるための幅広い知識と教養を求め、一般常識から専門知識まで多くのことに積極的に取り組みたい。
- 自由ではあるが、常に社会的責任能力を求められる大学生活で、自分がいかに自律的に生活を送り、学問・スポーツに積極的に取り組み、社交性をもって様々な人々との交流を行っていくのか、試してみたいと思う。大学で直面する試練は、全てそのためだと思って、逃げることなく自力で解決し、自分の長所を伸ばし、短所を改める材料にしていきたいと思う。
- 大学では、政治学や教育学に関する知識を求めたい。また、いろいろなことを幅広く学んで、問題を解決する力をつけたい。そのために、自分の意見を主張することに重点をおいて授業に取り組みたい。
- 勉強やサークル、バイトなどにバランス良く取り組みたい。
- 多様な才能や豊富な施設に囲まれた、充実した環境。またそのような環境での自身の人間的成长。
- 将来に向けて必要な知識と人間関係を作る。あと部活動。
- 将来の指針となるようなものを求め、全てのことを取り組みたい。
- 興味があり、勉強や研究することが楽しいと思える分野を見つけたい。
- 人間関係を広げ、また法律関係など、興味のある分野について勉強したい。
- 様々な教養を身に付けるとともに、交友も広め、自分の視野を広げたい。
- 法律の知識、法科大学院への進学。
- 自由の学風の中で、様々なものに触れ、知識の裾野を広げたいです。
- 様々な人々と出会い、自由の学風のもと幅広い知識を身に付け、社会に出て貢献する準備をすること。
- 様々な機会の中で、多種多様な知識を増やしていきたい。
- 法学を始めとし、自分の興味のあることをとことん追究したいです。
- 自由の学風を尊重しつつ、法科大学院入学を目指して勉強と学生生活に励みたい。
- 高度な専門知識を身につけ、今後の生活に役立つような能力を身に付けたい。自由な校風のもとで充実した大学生活を送る。
- 法律家として必要な知識を身に付けたい。
- 様々な分野のことを学び、人間としての幅を広げる。
- 専門的知識を身に付けると同時に、それを支える幅広い教養を習得することに全力を注ぎたい。
- 本学の自由の学風の中で、独自の学術的な学習をしたい。
- 多様な人間関係を築くとともに、自身の興味ある分野に貪欲に取り組み人間的成长をはかりたい。
- 社会に出るに足るだけの豊かな教養を身に付けたい。
- 高校までの授業では、学ぶことができなかつたような、深い見識に基づく幅広い視野。
- 自由な環境のもとで法律から政治まで幅広いことを学びたいと思います。
- 高校時代になかった自由の中で、自分の一一番好きなことを見つけたい。
- 豊かな教養を持ち、国際的に活躍できるように努力したい。

- 人間的視野を広げ、世界に通用する人間になる。
- 高校での3年間は京都大学に入ることが目標でしたが、それが叶った今はまず将来やりたい職業を見つけ、その職業につくためにまた勉強を始めますがせっかくの大学生活を楽しみたいのでサークルやアルバイトもやってみたいです。
- 法学の知識を積極的に身に付けたい。ゼミにも取り組みたい。
- 京都大学の自由の学風の中で、自分の行動を自分で選択し、責任感を持ちたいと思います。
- 自分が興味のある分野について、より深い知識を得ていきたい。
- 教養を深め、素晴らしい交友関係を築く。
- 自由の学風を堪能すること。
- 法律や政治について学んで、社会の仕組みを知りたい。主体的に考えて行動できるようになりたい。
- 社会に通用する人間となるための基礎の形成を求め、そのために必要な課題を模索し、克服していきたい。
- 将来的に法曹界に入るとは限らないが、法律には興味があるので法律の勉強がしたい。それに加えてサークル活動やアルバイトに積極的に取り組むことによって自発性を身に付けたい。
- 将来法律の専門家として国際支援に貢献することが出来ればと考えているので、そのための法律の勉強と国際問題について主に学んでいきたいです。
- 法学に関する専門知識を特に重視し、将来法律の分野における仕事で活躍できるようにしたいです。
- 法律だけでなく、自分の興味がもてるものを見つけ、それに對して知識を深めたい。
- 多くの友人を作る環境、社会に出て活躍できるスキルを身に付ける環境を求め、課外活動、ボランティアなど高校生活で体験できなかったことに取り込みたい。
- 法学に関するものを中心に、学術的教養を身に付け、その力をもって社会的に弱い人々を守ること。
- 法律の勉強だけでなく、自分自身を高めるために様々な分野の学習も頑張りたいです。
- 高校までは与えられたことをやるだけだったので、京都大学では自由の学風の中で、私に足りない自律性を養えると期待しています。勉学面・生活面において、自律のできる人間になりたいです。
- 豊かな経験と確かな友人を求め、素敵な人になれるように努めたい。
- 今まで狭い世界にいたのでとにかく色々な人と関わりたい。専門の科目だけでなく他の科目にも積極的に取り組みたい。ただ、進路に関してまだほとんど決めていないので、できるだけ早くはつきりさせておきたい。
- 私は、社会に貢献したいと考えているので、京都大学では基礎知識や専門科目の知識を身に付け、同時に友達を作りたいと思っています。そのために、全学共通科目では、自分の興味ある科目を積極的に取り、また部活やサークルを通して色々な人に会いたいと思っています。
- 法への知識を深め、次世代の法曹界を担う人物になりたいです。その一方で、語学学習にも力を入れたいと思います。英語、第2外国語であるフランス語はもちろん、ゆくゆくは、中国語も学習し、増加しつつある中国人犯罪にも対応できるようになります。
- 興味を持つ分野の専門的学習。サークル活動。
- まだ法律などの知識は全くないので、具体的なことはよく分からないけれど、将来は法曹の道に進みたいと考えているので、そのための学習がしたいと思っています。その他にも、大学生として、社会人になるための教養を身に付けたいと考えています。
- 自由な校風の中、幅広い教養を身に付け、将来国際社会に貢献できるような職業に就くため努力していきます。またサークルなどにも積極的に参加し、新しい友人を通して様々なことを学んでいきたいと考えています。
- 新しい知識を増やし、広い学術的視野を手に入れる。
- 少し前までは明確な夢があつたけれど、色々試行錯誤して、本当にしたいことを見つけたいと思っています。
- 将来、法曹関係の仕事に就くにあたって、それに見合った専門知識の習得。目標に向かって勉学に努め、自己実現を目指したい。
- 知らないことをもっと知りたい。特に政治等に興味があるので、その方面に造詣を深めたい。
- 高レベルの講義を受け、法律の専門的知識を身に付けたい。
- 力
- 物事に対して様々な側面から考察が出来るように、豊かな教養を身に付け、京都大学の自由な学風の下で、社会人としての責任感も学びたいと考えている。
- 専門分野と一般の教養を幅広く取り組みたい。
- 教養を求め、色々なことに取り組みたい。

- 高いレベルでの面白いと思える授業を受けたいと思うし、また、様々な人間関係をつくって自分を人間的に成長させられたらいいと思う。
- 社会に出てから役に立つ学問や経験、また様々な考え方をもつ人たちとの触れ合いによる刺激。資格取得やサークル活動や学問に取り組みたい。
- 高いレベルの学問的教養を身に付けることで、社会に出てからも、日本を良くするために活躍することができる人になりたいと考えます。さらには、世界中で日本人の代表として恥ずかしくない教養人になりたい。また、様々な考え方を持つ人々と交流することで、人脈を拡げるとともに、自分の人間としての幅を広げたい。
- 新たな交友の輪を広げ、新しい視野を持ちたいです。
- 法律を扱う者としての必要な思考力を養い、サークル活動も精力的に取り組みたい。
- 今までとは違った生活を求め、心身の育成に取り組みたい。
  - ・高校まででは出来なかったような狭い範囲の勉強
  - ・多様な経験
  - ・楽しいこと
- 自由に学び、幅広い教養を身に付けること。
- 法学を専門に学びたいです。
- それぞれの進路に対応できる教育。法曹関係を目指しているので、まじめに勉強したいです。また、サークル活動にも力を入れ、充実した大学生活を送りたいです。
- 国際的な感覚を身に付けて、人間的に奥深くなろうとする。
- 國際關係論、國際法学についての学習と、今まで興味のなかった分野、接触のなかった分野への視野を広げること。
- 日本最高レベルの授業が受けられると思い、京都大学に入学しました。その中で、法学を極めてみたいと思います。
- 深く広い教養を養い、専門分野についても学びたい。
- 法律・経済について幅広く学びたい。
- 今まで体験した事のないような知的興奮を感じる事の出来る授業を受けてみたい。学生の本分である勉強はもちろんのこと、その他のサークルなどの活動にも取り組んでみたい。
- 満足のできる勉学や活動に取り組みたい。
- 法律家になる為の専門知識及び社会人としての教養を身に付けられるように励みたい。
- 自立
- 素敵なキャンパスライフ
- 基礎知識の養成と社交的な人間性の確立。スポーツ等。
- 私は京都大学で、法曹界に入る力を求め、入るための学力と、入ったあとにも役立つ知識を増やすことに取り組みたい。
- 法学部に入ったのですが、法学について全く知識がないので、色々な法について学びたいです。
- やりたいことを見つけたい。
- 社会へ出る準備としての勉強や、スポーツ等。
- 高校までの学習にはなかったより高度で専門的な授業や、資格試験などで役に立つ授業を受けてみたい。社会人になるための様々な学習やサークル活動に取り組みたい。
- これまで、小中高と閉鎖的な場で学んできました。京都大学には様々な学部が存在し、共通科目の履修を通して他学部の学生と触れ合う機会も多いはずです。大学生活を通して自分の視野を広げ、世界を色々な角度から見ることが出来るようになりたいと思っています。
- ・自由に、自主的に自身の将来に有益なことを学ぶことを求める。
- ・勉学と並行したその他の活動（バイトやサークル活動等）に取り組みたい。
- 自由な校風の中で、興味のある事に対して全力で取り組みたい。
- 自主性
- 生き甲斐を見つける技術分野等々、自分が取り組めるものを見つけたい。
- 多様な分野の基本的な考え方を学びたい。
- 高校時代と比べて格段と行動の自由が増したので、勉強だけでなく、サークルなどの課外活動などにも力を入れて、「よく遊び、よく学ぶ」を実践したい。また、将来大学院への進学も考えているので、そのための勉強にも力を入れていきたい。
- 語学力の強化。いろんな留学生との交流。
- たのしい大学生活です。運動も勉強も充実しているものを求む。

- 先人達の積み上げてきた様々な分野について多く学びたい。それをもとに自ら問いを立て、答えを探したい。
- 自分がやりたいことを発見するための知識を求め、様々な人間に接して見識を深めたい。
- 様々なことを学んで、器の大きい人間に成長したい。
- 精神的成长や法律の専門的知識を身に付けたい。
- 将来に対する希望をしっかりと持ち、その進路に進む上で必要な知識や資格等を身に付けられるよう取り組んでいきたい。
- 専門にとらわれず、様々な知識を身に付けたい。
- 教養を高め、自己の修養に努めたい。
- 自由を求め、教養を身に付けることに取り組みたい。
- 幅広いコミュニケーション、様々な情報を求め、勉強・クラブ・バイト・友達関係の全てをうまくやっていくよう取り組みたい。
- 勉学だけではなく、サークルなどの課外活動においても充実した日々を過ごしたいと思います。京大には、全国から様々な人が集まっているので、多くの人と触れ合うことによって刺激を受け、また優秀な教授陣から多くのことを学べることを期待しています。
- 社会で通用する実践力を養いたいと考えております。そのための友好関係、教養、知識、人との接し方を学ぶべく、授業のみならず、サークル活動、バイトにも取り組みたいと考えております。
- 社会に出てから活躍できるだけの知識を身に付け、国内に限らず海外でも活動出来る人物に成長したい。
- 自分のやりたい学問を追究して、今までとは異なる深い理解をしたい。また、将来に向けて充実した学生生活を送り、勉強のみではなく、色々なものに目を向けたい。
- 様々な分野にわたる知識とロースクールに向けて専門的な知識を身に付けたい。
- ・将来は弁護士になりたいので、法律の勉強をしたい。 ・サークルにも参加して人間関係を広げたい。
- 様々な勉強に触れて、考えの幅を広げたいです。
- 自由を求めています。中学や高校でのように拘束して勉強させられるのではなく、自らの意志で学び、教養を身につけ、自分の本当にしたいことを模索していきたいと思います。
- 学部を超えた勉強、研究を求め、法律だけでは解決できない、環境問題に取り組んでいきたい。
- 専門的な内容を学ぶだけでなく、幅広い分野の教養を学びたい。そして、法律でない分野の様々な人出会い、自分自身の考え方や意見を広げたい。
- 進路を定めるため、幅広いことに取り組む。
- 自らの力を存分に発揮する場を求める。
- 様々な人と話し、様々なことを学びたい。また、サークル活動にも取り組みたい。
- 具体的なことは決まっていませんが、法律と語学の勉強がしたい。10年かけて5カ国語しゃべれるようになります。色んな人と知り合いになりたい。
- 弁護士になるための勉強。
- 多くの人と知り合うこと。
- 自由な学生生活と将来につながる勉強、また友人を求め、今しかできない事に取り組んでいきたい。
- 幅広い知識。
- 法律について深く学び、法曹界へ進む道を開きたい。
- ・専門課程だけでなく幅広く、興味の持てる事柄を学びたい。
  - ・サークル活動や授業を通じて、豊かな人間関係を築きたい。
- 幅広い知識の習得。サークル活動への参加。
- 専門科目だけでなく、他の興味のある分野の勉強をすること。
- 自分の生き方を決めるために、自分が興味を持ち、やりがいを感じられることを探したいと思う。
- 自由の学風の中で周囲に流されず折れない自分の軸を作りたい。自律したい。多くの選択肢の中から1つを選ぶ決断をつけたい。勉強、スポーツ、ボランティア、バイト等いろいろなことに取り組んで視野を広げたい。
- サークルで交友関係を広めたい。法律家になりたい。
- 法科大学院の入試、司法試験に合格するための知識を得たい。そして将来、法律関係の仕事に就いた時に役に立つ知識。
- 勉強だけでなく、サークル活動などを含めて、高校までの生活では取り組めなかったことをいろいろ実践してみたい。
- 檢察官になるために必要な素養・知識。

- 幅広い知識。
- 法科大学院を考えているので、様々な一般教養科目を学ぶ中で広い視野を身につけて、法について考えたい。
- 自分の専門だけでなく、幅広い分野の学問に触れることや友人との交流を通じて、人間として成長したい。
- 専門である法学を中心に、人文・自然科学を問わず幅広い教養を身につけ、またサークル活動等を通じて社会経験も積み、幅のある人間を目指したい。
- 法曹関係の職を志望しているので、法律に関する専門科目はもちろん、あらゆる科目を積極的に受け幅広い知識を取得していきたい。また討論会やゼミなどにも参加して、思考力、論理力、表現力なども高め、国際社会に十分対応できるような人材になることを目指す。
- 法学部に入ったけれど、自分が将来どのような職業に就きたいかまだ分からないので、色々なことを学んで自分の可能性を見つけたいと思います。
- 充実した大学生活、幅広い教養を身につける。
- 勉学だけでなく様々なことに取り組みたい。
- 京都大学で様々な学問、ヒトに触れ、幅広い教養を身につけたい。
- 法学系の勉強を中心に学びたい。
- 幅広い教養の修得。
- 何か資格をとりたい（手に職をつけたい）
- 自分がまだ気付いていない自分の興味を探したい。
- 正しい判断力と鋭い断行力を身につけ、安心、尊敬、信頼されるような人間に近づく努力をする。
- 自分のやりたいことを模索し、発見したい。
- 法律学の勉強をしたい。刺激的な仲間との出会いを求めている。
- 資格試験等
  - ・法曹の道へ進むために必要とされる基礎的知識
  - ・幅広いコミュニケーション
  - ・多角的な視点を持つための幅広い知識
- 分析力・総合力・決断力・記憶力・ファンタジーおよび忍耐力・やさしさ・説得の技術・教養の育成。法学との関連で (i) 法律知識 (ii) 社会的・経済的関連の理解 (iii) 法律的思考 (iv) 教養 (v) 品性 (vi) 決断力の修得。
- ・法科大学院へ進学に向けて、専門科目の意欲的履修。
  - ・一般教養科目において、文理の枠を超えた教養を身につけること。
  - ・大学外でも、社会活動の経験（バイト・ボランティア等）。
- 勉強以外にも様々な社会勉強をしたいです。
- 自分の個性・能力を最大限に引き出すことのできるような学習・研究環境を求め、それを生かして、自らが積極的に行おうとする意欲のわくような活動に取り組みたいと思います。
- 自由な校風にひかれ京都大学を目指しました。法律をはじめ、心理学など様々な事を学びたくさんの人と知り合う事で広い視野を持った行動力のある人間に成長したいです。
- 自由な学風のなかで、のびのび学び、自分の興味のあることを探したり、深めたりしたい。
- 自由の学風のもとで、自分の興味のあることについて理解を深める。高度な内容や、意欲ある仲間に刺激を受け、自学に励む。
- 法律・政治に関する専門分野を学んでいきたい。
- 実社会に役立つ知識、知恵、経験。外国語にしっかり取り組みたい。
- 私が大学に求めることは自らの学術研究を進め、深化させるのにふさわしい環境です。また、大学生活においては自らの人生観を今よりも明確にし、かつ、思想を深めていきたいです。さらに、自らの将来を見通し、そのためには必要なことはできる限り吸収していきたいです。
- 学術的教養を求め、勉強に取り組む。
- 一般教養と専門の知識を身につけるとともに、大学生活を通じて心身の向上を目指したい。
- 法律を学ぶとともに、哲学や文学を学んで人間についてもっと知りたい。
- 様々な教養を深め、将来に役立てたい。
- 幅広い教養と専門的知識が身につくような科目を受けたい。
- 法に関する理解を正確に深めるため、素晴らしい先生方と出会いたい。
- 今までの教育では学べなかった、自分の興味ある分野に取り組んで、教養のある、おもしろい人間になりたい。友達との出会い。

- 様々なことに取り組みたい。
- 様々な分野について幅広く学び、国際社会に対応できるような知識・教養を身につけたい。
- 幅広い、多岐にわたる教養を身につける。社会人としての自覚をもつ。
- ・倫理的に物事を考えられる人になること。・社会問題などを議論できる友人を持つこと。  
・法律や政治学についての専門的な知識を身につけること。
- 少なくとも英語を使ってコミュニケーションを取れるようになりたい。様々な授業に触れて、関心を持てたことについて多くの文献を読み、吸収したい。
- パラダイム（常識を打ち破るもの）の転換を追求したい。そのためにも多くの人の考え方を吸収していきたい。
- ・司法試験合格に向けての勉強・一般教養の修得・広い視野をもって国際情勢を学ぶ  
・法律の勉強
- バランスのとれた教養を身につけたい。
- 京都大学には、高水準の講義と、優秀で多少風変わりな人との出会いを求めていました。自身に付きましては、無理のない程度に勉学に励み、気楽でのんびりとした学生生活を送りたいと考えて居ります。  
追記：出来れば留年せずに卒業したいと思います。  
更に追記：京都大学には、自由さも求めています。即ち、不必要に干渉・拘束されないと期待して居るという事です。
- 世界の第一線で活躍する力をつけたい。
- これから的人生において、選択を迫られたとき、主体的であるための礎となる教養力をつけること。
- 第一に、この学校が良い意味で「自由」であることに憧れました。自ら目的を定めることができ、なおかつそれを支えてくれる設備や多くの魅力的な授業や教授の方々がいるように感じられます。法学部ですから法律家になるための勉強が中心になるとは思いますが、柔軟な発想や教養もそれに加えて身につけていこうと思います。
- 将来のことを決めかねているので、大学生活の中で様々なことを経験し役立てたい。
- 京都大学の“自由な学風”的下で、今まで得ることのできなかった知識を学部の枠にとらわれず吸収していくたい。
- 自分の本当にやりたいことを見つけて。また、様々なことに取り組んで、柔軟性のある人になりたい。法律を学ぶことを通して、法律の穴を見つけていきたい。
- 将来の夢にむけて専門的な知識を身につけて、多くの友人を作り、楽しく、社会人への一步を踏み出したい。またサークルにも参加し、上回生など経験者のお話を聞いてみたい。
- 自分の責任で何事も決めるができるような強い意志を持てるようになりたい。
- 趣味を確立させる！！いろいろな教養を身につけて！高校とは違い、自分の好きなことを思う存分勉強したい！！
- 質の高い教育を求める。自分の能力の向上や人脈の形成に取り組みたい。外国語の理解を深めたい。
- ・学問を深く学びたいです。・第二外国語をきちんと身につけておきたいです。  
・就職に役立つ資格等も、時間があればとっておきたいです。  
・サークル活動等で交友関係を広げたい。
- 様々なことを学び幅広い教養を身につけ、法という専門にとらわれない学習がしたい。
- 高校までの授業では学べなかった、自分の興味のある領域を学びたい。
- 生涯付き合えるような友達と出会いたい。
- 人生をかけて探求するに値する課題を見つけ、オリジナリティ溢れるアプローチをしたい。
- 自由な環境だが対応をきっちりしてほしい。いろいろな経験をしたい。
- 自分の将来の仕事を決めるきっかけとなるような授業を受けたい。
- 将来法曹関係に進むための論理的思考力、コミュニケーション能力を身につけるため、ゼミや討論に参加する他、多角的な知識を得たい。
- 将来の自分にとって、役に立つような勉強をしたい。
- より高度で専門的な内容を学びたいが、専門分野だけにとらわれることなく、様々な分野の教養を身につけて自分の視野を広げたい。卒業後就職して自立した生活を送る力を見つけてたい。
- 全般的な教養をしっかりと身につけ、また専門分野を深く理解したい。
- 自分のやりたい仕事を見つけられるように、幅広い知識と教養を身につけてたい。
- 国際社会で活躍できる知識・教養。幅広い分野での活動。

- 国際文化について学びたい。
- 自分の関心がどこにあるかを、まずは早く見つけたいです。
- しっかりと学力を身につけ、司法試験に対応できるようになる学習。
- 人生の目標となるなものを探したい。あと学歴。
- 高校では学べなかつたような高度な内容を学べることを期待しています。
- 今まで会ったことないようなタイプの人とかに会って、新しい世界を広げたい。自分の可能性が広がればいいなと思っています。
- 色んな知識や、面白い友人、決断力が欲しい。学業、サークルor部活動、バイト等、興味のわくことになら何にでも積極的に取り組みたい。
- 物の考え方などを学び柔軟な思考力を身につけたい。
- 自由を求め、責任を全うする。
- 法学の勉強
- 特になし
- いろんな分野を勉強したい。
- 問題を発見する能力を養いたい。世の中の様々な問題についての知識を得たい。将来進むべき道の方向性を定めたい。
- まだ決めてません。
- 大学では、とにかく幅広い知識を身につけて、自分の進む道を選んでいきたいと思っています。
- 学問にもクラブ活動にも積極的に取り組みたい。
- 法律学科と政治学科が分かれていないことから、まだ進路が決まっていない私にはぴったりだと思いました。だから幅広く「法」について学び、自分の興味を深めたいです。
- 学部生としての勉強はもちろんですが、人間としての総合力を高めるべく、課外活動など、たくさんの分野の活動に参加して、自ら情報収集し、自分の意見をしっかりと持てるようになりたいです。また、他の人の意見をきちんと受け止め、自分の考えに生かせるようになりたいです。
- 刺激的な友人と意見を戦わせて自分の考えを新たな段階に持っていきたいです。民法と少年法に興味があるため、少年問題に取り組みたいです。
- 法律についての知識
- ・法律の勉強 ・豊かな教養を身につける
- すばらしい環境
- 法律が上手く機能するための条件（しくみ）。法律が“法”として人々に認められる方法。異なった文化、考え方、価値観を持つ人々の間で法を新たにつくるとしたら、どうすれば（どのような法が）よいか。また、その時必要なしくみ。
- やりたいことが決まってないので、自由にやりたいと思ったことをやっていきたい。
- ・学問的探求心の向上の促進を求める。
  - ・将来の進路を模索しながら、多様な分野に取り組み、指針を明確に定めていきたい。
- 法律家として社会に貢献できるような知識を蓄えたい。卒業後に院へ進みたいので。あと、様々な全学共通科目を受けて、自分の価値観を広げ、人間性を豊かにしたい。
- 専門科目はもちろんのこと、様々な分野の知識の習得を求め、勉強やいろいろな活動に取り組んで自己表現をめざしたい。
- 専門的な知識を身につけることはもちろんだが、色々なことに興味をもち、積極的に学んでいきたい。
- 求めるのは講義の充実で、その講義ができる限り吸収し、自分の持つ視野を広げたいです。
- 政治、法律に関する深い知識を身につけたい。そのための場を提供していただきたい。
- 司法関係、外交関係、ジャーナリズムなどに興味があるので、様々な方面の講義を受けて、自分にとって一番良い道に進みたい。そのために、社会問題を深く掘り下げ多視点から取り組めるようになるような講義をして欲しい。
- 自由の学風の下、自分で自分を律する力を身につけ、法に携わる人間としての資質を磨きたい。
- 「自由の学風」の校風の下で幅広い知識を身につけて、自分の糧とすること。
- 将来、自分に、そして、周囲に役に立つようなスキルの基礎を手に入れること。
- 専門分野の勉強はもちろん、志を高くもった教授や学生の人達と交流を深めながら自分自身も人間的に大きく成長していきたいと思っています。

- 京大は、一定の努力をした人のみが入学できる大学であり、多様な知識、感性をもった人々がたくさんいる場所だと思う。この恵まれた環境を最大限に活かすために、自分も努力を怠らず、様々な人と有意義な関わりを持ちたいと思う。何よりも、どこに出ても恥ずかしくない程の教養・人間性を身につけたいと思う。
- 専門的な法学関係の学習活動を行い、将来自らの就く生業において競合する他者に対して圧倒的有位に立てるように自らの能力を高めていくと共に、多種多様な人間の織り成す社会である大学の中で、他者を通して自らを見つめ直し、日々精進して、途方もない大局観を有し、他者を導いていける自分を構築していこうと思う。
- 自由の学風を尊重し、主体的な勉学ができる求めています。そのもとで、勉学だけでなく、人間関係や大学生らしい生活を謳歌し、充実した大学生活を送りたいと思っています。
- 求めるものは、質の高い講義。司法試験に向けて勉強し、サークルの活動にも積極的に取り組みたい。
- 求めるものは、質の高い講義である。司法試験に向けてしっかりと勉学に励み、スポーツにもサークルや部を通して積極的に取り組みたいと思う。
- 将来にわたり自らの骨格となるような知識を得て、それに沿うように成長したい。また、自分の弱点と思われる所を克服出来るように取り組みたい。
- サークルや勉強を通じて、多くの人達と関わっていきたい。
- 幅広い分野の知識と人間関係。
- 将来は報道関係に進むのが夢なので、法学部に入学して様々な分野においての視点を身につけることに取り組みたいと思っています。また、様々な人や様々なサークル・部での活動を通して自分と別の考え方を取り入れ、価値観を広げたいと思います。
- 一般的教養を養い、様々な学間に触れ、自分の興味あるものを見つけ、専門的知識を学ぶと共に、様々な活動を通して経験を積み、人間として成長したい。
- 目標を持つつ、色々な人や物事に触れ、時に寄り道しながら、豊かな人間性を育めるよう、様々な事に挑戦したい。目標とはちょっと外れることもやってみたい。人間として成長したいです。
- ・日本の歴史について深く知りたい ・英語はもちろん、独語も堪能になりたい
- ・公認会計士の資格取得に取り組みたい
- 友人や教職員との交流、様々な本との出会いを通して知識、情報を増やしつつ、自分にとっての人生の意義を見つけ出したいと思います。
- 知識の充実と感受性の育成に務め、時分の目指すべき将来のビジョンをより一層確かなものとする。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 社会に出ても役立つようなことを学びたい。
- 現代とのつながりや現代への応用を考えられるような歴史科目を学びたい。
- おもしろいこと。
- 現代における国際的な視野を獲得するため、異文化の基礎となる世界史や異文化との交流に役立つ外国語などを学びたい。
- 社会の知識に偏らないよう、人文系や自然科学系の講義を積極的に受けたいと思います。
- 国際関係
- 理系科目にも挑戦してみたい。
- 自分の興味の向くもの。
- 様々な選択の中から 1 つを選ぶとき、自信をもって選ぶのに最低限必要な知識。
- 法律を学ぶにあたっての基礎と、興味のある社会学について学びたいです。また、語学力を身につけたいです。
- 自然科学系の科目も学べるということにより多角的な視点から物事を学べると思うので国際関係についてそのような視点に、法経学的な視点も交えて学びたいと思います。
- 専門科目でなくとも興味のある科目は学びたい。
- 法律についての教養に加え、他の分野の教養も身につけ、幅広い教養を身につけていきたいと考えています。
- 法学の基礎、哲学、国際関係学。
- 数多くある授業から自分がやりたいことを見極めた上で、様々な種類の学問を学びたいと思う。

- 今まで自分が注目してこなかった分野
- 異文化、そして日本の歴史などについてA群で主に学びたいと思います。またB群については、化学や数学の科目を取っていきたいと思います。
- 過去の法律を作成した人に関する思想・歴史背景についても学びたい。
- 歴史（特に西洋史）をやりたいです。万能人、つまり何でも一通り知ってる人間になりたい。
- 法律系の授業だけでなく、色々の種類の授業をとってみたいと思います。
- 歴史をより深く学びたい。
- 自らの関心に素直になり、目先の事を考えず、興味のあることを学びたい。
- 法律家となるための専門的な科目にこだわらず、自分の興味のある歴史学習を行いたいと思います。
- まず、将来の夢である法曹方面に進むために、法律や政治などを軸にしながらも、数学や宇宙物理学、遺伝学といった興味のあることも積極的に学んでいきたいと思う。お話しにもあったように自分の興味を満足させられるような学び方をしたい。
- できるだけ広範囲にわたること。文系の事も理系の事も。
- 自分が興味を持つもの。
- 今は、やったことのない科目をとってみたいと考えている。特にA群科目を多くとりたいとは思っている。
- 自分の専門科目以外で、大学でしか学べないようなものを学びたい。
- 文理問わず自らの興味があることを学びたい。
- 様々な分野のことを幅広く知る。
- 単位数とか考えずに本当に興味ある授業をどんどんとつていこうと思いました。さっと目を通した感じ神話学がおもしろそうです。
- B群など文系ではなかなか学べないこと。有効に多岐にわたる授業をとりたい。
- 自分の興味のあることを中心に幅広く知識を見につける。
- 物理
- 法学部という枠にとどまらず、教養をつけるという目的で哲学・宇宙のことなど様々なことを学びたい。ポケットゼミなども積極的にとりたいと思う。
- できるだけ幅広い分野において学びたい。
- 歴史を学びたいと思う。
- 興味のある授業は幅広く受けたいと思います。
- 一つの分野にかたよることなく、広範囲に及ぶ知識を学んでいきたい。
- 特に変わりませんでした。
- 法学以外のことも幅広く学びたいと思いました。理系の科目の中でも興味のある科目があったので楽しみです。
- 法学全般と地球環境について学べるもの。これから深刻化していくだろう後者の問題と、それについて法学がどう関わっていけるのか。
- 法律関係だけではなく、高校や受験では学ぶことのできなかった現代思想や科学哲学などについて学びたい。
- 自らの専攻科目以外にも、自らの興味に応じて、例えばB群の生物系の授業をとったり、宗教に関する授業を受講してみたい。
- いわゆる“理系科目”的基礎くらいは理解できるように授業をとりたいです。
- 長期的に自分のためになる授業を受けたいです。
- 内容がはっきりしないので具体的には分からぬが、様々なことを学びたいと感じた。
- ガイダンスを受ける前は、人文科学は歴史と哲学ばかりから自由選択科目を選ぼうと考えていたが、ガイダンスを受けて他の人文諸学も選択し、学びたいと思った。
- 法学部の基礎となる知識や、幅広い教養を身につけたいと思う。
- 心理学系
- これから的人生で役に立つような知識。
- 文系・理系の枠にとらわれない、自分の興味のあることをどんどん学びたいと思う。具体的には、法学部の専門科目に加えて自然科学系統のことを学びたい。
- 専門以外にも人文系などにも興味を広げたいと思いました。
- 純粹に自分の興味に沿う科目を受講しようと思いました。
- 浅く広い知識を得たい。
- 自らの判断を支えるだけの、社会の仕組みについての知識を学びたいと思います。

- 様々な分野に興味を持って人間性を高めるようなことを学びたい。
- 高校では習わなかつた第2外国語。
- 自分の興味のある科目と法学に関係のある科目を学びたいと思う。
- 特には決まっていないが、興味あること、必要とすること、今まで接したことのないことに取り組みたいですし、具体的には、経済と法の結びつきについてを学びたいと思っています。
- 古典に多少興味があるので古典系や歴史系にしようと思います。
- 法律や経済、歴史、言語等の人文社会科科目を中心に自然科学系科目を学びたい。
- 語学と歴史。特に芸術に関する歴史を学びたい。
- 学部の専門的な科目の枠を広げるような科目、外国語など。
- 専門科目以外にも、語学や哲学などにも興味があるので、そのあたりを学びたいです。
- 法律に関係することだけでなく、哲学や外国語などを学びたいです。
- 一つの分野に偏らず、色々な分野を学びたい。
- 知的興味をかきたてられるようなこと。
- 語学。
- 法律・歴史・語学など。
- 世界の歴史や宗教などを学びたい。
- 哲学系や歴史系を重点的にとろうと思っていたが、バラエティに富んだ授業であるということで、社会科学系もとろうと思った。
- 歴史は好きなので、そういういた関係のものや、経済についてです。
- 人間としての幅を広げるために理系科目や倫理学のような授業を受けたいと思っています。
- 外国語を特に学びたい。
- 昔から現在まで貫かれてる根本的な思想や、自分の内面について知りたいと思った。
- 常識として知っておかなければならぬような、各分野の基礎知識を幅広く吸収したい。
- 文系・理系という枠にとらわれることなく、現代社会を読み解くのに必要な知識・教養を獲得したい。特に環境問題に関するものと情報系の学問には興味があるので、21世紀に生きる人間として求められると考えているこれらの学問を中心に、多様な分野の知識を積極的に取り入れていきたい。
- まず、自分の興味・関心に沿った科目を学びたい。その上で、自分にとっては未知の領域となる科目にも触れ、柔軟に思考できるようにしたい。
- 今まであまりしたことがない、これからあまり触れそうにない科目の中で面白そうなもの。自分のアンテナを伸ばす助けになるようなものがいい。
- 多元的な考え方や、そのような視野の身に付け方。
- 将来いるかもしれない、英語以外の外国語。
- 思想・哲学
- 興味があつて、自分が人から学びたいと思うこと。
- 自分の知らないことばかりだと思うので、色々なことに興味をもって勉強したい。
- 世界史や地学、音楽関係の勉強をしてみたい。
- 法律に関すること、興味のあるもの。
- 専門にとらわれず、自分の興味関心にそつたものを学びたいです。
- 人文・哲学・社会科学にとどまらず、自然科学も含めた幅広い教養。
- 社会に出て役立つ知識だけではなく、雑学を学びたい。
- 心理学・精神学など、人間の内側を探る科目を学びたいです。
- 法学関係や日本の歴史に関する講義に出席したい。
- 社会で役立つこと。コミュニケーション能力など。
- 日本史、化学など。
- 歴史（日本史・世界史）・数学など。
- 今の自分の知識をより幅広く応用することを可能にするような科目。
- 幅広くアンテナをめぐらし、広くかつ深く学びたい。専門科目とは全く異なる科目にも積極的に取り組みたい。
- 実用的な学問を学ぶ上での基礎・前提となるもので興味のある科目を学びたい。
- 文系という枠にとらわれない理系分野。
- 自分の専門にこだわらず、人間としての深みを増すために、学びたいと思います。

- 心理学など。
- 専門的知識ではなく、人間性を高めるために、自らの好奇心を満たしてくれる学問を積極的に学びたいと思った。
- 法学、経営学の学習とともに、全く違う角度から世界を見ることができるような科目の学習。
- 法学部に進んだのだから法律関係の科目を学びたいですが、経済学にもとても興味があるし、自然科学系では生物や環境学を勉強したいです。また、初修外国語の中国語は、中国に興味があるのでマスターしたいです。
- まず、外国語に力を入れていると聞いたので、外国語をよく勉強して国際的な人間になりたいです。他にも、日頃興味を持っていたことを学ぶことで社会の仕組みを理解したいです。
- あらゆる知識を得て、今後の専門科目の学習と発展につなげたい。
- 心理。以前から興味がありました。
- 文・理問わず自分の血肉となるべき教養。
- 法学以外にも様々な学問の基礎的なことを学びたい。物事を様々な角度から見られるようにしたい。
- 法学、経済学などの実際的な学問。
- 高校時代には数学や歴史を学んでみて興味が湧いたので、その延長としてそれらを学びたい。
- 法律と国際問題、国際政治経済等。
- 将来は国際機関で働きたいので、法学という分野だけでなく、国際社会における知識や、他文化についても学びたいと思います。
- 専門以外にも幅広い内容を扱った授業があるので、自分の興味のもてることだけでなく、色々な分野の授業を受けたいです。
- 科目の枠をこえて、知的好奇心をかり立てられることを学びたい。
- 法学に関することはもちろんのこと、他分野の科目も学びたい。数学を楽しみにしている。
- 様々な見方ができるように、いろいろな分野を学びたいと思いました。
- 日本史、哲学、フランス語など、専門科目に関係のないことも幅広く学びたいです。
- 法律に関することだけではなく、政治学や経済学も学びたい。
- もともとB群科目にも興味があったが、ガイダンスを受けてその他の科目（特にA群）にも興味を持った。また、ポケットゼミの理系科目を学びたいと思った。
- 心理学、教育系、人権学、ポケットゼミ等を取りたいと思ってます。
- ポケットゼミを受けたいと思いました。特に、理系の内容に興味がわきました。
- 自分の関心のある分野。これから必要と感じる分野。
- 自分の興味関心を活かして履修できるということなので、具体的に決めてはいませんが、語学や文化など、自分が関心を持っている科目を学びたいと思います。
- 文系科目だけでなく、理系科目などと同時に自分の将来考えている職業とあまり関連のないものも学んでいきたいです。
- 高校時代にあまり触れることのなかつた思想を学びたい。
- 実際には役に立たないようなことを学びたいです。
- 人格者となるためになるもの
- 自分が専門的に学んでいくものを決めるまでの基盤を学びたい。それに関係なくとも、様々なことを学んでみたい。
- 法律の知識のみならず、理系科目、スポーツ、語学などにも興味がある。
- 人類の蓄積した知識
- 自分の知的好奇心に従って、興味深そうな科目をとってみたい。
- 日本史
- 今まで経験していない新しいこと。
- あまり将来に役立つとは思わなくても自分が好奇心をそそられた科目も学びたいと思う。
- 自分の興味をそそるもの。医療問題、また理系的なことも学びたい。
- 環境問題や生物の進化についてのこと。あと、物理科学的なものも学びたい。
- 社会の仕組みについて。
- 社会の仕組み。
- 興味の湧く科目。

- ・自分の専門科目の入門的内容となること  
・この先学ぶ機会がない様に思われる
- 偏りのない教養を身に付けたい。
- 言語関係を中心に。
- ガイダンスを受ける以前は法律に関するもの以外ほとんど知らないつもりでしたが、ガイダンスを受けたことで、自身の興味に従って様々な授業をとろうと思いました。特に、文系ですが宇宙にも興味があるので、そういうものを学びたいです。
- 法学に関連する科目だけでなく幅広く教養を身に付けたい。
- 文化、芸術論の体系的学習。
- 自分が学校で興味を持てた世界史について学びたい。
- 日本史について深く学びたい。
- 自然科学から社会科学まで幅広くとりたい。
- 人間としての深みを増すような、人文・自然科学両面における幅広くかつ深い知識。
- 自分の興味のある分野を広く学びたい。
- なるべく文系理系に関わらず幅広い知識を身に付けたい。
- 興味でとる。楽かどうか関係なし。
- 西洋史。
- 物理や化学など、高校あまりやらなかった分野での基礎的なこと。
- 自分の興味に従って学びたいです。
- 今まで勉強したことのないことを学びたい。
- 将来の仕事に関係する事柄や、それとは別に興味のあることなど幅広く学びたいと思います。
- 自分の関心の持てる授業の他、自己の人間性を深めるのに役立つ高度な授業。
- 自分の考えに固執せず、多様なものの見方ができるようになりたいので、哲学・思想系や心理学・脳科学を学びたいです。
- 社会一般で最低限必要とされるレベルのことを身に付け、また興味があることを学びたい。
- 社会に出た後で困らないための知識を得たい。
- 歴史や哲学系など。
- 自分の知識の幅を広げができるもの。
- 専門科目に入る前に、自分の少しでも興味のある分野を学んでおきたい。
- 様々な分野から広範囲な科目を選択し学びたい。
- 経済学についても、多少興味があるのでやってみたいと思う。
- KU I N E Pに興味がある。
- 平和に貢献できるようになるような教育。
- 文・理という枠にとらわれず、広く多くの分野を学びたい。
- 文化人類学と史学。
- 心理系、哲学系などの教育学部がやりそうな部分を学びたい。
- 社会で通用する人格形成について。
- 現在の判断で役に立つ、立たないを判断し、身に付ける知識を限定するのではなく、興味を少しでも抱いた分野に積極的に挑んでいきたい。
- 文系であるが、理系的知識も幅広く教養として学びたいと思う。
- 幅広い教養を身に付け、異文化交流において、他文化の理解を円滑に出来ると共に、自国の文化を自信をもって説明できるもの。
- B群科目を積極的に学びたいと思います。
- 英語だけでなく、選択した中国語もきっちり学んで、自由に話せるようになりたいです。また、様々な授業を受けてみたいです。
- 哲学、心理学等今までの学校教育では学べなかつた、大学独自の学問の分野に取り組みたいと考えております。
- 専門知識にとらわれることなく、幅広く学問の基礎を身に付け、教養を深めたい。社会科学に限らず、思想・文化・理系科目等様々なことを学びたい。
- 自分が興味を持ったことを優先的に学びたい。理系科目にも取り組んでみたい。
- 専門分野に関わらず広い範囲で自分が興味のあることを学びたいと思います。
- 興味をひかれること

- ・社会科学系全般に興味があるので、法律関係だけでなく、幅広く学びたい。
  - ・できれば理系科目も積極的に受けたい。
- 國際関係のこと。
- 歴史・経済、法学関係を学び楽しみたいです。これら（に限りませんが）は密接に関わり合っており、また興味のあるものですので、学習によって教養を深めたいです。あとポケットゼミも積極的に受けたいです。
- 専門科目にとらわれず、自分の知的好奇心を呼び覚ましてくれる科目を学びたいと思った。特に理系科目を学びたい。
- 法学部に所属しているということを意識しすぎずに、興味をもった科目を選んで学びたい。
- 世界の歴史。
- 政治・経済系だけでなく、自然科学系にも積極的に手を出したい。
- 文系・理系を問わず興味を持てる科目を学びたい。
- 歴史、化学。人間と数学がやりたかったけど、時間割的に無理でした。
- 人間性を深めること。
- 自分の見識が広がるようなこと。
- 有益なものだけでなく、自分の興味ある教養科目に取り組もうと思った。
- 哲学的なこと。
- 政治、経済、法律などの社会的なこと。
- 言語文化系や行動科学系、社会科学系。
- 専門的なものに偏らず、様々な幅広い講義を聴きたい。
- 芸術、文学系の科目。
- 自分の興味、関心に合った科目を数多くの講座から見つけ出し、自分の能力をまんべんなく伸ばせるようなことを学んでいきたいと思う。
- 宇宙や地球科学などの理系科目も受けて幅広い知識を身に付けたい。
- 医学など法学部に關係のないのも受けてみたい。
- ただ単位を得るだけでなく、教養豊かになれること。あと高い語学力を得たいと思います。
- 法律とは関係ないことも、多種多様なことを学びたい。
- 法律知識を身に付ける上での土台となること。
- 政治・経済
- 理系の科目を少しあは受けて、広い視野を持ちたい。
- 自分の興味のあるものを幅広く貪欲に学びたい。
- 分野を問わず、知ることの楽しさを味わえることを学んでいきたい。
- 説明でもあったように、専門科目に特化した学習を避けA～D群の自分にとって本当に大事に思える科目をとっていきたい。統計学等の経済系の科目もとっていきたい。
- 法律に関することばかりを学ぼうとしていたけれど、共通教育の科目を多くとて、教養を身につけたいと思います。
- 法学、政治学、それら以外にも興味を持ったもの。
- 将来に役立つという科目だけでなく、知的興味をかき立てるような科目を学びたい。
- 専門科目を別の視点から見られるような教養。
- 運動がしたい。
- 特になし。
- 理系科目も学んでみたい。
- 自分が興味のある分野だけでなく、今まで触れたこともないような多様な分野にわたって勉強したい。
- 倫理について学びたいです。
- 法学の基礎と、語学に重きをおきたい。
- 憧れであった「自由の校風」の理念の具体的な内容を聞いて、期待とやる気に充ちている。
- 幅広い教養知識
- 将来進む道への基盤となる分野を学びたいと思う。
- 自分の利益だけにとらわれず、広くかつ深く、人間的知性を育めるもの。心理学・政治学・法学・社会学・言語学。自由=責任の校風。
- 心理学、法律入門。

- 興味・関心に合わせて幅広く学びたいです。
- 自分の知的好奇心をそぞるような授業を数多く受け、教養力をこの4年間でできる限り養っていきたいと思います。ちなみに、今、特に身につけたいと思っているのは歴史関係の知識です。
- 人間学・心理学。
- 自分の興味のあることで、人間性を伸ばすような内容のもの。
- 社会科学。広い視野を持って世間を見られるようになりたい。
- 哲学・思想に関する分野。
- ポケットゼミもとつてみたい。先生もおっしゃっているように楽しめる科目ができるだけ。言語・人文・社会科学を中心にしてみたい。
- 哲学・思想系及び社会科学系。将来のために必要と思われ、また興味を持っているため。
- 文系科目だけでなく理系科目にもきちんと取り組んで幅広い教養を身につけたい。
- 単位をかせぐことだけにとらわれず、自分の興味・関心に沿う授業を選択し、教養科目の学習を有意義なものにしたい。
- 日本語や歴史を学び、一般的な生活に結びつけていきたい。
- 文系科目だけでなく、理系科目や自分の知らない分野のことを勉強したい。
- 自分の興味関心の強いものだけで幅広い素養を付けられるように学びたい。
- 社会科学・行動科学に非常に興味を持った。
- 自分の興味のある分野。法律、経営、心理、天文など。
- あらゆること。
- まだよく自分でも分かりません。
- 高校などでは学ぶことができなかつた学問への深い洞察力を身につけ、自身の知識が広がることを望んでいます。
- 生きていく上で役に立たないかもしれないものも含め、広い範囲での知識を得たい。
- 日本の社会や、世界の社会の成り立ち、今の社会がどのような歴史の結果として生まれてきたかということのそれと、地球環境について。
- マルクス経済学。
- 様々な国（特にローマ）についての歴史。
- 授業の難易より純粹に自分の興味を優先させて履修したい。特に、自然科学系統の授業を多く学びたい。
- 両親より留年許可は下りて居りますので、自己の興味のおもむくまま、好き勝手に多様な分野を学びたいと思います。
- 自分の興味のあること。深めてみたいこと。
- 社会科学系とフランス語。
- 他大学に比しても多くの講座が開かれていることが分かりました。自由なだけでなく、多様性も汲みとてくれる環境に身を置いて嬉しく思います。受験の時にはできなかつた理系の知識を身につけたり、地理学等の科目をとったり、好きな歴史を掘り下げたりしてみたいと思います。
- 学部にとらわれず、色々なことを学びたい。
- 高校までに手に入れた知識を基盤として、それを伸張するとともに、全く知らなかつたことも学びたい。
- どんな人とも接し、意見交換をして自分の範囲を広くできるように、知識を充実させると共に、プレゼンやレポート作成、ゼミ等を通して社会や人に臨む態度を身につけたい。
- 法学とは関係なくとも、興味を持って受け続けることができる科目を積極的に学びたい。
- 多様な分野をバランスよく勉強したい。
- やっぱり、人文系の科目に興味があります。高校で「社会」という枠組みであった科目をさらに深く知りたいです。
- 自分の興味のある分野を学んでいきたい。幅広い知識を得たい。
- 今まで興味のなかつた分野も含めて、先入観をもたずに幅広く学びたいです。
- 直接は役に立たなくても、知的好奇心がわく内容を学びたい。
- 社会学や環境論。
- 他分野の講義を受けたい。
- 自分の興味を大切に、多少理解し難いことがあっても粘り強く理解しようとする態度を見につけたい。
- 専門的なこと以外もたくさん学びたい。

- 心理学関係のこと。
- 政治、法、語学、その他興味のあることは何でも。
- 自分が興味を持ち、人間的に成長できるようなことを学びたい。
- 専門の科目かどうかにかかわらず、自分が興味の持てる科目（地域・文化系や生物）を積極的に学びたい。
- 文系科目に限らず、理系科目等も広く学びたい。
- 特になし。
- 他国の文化・風俗・歴史など世界に目を向けたもの。
- 一分野にとどまらない多岐にわたる教養。
- 多すぎてよく分かりません。
- 法学関係の科目だけでなく、自分が興味を持った幅広い分野の科目を学びたいと思う。
- 文化と制度について
- 外国語教育に力を入れていることを聞き、興味がわいてきました。ただ講義を受けるだけでなく、使えるように外国語を学びたいと思います。
- 日本の法律、できれば身近な問題に関係ある法律について勉強したいです。
- 哲学・思想や、現代社会に関すること。
- 多様な思想や文化など新しいものに触れたい。
- 理系科目
- 特になし（未定）
- 特になし
- 専門科目とはかけはなれた授業をとて知識の幅を広げたいです。
- 家に帰って考えます。
- 環境に関する学びたいと思います。
- 政治や国際関係のことについて学びたい。
- ジェンダーの授業がおもしろそうだと思いました。
- 文系の枠にとらわれず、専門外の分野のことを積極的に学び、「教養」としての幅広い知識を身につけたいと思います。
- 実学として役に立つものを選ばなければならないのかと心配していましたが、その必要はないようなので、自分の興味・関心を重視して、学部を気にしないで歴史の授業などを受けたいと思います。
- 外国の歴史とか。
- 法学部ではなく、経済、文学部で専門として行われるような科目。
- 英語、中国語。
- 1. 自分が専門で学びたいと思っていることを学ぶのに役立ちそうなこと。  
2. 全くの興味でおもしろだと思えること。
- 具体的には決まっていないが、単位の取りやすさとかいうことに関わらず、幅広く選んでいきたい。
- 法学系、経済学系、金融系
- 西洋もしくは東洋史学。あと、心理学系のも少し。
- 専門科目の基礎的知識だけでなく、社会人として必要な教養を見につけたい。
- 法律や政治関係のものに加え、海外の文化や民族、社会などについて学びたい。
- 自分の今まで知らなかつたこと、もしくは思いこんでいたものを正しく教えてくれること。
- 抽象的には幅広い知識を身につけ、社会生活や専門科目的基盤にしたい。
- 高校の時に文系に進んでから学べなかつた理系科目を学んでみたい。
- 将来役立つかどうか、という基準で判断するのではなく、興味のあるものを選択したい。具体的には未定。
- 自分は文系だけど、理系科目も積極的に受講したいと思いました。
- 今までの学習では知ることのできなかつたこと。
- 自分が興味のある専門分野だけでなく、これから社会の一員として生きていくうえで必要な教養を授業を通して身につけていきたいと思います。
- 私はいまのところ法曹を目指していますが、法律関係以外にも多種多様な教養を身につけることが不可欠だと思っている。少しでも興味が湧いた授業には積極的に参加したいと思う。
- 国際社会を生きる上で必要なことを中心に、自国の代表としていかに多様な分野に渡る深く広い教養を身につけるかということを、意識した自分という存在を構築するために必要な様々な事柄。

- 自分にとって「面白いか、面白くないか」。これを最大の基準にして選びたいと思う。そう私に教えてくださった恩師がいます。それを守り、人間として大切な教養をつけるとともに、専門的な知識も発達させたい。
- 法律関係。それ以外では行動科学、社会科学系を中心に学びたい。特に、心理学、精神分析学に興味がある。
- 科目は様々あるので、慎重に選んで、法学に役立つことを学びたい。
- 人格形成などに役立ち、かつ自分が興味を覚えるようなもの。例としては、道徳の必要性や、諸外国の歴史についての講義など。
- 法学部という学部に関わらず、理系向けの科目であっても、自分の興味のある科目をいろいろ勉強したい。
- 法律関係に生かせそうなものや自分の興味に沿ったもの。
- 日本史という歴史の面からと現代の面から法学・法律に関して学びたい。英語を積極的に学びたい。
- 自分の進路にとって、有益・無益にかかわらず、少しでも興味のあることを様々な学んで視野を広げたい。
- 文系・法曹志望だけど、理系の自然科学や経済など他分野のことも学びたいと思った。また、様々な興味・価値観を持ち、自分とは全く異なる感性を持つ人が実際にこの学校にいると知り、少し衝撃を受けつつ、学んだ。
- ・豊かな人間性 ・異文化に対する理解 ・明確な判断力
- 自分をとりまくあらゆることに关心を抱き、学際的に学びたいです。
- 心理学や歴史一般を学びたい。

## (5) 経済学部 (アンケート提出率 92.4%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 経済学・経営学を学び、実生活にそれを活かせるように取り組みたい。
- ・教養を深めるための学習の場を求める。・経営学について学びたい。
- 様々な分野の勉強や、クラブサークル活動。
- 多岐にわたる授業内容の中で、自分の本当にやりたい事を見つけ、取り組んでいきたい。
- 国際的な教養を身につけ、色々な状況に対応できる能力のある人になりたい。経済の仕組みや国との間の経済的なつながりを学び、国際的に活躍できるようになりたい。
- 京都大学は学問の水準や学生の質が高く、その点にひかれて受験しました。だから、勉学の軸をしっかりと定めると共に幅広い教養を身につけたいと考えています。
- 幅広い知識と教養を身につけると共に専門科目も積極的に学んでいきたい。また、大学生としての自覚を持つて責任感を養いたい。
- 経済に対する専門知識を深め、勉学やサークルなど充実した生活を送りたい。
- 自由を求める。
- 商業、経営についての知識を深め、経営者として求められているものとはどういうものなのかを知りたい。また、教員になるために教育学も計画的に学び、教職も取ろうと思う。
- 教授の方々には、知的好奇心がわいてくるような授業を求める。私自身は、積極的に授業に出席し、語学と教養を習得して、余裕があれば交換留学にも行きたいです。
- 自主的に教養を身につけ、社会で通用する力を身につけたい。
- わたしは、京都大学で経済学を勉強して、大多数の知識を得たいと思います。さらに、できるだけ友人を作つて学生生活を楽しくしたいと思います。自分を成長させることに努めたいです。
- 求めることはいろいろな教養。取り組みたいことは、勉強、サークル、バイトなど。
- 大学を出てからどのような事がしていきたいか、を見つけるために受験勉強とは違ういろいろな学問に接していきたい。勉強以外のことについても、何か熱中できることを見つけて充実した生活を送りたい。
- 勉強もサークルもバランスよく取り組んで、社会の役に立つヒトになれるような教育を求める。教養深いヒトになろうと思います。
- 授業とか、クラブ、サークルを通してたくさん友人を作りたい。たくさん学び、社会に貢献できる人間になりたい。
- 専門分野に限らず、幅広く様々なことに興味を持って探求していきたい。そして、様々な分野に精通した総合的な知識を備えた人間になりたいと思う。
- 國際関係学を学びたい。自由な校風の中で自主的に勉強したい。
- 社会人になるための準備。
- 大人の社会や、経済・経営・会計について学びたい。地球環境にも興味があるのでそれにも取り組みたい。社会人になるための勉強をしたい。
- レベルの高い教育を求め、それに取り組んでいきたい。
- 自分の知識の幅を広げ、互いに向かう仲間に出会いたい。様々なことにチャレンジしたい。
- 教養を深めていくために、授業、読書等に積極的に取り組んでいきたい。
- 自分の関心のある学問について自由に学べる環境。
- 経済学部で学ぶことや、法学関係のことを一般授業で履修して、知識を深めたい。
- 自分で自分にあったこと、やりたいことを積極的に探して見つけ、将来へつなげたい。
- 今はまだ漠然としていてつかみ切っていない。「自分の目標」を確かなものとしてそれに向かって様々な分野にわたって勉強したいです。
- 幅広く、かつ深い知識を得たい。自分の興味のある事柄や大学生中しかできない事をやりたい。京都大学では、一流の先生の講義を受け、“自分はどう考えるのか” “自分の意見は何か” を問いつめて、自分の軸となるものを築きたい。
- 自分で考え、自分で進路を決定できるような状況と豊かな人間関係。

- 資格を多くとる。
- 夢を見つけるために自分の中の教養を深めたい。
- 自分がやりたいことを見極め、議論を重ねながら自習によって知識を習得したい。
- これから自分の人生にプラスとなるような知識を学んでいきたい。京都大学で最先端の経済学にふれたいと思う。また学問だけでなく、学問以外の分野でも何か貴重な体験ができるようにしたい。
- 一生つきあえる友人。勉強はもちろんのこと、アルバイトやサークル活動などのその他のことにも取り組んでいきたい。
- 私は将来やりたいことや目標といったものを全く持っていないので、京都大学で自分の興味の持てるを探したい。
- 学生の自主性に任せた自由な環境を求める。学問や読書、サークル活動に取り組みたい。豊かな人脈作りに取り組みたい。
- 学習の自由とその教育理念の下で手に入れられる機動的な事物に対する判断力と対処能力を求め、金融システムの研究に取り組みたいです。
- 求めるもの ・レベルの高い授業。 ・全国各地から集まつてくる友達。  
意気込み ・人生の中で最も有意義で最も楽しく最も価値のある4年にしたいです。
- 自由の学風のもと、自分で考えるということを大切にし、幅広い教養を身につけ、社会に貢献できるような事に取り組みたい。
- レベルの高い環境での学習を求める。そして、サークルも授業も一生懸命に取り組み、人生において、かけがえのない4年間にしたいです。
- 専門知識を学びたい。
- 深い知識や社会経験を求め、授業にまじめに取り組むと共にサークルやバイトをしたい。
- 経済の仕組みを学ぶことを求め、様々な分野における知識を得ることに取り組みたい。
- ・社会に対する見識を深めたい。 ・語学力を鍛えたい。 ・新しい友達を作りたい。
- 学部での授業や、まわりの生徒から多くの良いところを吸収したい。
- 様々な分野において柔軟で多様な思考力を得る。
- 大学生として適当なレベルの教養と専門知識。社会に出てから役立てるような知識・技能を身につけるようにしたい。
- 広く知識を身につけ、物事を多面的にとらえる力をやしなうこと。
- 自分の将来やりたいことを見つける場の提供。その将来につながることに取り組みたい。
- 野球部に入って頑張りたい。
- 大学卒業後、社会にしっかりと適応していくために様々な教養を身につけたい。どのような職業が自分に向いているかを見つけ、どうすればその職に就けるかを探求していきたい。
- 企業に求められる人材になること。
- 勉学の機会を求め、社会に通用する能力を身につけたい。志の高い人達と刺激し合い、広い人脈を作りたい。
- 経済学を中心とし、教養として、世界の文化、民族等について学び他国の人と接する場合に、恥をかかないよう、勉強が十分にできる環境であってほしい。勉強だけでなく、サークルやクラブ活動にもはげみたい。
- 勉学に励み、幅広い知識を身につけたい。
- 専門科目だけでなく、共通科目を学び、将来の人生に役立つ教養を身につけたい。
- 専門分野とそれ以外の教養。
- ・主に経営学を中心に、市場の動向についても勉強していきたい。  
・経済学とは関係ないことですが、心理学（主に行動心理）を学びたい。
- 自由な学風の中で人として一回り大きくなりたいです。
- 興味のある分野や将来に役立つ充実した内容の多様な講義をききたい。それをいかして自学自習に励み、多くの知識を身につけたい。
- 縁を大切にし、様々な人・社会に触れて、様々なことを吸収したい。まずは英語。
- ・経済についての知識をたくさんつけ、自分なりに経済について考えられるように学びたいです。  
・友達、教授とのふれあいを大切にしたいです。 ・外国語をしゃべれるように取り組みます。
- 大学で、未知の分野のことをたくさん学び見識を深めたいです。そのため、経済以外の分野のことにも積極的に勉強意欲を見せていくうと思っています。
- 私は京都大学で専門に関係のある科目のみならず、自分の興味のある分野のことも学びたいと思います。

- 学びたいものを学べる環境。視野を広げたいです。
- 学部の専門知識はもちろんあるが、京都についての様々な周辺知識も積極的に学んでいきたいと思います。
- 自分の好きなものに対して真摯に取り組み、余っている時間を有効に使って自由な時間を楽しみたい。
- 教養を身に付け、自律できるようになりたい。経験したことのないことに挑戦したい。
- 経済について学び、大学院に行き、MBAを取りたいです。
- 好きなこと、やりたいことを探し、それを思う存分やりたい。
- 自分を高め、部活やサークルにも取り組みたい。
- 経済学の知識を十分につける。世界的視野を持つ。
- ・国際交流。　　・国際社会の動向がよくわかるようになりたい。
- ・友人、教授とのつながり。　　・おもしろい授業
- 学業と学生生活の両立。
- あまり役立たなさそうなことでも、やりたいことをやる。
- 人生の基盤となり、指針となる教養を求め、勉学に取り組みたい。
- 私は、京都大学で、世界征服をすることを目標にして、その基盤を求め、その基礎に取り組みたいです。
- 将来に明確なビジョンがないので、色々な教養を身につけて将来についての考え方をもつこと。「自由の校風」と「自学自習」によって、自分で物事に取り組み、社会に出る準備をすること。
- 自分の将来の夢の糧となる様々なことを学びたい。
- 政治・経済などの専門的知識を学びたいです。
- バラエティに富んだ学問を学び、知識を身につけたい。
- 社会の中でも通用する、教養・経済学。
- 自学自習を中心として、自分の興味あることを深く掘り下げていきたいです。
- 将来役立つような学問全般。
- 学部・学科の枠組みにこだわることなく、様々な分野に興味を持ち、広い視野を持った人間になること。
- 京大には数多くの優秀な人がいると思うので、その人たちと知り合いになり、互いに高めあえるような関係を作りたい。「大学に入ってからはどこも同じ」と言われるので、よりレベルの高い勉強ができるようにしたい。
- 夢を求め、教養を広げられるような勉学に取り組みたい。
- 自由で自立した生活をするため、自分が興味のある授業を取り、かつ、その他の課外活動にも打ち込みたい。
- 公認会計士の資格の取得。
- 京大でしか受けことができない様な内容の濃い授業を受けたい。様々な範囲の授業を受けたい。
- 公認会計士の資格取得のための勉強を主に行い、またそれ以外の学問にも積極的に取り組むと共にサークル活動などで人間関係を養い、充実した大学生活を送りたいと思う。
- 高度な知識を身につけ、広い視野でものごとを見る姿勢を身につける。様々な分野に関心を持ち、色々なことに取り組み、人間的にも成長したいと思う。安全・快適な学生生活を送れる環境・設備を求める。
- 高校で興味を持った政治経済をもっと詳しく専門的に勉強したい。
- 私は京都大学で将来社会に出るための知識を身につけたいと思っています。さらに、勉学だけでなく、部活動を通して、肉体的にも健康的な生活を送れるようくせをつけたいと思っています。
- 自分の学部の専門的分野だけではなく、自分の教養を深められるよう様々なことを学びたい。
- 自由な環境の中で、自学自習を通して、経済について学びたい。
- 社会で通用する経済術を学ぶ。
- 将来の職業に役立つ知識を習得すること。
- 教科書からは得られないような様々な知識と経験。
- 深くたくさんのこと学んで将来どうなりたいかを具体的に考え、精神的に成長したいと思っています。
- 高い教養を身につけて、専門分野を学び、将来つく職業でいかせるようにしたい。
- 経済に関する限らず様々なことを学び、広い視野を身につけたい。そのためにも早い段階で英語力をつけ、留学もしてみたいと思っている。
- ・卒業後、社会人として活躍できるような人間の教育を求める。
  - ・立派な社会人になるために、教養や専門知識を十分得られるよう、どんな講義にもまじめに出席したいです。
  - ・サークルで青春を満喫したいです。
- まだはつきり決まらないが、少なくとも勉強は頑張る。
- 幅広く深い教養と経済学に関する高い専門能力を身に付け、社会で活躍できる能力を得たい。

- 経済学を扱う者としての教養をつけつつ専門科目にも取り組み、社会に貢献できる人間になれるよう努力する。
- 今までに学べなかつたことを学びたい。
  - 経済学の基礎知識と歴史知識を得たい。・スペイン語を話せるようになりたい。
  - 何らかの音楽をやりたい。
- 優秀な人たちの中で刺激を受けながら、経済学を中心に多くのことを積極的に学びたい。
- 常に文武両道を心がけ、純粹に知を求めつつも身体の鍛錬をおろそかにしない。
- 「経済」という枠にとらわれることなく、この世界を理解するために必要な知識・教養を身につけて、その世界に飛び出したい。
- 高い教養を身につけるとともに、豊かな人間関係を構築する。
- 真理を求める間に取り組む。
- これから社会に出て必要なことを学びたい。
- 社会で活躍している優秀なOB、OGや先輩たちと交流を深め、経営学を中心として様々な科目を学びたい。
- 自由の学風の下でのびのびと勉学に励みたい。今後の人生を豊かにする人脈を作りたい。
- 京都大学では教養を深めると共に専門知識を深めることに取り組んでいきたいと思います。また、将来、どういった形で社会に貢献していくかも考えていきたいと思っています。
- 人間として大切なことを、社会に出る前に学びたい。あらゆる分野の学間に取り組みたい。
- 勉強。
- 実践的な（社会に出てすぐに使えるような）知識だけではなく、自分の生き方の理念（指針）になるようなことも学びたいと思う。
- 大学内部の人だけではなく、外部の人々の考え方を見聞し、より広い視野で社会を見られるようになるために様々な科目を学ぶこと。
- 私は自由に学問し、部活に励むことのできる学風を求め、学部にとらわれず興味のあることについてはどんどん学びたいと思います。
- 興味をそぞるような講義、知識
- 経済学の研究。
  - 自分の知らないことに触れ、学び、自身の能力を向上させると共に、また新たな世界に触れたい。
  - 医療経済学に興味があるので、基礎を堅め、それを医療の分野に応用する技術を学びたい。
  - 学内だけではなく幅広い人と交流して、自分の可能性を高めたい。
- 大学の四年間で、一人の人間として広く成長できるようにしたい。学識や自分の好みにとらわれて選択の範囲がせまくなるようなことはしたくない。勉強・サークル・バイトなど全てのものに対して挑戦的でありたい。
- 幅広く経済というものを知り、今後の人生について役立てたい。また、一般科目を通じて幅広い教養を持った人間になりたい。
- 自由な学風と言うことであるので、経済学はもちろん、その他の多くのことを学んで幅の広い人間になりたいと思います。
- まだ将来の進路を明確に決められていないので、分野にこだわらず幅広く勉強したいです。
- 自分のやりたいことを見つける。人間性の向上。自分から物事を企画する力を身に付ける。
- サークル活動。
- とにかく色々なことを知りたいです。言語をマスターしたいです。世界中で全く成長しないまま死んでいくような子供達に関する活動に興味があります。
- オリジナリティ。
- 高い教養を身につけ、新しいことに取り組んでいきたい。
- 専門知識や外国語能力をたくさん得て、国際的に活躍できるようになりたい。
- 時間を上手に使い、勉学、サークル、アルバイト等に積極的に取り組みたい。
- 幅広い教養を身につけ、様々な場面で臨機応変に対応できる能力を身に付けたい。
- 「自由の学風」のもと、自主的に何事にも取り組み、勉強だけに限らず様々なことを学びたい。
- 幅広く、様々な学間に取り組みたい。
- 就職したくないので、研究に打ち込みたいです。できればマクロ経済でスケールの大きい研究がしてみたいです。

- 大学に入ったら自分で何を学ぶかの計画を立てて、それ以外のサークル活動などや一人暮らしとか、自分の生活をしっかりとコントロールできるようになりたい。そのために、京都大学で学びやそれ以外の面で色々なことを吸収したい。経済学部なので、経済自体の勉強以外に語学や数学の基礎をつけたい。
- 私は「社会を見る」ということが大変好きです。社会を見るためには、政治・法律・経済等が必要でどれ一つがかけてもいけません。しかし、多くの大学、学部ではこれらを総合的に学ぶことはなく、それぞれ独立した形で学んでいます。それでは、社会的一面しかとらえることができず、社会の分析が不十分なものになってしまいます。京都大学では自由な校風を生かして、学部の経済の勉強に加え、政治法律も勉強しようと思います。さらに京都大学ではまわりの生徒のレベルも高いので、そのような環境に身を置くことで自分を高めることができるという点も魅力です。
- 高校生までは決まりきった科目の勉強しか取り組めなかつたので、大学生活には自分の関心のある分野の勉強を深く学べる機会を求めている。具体的には、国際的な経済の動きを勉強したい。
- “日本の経済学者は数学に弱い” ということを聞いたことがある。これが事実だとすると、客観性を求められる学問という立場が危うくなると思われる。そこで私は統計・解析等に関する分野について比較的新しい数学的技術を習得し、“数学のできる文系” でありたいと思う。
- 学問（主に経済活動）を通して、世の中の仕組みを探求していきたい。
- 勉強や、サークル、部活動、行事を通して、人とのコミュニケーションを豊かにしていきたい。
- 学生生活を送っていくと、いろんな選択肢が見つかると思う。その中から、自分にとって一番重要であるものを選んでいきたい。たくさんのことについチャレンジして、自分の肥やしにしていきたい。
- いろんな範囲の学問に触れて多くの教養を身につけたい。
- 教養を深めることで、日本だけでなく世界の経済について学びたい。また、部活やサークル活動を通じて充実した学生生活をすごした。
- 資格習得。
- 様々な興味のあることやないことと向き合って、自分に真に合っていることや興味のあることを見極めたい。
- 興味のあることをどんどんやってみたい。
- とくになし。
- 知識を広げること。年間250冊読書。
- 自由に学びたいことを学べる環境。
- 大学において多様な人間関係を作り、経済の動きについての研究に取り組みたい。
- サークルやバイト等で大学生活を楽しみつつも単位を落とさず、ちゃんと卒業したい。
- わかりません。これから見つけます。
- 経営学、会計学を学びたい。
- 大学で自分の興味のある学問分野から、最もしたいことを探求すると共に、人としての魅力を磨き、体を鍛えるためにサークル活動に入ってみたい。
- 将来の選択肢を少しでも広げられるよう、多角的に専門の知識を吸収したい。そしてその知識を自分で取捨選択していきたい。私はよく普通ではないといわれるが、その特異性が、大学の中でひどく特徴的な京都大学の中でも通用するものであるのか、4年間を通して確かめたいと思う。
- 国際人として恥ずかしくない教養と、専門知識を求め、特に語学を中心に英語、仏語の習得や教養科目に取り組みたい。
- ・教養を身につける。　　・語学の習得。　　・公認会計士を目指して勉強。
- まず、やりたいことを見つけたい。それに一心になって取り組みたい。
- 自由！私は農業の経営方法とか学びたいので（農学部に行けって話なんんですけど）他の学部にもまたがって自由に学ばせていただけるとありがとうございます。
- 実際の経済活動（商売等）とは違ったスケールの経済のメカニズム・理論を学びたい。その上で実際の経済活動に生かせるものを見つけたい。
- 学ぶ楽しみを知りたい。NFやりたい。
- 語学力、世の中の動きを正しくつかむ力、をつけていきたい。
- 教養を深め大学生活を積極的に楽しみたい。サークルやクラブに入り自分の人間性を高めたい。
- 京大の自由なカリキュラムを生かし、自分の学びたいと思っている国際経済について深く理解したいです。
- 人脈を広げたい。
- 会計・経理を学び、自己を成長させたいと思う。そのための質の高い授業を求める。

- たくさんの友人を作り、人格や能力を形成するために勉強したい。
- 私は京都大学で経済史やファイナンス工学、ITビジネスなどを学び、将来の職業への準備をしたいと思います。また、サークル活動も忠実に取り組みたいと思います。
- 経済学部なので経済を学ぶことはもちろん、前から興味を持っていた政治と国際関係についても学んでいきたいと思います。また、京大はスポーツでも強いと言われているので部活でも頑張っていきたいと思います。
- 経営者として社会で活躍するために必要な知識を身に付けること。そのために講義を積極的に受講し、将来に役立てるようにしたい。
- 自由な校風のもとでのびのびと学び、経済に関する専門的な知識を身に付けたい。
- 大学生活を通して、社会に出たときに不自由しないだけの教養と態度を身につけたいと思っている。
- 専門的なことを学び、また、部やサークルの活動にも取り組んでいきたい。
- 学問や人間関係を含む様々なこと。
  - ・幅広い視野をもって行動力・問題解決力を身に付けたい。
  - ・豊かな知識とそれを応用する力を身に付けたい。
  - ・多くの友人を持ちたい。
  - ・少なくとも1つの英語以外の言語を習得したい。生涯熱中できる趣味を持ちたい。
- 優れた人がたくさん集まる京都大学で知人をたくさん作り、将来のビジネスパートナーを増やしたい。語学学習に特に力を入れ、英語とフランス語を使える言語にしたい。
- 高い教養を得て社会に出たときそれを生かせるようにすること。今まで時間が取れなかった分、趣味に合うサークル等で活動すること。
- 社会に出てから役立つ知識を多く得たい。サークルやアルバイト等で社会勉強もしていきたい。資格を取る勉強もしていきたい。
- 自発的に物事に取り組み、達成感のある勉強を行いたい。
- 卒業後、大阪府庁（市役所）でこれまでの古い体質を良い意味で打ち壊せるような人になりたい。
- 自分の好きなものを見つけ、それをしっかりと学ぶこと。
- 今までの自分の生活になかったこと。
- 経済学の専門的な知識を身に付け社会に出たときに活躍できるようにしたい。
- 経済学を中心とした様々な知識、教養を身につけ、自分自身を高めていきたいと思います。
- 高校までにはなかった専門的、実用的な授業を受け、社会に十分通用する人間になるために必要なことに取り組みたい。
- 好きな勉強、やりたい研究に取り組める環境だけでなく、部活にも真剣に取り組める有意義な四年間。
- 将来を通して生きがいとなるような学問。本格的な論文を書くこと。
- 経済理念を学んで起業したい。
- 自分が関心のあるものが見つけられることを求める「経世済民」という言葉が示すような経済に取り組みたい。
- 人の役に立ったり、現代社会に貢献するために僕がすべきことを求め、それを知り、小さなことから実践していきたい。
- 人との対話を求め、自分で壁を作らず、様々な分野に取り組みたい。
- 様々な分野に積極的に取り組んでいきたいです。
- 國際的な感覚が身に付けられるように語学はもちろん、様々な勉学に対して真剣に取り組みたいです。
- 勉強やサークルなどに取り組みたいです。
- 私は高校生活については勉学でも部活動でも満足できるほどには打ち込めませんでしたので、大学では何か一つでもいいから心から楽しめ、集中できるものを身つけたいと思っています。具体的には勉強においては発展経済学を研究し、自分なりの考え方を身に付け、サークルでは歌がうまくなるよう練習していきたいです。
- 社会に出るときの土台となるような知識や教養を身につけたい。
- より自由な学風を求めます。高校教育を超えた専門分野を学びたいです。特に法学とか。
- 経済・経営学の知識を身に付けたい。また、学部にとらわれず、様々なことに取り組み、幅広い教養を身につけたい。
- 将来商品開発に関係する仕事に就きたいのでその目標の助けとなる学問を身に付けたい。
- 自分自身で考えて行動できるようになりたい。自立したい。社交的になりたい。
- 語学に積極的に取り組み、また、経済の仕組み等に精通するようになりたい。

- 私は京都大学に入学し、受け取った全学共通科目の案内を見てその圧倒的な講義の数、つまり選択肢の多さに驚きました。それらの講義を通じて幅広い知識を身に付けるとともに、体系的に学問を考えて何かしらのエキスパートになって卒業したいと思います。また、自由な大学生という立場を存分に利用し、講義以外でも、自分の世界を広げてゆきたいと思います。
- 社会に貢献できる人間になれるよう、努力したいです。視野を広げるため、留学も経験したいと思います。自分を育てたいです。
- 勉学、その他諸活動に励む中で、社会進出できる力を身に付ける。
- 多様な情報社会の中で生きていける判断力と苦楽を共にする友人。
- ・より高い次元での自己形成。
  - ・多数の人々とのふれあいの中での新しい自己の発見を求め、多様で充実した講義の中で積極的な態度を取る。
- 積極的に勉強に励んで、たくさんの教養や専門知識を身に付けたい。人間関係もどんどん広げて、深めていきたい。
- より広範囲にわたる教養、及び専門的な知識。
- 講義と課外活動の両立した学生生活。
- 京都大学で私は勉強とスポーツの二つを両立し、充実した学生生活を送りたい。また、経済学だけでなく、幅広く様々な分野を学び、知識を深めたい。
- 卒業する時に「充実していた」と思えるようにしたい。具体的な内容は、何が京都大学にあるか全部を知らないのでわからないが、サークルやゼミ、国際交流プログラムなど、いろいろなことにチャレンジしたい。
- 将来の夢に向かって自分に役立つことを学んでいきたい。勉強だけでなく、人との関係を良いものにすることも大切だと思うので、部活なども頑張りたい。
- 世界に視野を定めた語学力と経営学、人とのコミュニケーション。
- できるだけ、経済学について多くのことを学びたい。
- オープンキャンパスや様々な資料に目を通して京都大学が学際的な研究や授業を行い、さまざまな教養のある教育を行っていることを知りました。先輩達が受けてきたこの教育を僕も受けたいと思い、僕も京都大学に入学しました。自分の興味ある分野だけでなく、幅広い教養を身につけていきたい。
- 現在具体的に言うことはできませんが、将来の職業に生かすために、経済の勉強をしていきたいと思います。
- さまざまな教養を学び、人間としての内面を高めたいです。後は、資格をとりたいです。
- 京都大学の自由な校風のもと、レベルの高い先輩や同級生に触発されながら教養を身につけていきたいと考え、さらには日々の学習やサークルなどを通じて幅広い人間関係も構築したい。
- これから見つけていきます。
- 国際社会におけるコミュニケーション能力とそれを支える教養力を学び、人の行動や心理といった社会全体の動きを知り、経済について学んでいきたい。そして、そのためにも、経済だけでなく社会学にも力を入れて取り組んでいきたい。
- これから社会で必要となる知識・教養・技術を学びたいです。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 日本の歴史について学びたいと思った。
- 歴史・コンピューターについて。
- 語学。
- 世界中の国の人たちのことを学び、彼らの考え方、感じ方を学びたい。
- 経済以外にも、国際的な知識を得るために、言語・社会系科目で文化的教養を身につけたい。
- 今日の専門化した学問体系においても、その軸だけの知識しか持っていないというのでは、ビジネスの世界においても、研究の世界においても通用しないと思います。自分の知的好奇心を満たしてくれるような授業を受けたいと思います。
- 専門科目と絡むような勉強。社会生活を送るのに十分な教養。
- 専門だけでなく、自分が興味を持てる物事、例えば古代の歴史などを学べたらいいと思った。

- 興味のあること。
- まずは自分の興味のある英語についてと文化や歴史について学び、他の分野について見学に行き、できるだけ様々な分野を学びたいと思う。
- 学部をこえた、人類の社会・文化全般。
- 幅広い知識をつけ、専門分野への基礎や周辺知識としたい。
- 専門に関する科目だけでなく、他の授業を受けて学びたいと思います。
- 歴史、政治。
- 一見して興味のわからないような内容であっても、幅広く、いろいろな分野の授業を聞いてこれまで持てなかった考え方などを身につけていきたいと思う。
- 幅広いバランスのとれた教養が身につくように学びたいです。
- 海外の現地で学ぶ授業に関心があります。歴史や昔の人の考え方を学びたい。
- 哲学など、専門的に学ぶことが今しかできない科目を学びたいと思う。
- 学部に關係なく自分の興味の持てることが学びたい。
- 多様な分野から選択して学びたい。
- 興味のある科目を積極的に学びたいと思う。
- 特定の分野のみに絞らず、様々な分野について学んでいきたい。
- 幅広い分野のことを知ることにより、自分の視野を広げたい。
- 分野にこだわらず、興味のおもむくままに、多種多様なことを学びたい。
- 学部にとらわれない自分の学びたい科目。
- 法律や歴史関係のこと。
- 一つの分野に偏らず、いろいろなことに興味を持ち教養を高めたいと思った。例えば経済だけでなく、文学や自然科学についても学んでみたい。
- 多岐の分野にわたる自分の興味に合わせていろんな講義に参加し、未知の可能性を追求したいです。
- 世の中は文系、理系の枠だけでは分けることができないので、文系の枠にとらわれることなく、幅広く知識を身につけたい。
- グローバルに対応できる教養。
- 語学。
- 経済、政治学の全般を学びつつ、法学を学びたい。
- 経済に關係するものだけでなく、文系、理系を問わず広く一般教養を身につけたい。
- 僕は文系学部に属しているので、教養教育として理系分野の学問もしっかりと学んで、裾野の広い知識を身につけたい。
- 自分が今まで学んだことがないようなことに挑戦していきたいと思った。
- 様々な専門分野に触れることで視野を広げ、自分のやりたいことを探したい。京大の多様な授業形式を最大限利用したいと思う。
- ガイダンスで説明を受けたように、京都大学には様々な教養教育があるので自分の興味が少しでもわくものを学びたい。
- より深く専門を勉強する前に知っておく必要のあることを一番学びたいです。
- 様々な分野に触れるチャンスなのでいろいろと取ってみたいです。
- 自分の関心のあることだけでなく、幅広い講座を受講し、学んでいきたいと思う。
- 僕は経済学部に入学したわけですが、教養教育では、経済学にとどまらず、様々な分野のことを学べるため、この機会を有効に生かしたいです。
- 文系、理系にとらわれない学問を学びたい。
- 経済に關係なくともいつかは役に立つであろう事を学びたい。
- 経済のみでなく他の分野の勉強にも力を入れたい。
- 専門科目の基礎になる科目だけでなく、自分が興味を持ったことを積極的に学びたい。
- 経済のことを専門的に学びたい。
- 芸術、地理学。
- 幅広く知識を広めることのできるように学びたいと思う。
- 自分の学びたいと思うものを選択して学ぼうと思います。
- 興味のあること。将来役に立つこと。

- 専門科目を学ぶための基礎となる科目。
- 将来のこととも多少は考慮に入れつつ、興味のあることを学びたい。
- いろいろ。
- 今までに触れたことのなかった分野について学びたい。外国語を勉強することにより、語学だけでなくその国や地域についての理解も深められたらいいなと思っています。
- 異文化、異民族を理解し、共存しあうために必要な基礎知識を学びたい。視野を広げるために専門外の科目も学びたい。
- 文系、理系科目とも真剣に学びたい。
- 豊かな教養、高い人間性を持ち、社会に寄与することができるようになれるような教育を受けたい。
- 文系、理系の枠にとらわれない学問。
- A群、B群をまんべんなく勉強したい。文理問わずにいろいろなことを学びたい。
- 社会人としてはずかしくないように広い分野を学びたい。
- 利用できる設備などを最大限利用して、基本的な知識と専門的な知識を身につけたい。
- 興味のあることを積極的に学んでいきたい。
- 心理学。
- 今後、専門科目を学び始めたら学べないようなことを学びたい。
- まだわかりません。でもおもしろくなさそうだというイメージは変わりました。
- このガイダンスを受けた後、改めて共通教育の科目の多さに驚きました。自分が今まで関心がなかったと思っていた分野も受講してみて、自分の足りないところを補っていきたい。
- 偏った分野ではなく多岐にわたる分野を学びたい。
- 自分の興味のある分野を徹底的に学びたい。
- 国際的なことを学びたい。
- 人間性を高める幅広い知識。
- 諸外国の現在の事情について学びたい。
- 現代経済学、地理学や政治学など。
- 國際的に活躍できるようになれる知識。
- 人間の幅を広げるもの。
- 哲学や心理学など自分の興味のある講座と経済学などの将来の仕事に関連する講座を取りたい。
- 実生活にあまり関係がなさそうなこと。
- これから的人生の基盤となるもの。
- 京大のカリキュラムを上手にいかして、幅広い分野から学問をしたいと思う。
- 自分が興味を持てる内容、将来に役たてられるか、に留意して充実した科目を学びたいと思う。
- 理系科目や法学系など自分の学部以外の事柄を学びたい。
- 経済学や法律など。
- 学びたいことがありすぎて困るぐらいである。
- 世界の経済。
- 政治・経済。
- 自分の興味に沿ってできるだけ幅広く、多くのことを学んでいきたいと思う。
- 専門科目では勉強できない分野を中心に、今まであまり勉強してこなかったこと。
- 単位に関係なく、おもしろいと思うもの、知的好奇心を刺激されるもの。
- 社会科学の分野。
- 好きなことをすればいいと思う。
- 自分が興味を持てる分野。
- 経済のことだけでなく、憲法や刑法など法律関係のことも学びたい。
- 主に経済学、又はそれに直結する学問を学びたい。B群に関しては数学を主に学びたいが、興味を持てば物理学などにも取り組みたい。
- 多岐にわたる色々な分野の科目を興味・関心に即して選択し、恵まれた機会を後悔のないように学びたい。また、多角的なものの考え方を身につける場とし、様々な能力を高める努力をしていきたい。
- 経済だけに限らず、哲学など、幅広く勉強したい。
- 自分の関心や興味のあることを学び、一つの専門的な知識に偏らない人間になりたいと思う。

- 数理系の科目。
- 政治、公共政策。
- 社会科学系の科目をしっかりと学びたい。
- 経済的な知識。
- 心理学など。
- 自分の視野を広げ、将来に役立つようなこと。
- 経済学、法律、宇宙科学。
- 幅広く興味を持ったことはなんでも試してみたい。
- 今後役に立つかどうかなどは考えずに、幅広く教養を身につけられるようなことを学びたいです。
- 理系科目も多く受けたいと思う。
- 語学、地理学等実用性のあること。
- 哲学、地理学、数学、法学、経済学。
- 興味のあること。
- 自分の専門と関係なくとも、興味があるものを学びたい。
- 心理学など。
- 歴史系、哲学系。
- アカデミックな世界に留まらない、実世界と向き合うために自らの知性の鍛磨に役立つことを多く学びたい。
- 多岐にわたる分野。専門と異なる分野。
- 哲学。
- 興味のあること。
- 経済、経営系の科目や、心理学等の科目。
- 専門科目に役立つものはもちろん、自身を豊かにしてくれるものも多く学びたい。
- 一般教養を身につけたい。
- 内容の濃いものが多そうなので、単に簡単に単位を取るという姿勢で教養教育を学ぶのではなく、真剣に取り組もうと思った。
- 勉強。
- 自分の興味のある学問か、熱意を持って学べそうな科目を学びたいと思う。
- 社会に出ても恥ずかしくないような基本的な知識を見につけた上で、興味のある専門的な内容を学びたい。
- 学部に関係なくとも興味のある科目をとりたい。
  - 文系では学べない理系内容の入門的内容。 ● 会計に結びつく内容。
- 幅広い教養の習得。
- 専門科目だけでなく、幅広い学問を学ぶことにより、将来進むべき道を選択するときの判断材料となると思うので、多種多様な科目を、特に専門科目で触れないような理系科目を学びたい。
- 自然科学や社会文化について学びたい。機会を生かしていきたい。
- 社会科学系、数学系をしっかりと学びたい。
- マスコミ志望なのでメディア関連の科目をとりたいと思っています。
- 文系ではあるけれど、理系教科にも興味があるので、幅広く学びたいです。
- 語学を中心に学びたい。
- 自分の可能性を広げてくれること。
- 人間の心理・行動について。
- 実習やポケットゼミ。
- A群に属する今まであまり関心を持たなかったことに積極的に取り組みたい。
- なるべく幅広く色々な科目に触れてみたい。
- 経済分野のみにならず、幅広く学んでいこうと思いました。
- 精神学などの哲学分野。
- 建築、医学とか。
- 経済分野だけでなく、広い視野を持つように様々な分野の教養を学びたい。
- 自分の専門以外の分野にも取り組み見識を広げたい。特に理科系にも取り組んでいきたい。
- 視野を広げたいので、地理関係の科目は取りたいです。後は個人的な興味で心理学も取ってみたいです。

- 自分の学部はかなり選択の幅が広いようなので、当面は色々な分野の講義を取ってどのような分野が面白いか体験していきたい。
- 高橋教授が話されたように、教養科目は必ずしも自分に「役立つ」科目である必要はないと思います。（その「役立つ」は現時点から見てという意味です。）ある一つの分野に対して、それだけの知識では新しい道を開拓することはできません。実際有名な映画監督は専門学校ではなく総合大学で学んだ人が多いという例から見られるように、他の分野の見識を持った人が成功することが多いのです。だから、私は社会科学の勉強だけでなく人文科学、自然科学も勉強していき、社会科学で新たな世界を開拓したいと思います。多くの教養科目を開講してくれる京都大学に感謝します。
- 経済学のみではなく法学にも興味があるので、勉強してみたい。実生活に役立つ知識を得たいと考えている。
- 全学共通科目的量に圧倒された。これだけあれば自分の興味を引くものがあると思われる。具体的に何を学ぶか決めかねるが、1つの分野ばかりに傾倒しないよう注意したいと思う。
- 説明で言われたとおり、吟味して感性のままに学んでいきたい。
- 自分の興味のあることを深く学びたいと思う。
- 経済だけでなく、哲学、歴史なども学びたい。
- 専門分野に限らず視野を広げたい。
- 語学の授業が楽しみ。多岐にわたる分野のことを学びたい。
- 自分が興味があること。
- 少しでも関心があれば、積極的に様々な分野に挑戦してみたい。特に学部とは違うこと。
- 社会科学系の科目。
- 理系の数学も取れるようにして欲しい。
- 興味のある分野に関係あるもの。
- 本当にやりたいことを余裕を持って学びたい。
- 自分の世界観を変えてくれるような学習。
- 学部の科目とあまり関係のないものでも、興味のあることをしっかりと学びたいと思った。
- 自分の興味のある歴史系の授業。
- 自然科学系等からも幅広く学びたい。
- 社会全般の機構や仕組みについて興味があるので、社会科学系の学問を学びたい。
- 私には主張したいことがある。頭の中ではその正しさはわかっているが、それを他人に納得させるような言葉で説明することができず、いつも歯がゆい思いをしてきた。ある問題に対して一見関係のないように見えることが解決の役に立つことがしばしばある。そのようなツールを広く学びたい。
- 経済学に留まらず、様々な分野から、多岐にわたって様々なことを学びたい。
- 法律・地理。
- 自分の興味ある科目を見つけ学びたい。また、視野を広げていきたい。
- 経営、農業、語学、環境問題、気象、数学（役に立つ）、哲学、心理学、美術、音楽。
- 私は経済学部ですが自然科学系にも興味があり、ぜひ受講したいと思いました。
- 歴史的なこと。（主として西洋）
- 統計学、確率論。
- 自分の興味のあるアジア系の内容の授業を受けたいと思います。イギリスのことを教えてくれる授業を受けたいと思います。
- 國際関係法や政治学など、経済学を学ぶ上で必要になってくる科目を学んでみたいです。
- 自分の興味のある分野。
- 語学や経済学だけでなく他の分野も履修したいと思った。
- 哲学や芸術など、あまり学部に関係なさそうなこと。
- 私は教養教育として生物や歴史などを学び、経済史なども学びたいと思います。
- 経済系の科目を学ぶだけでなく、自分の教養を広げるために、高校などでは触れる機会の少なかった、理系の科目について学んでいこうと思います。
- 専門の科目以外にも、自分の興味のもっている分野や今までに出会ったことがない分野についての知識を深めたい。
- 自分の興味にあった科目を学び、教養を広げたい。
- 思想史。

- 文系科目だけでなく、理系科目も学んでいきたいと思う。
- 自分にとって興味の持てること。
- ・高校より、人文系・社会科学系の分野には大きな興味があり、自ら知識の習得にも努めてきた。故に、大学ではこの興味をより一層拡大し、深い次元での人文系の学びをやっていきたい。また、自然科学においてもなるべく積極的にやっていきたい。また、ポケットゼミにも参加し、大学らしい学びの形態に早くなれるようにしたい。
- ・経営学。・市場調査。・接客術。・言語。
- 全学共通といえどバラエティに富んだ選択肢があるので自己の関心の向く科目を選択したいと思う。
- 自由な校風を大いに活用して、様々な分野の知識を得ていきたい。
- 社会人として知っておくべき科学技術の知識。
- 法律関係の授業も受けたい。
- 学んでいて楽しいと思うこと。
- 自分の将来に役立ち、かつ学んで良かったと思えそうなこと。
- 社会科学系にこだわらずに様々なものを学んでいきたい。
- バラエティに富んだ講座が開かれているので、経済に関係するもの以外にも社会学系の授業なども学びたいです。その他にも興味のある分野の授業を積極的に取っていきたいと思います。
- 高校まではなかった日本史、世界史の特定分野の詳しい歴史、現在の経済の仕組みと穴。
- 高校での哲学の勉強など、せっかく今まで学んできたことを捨てずに、哲学思想系を続けたい。留学生との交流によって自分の語学力を生かしたい、ためしたい、みがきたい。視野と可能性を広くし多様な学習をしたい。
- 高校の時に興味のあった古典、哲学、数学、外国語など・・・。
- 今まで触れなかつた考え方。経済と関係ないことも学びたい。
- 京都大学が誇っている多様な授業を生かすために専門だけではない幅広いことを学びたい。
- 世界の様々な問題への考察、そして、それに対して取り組む方法について学びたい。
- 社会学と歴史学を学びたいと思います。
- 國際交流。
- 短期的に何かに役立つといった視点ではなく、本当に興味のあることを学びたいです。
- 役に立ちそうな分野を学びたいです。
- 私は去年一年予備校に通っていたのですが、そこで出会った先生方によって、私の教養のなさに気づかされ、それを埋める努力を大学生活でせねばと思いました。京都大学の提供してくださる教養教育は内容が多岐にわたるので、自分の興味に合わせて、理系科目も含めて意欲的に勉強していきたいなと思いました。
- 経済史などが面白そうと思った。
- 文系分野に限らず様々な分野のことを学びたいです。
- 単位にとらわれず、様々なことを学びたい。
- 自分が興味のある上記（将来商品開発に関係する仕事に就きたいのでその目標の助けとなる学問を身に付けたい。）の目標の助けとなる学問。
- 今まで知らなかつたことをたくさん知りたい。
- 色々な分野から多くのことを学びたい。
- 具体的にはイメージできないですが、今まで自分があまり学んでこなかつたことを幅広く学びたいです。
- 経済学部ですが、法学部系統の全学共通科目の多くに興味をもつたので、それも学びたいです。
- 利益・不利益よりも自身の興味・関心のあるものを学びたい。
- 社会に出て専門を扱うようになってからは学ぶことが難しいこと。
- 経済学部に適したものを学びたい。
- 興味のある世界についてもっと深く学びたい。幅広い分野の授業を受けて、いろんな知識を身に付けたい。
- 日本史に特に興味があります。
- 社会学について多くの知識を身に付けたい。
- 自分の興味のある分野を中心に幅広く学びたい。
- 自分の興味のある分野について深く学ぶと同時に、広く学ぶことで自分の視野を広げられると良いと思う。
- 自分のやりたいことに関する専門分野だけでなく、広い範囲で共通科目も選択したい。
- 日本の歴史と政治・経済。
- 経済学と関係ないことについても深く学びたい。

- 卒業した後に持ち受けるさまざまな選択肢の中で適切な選択を行えるような教養を身につけていきたい。
- まだ決まっていない。
- 主に心理学。
- 経済に関係することにとらわれず、いろいろな分野の科目を受けたい。
- 佐伯啓思氏の著作を多く読ませていただいているので、佐伯氏の講義を是非受講したいです。
- 国際社会でうまくコミュニケーションをとっていくためにも、多元的な教養が必要であるから、損得に限らず興味のある科目に積極的に参加して学んでいきたいと思う。
- 今まであまり触れる機会のなかつた分野の科目を学びたい。

## (6) 理学部 (アンケート提出率 94.6%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●：男子、○女子)

- 自由の学問の下、自然の真理を求めたい。先ずは基礎を学び、しかし教科書をうのみにはしないようにしたいですね。
- 専門的な技能を身につけ、日本以外の国でも通用する人間になれるよう積極的に外国人と接しようと思う。
- 友人をたくさん作り、また勉学でも頑張りたい。
- 何事にも主体的に取り組みたい。ねばり。これから的人生のかてとなる教養を身につけ、多角的に物事を考えられるようになりたい。
- 理学部の特性を活かし、広く自然科学について学んで理解を深めたい。
- 学部の理念に基づき、自由に研究をして自分に適した道を探し、究めたいと思います。
- 様々な地方からやってくるたくさんの異なる考え方の人と接することで、自分の視野を広げることができたらいいなと思います。
- 理・文系に関係なく幅広く学び、広い視野をもった人間になるため、自主的に多くのことを学びたい。
- 基本的なことを多く学ぶこと。研究がしっかりできたらいい。興味、関心を持てる題材を数多く見つけたいし、取り組みたい。
- 物理、数学だけでなく幅広く学ぶ。学んだことを人や社会に役立てられるようにしたい。
- 学問に最適な環境を求め、勉強やサークルに取り組みたい。
- 学習に関しては、科学において幅広いことを学び、興味を持てたものには深く学習したい。他には、部活かサークルに入って多くの人と知り合いたい。
- 研究
- やりたいことを許される限りはやってみることができる自由さを求め、勉学をはじめとして、より専門的かつより興味の湧いてくるようなことに取り組んでみたい。
- ・理系科目のみにとどまらず、広範囲のこと取り組み、また興味を持ちたい。
  - ・これから時代を生きてゆくに際し、強く要求されるであろう、英語等の外国語またPC技術の修得にも積極的に取り組みたい。
  - ・学問のみならず、現在日本、ひいては世界が直面する諸問題についても、様々な人との交流などを通して、これ迄以上に真剣に考察してゆきたい。
- 以上のことを通じて、国際的な視野と行動範囲を持つ良識ある人間となることを目標とし、その最適の機関として本大学に入学したしたいあります。
- 最先端の研究に携わりたい。部・サークルで交流を深めたい。
- 勉学や体力づくりなどの様々な面において自分を向上させていきたい。大学には、そのための環境と、幅広い選択肢を求めたい。
- 多くのものに感動できる人間になりたい。
- 自分に適した学問をみつけるため、勉学または、クラブやサークル、実行委員などに励んでみたいです。
- 科学の幅広い知識と教養を取り入れ、自分で深く掘り下げて思考していく力をつけたい。
- 将来、最先端に立って研究していくための基礎を学ぶ。また、人との出会いを大切にしていきたい。
- 学問、教養を高めるとともに、人間性も向上させたい。そのためには、勉学はもちろん、クラブ活動等で他人との交流を広げたい。
- 自分の興味のある分野、知りたい分野のことを気の済むまで探求したり、知ったりしたいです。
- ・理学の専門分野を何か一つ究める。　・体力をつける。　・人脈を広げる。の3つがメイン。
  - ・あと、独り暮らしができるようになるってのもあるけど、大学とはあまり関係がない。
- 様々な学間に取り組み、知識のすそ野を広げた上で、自分の生涯をかけるに足る研究をしたい。
- 自分で自由に学習し、好きな分野についての知識を深めていきたい。
- 科学における様々な学問分野に触れることで自らの適性を知り、今後の人生に生きせるようにすることや、科学だけでなく多くの学問分野に触れ同時にその学問に携わる人と関わることで深い教養を手に入れたい。

- ・素晴らしい教授方による興味深い講義を期待する。・広い視野が持てるようとする。
  - ・講義だけにとどまらず、サークルやイベント、ボランティア等の課外活動を積極的に行い、大きい人間となるようになりたい。・琵琶湖の保全という夢に少しでも近づけるよう努力する。
- 夢中になって取り組める研究分野を見つけ、その研究をしたい。
- とにかく色々なことが知りたいです。今まで全然知らなかつた世界をたくさん見てみたいと思います。ずっと“謎”とされてきたことを自分の力で解明したいという野望みたいなものがあるのでそれに向けてしっかり学びたいです。
- 興味をもって取り組めるような講義。自分がやりたいことのみではなく、さまざまなものに対して関心をもち、積極的に取り組んでいきたい。
- 文系・理系問わず、様々な分野について学びたい。
- 研究（特に数学）
- まだ分かりません。
- 生涯を通じて取り組みたいと思うテーマを見つける。
- 科学の研究
- 自分が興味が持ててやりがいのある授業を求め、それを将来に役立つように、また単位を取れるように取り組みたい。また、気の合う信頼できる仲間を求め、部活動やサークルやイベントなどに取り組みたい。
- 今自分が学びたいと思っていることを学ぶだけではなく、今までにあまり触れたことのなかつた学間に触れ、幅広く様々な分野の学問を学びたい。
- レベルの高い学生と一緒に勉強に取り組みたい。
- 先人が生み出した実績と、それに対する自らの肉付け。
- 教養を深め、国際感覚を身につけて、自分の専門分野で生き生きと研究していく源となる知識や思考力、そして人間性を身につけたい。
- 能動的に学習して理系の分野にとどまらず様々な分野の知識を吸収したい。
- 興味のあることに取り組みたい。
- 授業や友人、先生との関わり合い等の中で、自分の本当にやりたいことを見つける。
- ・数学 ・よい人 ・自分に必要なもの、こと。
- できる限りいろいろな授業にて、自分の人間としての幅を広げていきたい。
- 数学者になるという目標を持っているので、数学を学びたい。広い知識を身につけるために、数学以外の様々な学間に目を向けたい。一度しかない大学生活、やらずに後悔したくないので、学間に限らず多様なことに挑戦したい。
- 理学、特に地球惑星科学に関する知識を深めたい。高い人間性を持った人々と交流を深め人間的にも成長したい。
- 友人を増やした上で、さらなる幅広い学業の向上、特に英・仏語の上達に力をいれたい。
- 科目選択の自由です。専門以外の科目も取り組みたいと思います。
- 世界のトップで活躍することができる能力を身につけることのできる環境。
- 専門的な研究。特に、数学や物理に関する研究を続けていくための知識を身につける。
- 自分の適性、興味に合った分野を見つけ、それをとことん学びたいです。今は宇宙関係のことをやりたいですが、最初はそれだけでなく様々なことを学びたいです。
- 将来、理学のいずれかの分野で研究をしたいと思っているので、その基礎となるような力を身につけていきたい。さらに、全般的な教養を身につけるため、人文・社会系の勉強をしていきたい。
- 広く深い知識。社会に貢献できる能力を身につける。
- 京都大学は自由な学風をもっているので、初めから自分の志す学問だけをするのではなく、様々な事柄に取り組み、自己を知的、精神的に向上させたい。
- 知と学友。とりあえずはできる限りのことに首をつっこみたい。
- 学問。
- 主体的な真理を見つけるため。
- 勉学、人間関係ともに、高校時代では経験できなかつた事を経験したい。そして自分の視野を広げたい。具体的には化学が好きだったので、専門分野を大学で学習したい。またクラブまたはサークルに入って深い友達関係を築きたい。

- 自分のやりたいことを見つける。
- 心から興味を持てるものを探したい。そのために色々なものに興味をもちたい。友人を作りたい。サークル活動に取り組みたい。
- 今後の人生において、糧となるもの、生かせるものを身につけたい。まだ明確な目標を立てることができていないが、自分が本当にやりたいことを見つけ、それに打ち込むための準備に取り組みたい。
- まずは知識吸収に取り組みたい。高校で学習した事柄よりもずっと深い所まで学習できると聞いているので、それらを自分のものにし、様々な物の見方などを得たいです。
- いろいろな先生方の研究や人柄に触れてみたいです。
- しっかりと単位を取り、友達などの人間関係を大事にしていきたい。
- 物事の根源を追求したい。
- 理学全般を幅広く修めること。特に宇宙物理の最先端について。
- 生きている実感が得られる事を求め、そのために勉学・運動・人間関係のいずれにも偏らずに全てを追求することに取り組む事を望みます。
- 今まで勉強したことのないものも積極的に学びたいです。
- 自然科学だけでなく、人文科学・社会科学の知を得て、真の教養人を目指したい。
- 一般教養の間に幅広い分野のことを吸収し、専門では物理の方に進みたい。今まで、あまり学んだことのない生物、地学も積極的に学んでいきたい。
- 生物化学の研究がしたくて入りました。
- 1. 健康管理 2. 学問をする環境 3. スポーツをする環境
- 物理の研究をしたいと思っています。京大なら他の科目に関する知識も得られると思い、京大を目指しました。
- 勉強だけでなく、部活を楽しみたい。
- 多くの基礎的な科学の知識と技術を求め、更に数学を勉強することに取り組みたい。
- 自分が興味を持ったことへの道筋を教えて欲しい。自分が興味を持っていたことはもちろんのこと、分野にとらわれずにいろいろなことに興味を持って、少しでも自分を高めたい。
- サークルに入ることで人生経験を積み、教養科目を受けることで自然科学系以外の文系の学問の知識を吸収し、資格やバイトに挑戦することで社会とふれあい、これらの要素と自然科学の知識を弁証法的に統一することで、自然科学の研究者として活躍しつつ、人々に感銘を与えるような文章を書く物書きになるという夢を追いかけています。
- 最も興味深い学問である数学についての理解を深める。社交性を高め、社会へ進出する準備をする。
- さまざまな知を求める。
- 自然科学だけでなく、日本の歴史や法律なども語れるようになりたい。
- 「自由の学風」のもとで、その選択肢の多さを十分に利用し、本当の意味で自分に適している学問・分野を見つけ出し、それを生きるに値するものまで高めていきたいと思っています。またそれらの学問を通して、自己を磨いていこうと思っています。
- 興味ある分野における知識を深め、通用する人材になりたい。理系科目だけでなく語学も伸ばしていきたい。
- 最前線の研究に触れ、多くの事柄について学びたい。
- 専門の自然科学だけでなく、社会科学や哲学も学びたい。自然科学の手法を社会の理解に役立てたい。
- 僕は物理学に興味があるので、伝統のある京大理学部で物理学を深く学びたい。
- 化学や生物などを深く学びつつ、(教師志望なので)後々教えることがあったなら、幅広い知識を持って対応できるように広くも学んでいきたいです。
- 高校の授業では、あまり勉強しなかった、生物と地学に関する授業を受けたい。また、総合博物館や、図書館などの施設を積極的に利用し、外国語や歴史に関する知識を得たい。
- 生物学を主に、他の学問も広く学び、広い視野を持った人間になりたい。
- 社会の役に立つ研究をしたい。
- 今はまだ専攻しようと思っている部門は決まっていないので、1, 2回生の間は幅広く理学を学んで、自分が最も興味を持ったものを3回生以降深く学びたいです。また、高校で言うところの文系教科にも興味があるので、いろいろ学んでみたいです。
- 幅広い分野についての知識を得、物事を様々な角度からとらえられるようにしたい。
- 文系科目・理系科目を問わず、広い範囲で様々なことを学んで、生かしたい。
- 高校では学べなかつたような、先端の物理学。

- 世の中のこと、自然や人間について、たくさんのこと学び、深い理解を得たいと思っています。
- 自分のやりたい事に必要なことを学び、それに関する研究に取り組みたい。
- 何事にも興味をもって取り組み、自分が一生関わっていたいと思うような分野に出会いたいです。
- ゆとりある時間の中で自己と対話し、人間・自然に対する深い理解を得て行きたいです。
- 充実した時間。 勉強、サークルをする。
- ・身の回りのことについて理解するべく努める。 ・健康に暮らす。
- 科学の幅広い領域に関しての専門的な知識を学び、その中でも特に物理学の見識を深めたい。
- さまざまな分野を学びたいが、化学・生物を重点的に学びたく思っています。
- 上回生になった時に役立つよう、物理学と数学を徹底して学びたい。また、一般教養を身につけるために、人文系の科目も多く学び、読書を習慣づけたい。サークルなどで体力をつけたい。
- 日々新たなことを学び、自分の興味を持ったことを深く探求したい。
- 色々な分野にふれながら最先端の研究を学びたい。
- 理解できる授業を求め、量子力学に取り組む。
- 自分の可能性を探りたい。いろいろなことにチャレンジして、友達をたくさん作りたい。
- 今までやったことのない新しいことに色々挑戦して、経験をつんで人間的に大きくなろうと思う。具体的には分かりません。
- 自分の夢をかなえるために必要なことを見定め、それを習得できるように狭い分野でなく、広い視野をもった学習をしていきたい。また、自分の好奇心を満たせるような学習ができればよいと思う。
- 良質な指導を求め、自ら興味のあるものにできるだけ取り組みたいと思います。
- 手書き、最先端の授業・研究、地球温暖化を止めたい。
- 科学に関する専門的な知識や研究。外国語の修得。
- 自分が研究したいと思うことがらを見つける機会とそのために必要な能力、人脈、設備を京都大学に求めている。自分の好奇心を満たすため、多面的な見方ができるように様々な分野を学び、癌細胞の増殖能について研究したいと今は思っている。
- どの分野に進んでいくかを見つけたい。そのため勉強を中心に色々とやっていきたい。
- 理学部で特に物理の勉強をしたいと思っていますが、それにとらわれずに、文系の学問についても深く学びたいです。
- 充実した毎日を送りたいと思います。
- 詳しくはまだ決めてないが、理系分野の中で特に関心のあることを自分が納得するまでとことん研究していくたい。
- 求めるものは、いろいろな理科好きの人との出会い。世界レベルの研究をする教授による講義。学間に適した環境。  
取り組むものは、部活、サークル、理科の勉強、追究。
- 様々な社会人としての教養を身につけるとともに、研究を行っていくための基礎をしっかりと修めるために、アルバイトや部活等をするとともに、勉強に関しても妥協することないようにやっていきたい。
- 多くの友人をつくって、勉学に励みたい。できるだけ自然科学全般をある程度勉強できたらと考えています。特に物理が得意だと思うのでそっちの方ではより深くやっていこうと思います。
- とりあえず3回生になるまでにやりたい事を見つけ、その先はその決めた事に向かって一生懸命になりたい。
- 深い教養。やりたいことにすぐに取り組める環境（もうあると思いますが）。新しい友人。
- 自分に適した学問をみつけると共にサークルに入り充実した学生生活を送る。
- この大学で他の大学ではできないようなことを研究したい。この大学にしかない施設を利用したい。
- 幅広い学問
- 広範囲に学び、世界理解の助けとしたい。
- 特になし
- 自主自立の場を求め、学問、交友に関して自分の考えを決めたい。
- 自分の本当に興味ある分野を見つけ、恵まれた環境を活かせるようにしたい。また、学業以外にも大学時代にしかできないような活動（サークルなど）をしたい。
- 自由の学風の中で自分の興味ある学問を発見し、その学問の研究に取り組みたい。また、サークル活動や学業を通して苦楽を共にできる親友をつくりたい。

- 高校時代に満たしきれなかった知的好奇心を満たしたい。また同時に、自分がどのような人間になりたいのかを真剣に考えていきたい。
- 自分が一番興味をもてる分野を探して、それについて深く知りたい。
- 最終的に自分が進む分野の高度な理解・探求心を養う。
  - サークル加入だけでなく、人付き合いができるようになる。
- 化学か宇宙物理学科に進みたいと思っています。理科系の科目について理解を深めるのはもちろん、それだけでなく、歴史・思想についても触れ、幅広い教養を持つ人間になりたいと思っています。さらに、運動系の部活動・サークルに入り、自己の鍛錬を目指したいです。
- 入学前は超伝導に興味を持ったり、ひも理論に興味を持ったりと、何かがある度に興味ある分野が増えたり、変わったりした。大学で、研究は物理の分野を考えているが、前述の様に興味が変わると思うため、まずは、様々な細かい分野に対する知識を得ようと思っている。従って、申し訳ないが、どんな事に取り組みたいかの細かい部分は文章に書ける程には定まっていない。兎に角、前述のように知識を探求したい。
- 高校までに学んできた物理・科学などのさらに深い知識を身につけ、将来研究者となれるように頑張りたい。
- 深い知識とそのことを語りあえる仲間が欲しい。
- ミクロなものを扱う物理を学ぶこと。気の合う友人をもつこと。
- 高校までの与えられた学習ではなく、自ら学びたい事を見つけ、それを探求してゆきたい。
- 高校の時までに学んだこと以上のレベルの高い学問に取り組みたい。特に、数学・物理に興味があるので、積極的に勉強しようと思う。
- 知識を広め、深めたい。
- とにかく、学問の自由さを求める。自分が何をするのか自分で考え、受ける講義なども好きに選ばせて欲しい。
- 学問に励むとともに、人間関係を充実させたい。
- 関心のあることに対して満足できるような環境。実用的なことに取り組み、それを生かせるような技能を身につけたい。
- 幅広い知識を得て、専門化してもそれをつなげて考えられるようになりたい。広い視野で物事を見られるようになりたい。
- 気象に関連した充実した設備を最大限に利用し、最新の技術を生かした気象関連の知識を習得しつつ、従来の手法も学び、実際に肌で気候を感じ取りながら、学習を進めていきたい。また、気象学だけでなく、高校では選択していなかった生物学、得意な化学もしっかり学習し、新しい発見をしていきたい。
- 気候変動について学びたい。
- 十分に自由な自分の時間をもち、自分の関心のある事に集中したい。また、人の交友の幅を広げたい。
- 広くかつ深い教養を身につけ、宇宙論について詳しく学びたい。
- 求めること：学問に集中でき、教官が親切に教えてくれること。  
取り組むこと：代数学をやりたい。才能が足りなかったとしても、努力でカバーしてでもやりたい。
- 質の高い教育を求め、社会に役立つ新しいことを発見したり発明したりしたい。
- 世界で通用する研究者となるための充実した勉学、研究に励みたいと思います。私は現在、薬学などに興味があるのでその分野も考えつつ、新たな分野にも挑戦したいです。
- できるだけ幅広い分野について学び、将来に役立てたい。
- 学びなどに関するアドバイス。いい人間関係を求め、先進的な学問、実験などをしたい。
- 京都大学という恵まれた学問追求の場を活かし、自分の中での数学という学問に対する理解を深め、自らの手でその高度な学術体系の一端の解明及び発展に携われるような事に取り組みたいと思い、それに対するおしみない努力を費やそうと考えている。
- 友人と切磋琢磨し、積極的に様々な事を学びたいと思う。充実した学生ライフを求める。
- 己の知りたいことを強制されずに学ぶ環境を求め、膨大な知の完全抽象化から、人間存在の特殊化によって生じる倫理的諸問題を解決し、具体的価値に還元する理想的な“学”の体現—即ち“希哲学”に取り組みたい。
- 自由
- 幅広い教養教育及び専門教育を求め、自らの人間性を深めることに取り組みたい。
- 多様な考え方を認め、様々な人と関わる中で、互いを尊重し、互いを高めていきたい。一つに固執せず、様々なものに触れたい。
- 主に物理・生物を学びたい。語学（特に英語）を思い通りに使えるようにしたい。深く考察できる力をつけたい。

- 自分に合った専門分野を探し求め、勉学にとどまらず、様々な領域にわたった活動に取り組みたい。
- 一回生の段階では学科が決まっていないという京大理学部の特徴を生かして様々な分野のことに取り組み、興味のある分野を見つけて知識を深めること。
- 自分の興味のある事に対する様々な深い知識を得て、また自立した人間になりたい。研究をしたい。
- 自分の適性を判断し、自分に合った系に進むこと。
- 学際的な知識・技術を得て、研究のみならず情報発信の分野にも携わりたい。
- 高校ではすることができなかつた専門的な実験に取り組みたい。また、大学卒業後あるいは院卒業後に自分が望む分野に就職した際に不自由がない程度の専門知識を得られる講義を求める。
- めざせ飛び級（数理解析研究所のアレ）
- 交友関係、アカデミックな学問のみならず人としての「学問」に取り組みたい。
- 友達を作り、勉強面でも人間面でも自分を高めたい。具体的には、勉強面では数学、物理を勉強し、サークルではバンドをやりたい。
- ・これまで学ぶ機会のなかつたよりレベルの高い勉学　　・「知る」ことに貪欲になる
- 将来研究者として科学に関わるように、専門的な知識・技術、思考力を養いたいと思っています。特に生物学を学びたいのですが、現在の科学では、様々な分野が互いに関わり合っているということなので、他の科目にも幅広く取り組みたいです。
- 授業にとらわれずに、自分や仲間内で勉強したい。サークルも頑張りたい。
- 数学についての専門知識をより多く学びたい。
- 自然科学の基礎をより深く学び、また課題研究などによって研究の進め方や雰囲気を勉強したい。そのことによって研究者としての素質を身につけたい。
- 高等学校までとは違つた高度な“知”を吸収したい。人格的な成長を促すような活動などにも積極的に参加したいと考えています。
- 一生続けられるやりたいことを見つけ、実現に向けて努力する。
- 高校時代、僕は教科書で解説されたのと同じように問題を解いていく単調な作業が嫌でした。京都大学では、自然科学に対する見識を深め、自らの手で実験し、解法し証明していきたいと思っています。そして興味のある分野では、徹底的に取り組み、自らが誇れるものを身につけたいです。
- 高いレベルの授業を求めており、特に数学に関して取り組みたいと思っています。
- 数学
- わからないことを減らしたい。なにかの分野の最先端にいけるようになりたい。
- 自分の興味の持つた学問（統計力学など）をどこまでも深めていけるのを望んでいます。人とのつながりも大切だとは思いますが、サークルなどで時間を束縛されるのはなるべく避けたいです。
- 数学の教員免許をとりたい。
- 京都の自治会に参加し、管理体制の押しつけに反対したい。
- 新しい刺激的なものを求めて積極的に活動したい。
- 学問全体についての知識を深めたい。また、部活動などで積極的に活動したい。
- 恵まれた学習環境を求め、幅広い分野の学習に取り組み、自分が最も興味をもてる分野を見つけられるよう努めたい。
- 私の将来やりたいことの一つが物理学の研究であるため、それに向けた質の高い教育と研究機会を求める。
- 京都大学で化学を専門に学びたいと考えていますが、現段階では化学を始め、物理、生物、地学にも興味があるため、様々な教科を履修し、最終的に最も興味のある分野の研究に携わりたいと考えています。
- サークル活動等で一生の友人をつくり、好きなことを楽しむ一方で学間に取り組み、教養人として世の中の真理を探究したい。
- 多くの講義の中から自分が興味をもつものを探して積極的に学んでいきたい。
- 夢の実現
- 専門的な知識を得て、交友関係を広げたい。
- 長く楽しめるもの
- 理学の研究
- 数学、理科系科目全般に興味があるので1回生のうちにどれを専門に学ぶかを、大学の講義を聴いて決めようと思っています。

- 私は自然科学に深い興味があり、特に、化学に関することに興味があり理学部を選びました。京都大学を選んだのは、京都大学が取り組んでいる研究内容に興味を持ち、また京都大学の自由の学風のもと、勉強、研究に取り組むことができると思ったからです。自分はまだ知らない面が多く、勉強についていけるか不安ですが、精一杯勉強に励みたいと思っています。
- まず、自分が生涯を通して研究していきたいと思うものを見つけて、それに取り組みたい。
- 互いに磨きあえる友人、生涯を通じて究めたいと思える学問、可能な限り多くを求めたい。
- 幅広い専門の知識を学び、教養ある人間となり、また自分がうちこめる研究対象を見つけ、研究者として活躍できるように、語学や研究の方法などを身につけたい。また、知識を得るだけでなく、様々な人とふれあうことを通し、豊かな人間性を育み、倫理観をもった科学者となるための修業を積みたい。
- 将来、役に立つことに取り組みたい。
- 数学の研究
  - ・自分の好きな学問を深める
  - ・幅広い教養を身につける
  - ・友人をつくる
  - ・一人でやる力をつける
- 幅広く、豊かな教養を身につけ、かつ、自分の知りたいことを深く追求したいです。
- 何もないことを求め、そんなことに取り組みたい。
- 教職に興味があるので、幅広く基礎知識・学力を得たい。しかし、まだ将来が決まったわけではないので、理学部の一学科制を活用して、様々な分野を学びながら自分の興味、関心を広げていきたい。また、自由な環境をいかして、生活面でも自立していくように取り組んでいきたい。
- 4年間を通して数学を中心として諸々の知識を得、最終的には本格的に整数論について研究するにあたって必要な能力を身につけたい。特に、中学校、高校の時に思いついたまま答えが見つけられていない間に答えを見つけたい。
- いろいろなことを学ぶなかで自分の興味のあること、自分に適したものを見つけてそれに取り組む。
- 知識の詰め込みではなく、自分なりにじっくり考える機会を確保しながら、物理学についてより深い理解を得られる場の提供を求める。あとテニスが強くなりたい。
  - ・素粒子物理学を深めたい。
  - ・(テニスもしたい)
- 社会で通用する教養と研究者として必要な基礎を求める。机の前だけにとどまらないで、様々な活動をし多様な考え方を身につけたい。
- 京都大学の自由さの中で自分自身をもう一度見つめ直し、自分の長所を見つけ、それを高めていきたい。
- 高校の授業では誤魔化されていた公式のしくみの究明。
- 楽しくてわくわくするようなこと。
- 求めるものは、勉強したいものがはつきりと決まった時により発展的な事ができる環境。取り組みたいことは、自分の興味のあるものについてより深く学ぶこと。
- 質の高い教育を受けて将来の糧となるような色んなことに取り組みたい。
- 理系の専門的知識だけでなく、幅広い知識を身につけたい。
- 自分のなまけぐせ、サボりぐせをおおしたい。今年からは、自分のやりたいことに全力で取り組みたい。
- 興味を持った問題を追及するための技術の向上に努めたい。
- 大学ではさらなる知識の増加につとめ、卒業を目指して頑張りたいです。
- 自分の決めた学問についてしっかりと研究したい。その研究のための設備を京都大学に求めます。
- 優れた講義を求め、数学や物理の研究に取り組みたい。
- 理学について幅広い知識を身につけ、そして理学のみならず、他の学問も学んでみたい。
- 高校での理系の授業(化学・物理)はほとんど実験をせずに先生が教科書通りの事を言い、それを暗記するだけでつまらなかった。大学では自分の手で未知の世界に触れ、探求していきたい。そこで僕が求めるのは、自主的に勉学に励むができるようなきっかけのようなものを、教授が提供することである。ゼロから始めるには余りに未熟な僕なので、様々な分野の話を聞いて興味を見出したい。更に、同じテーマについて真剣に熱く討論できる友も欲しい。
- 自分がどの分野に向いているのか、それを発見するために、自由な学風である京大、そして学科に分かれていらない理学部を志望した。静かに学ぶための空間を求め、固有分野にこだわらず、幅広く多くのことを学んでいきたい。
- 広範囲に渡ってまず浅く学習することで、自分が何をしたいのかを明確に認識してそれに深く取り組みたい。
- 疑問に思ったことを納得できるまで勉強して研究したいです。

- 自分の好きなことを研究できる環境
- 高いレベルの知識、思考力、精神力を持つ教師陣、生徒と共に勉学に励むことで、刺激を受けながら自分の内面を向上させたいです。そして自分の本当に合っているというものを見つけ、それにひたすら明け暮れる生活を送りたいです。
- 部活に入り人間性を高め、協調性を身につける。勉学にとり組み、社会に出てから役に立つ問題解決能力を高める。
- 数学の学習と中等数学の教員免許の取得
- ・自立した人間になること ・サークル、勉強
- 今現在興味があることだけではなく、様々な分野の学問に触れて自分の視野を広げたい。
- 最先端の研究をするための基礎的学力を身につけ、将来の方向性を探っていきたい。
- レベルの高い講義を聞いて自分が関心のあることを見つけ、とことん追求する。
- 自分が知りたいと思ったことを探求したいです。化学の奥深くまで追求したいです。
- 生涯追求できるものを見つけ出し、それに打ち込む。
- 自分が興味を持ったことを追求してみたい。宇宙物理、地学など、まだ自分がほとんど知らないことを学んでみたい。
- 専門的内容は細かくかみくだいて理解し、その発展に努めると同時に、一般教養を浅く広く身につけたい。
- 自然科学を研究する上で必要な思考力を得ることを求め、特に物理学に取り組みたい。
- 理科でどの分野にむいているのか知りたい。あとサークルを頑張りたい。
- 自分の興味あることに対して深い造詣が得られることを目標にしています。現時点では化学の研究をしたいと考えていますが、多くの分野に触れていくたいです。あとは、文武両道を目指し、体育会陸上部での練習を熱心にしたいと思います。
- 漠然と生物の進化、化石などを学びたく思い、他の大学ではあまりできそうになかったので、上記のことの勉学と、他の学問を統合して学び、この漠然とした目標をもっと明確なものにしていきたい。
- 動物の生態についての研究。
- 学問的「美」
- ジャンルにとらわれない知の探求
- 私は地球上で最も多様な種としても昆虫の存在意義を更に深く認識するためのきっかけを与えて頂く場所であり、かつ、幅広い教養を身につけるための場所としても利用させて頂きたく思っています。主に、昆虫の生態系における役割や人間との関係について学びたいと思っています。
- 自分の興味のあることに取り組みたい。
- 理系ではあっても、文系のことでも色々な知識を吸収して、現在では宇宙物理学を考えているが、そのような研究者になりたいと思う。
- 自由を求め、自由に取り組みたい（特にサークルと勉学）。
- 幅広い知識を身につけ、主に古生物学の研究者を目指したい。
- 石について考え、宇宙の真理を追究する。
- 自由な学風の中で、自分の生涯の課題となるものを見つけ、それに取り組めるよう努力したい。
- いろんなことにチャレンジできるように、素人でも受け入れられやすく、参加しやすいような雰囲気。具体的なことではないが、幅広く学べるような勉強をしたい。
- 物理、生物だけではなく、哲学などの様々な学問にふれて、自分が何をしたいのかということを見つける。
- 豊富な選択肢の中で、自分の知識欲を満たし、興味のある分野をみつけ、その分野を研究していくたい。
- 僕は昔から生物や化学に興味があったので、京都大学でそれらの学問に対する知識を深め、将来は研究者の道に進みたいと思っています。また、サークル活動などにも積極的に取り組み、様々な人と交友関係を持ちたいと考えています。
- 自然科学の専門的な内容、特に物理に深く取り組みたい。
- 理学について幅広く学んだ上で、自分で興味のある分野の研究をしたい。
- 最先端の研究の様子を垣間見たい。一般的な教養を身につけたい。
- ・私は京大で量子力学等を学び、核分裂や核融合の知識を習得したいと思います。そしてゆくゆくは核分裂や核融合のエネルギーを電気エネルギーに変える研究をしたいと思っています。

- ・私はここで様々な文化を学び、様々な国籍の人と語り合い、日本をグローバルな視点から眺められるようになります。
  - ・私はここで自由の校風のもとでたくさんあるチャンスを積極的に活かし、様々なことに挑戦して、自分の器を広げたいと思います。
- 研究したい分野も一応持っているが、それにこだわらず色々な事を学んで、色々な人と出会って、色々なことを体験して、人間として成長したい。
- 生体関係や、それの礎となる理論。
- 自分がこれから何をしていくかを見つけてみたい。
- 求めること：勉強できる環境（教員、友達、教育設備など）
- 良質な学問
- 楽しい学生生活を求め、学業とサークル活動の両立に取り組みたい。
- 京都大学には世界中に多くの施設があり、さまざまな分野から自分にあったものを見つけ、研究できると思い、入学した。この素晴らしい環境をずっと保ってほしい。また詳しい研究内容が定まっていないので、大まかにしか言えないが、何事も狭く考えず、自由な発想で教養を広げ、専門分野を究めたい。
- 研究を行うための知識、思考力等を身につける。
- 将来自分のやりたい研究ができるよう努力する。
- まず理学全般で研究を深めていくために必要な知識、手段→上回生での研究+人文系の教科（主に地理など）
- ・専門分野に関する知識を学び、研究者として活躍できるようになりたい。そのためには一般教養を確実に身につけ、単位を落とさないようにする。
  - ・書物を多く読み、しっかりした人間をつくる。
  - ・義務を全うし、道義的、倫理的に人から尊敬されるに値する人間になる。
  - ・専門的な研究者でありながら多岐にわたる分野において一般以上の知識をもち、決して専門馬鹿にならないようにする。
- 多様かつ調和のとれた教育体系の下で学問と向き合うを通じて、高い自律性、優れた価値基準、豊かな人間性を獲得し、さらには人類全体の生活の向上に貢献できるような研究者となることを目指したいと思います。
- 幅広い友人作り
- 豊かな人間関係を育み、様々なことに取り組み、自分に合った専門分野を見つけてみたい。
- 勉学に限らず、様々な事に取り組み、自分の視野を広げ、自分の進むべき道を決めたい。
- 理を求め、学ぶこと。
- 数学と物理を勉強する。
- いろいろな学間に触れてみたい。好きなものを見つけたらそれに全力で挑みたい。
- 専門的科目を幅広く学習することで、自分の視野を広げること。いろんな人と関わることで、自己の人格を互いに高め合うこと。自分の意思と責任をもって行動すること。研究。
- 充実した環境を求め、新たなことにどんどん取り組みたい。
- 社会に出て恥ずかしくないまともな人間になるため、知力、体力を充実させていきたい。
- 高校では哲学や経済学のことなどは全く学びませんでしたし、社会に出てからも役立つと思うので、教養科目を幅広くとって視野を広げたいと思います。また、精神的にも自分を鍛えたいと思います。
- 自分に適した学問を見つけ、その学問の根底から深いところまでを知りたい。また勉学だけでなく、よい人間関係を持ちたい。
- まだ、どの分野を専攻するかは決まってないが、自然科学の知識を深めたり、また自分の専門以外の分野、言語や歴史なども積極的に勉強したい。
- 特になし
- 専門だけでなく、多くの教養をつけたい。
- 様々な分野に挑戦し、深い知識をえて、一人前の人間として成長したい。そのために、一つのことではなく多角的な物の見方のできるようになりたい。
- 研究に必要な知識を身につける。
- 京都大学には人生の次のステップのための踏み台となってほしい。
  - 具体的には、・専門分野以外も広く学び、人生の糧とする。・交友関係を広げる
  - ・研究に対する基本姿勢をつくる
  - ・しっかりした人格をつくる
- 学べる分野に関して多くの選択肢があるので多くの種類の講義を受けながら、将来の進路を見つけていきたい。

- 自分の興味のある分野以外の学問にも触れ、様々な分野のことを知りたい。学業とサークルや部活のバランスをうまくとる。
- 勉強するのに良い環境を求めます。まずは、色々なことをやってみてその中で自分に合ってると思ったものに取り組みたいと思ってます。
- 私は、京都大学の自由の学風の中で様々な学問を身につけ、将来、柔軟な発想のできる研究者になるための土台を築けたらいいなあと思います。サークルにもがんばって打ち込んでいきたいです。
- 人間性の向上とよい仲間を求め、英語やその他の外国語を実用できるまで学習し、宇宙物理学を追究し、運動して汗を流し、体力をつけたい。
- 宇宙の真理を求め、とりあえず1ヶ月生き抜くことを目標にしたい。
- 2つあり、勉強と友達。前者は高校ではボロボロで、普段の勉強どころか入試勉強もしなかった。そのお陰で二浪するハメに。一浪目も二浪目も後悔の残る一年だった。目標は達成できたが、大いに反省が必要だ。でも、あの僕が少しでも勉強する習慣を付けたのだから、これは驚くべき成長で、したがってこの二年は無駄だとは思っていない。これからは浪人時代以上に勉強して、高校時代の二の舞をくわないことを誓う。コンピュータも使いたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 自分の興味がもてること。また今まであまり関わりがなかったもの。
- 専門だけしか知らないつまらない人間にならないよう、幅広く哲学などを学びたい。
- 専門だけでなく、幅広い教養を身につける。
- 理系だけど哲学や倫理学にも興味・関心があるので学んでみたい。
- 環境問題など、専門と関係があり重要であるが、専門で学ぶ機会が無いものを学びたい。
- 國際的にも活躍できるような人間になるのに役立つようなこと。
- 自分の興味を持てるものを学びたいです。
- 自分の進路を積極的に探るためにたくさん学ぶ。
- 理系やけど、文系のこと、特に思想や歴史などを学ぶべきやし、学びたいと思った。
- 社会に出て恥じない人間になれるように、理系だけでなく文系の科目も学びたい。
- いろんなこと。
- シラバスとかを見て、興味をもてたものを積極的に取っていきたい。
- 色々な幅広いこと
- 興味のある分野もあったので、それは当然受けてみたいし、加えて今まで興味のなかった文系の分野にも手を出してみたい。
- 理系にあまり関連の無いことでも自由に学べる数少ない機会なので、文系その他の方にも触手を伸ばしてみたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 興味のある科目を意欲的に学んでいきたい。具体的には、文系では経済、地理、理系では地学、化学、物理など。
- 自分の興味があることを学びたいです。
- 心理学や哲学、宗教学。
- 幅広い教養を得たい。
- 様々な人たちとコミュニケーションをとるときに役立つこと。
- まず初めに、今まであまり学ぶ時間がなかった近現代史を学びたいと思った。この部分は歴史上でも重要な期間だと思う、それから、様々な国の文化（日本も含めて）を学べればよいと思った。
- 理学部に関わりのある科目だけではなく、自分にとって関心のあるものや、おもしろそうだと思うものを学ぼうと思います。
- おもしろいこと。

- 理学部ではあるが、人文科学にも大いに興味があり、特に哲学を学びたい。文理に関係なく、幅広い教養を身につけたい。
- 自分の興味のあるものを積極的に学びたい。
- 自身の後の人生をより豊かにできる教養を身につけたい。
- 自分の人間性を高めたり、人として大きくなれるような講義をとり、人として豊かになれるようなことを学びたい。自分の専門との直接的な関連が見出せなくても、興味を失わないようにしたい
- 高校とちがい、受験にとらわれない学問。
- 興味がある生物の分野についてはよく知っているけど、他のことについては何も知らないということはないよう、今まで何となく敬遠していた政治・経済についてなど、幅広く学びたいと思います。
- 自分のやりたいと決めていることにこだわらず、広い視野をもって授業を選びたいと思う。人文系の講義も受けたい。
- 政治・経済などについて学びたい。
- 古文、経済学
- まだ分かりません。
- 様々な学問分野に触れる。
- 一般常識+α
- 自分が学びたいと思えることを学びたい。
- 興味をひかれる科目をよく考えて授業を選びたい。
- 心理学や哲学、宗教学。
- 理系科目だけにこだわらずに、幅広い教養を身につける。
- 社会科学や自然科学の広い分野に渡る教養。
- 現在のところ生命に関わる学問を学ぼうと思っているので、それに関して倫理的、法的な見地について学びたい。その他なるべく幅広い知識を得たいと思う。
- 数学・心理学・脳や知覚・音楽
- 自然科学系は、どの分野もしっかりと基礎を身につけたい。文系の科目は、自分が興味を持てることを基準に学びたい。
  - ・心理学 ・経済 ・哲学
  - 自分に有利か不利かにとらわれず、興味あることについていろいろと学んでいきたい。
  - 様々な分野に挑戦したい。
  - 高校のときに興味をもった文系科目について学びたい。
  - 高校の時より得意な物理関係の授業を中心と考えながらも、様々な他の授業も積極的に取り組みたい。
  - まだ分かりません。資料を読んでから決めたいかと思います。
  - 人並みの教養を幅広い分野で。
  - 宗教、哲学など。スポーツ実習。
  - 理系だから理系科目だけを学ぶのではなく、できるだけ多様なことを学ぶことで人間的に成長したいと思います。
  - 自由ではあるけれども、損得勘定だけで履修科目を決めたりせず、自分の学びたい科目を勉強していきたい。また、理系だがB群だけでなく、他の群の科目もとつていただきたい。
  - 高校の時に疎かにしてきた、世間に所謂「常識」と呼ばれること。
  - 理学とは全く関係がなくとも、興味が湧いたものを積極的に学んでいきたい。
  - 自分の考え方の幅を広げるようなこと。
  - 哲学の基礎的な内容。日本史、世界史。
  - 興味あることをしっかりと学びたいと思う。
  - 自分に過度な負担をかけないように、よく考えて様々な分野を学習したい。
  - 興味持てるものを学びたいと思う。
  - 哲学、教員免許に必要な科目。ポケットゼミを受けてみたいと思った。
  - 教養を深めるためにもこの制度はいいものであると思う。理系教科ではないが、自分が興味をもっている学問もある。今のところは地理学や教育学を勉強してみたい。
  - 音楽理論などの興味のあることは必ず学習したいです。あとは余裕があれば語学などの苦手だけれども習得しておきたい分野をとっておきたいです。

- 広く社会の仕組みについて学びたいです。
- 生物関係を学びたい。
- 教養として知つておくべき事は必ず学びたい。
- 社会に出て、常（良）識のある人だと言われるように、一般的なことを広く。
- 少人数セミナーなどKU LINERだけではなく国際交流科目もとり、自分にとって未知の部分が多いであろう諸外国の人々と交流し学びたいと思います。
- 教養のある人間になるために、哲学などできるだけ多くのことを学びたいです。
- KU LINERに興味が湧いた。
- 高校では学べなかつた分野について広く学んでいきたい。
- 教員に向けての学習。
- 幅広く、経済や心理を学んでみたい。
- 教員免許を取得したいです。幅広い知識を得たいと思います。
- 社会学、経済学。
- 芸術に関する事や日本国憲法について勉強したい。
- 特にA群科目においては、今まで全く知らなかつた科目を履修して新たな発見をするのも面白そうだと思った。
- これからは学ぶことが難しいと考えられる文系科目を中心に、卒業後特に独学が難しいと考えられる科目を重点的に履修していきたいなと考えている。また、人文科目や自然科目の区別をつけずに、人文系の考え方で科学を考えたり、その逆も実行することも考えています。
- 幅広い知識を得て豊かな感性を磨きたい。とりわけ外国語習得に力を入れたい。
- 社会・世界のしくみとあらゆる理科を学びたい。
- A群からなるべく多くとりたい。
- 学部では自然の真理を学ぶ一方で、教養教育としてはそれらの発展の背景にある人類の歴史を学びたいと思います。
- 國際感覚が身につくものを望み、実用的かつ自分が関心のあるものを学びたい。
- 1、2回生のうちは、今まで興味がないと思っていた科目や内容についても、視野を広げて色々授業を取つてみたいと思う。
- 哲学・社会学・経済学の基礎科目と、社会科学系のポケットゼミ。
- あまり進路を決めづけずに、幅広く色々なことを学びたい。
- 外国語や、自然科学・社会科学も学んでみたいです。
- 専門基礎科目など理系の科目。A群に含まれる科目のうち、歴史に関する科目。
- A群科目は今まであまり興味を持たなかつたものが多いけれど、今日のガイダンスを聞いて、1、2回生のうちに多く選択しておきたいなと思った。ポケットゼミも受けてみたい。
- 分からない。
- 以前興味を持っていた経済学や政治学、あと色々な講義を受けてみて、面白かった講義を受けたいです。
- 今までに習つたことのない分野の授業に積極的に参加し、自分の視野を広げたい。
- 言語・古典や思想・哲学などのおもしろそうなもの。
- 全く未定です。資料をよく読んでから詳しく決めます。
- 心理学や生物学についても興味があるので、それについても学んでいきたいと思っています。
- 将来必要となる人間としての常識や教養を偏りなく学びたいと思った。
- アメリカやヨーロッパ、中国の思想・文化についての知識を得たいと思いました。
- 人文科目を多く学び、視野の広い科学者となれるように、専門にとらわれない発想を持つようにしたいです。
- 社会科学
- 歴史とか
- 自分が興味の持てるもの、或いはやって楽しいと感じられるもの。
- 自分の将来の役に立ちそうなことを探したく思っています。
- 専門として学びたい学問の他に、考え方を多面的なものにするために、哲学などといった科目を積極的に学びたい。
- 自分が役に立つことだけを考えるのではなく、自分の興味を持ったことを学べる科目を学びたい。
- 様々なこと。
- 自分が興味を持つることを学びたいと思う。

- 国際社会に出ても通用する、単なる知識だけではない教養を身につけたい。
- 今日のガイダンスをうけて何か特別にしたいと思ったことはありません。
- 今までの学校生活において学ぶ機会が無かった思想系の講義などが数多く開講されているようなので、そういったものに触れてみたい。
- 一つの分野に偏らず、幅広く学びたいと思います。
- これから社会人になっていくうえで、大切な一般教養を身につけていきたいと思う。
- 言語を学ぶのに役立ちそうな、その国の文化や思想についての講義。
- 今まで興味はあったがきっかけがなかったり、一人ではちょっと…と手を出していなかつた分野のことを学びたい。
- 文学的なもの。歴史？古典、哲学とか。
- 将来の目的に無関係でも、興味のある分野を学びたいです。
- これから学んでいく学問の基礎を身につけたいと思う。
- 僕が幼いときから日本史の本やマンガを読むのが好きだったので、日本史をもっと深く知るための講座をとつてみようかなと思っている。
- どんな授業があるか把握していないが、幅広く学びたい。スポーツ実習など身体を動かすこともしたい。
- 特定の分野に固執しないで人文社会学など様々なものを学びたい。
- 分野にとらわれず、様々な分野のものを学びたい。
- 時間割の組み方、K U L A S I Sについて。
- 理学部はクラス指定科目が多いので、全学共通教育の科目は限られてくると思う。その中からおもしろそうなものを選ぼうと思う。
- 教員免許が取れるように授業を取りたい。
- 色んなこと
- 哲学・宗教・歴史のうち、人の“考え方”の理解の助けになるものを学びたい。
- 特になし
- 人文系も学びたいと思った。
- 今までに全く触れたことのない内容を学びたい。
- 大学でしか学べなくて理学部とあまり関係のない学問を勉強したい。
- 今の社会がどういう仕組みで動いているのかや現代の日本における文化について学びたい。
- 直感で魅力を感じたものを学びたい。
- 少なくとも英語を使いこなせるようにする。
- 基礎知識としての理論分野と同時に、実験の演習やスポーツなど、実践的なことを学びたい。
- はじめて、一般教育科目の詳しい説明が聞けて、面白い教科を探せそうだと思い、安心した。あまり、問い合わせに対する適切な答えでないかも知れないが、要するにまだ学びたい教養教育科目（A群科目）は見つかっていないという事である。
- 広い分野に渡って活用できそうな基礎や外国語。
- できれば歴史関連の授業をとって教養をつけたい。ポケットゼミもとりたい。
- 面白いこと。役に立ちそうなこと。普遍的なこと。
- 社会科学に興味があるので、他の分野も幅広く学びたい。
- 幅広い学問を学んでいきたい。
- 分野にとらわれず、多様な考え方を学びたい。
- 面白そうなもの。
- 興味がわいたこと。
- まんべんなく、一見無関係に思えるような事でも、学んでいきたい。
- 今まで理系に偏った勉強をしてきたので、文系の内容を学びたい。
- 私が興味を持っている気象学は幅広い分野の知識が必要なので、副機構長のおっしゃったように自分に有益なものだけを選ぶのではなく、シラバスをよく読み、履修したい。そして、自分の興味の幅を広げ、自然環境・生物を通した気象学を学びたい。
- 人文系の科目が非常に多いと聞いたので、自分の興味あるものを見つけて受講したい。ただ、理学部はほとんどクラス指定でうまっているので、つめすぎないようにしたい。
- 自分は物理系に進みたいと思っているが、生物系や人文系にも興味があるので、それらも受講したい。

- 専門分野にとらわれることなく幅広い分野に取り組みたい。
- 興味のある科目をとりたいが、学部の指定科目と重なっていないかが心配。できるかぎりいろんな分野をとりたい。
- 将来の仕事や生活に役立つ広範囲の知識を学びたい。
- 分野を絞るのではなく、自分の適性を探すためにも幅広い内容の科目、及び興味の湧く科目を積極的に学びたいです。
- 系にとらわれず自由に興味深い授業を受けたい。
- 文系科目についてもおもしろそうなもの、哲学、経済学など。また理系科目では専門の基礎。視野を広げたい。
- 伝統ある京都大学の一員として、社会に出て恥じる事のない文化的、社会的教養を身につけ、それら知識を知識にとどめることなく、それらを表現し、日常生活の中で有効に活かす事ができるような社会人としての能力を身につけ、学びたいと思った。
- 芸術について（西洋絵画）、音楽論。
- 理学部のクラス指定科目（理学の基礎）は当然として、哲学・思想系の科目。ポケットゼミの中から興味のある科目を選んでいきたい。
- 人生を豊かにしてくれる教養
- 理系も文系もバランスよく学びたい。
- 深い思考を身につけるには、先人の知恵というのは必要だと思うので、軽視せず、こうしたものをどんどん吸収していきたい。
- 幅広い分野の科目をとりたい。できるだけ視野を広げて人文・社会科学を自分の糧となるよう学びたい。
- 将来の夢、即ち学者に向けて、その学問の基礎についてしかと学びたい。
  - 行動科学系　　・社会科学系　　・精神について
- 関心のあるものを教科にかかわらず学び、様々なことを学びたい。
- 興味があり、好奇心をそそり、人間性を高めるもの。
- 興味ある内容を幅広く。
- 専門的なことだけでなく、自分が興味あることもしっかり学びたい。
- おもしろいこと。
- 理系であってもその考え方の背景は哲学歴史等の思想がもとになっていると考えるので理系科目よりも文系科目を重視していきたい。授業の履修についても個人的には、数学等の理系科目は人にいちいちやってもらってあまり意味をなさないと考えているので、文系科目よりの選択をしていきたい。
- 文学、哲学を学びたい。
- 幅広い分野の基礎的知識を身につけたい。
  - クラス指定の科目にこだわりすぎず、積極的にA群科目も履修して、バランスよく学びたいです。ポケットゼミにも是非参加してみたいと思います。自分の興味を広げていけるような学び方をしたいです。
- 理系にとらわれずに、色々とりたい。芸術系もとりたい。
- 政治や経済。
- 興味のある科目を自由に学んでいきたい。
- 理系だからといって文系科目を嫌わず、幅広い視野を養い、そして、知識をふりかざすだけの教養ではなく、“真の知識”を身につけられるよう学んでいきたいです。
- 幅広くいろんなことを学びたいと思う。
- 本日のガイダンスを聞いて、京都大学にはクラスが突出して多いことが分かりました。1回生の時は、専門分野の数学にとらわれず、いろいろな分野に挑戦し、問題を多面的に見えるように学習していきたいと思います。
- 特に決まっていないけれど、広く学んでいきたいと思っています。
- 数学、物理、化学、思想
- 興味のわくもの。
- 21世紀を生きていく上で人を思いやれる気持ち、新しいものに挑戦する気持ちを養い、偏った考え方をしないもととなるような教育。
- 人間らしい生き方。
- 色々な分野の講義を聞いて見地を広め、興味関心が持てるものを探したい。
- 幅広い分野について学びたい。
- 理系分野以外の、自分の興味のもてる科目を学びたい。

- 私の将来やりたいことのもう一つが物理学、化学の教育であるため、教養として教育学を学びたいと考えている。
- 自分の興味、関心のあるB群の科目だけでなく、今後の人生で少なくとも身につけておくべき教養を見据えた上で、自分の興味の持てる分野を学びたいと思います。
- 教養をつけるために、自分が将来専門とする分野の他に興味をもてる、例えば音楽のことを学びたい。
- まだどんな講義があるのかわからないので、内容を見ておもしろそうなものを学びたい。
- 幅広く学んでいきたい。
- いろいろ
- 文系の勉強
- 一般教養科目として司法の授業を、また専門科目については講義だけでなく苦手な実験の方法と技術を習得したいと思っています。
- 自然科学に関する様々な基礎知識を幅広く身につけると同時に、この国際社会で必要不可欠となっている語学力、ひいては分野という枠に縛られず、様々な教養を身につけていきたいと思っています。
- 将来、世界のどこに行っても通用する人間であるために必要な教養を身につけたい。
- 人格形成、人間としての厚みをもたせてくれるものとして、自分が関心をもてるものを積極的に学んでいきたい。
- 文系科目に興味があるので、哲学や思想、文学や歴史などもたくさん学んでみたい。また同時に、自分が将来的に研究をすすめたい霊長類や生物に関することも学んでいきたいと思う。
- 幅広い視野をもてるよう、いろんな事を学びたい。
- 社会で活躍できるよう幅広い分野の知識
- 一社会人、研究者として世界の人々としっかりと話しができるようになりたい。語学、倫理、歴史、科学全般にわたる知識を身につけたい。
- 面面のこと。
- 受けてない。
- 理系科目だけでなく、人間として成長できるよう、語学などの学習にも力を入れたいと思った。
- 十分な幅広さと深さを持った一般的な教養及び、自分の将来進むと考えられる道を見据えた、そこに至るに必要なものをバランスよく学んでいきたい。
- 心理学とかで自分と違う考え方などを学びたい。
- 研究上必要なコミュニケーション能力（英会話等）
- 哲学・思想系の科目
- 社会で通用する教養と研究者として必要な基礎を求める。机の前だけにとどまらないで、様々な活動をし多様な考え方を身につけたい。
- 一回生のうちに言語等の基礎的なことをきちんと学び、二回生から専門的知識をつけていきたい。
- 理系だけでなく文系の内容も学んでみたい。
- 自分の好きなこと。
- 後にやる発展的な内容のためのしっかりととした基礎。
- 自分の興味がわくもので、なおかつためになるもの。
- 文理にとらわれず、自分の興味のある分野を意欲的に学んでいきたい。
- 自分の興味がわいた教育を学びたい。
- 主に歴史や神話方面の講義を受けたい。
- 主に語学面に疎いので、英語を特に頑張りたいです。
- まだはっきりとは決められませんが、やはり興味深い科目を学ぶことが大切だと思いました。哲学や心理学も興味があるのでこれから検討していきたいです。
- 自分自身を成長させ、人間形成に役立つような内容を学びたい。
- ガイダンスの内容がよく分からなかったので、特に学びたいと思うようなことはなかった。
- 理科について、高校で選択しなかった生物について学びたい。そして更に、物理や化学との関連を調べたい。
- 将来に直接結びつくかどうかにかかわらず、自分が今まで学習したことのない分野にも積極的に取り組んで、いろいろな知識を身につけたい。
- 理学部にいるが、哲学や文学など高校では学ぶ機会のあまりなかった人文科学系の授業を積極的に受けていきたい。

- 文化
  - 少しでも興味を持ったことを幅広く学びたいです。
  - 将来、社会に出た時に恥ずかしくないような知識を身につけたい。
  - 理系科目はもちろん、文系科目でも興味があるものは進んで受講していこうと思いました。理学部だからと言ってその枠にとどまらずに他の分野もやり、様々な分野で討論などを行える人になろうと思いました。
  - 様々なことを学び視野を広く持つことを学びたい。
  - 冊子をよく見て自分に興味のある科目を学びたいと思いました。
  - 3回生、4回生での学習の基礎となる科目。興味のあるA群科目等々。
  - 高校3年の受験期にあまり深く学ぶことのできなかった文系の科目。
  - 理系教科だけでなく、人文系の教科を学ぶことで幅広い知識や考え方を身につけ、社会で幅広く活躍できる人物になりたい。
  - 無理をせず、できるだけ幅広い分野のことを学びたい。
  - 自分の視野を広げることができることを学びたいです。
  - 幅広いことを学びたい。
  - 幅広く、色々な教科を学んでその中から自分に本当に合ったものを見つけたい。
  - 現在の世界の流れをより見やすくするための知識や、社会に出てから常識として求められることを学びたい。
  - 行動科学など。
  - 歴史裏話。
  - 面白そうなゼミや講義が多くあるので、学部や専門に考えている科目に縛られないで受講したいし、その結果として、幅広い分野をのぞき、自分の世界を広げられたらよいと思います。
  - 生物系の講義だけではなく、映画や言語学にも興味があり、文理の壁に関係なく自分の興味から学んでいきたい。
  - 自分が面白そうだと思ったもの。
  - 人文系もしようと思った。
  - 知識を増やすだけではなく、興味の幅を広げるようなこと。
  - 倫理観を養い、合理的な考えを身につけたいです。
  - いろいろ学びたい。
  - 期間は短いですが、冊子をよく読んで何か自分の興味を引くものを見つけて、幅広く学びたいと思います。
  - 全学共通科目授業内容のうちから、面白うなのを選び学びたいと思う。
  - 哲学
    - 自分が興味を持ってて、社会に出ても役立つことを学びたい。
    - 哲学や倫理学など。
    - 自分の興味のある分野を積極的に区別なく学びたい。
    - 僕は理系ですが、文理に関わらず、自分のためになりそうな科目を学びたいと思います。特に、新入生向け少人数セミナーには面白そうな授業がたくさんあるので、どれか受けてみたいと思います。
    - 今まであまり考えたことがないことを学びたいと思います。
    - 自分の関心のあるものを、忙しくなりすぎないように学んでいきたい。
    - 幅広い教養が身につくような講義を受けたい。どうせなら文系科目を重点的にやりたい。
    - ・日本の大戦争などの歴史に少し興味があるので日本の近代史ができればやりたいと思います。  
・哲学的なことを考えてみたりしたいので哲学の講義をとりたい。
    - 主に言語について。語学力を充実させて、将来に備えたい。専門教育が始まつたら余裕がなくなりそうなので。
    - 専門分野以外の幅広い、人間に関係するもの。例えば、人類文化論や文学、神話等。
    - 自分の興味のあることを学びたい。
  - 経済学
  - 世界の真理
  - 心理学や経済学に興味があるので、積極的に学んでいきたい。
  - 学生の興味の多様性に合わせて、幅広く講義が設けられているので、自分が興味・関心を持てることを学んでいきたい。
  - Scienceの基礎科目を幅広く。
  - 分野を選ばず、幅広い物事に興味を持ちたい。特に、今まであまり関心のなかった人文系。

- 広い視野を持ち、のちのちの研究に取り組めるよう教養教育で学びたいと思いました。
- ・宗教、東洋思想について ・生物学における基礎及び発展について ・その他一般教養について
- 広い視野と自らの世界観、価値観を築き人としての豊かな資質を育むべく、多方面の高度な学術研究やその方法も学びたいと思います。
- 心理学か社会科学。医・薬など、他学部の概論的な講習。
- 自分の興味のあることを、幅広く学びたい。
- 儒教について。
- 倫理学など、学問における基礎的なもの。
- 興味のある事を勉強する。
- 理学と関係なさそうなものの。
- 自分が興味をもてそうなことや今までに全く学んだことがない科目など。
- 哲学や日本史。
- 自分の興味を引くものを学びたい。
- 高校から興味のあった歴史などを学んだり、初めて接する哲学や経済学など広く学びたい。
- 専門科目はもちろんのこと、全学共通科目の中からも興味のあるものを見つけ、学んでいきたい。
- 今までの学生生活あまり学んだことのない分野を学んでみたいし、興味はあったが高校で学べなかつた分野を学びたい。
- 特になし
- いろいろ学びたい。
- 特に国際的に活動したいので、外国言語や文化だけでなく、日本のことも詳しく相手に話せる能力を身につけてみたいと思っている。
- 学部の枠にとらわれず、幅広い知識を身につけたい。
- 法・経済を学び社会で活躍するための知識をつけたい。
- 専門外の分野についても色々と学んで幅広い知識を身につけたい。
- 自分の進んだ学部とは関係はなくとも、自分の興味のある分野を学ぶ。他の大学に比べて京都大学には多くの種類の科目があるので、珍しいものなどを受けてみたい。
- 外国語を頑張りたいと思います。
- 私はたくさんのことに対する興味があるので、自分の興味のおもむくままにはば広く学んでいきたいと思います。
- 哲学
- 特になし
- ・語学は1、2年でペラペラになる。 ・人文学も大事。
- ・結局、理系科目はもちろんがんばらないとダメだから、人文学科とのバランスが大事。

## (7) 医学部（アンケート提出率 94.1%）

### 1. 医学科（アンケート提出率 94.3%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 医師になるための専門技術、知識はもちろん教養科目をしっかり学ぶため。
- 高校までの全般的な学習と変わって、専門的な分野、自分の将来に直結する分野を深く勉強したい。
- 医学の勉学
- 医学の勉強
- いろいろなことがしたい。社会経験をつみたい。
- 学問的な最先端の知
- 自由を求め、興味のあることにとりくみたい。
- 医学
- 医学
- 医学
- 多様な授業
- 医学的技術と知識を身につける。国際的教養をもつ。
- 医学はもちろん、大学という場所で、自分の興味のハシイを広げ、視野の広い人になろうという姿勢をもちたいです。
- 幅広い教養を身につけた上で、専門知識を深く学びたいです。また、サークルや部活動を通して、さまざまな学部に属する、さまざまな人々と交友関係を持ちたいと思います。
- ・人脈 ・色々な活動に積極的に取り組みたい。 ・すばらしい友達をたくさんつくりたい。
- ・スポーツをしたい。 ・イベントにどんどん参加したい。
- 自分の教養を深めるだけでなく、広めたい。
- 好奇心をもって幅広いことにとりくみたい。
- 勉強の仕方を学びたい。幅広い教養を身につけたい。多くの友人を作りたい。スポーツもしたい。
- 医学科ですから医学教育を受け、医師となることと、大学生活は一生に一回しかないのでしょうから、講義以外でも課外活動にも参加できればと思う。
- 医学に関する知識を少しでも多く身につけたい。いろんな人と触れあって、コミュニケーション力のある人になりたい。勉強するにあたっては、お互いがお互いを刺激しあうような環境がほしい。
- 見識を広め、様々な人と触れ合い、勉学に励んで、良い医師になるための素養を増やしたい。京都大学には、そのための場を求めてる。
- 様々なことに自発的に挑戦していきたい。
- 京都大学の自由な校風のもとで、自主・自律性を身につけたい。また、選択することが増えるので、それに伴う責任というものを背負える気構えを持てるようになりたい。
- 自由の校風の下で、最先端医療を学びたい。
- ・幅広い人間関係 ・生涯続けていける専門分野を見つけること
- 京都大学の自由な学風のもと、色んなことにチャレンジしたいと思います。
- まず前提として、医学全般に関する確かな知識の修得。基礎から先端に至るまで。それから、社会のシステムに関わる知識の習得と、人格に対する理解を。社会の仕組みを変えられる手段を身につけたい。
- 様々なことに興味を持ち、その興味・関心を深めるために、何事にも積極的に参加していきたい。
- 勉学に励むことに加え、サークル活動・ボランティア活動等に積極的に参加し、将来自分が進路を選ぶための糧としたいと考えています。
- 再生医科学の研究施設があるので、再生医学について学びたい。また、英語が苦手なので、英語力を養い、国際的に通用する人間になりたい。
- 興味がもてるることを探したい。

- 再生医療の研究室に行って、話を聞いてみたいです。京都大学は国際交流に力を入れているらしいので、積極的に交流したいです。
- 将来最先端の研究に携わることができるよう勉強したい。
- 医者として立派な人格を身につけたい。
- 将来社会に出た時に必要となる教養を学び、医者としての素養を高めていきたいと思う。
- 何も求めず、色々なことに取り組みたい。
- 独自性を求める。広い視野を身につけたい。
- 京都大学で、医師になる上で大切なことを学び、学業だけでなく、クラブ、サークルにも一生懸命取り組み、文武両道を目指したい。
  - ・おもしろい授業、やる気のある友人
  - ・時間を気にせず、考え方抜きたい。
- 求めるもの…絶えぬ好奇心、研鑽心、忍耐力
  - 取り組みたいこと…医学に限らず（そして理系・文系問わず）広範にわたって知識を吸収したい。
- 高校ではできない自分の好きな学問が出来ることに魅力を感じました。再生医療に取り組みたいです。
- ・国際保健関係の仕事に携わりたいと考えるため、専門以外の諸分野（たとえば、国際関係法・経済学など）も学ぼうと考えている（比較的自由に授業を取れるから）
  - 医師として、専門家として、自分がどういった形で貢献できるか具体化する。
- 具体的にはまだ決めていないが、大学生になったからこそできることをこれから見つけて取り組みたい。
- 勉強であれ、課外活動であれ、何でもよいので自分が無我夢中で取り組めることを発見したいです。また、留学をして、さまざまな人々や異文化と接し、色々な考え方を身につけたいです。
- 教員方のハイレベルな授業に触れ、できる限り吸収していきたいです。
- 日本で最高水準の学問機関の一角を担う京都大学の学生として、修学に打ち込み、まずは基礎医学を学びたい。
  - 将来的には脳についての研究に携われるよう、様々な研究室も訪ねて回りたいと思う。
- 京都大学の自由な学風という利点を最大限に生かし専門関係にだけに終わらない幅の広い勉強をしたい。
- 学問については医学的なことばかりではなく、語学などについてもよく勉強がしたい。医学的にはアトピーについての研究をしたいと思っている。京都大学にはすばらしい先生方がいて、すばらしい環境で勉強ができると聞いているので、少しでもたくさんのことを見聞きたいと思っている。
- 専門分野はもちろん、他の分野、具体的には数学。線形代数、整数学や哲学、神学など多くの分野を学びたい。
  - よい友人が欲しい。
- 充実した研究施設を生かし、最先端などを含め様々な研究分野に触れ、将来医者として活かせるような経験を積みたい。
  - 研究者になるために十分な知識を身につけること。ポケットゼミにも参加したいと思っている。
  - 今まで学んできたことを更に深めてくれる学問。
  - 教養、知己
- 専門教科はもちろんのこと、それ以外の人文系の教科にも積極的に取り組み人間性を高めたい。
- 学問の環境と楽しさを求める。興味のあるサークル、学間に取り組みたい。
- 高度な知的教育を求め、医者として必要な知識を身につけること。
- 一般教養にも力を入れ、見識を広めたい。
- 様々な、幅広い知識を得て、よい医師になりたい。
- 幅広いことを自由に学ぶor研究すること。
- 多くの人と関わりのびのびと様々なことに取り組みたい。
- 教養をつけたい。授業にまじめに出たい。
- 教養のある人間になりたい。
- 主体性を持った人間性、生活、学習、行動の充実を大学生活を通して図りたい。
- 自分の興味のあることを深く学びたい。
- サークル活動、バイト、旅行に取り組みたい。大学には、勉強できる環境を求める。
- 一般教養の際、医学以外に様々な分野を学びたい。趣味であるピアノやバイオリンをさらに上達させたい。
- 自由に医療を学びたい。興味のあることに集中して取り組みたい。
- 部活を通して多くの上回生や同級生と知り合い、医師に必要なコミュニケーション能力を高めていきたい。また運動部に入ることによって体力をつけていくつもりです。勉強には眞面目に取り組み、より教養豊かなになれるように努力する。

- 語学、いろんな地域の文化・経済について学んで、幅広い医師になりたい。できれば短期でも構ないので、留学も体験したい。
- 倫理観あふれる医学教育
  - ・自由の学風 　・学生生活 　・医学研究（再生医療とか）
- 医師になるための勉強にとどまらず、幅広い教養を身につけ、人間として成長するため、積極的なさまざまな活動に参加したいと思います。国際的にも通用する人間となるために早いうちから外国語の習得や、海外の方との交流を通して広い視野を得たいと思います。
- まず語学力。現代の諸問題を議論し合えるような英語力を身につけたい。よって実戦的な訓練の場や、よりたやすく留学できるようなシステムがほしい。また、人と人との間で解決していくべきものが医療にたずさわる際にもその他の面でもあると思うので、他の学生や先生方と積極的に話し合っていくような授業へ取り組みたい。法学や経済学などにも積極的にとりくんでゆきたい。
- 自分の専門性とは関係のない科目。特に哲学系の授業を受けてみたい。
- 英語力を上げたり、コンピュータを使えるようになりたい。医学専門分野の勉強。人間関係の構築。
- 医学的な実習や実験に取り組みたい。サークル活動に取り組みさまざまな人と交流したい。
- 医学知識と、高校で選択した世界史についてさらに学びたい。
- 勉強だけでなく、様々なことに取り組み、人間的に豊かになりたい。最先端の研究をしてみたい。
- 様々な勉学だけでなく、スポーツなどにも自主的に取り組んで、充実した大学生活を送りたいと思う。
- 勉学とスポーツを通じて自分を高めたいです。
- 今は勉強面での詳しい情報がなく、具体的に何かやりたいということもないですが、何か興味の持てるクラスがあればいいなと思っています。他の面では英語、テニスなどに取り組みたいです。
- 自分が興味のある再生医療において進んでいる京都大学で、再生医療を学んでいきたいと思います。また、研究分野においてだけでなく、臨床分野においても進んで勉学に励みたいと思います。
- 自由な環境の中で、自分の好きなことを見つけていきたい。研究だけでなく、臨床での技術を上げていきたいと思う。大学での、様々な人とのつながり（同級生や上回生との）
- 多くの人達と関わり、自らの世界を広げること。
- 京都大学の優秀で豊富な環境を積極的に利用させていただき、今後の人生がすばらしいものになるように勉強はもちろん様々な経験をしていきたい。
- 専門にかたよらず、様々な分野についてご教授いただき、教養とすぐれた人間性をもつ人になりたい。運動部に入って、体を動かすスポーツに挑戦したい。
- 結果を急ぐのではなく、自分の興味関心を大切にし、じっくり学ぶ環境を求め、物事の本質を探求したいです。
- 高水準な学習環境、自由な校風
  - ・医学にとどまらず、広い視野で、文化的・科学的教養を深めたい。（そのような環境を期待します）
  - ・後世の医学に役立つような、未知の分野の基礎研究をやってみたい。そのような研究を、他の学部も含めてチームを組んでしてみたい。
  - ・心のゆとりをもった人徳を身に付けたい。
- 自由な校風ということなので、自分の興味に合った科目を見つけて積極的に学んでいく態度を身につけたい。
- 将来を見すえ、幅広い知識と技術を身につけることを求め、そのための勉強や実習に目的意識をもって取り組みたい。
- 専門知識だけでなく、幅広い教養を身につけたい。勉強とともに部活やサークルを通して多くの人と会って様々な考え方方に触れ、視野を広げたい。
- 医学に関する専門知識、技術等や、様々な教養を身に付けること。
- 自分の関心がある事柄の研究に没頭したい。京都大学であればその際に色々な選択肢を与えてくれると思っていてる。
- より優れた環境下での高度な技術の習得と、強い倫理観を身につけることを目的とし、様々な教養科目に取り組み、より幅の広い人間になるように大学生活を過ごしていきたい。
- 勉強に励み、将来の目標に向かって努めたい。また、勉学以外のことにも挑戦して、友人を多く作り、幅広い教養を身につけたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思しますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 自分の興味のある授業に色々出席してから決めていきたいが、教養を身につけるため、一見自分の将来に役立たないようなものでも積極的に学びたいと思っている。京都大学の講義の種類が多いので楽しみにしている。
- 特にないです。
- $\int_1^2 x^2 dx = \left[ \frac{1}{3}x^3 \right]_1^2 = \frac{7}{3}$  になる理由
- ヨーロッパ
- 今まで知らなかった分野について学んでいきたい。
- 幅広い分野にわたって学びたいと思う。
- 医学とともに哲学について自分の興味のあることを進んで学びたい。
- 哲学
- 人文科学系
- 世界史
- これからじっくり選んでいきたい。
- もうちょっとハイペースですすめてくさだい。
- 生物学、言語
- 自分が今まで興味をもたなかつた分野も学んでみたいと思う。
- 専門知識と、直接関係がないような分野を広く学びたいと思います。
- 英語とか。
- 医学部に全然関係のないこと、例えば哲学とか建築学を学びたい。
- 幅広く、多岐にわたることを学びたい
- 自分の興味をひくこと
- 文系科目も大いにとっていくつもりだ。自分が全く知らなさそうな事も手を出してみたい。
- 自分は理系なので、文系科目も教養教育として受けられたらなあと思う。
- 自分が今まで学んだことがないような分野
- 哲学（存在論）、美術とか、CGなど。面白そうなものが見つかれば、もっと検討してみたい。
- 開講される授業が多いという京大の特色を生かして、本当に興味の持てることを探し出して学びたい。
- 自分の興味・好奇心をそぞる授業を見つける。また、それらを引き出してくださる先生の授業を受けたい。
- 数学、生物等を学びたい。
  - 専門分野にとらわれない、人文系の科目
  - 自分の興味に従って様々な科目を学びたい
- 幅広く、今まで知らなかつたことを学びたい。
- 基本的に興味の向いた分野をとればよいかと。
- 興味・関心の幅を広げるチャンスなので、今まで嫌ってきた文系科目をしっかりと学び、楽しさを見い出したい。
- 高校時代から興味があった現代物理学に加え、文系科目の中で興味がある地理等を学んでみたいです。
- 以前在籍していた大学では、単位のとりやすさのみを考え、ほとんどが残らなかつた。このことを深く反省し、今回は幅広い分野で自分が興味を持てる科目を学びたい。
- まだ分からない。
- 高校までの勉強を通して興味をもつた分野があるので、色々な講義をきいてみて幅広い教養をつけたいと思います。
- 言語や文化について。高校で選択していなかつた物理について。
- 生物学を深く学びたい。
- 自分が興味を持って学べる科目を中心に学んでいきたいと思う。
- 量子論、相対論、宇宙物理等。
- 自分の価値観を深めることのできること。
- 医師として最低限必要な教養を身に付けたい。

- 今までやったことがないものを、色々学びたい。
- 上の「取り組みたいこと」と同じ。(医学に限らず(そして理系・文系問わず)広範にわたって知識を吸収したい。)
- 株に興味があるから、経済・商学関係について学びたいです。
- 自分の興味の芽を育てる(対話と自己学習)→国際関係法など学ぶ。
- 興味のもてるることを積極的に取り組みたいです。
- 自分の興味のもてる哲学・倫理を学びたいです。
- 日常生活で必要な法律の知識(サギにあわないように)。
- 理系科目は医学的教養を深める上でももちろんのこと、社会心理学・行動心理学といった脳の機能とも関連がありそうなA群科目にも意欲的に取り組みたいと思う。
- 社会人として恥じないだけのしっかりとした一般教養を身につけたい。
- 手引きを見て、自分の興味のあるものを選びたい。物理・化学・生物は特に気の引くものが多そうだ。ポケット・ゼミの方は興味深いものが多く、ここからもとりたいと思う。
- 幅広い知識。
- 國際的視野をもつために日本を含め各国の言語・文化・思想を学ぶと共に、医療の現場で活かせるような理系知識を深めたいと思う。
- 心理学関係と法関係
- 哲学を学びたいと思います。
- 幅広い知識と教養人としての感覚
- 同じ科目でもこれまでの学問より何段階も高度なものを学び、広い視野を身につけたい。
- 自分の関心のあること。
- 役に立つか否かに関わらず興味の向いたもの。
- 幅広い内容を学びたい。
- 興味をひかれる内容を広く履修する。
- 興味をもつものは多くあった。十分に吟味したい。
- 経済学
- 幅広い知識を得たい。
- 専門科目の履修に入った時、スムーズにそれぞれの科目に順応できるよう、基礎となる教養教育に取り組みたい。また、文系科目で興味のある分野も積極的に履修していきたい。
- 数学と基礎医学。
- A群を学びたい。
- 哲学、心理学、ドイツ語。他にはさらに説明を読んで関心のあるものを考えたい。
- 言語や生命について。
- 医学に関係ない知識を身につけるのは最後かもしれないが、1・2回生で社会などの教養が増えたらいいと思う。
- 医学以外のことについて、主に文系科目についても学びたいと思う。少しでも興味を持ったと思ったら、その気持ちを大切にして、授業を取りたい。
- 専門分野だけでなく、幅広い一般教養を学びたい。
- 理系の学間にこだわることなく、自分の興味のあるものを学びたいと思う。
- さまざまな選択肢が用意されているのだと実感しました。その機会を生かして自分の教養を広げるべく学習したいと思います。
- 自分の興味ある分野について、所属する学部にかかわらずどんどん追求していきたい。25コマ入れようと思っていたけれど、内容を吟味して、自分が本当に力をそそげそうな科目をとりたいと思う。
- 上記内容と同様です。(自分の専門性とは関係のない科目。特に哲学系の授業を受けてみたい。)
- 1、2回生の間は専門科目を必死でする必要もないと分かったのでとりあえず興味のある分野の勉強をしたい(役に立つかどうかではなく)
- 医学に関連する授業だけでなく、文系理系問わず自分が興味のある授業をうけたい。
- アジア近代史。
- 医学に関わる科目だけでなく、自分の興味のある科目を積極的に勉強したい。
- 専門に関わる科目だけにこだわることなく、新たに興味が湧くような授業を選び、受講したいと思う。

- 高校で選択していた科目に関わらず自分がまだよく知らないことにも積極的にとりくみ、学びたいと思います。
- 高校時代にあまりできなかつた生物系や心理学を学びたいと思います。
- 自分が将来専攻するであろう分野に加えて、日本史や古文など日本の伝統に関する分野についても学び、外国人に日本のことを見かれて恥をかかないような教養人になりたいです。
- 将来、医学を学んでいく上では必要ないかもしれないが、知っておくと有利になるようなことを（例えば、法に関するコトや、経済について）学んでいきたいと思う。
- 固定した見方にとらわれない、独創的な発想を得る材料となる知識を。
- 本当に興味のある科目を進んで取り込んでいきたいです。
- 専門とは離れた様々な分野。
- 自然科学を通じて自然現象の本質を探求すると同時に、人文科学を通じて人間について考えを深めたい。
- A群の科目（3、4個）
- 理想的な生活を送れるということに感謝します。欧米の風潮であるのか、かなり教育熱心にみられますが、あまり過度にならず、昔の時代のように、真に「自由の学風」を維持されることを希います。
- 3回生以上では、医学に関する理科系の専門科目を受けることになると思うので、1・2回生の間は、社会科学系の科目も多く取ることで、教養の幅を広げたいと思う。
- 多様な選択肢の中で、より良い道を選んでいけるよう、知識を身につけることに専念するだけでなくコミュニケーション能力の育成にも積極的に取り組んでいきたい。
- 「自分に必要であるもの」を学ぶのではなく、自分が興味を持つものなら好奇心と向上心を持って何でも吸収していくこうと思う。
- 同上（医学に関する専門知識、技術等や、様々な教養を身に付けること。）
- 自分が興味を持ったもの
- 医学部生だからと言って、医学関連の講義にこだわるのではなく、一先ず興味を持った講義を受けたいと思う。
- まず、語学に関しては、英語をしっかりと学びたい。英語については小さい頃から興味があり、ぜひ話せるようになりたい。科学では、自然科学全般、特に有機化学を学びたい。

## 2. 保健学科（アンケート提出率 94.0%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 学科にとらわれず、いろいろなことを学びたい。
- ・求めるもの 質の高い講義や、自分の将来に役立つ活動。  
・取り組みたいこと 個性を伸ばし、かつ社会性も十分に身につけたい。
- 海外留学
- 転部について真剣に検討し、哲学系や数学系・心理系について学びたい。（総人・理学部などに興味があります。）
- 楽しい大学生活と、社会に出ても十分に通用する知識と教養。
- ・社会人として必要な一般的教養 ・理学療法士になるために必要な専門的技術・知識の習得
- 自由な校風だと聞いたので大学の授業だけにとらわれず自分の興味のある学問を勉強していきたいです。
- 友達をたくさん作って、看護の技術を身につけること。
- 勉強だけでなく、サークル・部などに入り、よい人間関係をつくることに取り組む。
- ・名誉と地位と栄光 ・授業
- 楽しみながら専門分野の知識をたくさん学びたい。
- 将来やりたいことを探したい。友達をたくさん作りたい。
- 専門的な知識と技術を得ること。色々な人と接して自分を見つめ直したい。
- 広い視野と問題意識を持って課題に取り組めるように何事にも挑戦したい。
- ・理学療法学に関する専門的な知識を身につける。  
・体育会の部活に所属し、学業だけでなく様々な活動に積極的に参加する。
- 伝統を学び、日々精進していきたい。

- (何を求める) 新事実、(どんなことに) あたらしいこと
- ・臨床検査技師になるための知識・技術を得ること ・高い語学力を身につける  
・様々な分野について学びたい
- 多くのことを経験して、幅広い人脈を作りたい。専門分野の知識や技術を養いたい。
- 医療従事者となるために必要な専門の学問を学び、またサークルなどの活動を通してさまざまな人と出会い、自分の人間性を高め、協調性を養いたいと思っています。
- 自分のためになること。
- 幅広い知識を身につける。勉強だけでなく、スポーツも頑張りたい。
- 学際性の高い教養、特に現代社会学等に関する知識と考えを持つこと。理学療法分野の発展の為には、以上のことは必要不可欠であると思う。将来的に海外の進んだ理学療法を学び、また筋、骨格、神経系の基礎研究を進めたい。神経における再生分野に興味がある。  
日本の高齢社会化は世界的に目覚ましいものである。この状況下において、日本のリハビリテーション医療は最も飛躍する機会を得ているように思われる。医師と対等な立場を確立するには上記の教養と研究能力が不可欠と考えこの大学を選択するに至った。
- 専攻の専門的な教養だけでなく、それ以外の教養も求め、クラブ活動に参加したりして、いろんな経験をしたい。
- 専門の学問を学びたい。
- 理学療法の科目だけじゃなくて、全然関係ない興味のある科目も学びたい。
- いろんな人と接して、教養を身につけたい。
- いろいろためしてみたいです。
- 基礎教養と専門知識をバランスよく身につける事。
- 大学院進学を考えているので、基本的な勉強をしっかりとやっておこうと思います。勉強に影響のない程度に運動系のサークルもがんばりたいです。
- 多様な考えを持ったまともな人間になりたいです。
- 社会に出て役に立つ知識と、専門的な知識を身につけたい。
- 作業療法士になるための技術・心構えだけでなく、教養を身につけたい。
- 作業療法学の分野はもちろん、ほかのさまざまな分野の勉強をしたい。また、サークル・部活にも取り組みたい。
- 理学療法学の本質を学び、研究する。
- 検査技術科学専攻において、医療機器について学び、研究開発に協力したいです。
- 医療現場でのチームワーク。おもしろそうな授業にいっぱい出たい。
- 人間関係を広げて、さまざまな人と交流し、自分の世界観を広めたいです。また、専門知識を身に付け、将来希望の職業につくための準備をすすめると共に、大学生活で社会人としての生活力をつけたいです。
- 高い価値判断能力の養成、人間社会の作りなすものの良識（法・経済・人権等）
- 一般教養から看護についての広い知識を得たい。また国際的な都市、大学であることを生かして英語のスキルを上げたい。サークルやクラブが活発なので、できれば参加して多くの友人関係を築きたい。
- 豊かな人間性を築くために、さまざまな人と出会って見聞を広めたい。専門科目だけでなく、人文・社会系の科目もしっかりと学びたい。
- 教養をつけるために幅広く様々な分野に取り組む。
- たくさんの人と出会い、専門分野を学ぶ。尊敬できるような考え方を持った教授や人に出会いたい。
- 友達をいっぱい作る。ボランティアに参加する。大きな人になる。教養をつける。京都弁を身につける。
- まず、看護師になるための勉強の充実と、サークルなど勉学以外の活動に力を注ぐ余裕があること。機会があれば海外に留学をして様々なことを学びたい。
- 充実した学生生活を送りたい。勉強はもちろん、クラブもやってみたい。やる気のある仲間と、ともに頑張りたい。
- 勉強とクラブの両立 (+バイト)
  - ・サークル活動 ・他学部と交流 ・なりたい職業に就くための勉強
  - 京都大学には、高度な授業や研究を求めて入学しました。そのような高度な内容についていけるよう努力するとともにサークルなどにも力を入れていきたい。
- 専門知識の習得だけでなく、一人暮らしでの自炊やバイトなど一人の社会人としての自覚がもてるような、社会とふれあうことに力をいれたい。

- 内容の濃い授業や将来に役立つ技能、友人など。サークルや受けたことのない内容の授業、アルバイトなど今まで経験したことのないことに積極的に取り組みたい。また外国人との交流にも積極的になりたい。
- 色々な人間関係をつくりたい。
- 将来看護師になるためにできるだけ多くの人とコミュニケーションをとることができるよう、語学に力を入れ、コミュニケーション学についても学びたいです。
- 一生付き合っていける友達、将来にも役立つ知識。何か新しいこと、専門分野の勉強
- 検査技術師としての知識を深めたり、研究をしたい。語学留学
- 社会に出てからの長い人生に向けて、自分の本当にやりたいことを見つけ、またそれを仕事として生活できるようになります。
- 資格をとりたい。色々なことを知りたい。
- 今よりもましな人間になれるよう努めたい。
- 専攻分野を極めるのはもちろん、医療チームの一員として幅広く医療を勉強していきたい。
- 専門分野に対する知識ははもちろん、他分野のことについても詳しい知識を身につけたい。
- ・総合的なもの ・将来就職の際に役立つ知識→化粧品会社に就職したいので  
・人間的に成長できること ・交友関係
- 学部変更に際して必要な単位の取得
- 求めているのは専門的知識。成りたいものに、夢を叶えるためにここに入ったから、次に進むための力を蓄えたい。学びたいものをようやく学べる機会を得たから、自分の好きな勉強をしたい、と思っています。せっかく総合大学に入ったのだから、自分の進路以外でも興味のある学問に手を出したい…火傷しないでいどに。
- 医療についての知識を学び、それを生かせるようになります。
- 立派な医療人となるため積極的に学び、また広く世の中を見る目を養いたい。
- 専門的な知識を身につけることはもちろん、社会人として必要な教養を身につけていきたい。
- 医療について、たくさん専門的なことも学びたい。部活もやって有意義な大学生活を送りたい。
- 京都大学の進んだ医療技術を備えた環境の中でチーム医療や生命の質、健康について学びたい。又、それを社会生活の中で役立てていきたい。
- 幅広い知識を得たうえで実習等を通して技術を身につけ、貢献できるようになります。専門分野だけでなく、自分の趣味も広げられるよう、学習に取り組みたいです。
- 専門的な知識の学習
- 色々な価値観を持った人と触れ合っていきたい。
- 看護の能力と、国際的な感覚を身につけるために、看護学と外国語を積極的に勉強したいです。
- 質の良い授業内容・様々な人に多くふれること・クラブやサークルで多くのことを学ぶことを求めている。授業やクラブに積極的に取り組み、知識や技術だけでなく対人関係や社会についても学びたい。
- 幅広い教養を得ることや、サークルでの活動やアルバイトなどの経験を通して社会に出た際に活躍できる医療従事者となることを目指すことに取り組みたい。
- 自分のしたいことを自由にしたい。専門的な分野を学びたい。
- 京都大学で基礎医療を学び、将来高齢化等の問題改善に取り組みたい。
- 優秀な学生と自分を高めていけるよう努力したい。
- 視野をひろげたい。
- 國際的な交流や語学の上達に取り組み、海外での勉強を経験してみたい。勉強に限らずサークル活動に参加したりいろんな資格を取得したい。
- 看護についてはもちろん、様々な地域から来た人たちと接し、学校で学ぶことだけでなく他者との接し方や広い世界を知りたいと思う。卒業後も連絡をとりあつたり、私事も仕事についても相談できる友達を多く作りたい。
- ☆求めること ・単科大学にはない、色んな考え方の人との出会いや色んな考え方の人との合同講義  
・基礎から応用まで、できるだけ多く、レベルの高い授業  
☆取り組み ・必要科目以外の講義ができるだけとりたい。
- 教養を身につけるために、たくさん読書をしたい。パソコンと英語のスキルを向上させたい。卒業後に社会に出て臨床検査技師として働くようにしっかり知識や技術を身に付けたい。
- 知的好奇心をもち、相手の立場に立って物を考えられることを心掛け、学習意欲をもって取り組みたい。
- 興味・関心のある物事について深く学びたい。

- 専門科目だけでなく、教養科目も幅広く学びたい。特に、歴史や文化、哲学に興味があるのでそういう科目をとりたい。
- 私は助産師になりたいので助産コースに入る様、高校で学べなくて、ずっと楽しみにしていた専門の勉強に力を入れたいと思います。また、英語が好きで、いずれ海外でも活躍したいと思っているので、英語力もつけていきたいと思っています。
- 勉強と遊びの両立。専門以外のことにも積極的に関わりたい。
- 看護の勉強を通して、生きることや命について考えたい。心理学や精神学の勉強を深めたい。
- 検査技師になるために、国家試験に合格できるだけの知識を得たい。国際性を身に付けたい。
- 専門分野だけでなく様々な知識を吸収して幅広い視野を身につけたい。
- 専門科目についてきちんと学びたい。
- 作業療法学を勉強し、よりよい治療を行うために、その技術の習得や新たに考え出すといった、将来に必要なスキルを身につけることと、一般教養を身につけることで人間性の向上を求めています。
- 詳しい知識！病気の研究ができるようになります。
- ・より高度な教育環境と充実した大学生活 ・交友の輪を全国に広げること
- サークルに積極的に参加し、充実した大学生活を送りたい。
- スポーツに関係する学問
- 自分で考える力を身につけたい。
- 広い視野をもつこと
- 自分の専攻の学問だけでなく、幅広い知識を得たいと思っています。
- 部活を四年間続ける。もちろん、単位もきちんととりながら。とにかく忍耐力をつけたい。
- 自分の興味のある専門的な事について、深く学びたいです。また、勉強だけでなく、クラブやアルバイトなど、色々なことを経験したいと思っています。
- 四年間で可能な限り多くのことを学びたいです。私が京大を志望したのは、京大の同じ専攻の先輩に、「京大の先生方は望んだだけ多くのことを与えて下さる」という話をうかがったからです。知識を吸収するだけでなく、自発的に学べる場を与えてほしいです。  
また、勉強だけでなく、行事やサークル活動に参加し、人との輪を大切にし、心を豊かにしたいです。広いキャンパスだからこそ、自分の視野を広げ、自分をみがくチャンスになると思います。自分にできることに積極的に挑戦していく四年間にしようと思っています。  
よろしくお願ひします。
- 専門的知識を身につけ、将来の仕事につながるように、また、日常生活にも役立てることができるようになります。また、いろんな出会いをし、それぞれの人のもつ考え方などにふれてみたい。
- 勉強はもちろんのこと、サークル等に入って、いろんな人々と積極的にコミュニケーションを取っていきたい。
- 私は、京都大学では、自分の興味のあることに対しては自ら深く追求して学んでいきたいと思います。
- 京大は歴史ある学校であるから、何かをやりたいと思ったときにそれをかなえられる可能性の高い学校だと思うので、どんどん新たなことに挑戦していきたい。将来の道をいくつも拓げていって、可能性をひろげていきたい。
- 作業療法士になるための、知識を得ることと、精神的な面も成長して、患者さんの気持ちを理解できるようになります。サークル活動などでたくさん友達を作ったり、ボランティアにも取り組みたい。
- 様々な分野の科目を幅広く学び、将来役立つようにしっかり身につけたいと思います。理系の科目だけでなく、文系の科目などについても勉強して、視野を広げたいです。
- 看護の知識を身につけ、看護の心を養いたい。部活などに参加して大学生活を楽しみたい。友達をたくさんつくりたい。
- 看護学について学びたいと思います。
- 私は看護師になって、できればクリティカル看護師の資格を取りたいと思っていますので、その資格や助産師の資格についても詳しく知りたいです。最終的には京都大学附属大学病院で働きたいと思っています。そのためにも、大学では第一に勉強に取り組みたいと思っています。勉強は、専門知識や、一般教養の中でも特に英語、外国語に力を入れたいと思っています。
- 保健学科での専門的な知識をしっかりと身につけ、実習などでも医学に関わるもの一人としての自覚を持てるようになります。また、サークルやバイトにも積極的に取り組んで社会勉強をしたい。
- 楽しい大学生活。イタリア語に興味があるので一からですが頑張りたいです。

- 高度な内容で根本的に医療とは何かを学びたい。
- 私は、京大で学際的教養を育みうるだけのそれ相応の教員や授業を求め、その上グローバルの中で活躍できるよう、頑張りたい。(ex. 留学)
- 専門領域の勉強を思う存分したい。併せて、豊かな教養を身につけたい。
- 作業療法に関する知識や技術を得たい。
- 看護師として働くときには、いろんなタイプの人と接するので、クラスや、サークル活動を通して、様々な人と付き合い、多くの経験をしたい。授業を通して、自分の知らないことや、興味のある事について知識を深めていきたい。
- 検査技師になる上で必要な知識を含め、医学に関する幅広い知識を学び、それを生かして、病院などでの実習に取り組みたい。また、医学だけにとどまらず、様々な分野の学問に触れたい。
- 総合大学だからいろいろな学部の人がいるので、自分の学部以外の人と話しをして、たくさんの知識を得たいです。また、中・高と部活ができなかつたので、サークルに参加したいです。
- 行動力をつける(自立・バイト、サークル、授業は積極的に)
- フランス語と医療の専門知識の修得。
- 将来、社会人として役立つ人間性を養うこと。何に対しても懸命に取り組める根気強さをもつこと。専門知識を、意欲を持って学習したい。
- 専門的な知識を身に付け、一般的な教養も詳しく学びたい。また、京都大学でしか学べない事も学びたい。
- 外国語、専門科目、部活・サークル
- 学部・学科を問わず、たくさんの人達と知り合って、自分の視野をもっともっと広げたいです。
- 将来なりたい職業につくための技術的なことを学びたい。
- 自分が学ぶ専門分野についての知識を増やしたい。部活動に参加したい。広い範囲の内容について積極的に学びたい。
- 保健学科だが、医学全般について、医学科と同等な教育を受けたい。
- 学問については看護師になるという夢を叶え、より高い能力を身につけられるよう努力し、一般教養科目も自ら深く学びながら能力面でも精神面でも優れた人間になりたいと考えています。学問以外の活動にも積極的に参加し様々な経験を通して自分の幅を広げていきたいと思います。
- 大学では、勉強の面での成長はもちろん、人間として成長したいです。私は看護師を志望しているため、自分の事を自分で責任を持ってやる事に加え他人にも責任を持てる人になる必要があります。そのためにも、自由の学風を持つ京都大学でも、自己を確立し、周りに流されないように、勉強・サークル・日々の生活を充実させたいです。
- 理学療法についての専門知識だけでなく、国際社会で生き抜くために必要な知識や、人間関係を大切にし、勉学に励みたい。
- 看護師・保健師・助産師の資格をとるのに必要な知識を身につけ、かつ、知識以上の教養や高い人間性を身につけること。
- 総合大学の利点をいかし、理系、文系の分野にとらわれない、幅広い教養を身につけ、その知識を専門分野にいかす。留学も積極的に考えます。
- 無限の可能性を求めて。
- 自立し、自律できる人間、そして将来医療に関わっていく人間となるため、貴重な4年間で、学部等にしばられず様々な事を学び、また、対人関係に関する能力、コミュニケーション能力の向上を目指したいと思います。
- 前期は薬学を受けて落ち、後期で合格させていただきました。ですので、正直な所、検査技術科学の深い知識は今のところありません。しかし、これから大学生活を始め大きな向上心を持ち、豊富な知識を身につけ、一流の検査技師になるように勉学に励みたいと思います。また、勉学の面だけでなく、学部内やサークル等を通しての人間関係や道徳面でも大いに成長し、思いやりのある人間性を持つ人間になります。
- 専門的なことだけではなく、様々な分野を総合的に学び、幅広い知識を身につけたいと思っています。
- 私は将来、専門知識も教養知識も豊富な人間になりたいので、京都大学のすばらしい授業をしっかりと学びたいです。
- 学科をこえて、あらゆることを学びたい。医療面の研究にとても興味があるので、他大学の保健学科ではできないような研究ができたらいいなあと思う。将来は専門職だけでなく企業等での研究・開発もやりがいがあるのでは!?と考えている。やる気があればなんでもできる、と聞いたので本当にそのような大学であればなあと思っている。

- 医療に深く関わっていきたいです。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 理系科目だけではなく、自分の興味のある分野の勉強に対し、積極的な態度で学んでいきたい。
- 様々なこと。
- 哲学・心理学・宗教等に非常に興味があるので積極的に受講したい。
- 様々な分野に興味をもち、自分のためだけでなくあらゆる場面で役立つ知識を学びたい
- ・利益にとらわれず、自分の興味のある分野を積極的に学び、幅広い教養を身につけたい。
- 広い知識をつけて広い視野を持てるように文系の内容もしっかり学んでいきたいと思っています。
- 看護系のことだけでなく、日本史など自分の興味のあることもやっていきたい。
- 将来の職業を決定する上で必要なもの。他に、興味があるもの。
- A群の哲学・倫理系統
- 世界の情勢。
- 将来に繋がる学問を学びたい。
- 歴史（特に世界史）と、スポーツはやりたい。
- 面白そう、と感じたことを学びたい。
- ・自分にとって今後必要となる可能性の高い外国語を中心として学習したい。
- 世界のしくみ。
- 将来のためになること
- 様々な分野について自分の興味のあることを見つけ、視野を広げられるようにしたい。
- 専門の分野とは違う分野の授業もうけたい。
- 専門の学問だけではなく、幅広い学問を学び、教養を深めたいと思いました。
- 自分は理系ですが、今日のガイダンスを受け、より幅広い知識を学ぼうと思いました。自分は今現在、少し哲学に興味があるので、それを学びたいです。
- 一般教養科目もたくさん学んでみたい。
- 専門に偏った学習にとらわれず幅広い視野を確保する為に文明論等も学習してみたい。
- 生命にかかわる学科なので、生命倫理等についても学びたい。
- 将来役立ちそうな、人間の体の基本的なこと。
- 社会のことについて知りたい。
- 自分の興味をかりたてるものを学びたいと思います。
- 自分の興味のある科目だけでなく今までまったく興味のなかった科目に取り組み、新しい知識を身につけたい。
- 専門とはあまり関係のないものを勉強したいです。幅広い教養をつけたいと思います。
- 自分の目指す分野に限らず幅広い分野のことについても学びたい。
- 専攻に関係のない授業も受けてみようと思う。
- いろいろな分野の講義をうけて、関心のあることを見つけたい。
- 自分が興味を持った講義を積極的に学びたい。
- 自分に必要な科目と共におもしろそうな科目、社会に出て役に立つことを学んでいきたい。
- 専門科目の他にも教養教育によって、人としての教養を高めていけたらいいと思います。
- 本当にたくさんの講義があってビックリしました。なるべくいろんなジャンルの講義を受けて、1、2回生のうちになるべく視野を広げたいです。
- アジア史、語学等
- 多くの選択肢があるので、自分の興味がある、哲学、外国語、生物学、医学などを中心にいろいろな講義に出てみて決めていきたいと思った。
- 大学卒業後、社会に出ても教養のある大人として暮らすために必要なことを学びたい。
- 自分のまだ知らない分野も学ぶ。
- 今まで勉強したことないような心理学など

- 難しそうなことや面倒なことにも取り組んでいこうと思う。
- 心理学を勉強したいです。
- 言語を頑張りたい。
- 語学を頑張る！！
- 心理学
- 自分の専攻した分野だけでなく、教養として幅広い分野をいろいろと学んでいきたい。
- 分野とわざ、自分の「面白い！！」と思うことを片つ端からやりたい。必要なことだけじゃなくてよかったです。
- 興味のあることや、今まで学校の授業でなかった内容の授業や、今まで受けた授業でもっと深く学びたい授業。
- 自分に合ったものを見つけ、学びたい。
- 心理学
- 心理学など
- 専門科目だけでなく、幅広く深い分野を学びたい。哲学・思想 etc.
- 社会に出ると利益重視の選択をとらざるを得なくなると思うので、大学では利益・不利益に関係なく、学問を学びたいと思います。
- 今まで学んだことがないことを学びたい。
- 自分の幅を広めてくれるものを見つけてみたい。
- 文系・理系を問わず、自分の興味がある授業を積極的に学んでいきたい。
- 純粹に興味のある科目を学びたい。
- ・心理学の基礎     ・スポーツ実習
- 外国語
- 医療系の専門分野の授業
- 興味のある学問分野、専攻は看護だけれども、“薬学”や“心理”“哲学”等も教養として、手を広げて学んでみたいと思っています。あとは語学？ドイツ語選択だけれども中国語とかフランス語もちょっとかじってみたいで
- 自分の興味のある科目を学びたい。
- 自分にとって役立つもの。
- 専門ばかりに集中するのではなく、いろんな分野に興味をもち、視野を広げていきたい。
- 科目数がたくさんあるので自分の興味のある分野を選びたい。
- 自らが興味のある分野について、専門とは別にやってみたいと思った。理系・文系をとわざ、芸術などもとても魅力的だと思うので音楽芸術などを学びたい。
- 理系科目だけでなく日本史や漢文などの興味のある文系科目にも力を入れて学習し、知識を深めていきたいと思います。
- 専門科目の学習にこだわりすぎずに、自分の興味のある科目も積極的に学んでいきたい。
- 保健関係のことはもちろんだけれども、心理学や哲学・思想系の文系科目も学びたい。
- 自分が興味を持ったことを最後まできちんとやり貫きたいと思います。
- 学部や学科の授業にこだわらず、うけてみたい授業は良く調べて積極的に取り組みたいと思った。
- 今まで自分が学ばなかつた、もしくは興味がなかつたものも含め広範囲での教養を学びたい。
- 自分の興味のわくもの。社会人になったときに必ず役立つようなこと。
- 作業療法で必要な科目を中心に学んでいきたいと思う。
- いろんな授業を通して、幅広い知識を身に付けたい。
- 自分の専門だけでなく、教養を高めるためにも文系科目にも取り組みたい。
- まず興味のある分野を増やしたいです。
- 自分の専門分野だけでなく、様々な分野のことを学び、人間性の豊かな利益のみを考えないような人間になりたいと思う。
- 将来、役に立つ「精神学系」「生態系」と興味のある「法律系」を学びたい。
- 様々な分野の基礎知識、教育、パソコンと英語を身に付けたい。英語を含め、日本語でも人とのコミュニケーションにも気をつけて学んでいきたい。
- 興味あるものを選択し、将来につながる学問を学びたい。
- 専門教育では学べないことをたくさん学びたい。
- 自分が理系だから、この科目は苦手だから、という考えにとらわれず、自分の興味のある分野を学ぼうと思う。

- 専門の勉強にこだわりすぎず、様々な学問に興味を持って取り組みたいと思います。
- 医学に関する以外にも、哲学分野の事など学んでみたいです。
- 専門とかに関係なく、一般的な知識を幅広く身に付け、多様な物の見方、とらえ方のできるようになりたい。
- ガイダンスの本を見て自分の興味のありそうな科目がいっぱいあったのでできる限り受けてみたい。宇宙開発とか宇宙の科学とか。中世の思想、とか。
- 今まで知らなかったこと。歴史とか、地球科学系のこと。
- A群では行動科学系、B群では人体構造学などで、自分が将来必要になりそうな教養を身につけられるもの。
- 幅広く、多様に学びたい。
  - ・高校では勉強できなかつた深い数学や物理、化学
  - ・他には哲学を学びたい
- 理系ではあるが人文・社会系の科目を多めに取りたい。
- スポーツに関係する学問
- 心理学
- 心理学、健康、食品
- 社会に出た後も自分の糧となるようなことを広く学びたいと思います。
- 私は理系なのですが、A群にすごく興味がわいています。特に心理学はすごい学びたいですね。
- 全学共通科目には様々な授業があるので、少しでも興味のある授業には、積極的に受けたいです。
- 自分の学部学科にとらわれず、様々な分野の授業を受けることで、視野を広げ、教養を深めるような勉強をしたいです。また、この機会に、今まで目を向けていなかつた事柄にもふれ、自分が新しく興味をもてるものを発見したいです。そのためにも、シラバスを参考に、自分の知らない世界を学びたいと思います。
- 哲学、心理学
- 心理学
- 自分が興味を持っている分野だけでなく、視野を広めて、積極的に今までふれてこなかつた分野も学んでいきたいと思いました。
- 自分のあまり知らない世界、特に文系の授業も積極的にとっていきたい。
- 興味のあることについて学びたいと思った。
- 自分が興味を持った分野について、深く学びたいと思います。将来のこと等を考える上で土台となるようなことを学びたいです。幅広い分野について学び、自分の知識を増やし、考察力もつけたいです。
- 学科と関係ない分野のことを学んでみたい。
- 一般的な知識を身につけたいです。
- できるだけ医学に関係する講義を受けたいと思う。他にも、自分が興味を持ったもので、時間割に入れることができるものがあつたらそれも受けたいと思う。
- ・指定科目が少なかつたので、理系の科目だけでなく、文系の科目も受けてみたい。
  - ・人として成長できる科目を見つけたい。
  - ・自分の学科にとらわれず、大学だからこそ学べることを見つけたい。
- 自分の興味あることを自由に選んで楽しく授業を受けようと思いました。
- 人間として役立つもの。
- 専門だけでなく、いろいろな分野を学び、幅広い知識を身につけたい。
- A群では、これまで自分とほとんどかかわりのなかつた歴史分野に思いきって挑戦してみようと思った。B群は、選択必須が多くて、逆に自分で選ぶことはほとんどできないのではないかと感じた。
- 東洋史、特に中国の歴史を学びたい。また、生物系（遺伝など）も、詳しい知識をもちたい。
- 健康に関わることや、医療関係のことを学びたい。
- 私は人に言いたいことを伝えるのが苦手です。だから、コミュニケーション力をつけて、人に上手に伝えられるようになりたいです。
- 哲学など、人間としての自分を深めることができるようなものを学びたいと思います。
- 人文・社会は以前に修得しているので、自然科学に重点を置きたいと思います。
- 一般人として社会に出て恥ずかしくない程度の知識を身につけたい。専門科目を学習する以前の常識的な知識を学びたい。
- 自分に利益のあることだけでなく、自分が学習してみたいことや、興味のあることも積極的に学びたい。
- 幅広く教養を深められる科目を学びたい。
- 医療の分野以外の興味のもてる授業をうけたいと思います。

- 自分の興味のもてる科目をいろいろととめてみたい。
- 自分の専門分野に関わる講義ももちろん受けたいけど、全然関係のないような講義にも出たいと思う。色々なことを学びたい。
- 未知であっても、興味が引かれている科目を、積極的に学びたい。第二外国語をぜひ習得したい。
- 理系であることにとらわれず様々な分野について学び広い見識や考え方を持ちたいと思います。
- ・経済学 ・政治学
- 将来役に立つ専門知識の授業だけでなく、自分が興味を持てる学問についての授業も受けたい。
- 人間の心理や食育に関すること。分子科学や分子生物学などの原綴に關すること。
- 専門外の文系の科目（歴史・言語等）を受講したい。
- 特になし。
- 必要性を意識するだけではなく、興味を持った科目を中心に学びたいと思います。
- 哲学に興味があるので、哲学系の科目をできたら学びたいと思っています。また、豊かな人間性を育むのに役立つ科目を受けたいです。
- 単位をとりやすい科目というよりは、将来役に立つであろう科目を選んでいこうと思いました。
- 将来役に立つ授業だけでなく、興味があるものもどんどん学びたいです。
- 自分の学科・専攻に関係なく、興味をもったものを学びたいと思った。単位をとることだけに固執せず、京大にきたことを無駄にしない様に、幅広い知識をみにつけたいと思った。
- まだよくわかってないけど、心理学とかやってみたいです。

## (8) 薬学部 (アンケート提出率 97.7%)

### 1. 薬学科 (アンケート提出率 98.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり (●：男子、○女子)

- 専門知識の習得、研究者となるための技量・経験、幅広い教養
- 自分を成長させてくれる先生方、仲間たち。対話を中心に自分の考え方をしっかりと確立させたい。
- できるだけ多くのことにふれ、学びたい。
- 自分と異なる価値観や考え方をもつ人との人間関係を築きたい。
- 高度な技術、知識を身に付けたい。新しい研究、開発を行いたい。
- 薬に対しての知識とよき友人を求めています。勉強とサークルとかが、共に両立できるように取り組みたいです。
- - ・高校で学んだものをさらに深めることができる講義
  - ・薬学の知識、薬を扱う人としての心構えを学びたい
  - ・留学などで外国の文化を学びたい
  - ・実社会で生活していく上での常識を学びたい
  - ・どうすれば病気が治るかメカニズムを学びたい
- 社会人として持つべき、知識や社会的経験を積みたい。またクラブ等にも積極的に参加し、友人をたくさん作りたい。そして専門分野においては、自分の能力を生かし、社会的に貢献したい。
- さまざまな経験を通じて、人間として大きく成長したい。興味のある分野をさがして、職業とすることができるようたくさん勉強したい。
- 好きなことを勉強しながら、自分が本当にやりたいことを見出していき、心身共に充実した学生生活を送りたい。
- 社会に出てやっていくための知識や技術を身につけること。色々な友人をつくること。
- 自分の「したいこと」をする場として、積極的に、自分の好きなことにしてくみたい。
- 幅広い知識を手に入れたい。
- 自分が興味があったり、知らないことを学ぶ。
- 多くの友人と多くの知識を手に入れ、多くの分野にわたって多くの経験をしたいです。
- - ・「京大」の名にふさわしいレベルの、学習、研究面での充実。
  - ・多くの人、また多くの思想（物の考え方）と接し、交流を深めること。
- 社会性を身につけるために積極的に他の学生、あるいは他国的学生との交流を深め、また、一般的な知識から専門的な知識に至るまで、社会に出ると必要となってくる知識を身につけ、社会に貢献できる実力を身につけてたい。
- 専門科目はもちろん、教養として人文科学系の科目も学びたい。特に、興味のあった日本史や地理学に関係ある科目はぜひ取りたい。
- - ・高度な授業（講義・実習など）と信頼できる先生。
  - ・基礎を大切にしつつ、広範囲の様々な分野の知識を得たい。
  - ・自分の研究したい分野に関する基礎知識をつけ、発展させるための実習活動ができるようになりたい。
  - ・国際社会、情報化社会の中でおくれをとらないようにしたい。自分の成果を、あるいは他人からの情報をあらゆる方面から受けとれるようになりたい。
- 京大生として誇りを持ち、基礎を大切にした上で専門的な分野に取り組み、身近な人々を、救えるような創薬をしたい。
- 生きていくために必要な力
- まだよく考えていない。
- 優れた環境の中で、学部に関わらず幅広い分野を十分に学びたいと思います。
- 知識

- 「自由」な大学であると聞いているので、自分が何をしなければならないのかや何がしたいかを積極的に考え、責任を持って行動できるようになりたい。学習に関しては、今までではなかった専門についての講義などをうけて、自分の将来への道を確立していきたい。他には、サークル活動などに参加して、友達の輪を広げて多くのことを学びたい。
- 持病を治す薬をつくり、今後、同じ病気で苦しむ人をなくしたい。
- 大学には世界の最先端で活躍できる人材を育てるような高度な教育、快適な大学生活を送ることができる環境を求める。講義をただ聞くだけにとどまらず、自ら考え積極的に勉学に励みたい。また部活などのスポーツを通して肉体的、精神的に自分をみがきたい。
- 日本有数の実績を持つ京都大学で科学を学び、知識を高めていきたいと思います。
- 高校までに習うことのなかった深い知識や高度な内容を京都大学で積極的に学んでいきたいと思います。また、僕個人としては、今までに経験したことのない本格的な実験をしたり、文献にふれたいと思います。
- 大学という新しい環境、特に京都大学という日本有数の教師、設備の整った、良い意味で特殊な環境で、薬科学をはじめ、多種多様な事柄に触れ、未だに決定していない将来を考え、勉学に、課外活動に取り組んで生きたいです。
- 多くの面白そうな授業があるから、それらを受けることを通して興味のある事柄をとことん自分の頭で考えて、研究できるような頭をつくっていきたい。実験技術も身につけたい。いろいろな学部がある大学だから、広い視野を持てるようになりたい。今までずっと続けてきた習い事も両立していきたい。
- 将来、製薬関係の職に就くための勉強。
- サークル活動
- 薬学系の研究者として重要な能力を高めたい。
- 専門的な知識だけでなく、将来役立つような知識や、自分の学びたい事を学びたい。また、サークル活動にも積極的に参加していきたい。
- 自分の好きな分野で、社会に貢献できるような知識や技能を身につけたい。
- 高度な化学を学び、今までしたことのない様々な実験・研究をしたい。専門的な言葉やそれに対する英単語等を学び、知識を広く大きくしたい。
- せっかく京大に入れたから今まで以上に勉強を頑張りたいです。また、運動・遊びもやっていきたいです。まずは薬学の基礎をしっかりとものにしていきたいです。
- 薬学について専門的な事を知りたいと思った。京都大学の自由さにひかれた。
- 薬学についてだけでなく、様々な分野のことを学んで知識をふやしたいです。
- 幅広い教養を基礎に更に踏み込んだ専門知識を得、日本社会に貢献できるような人間として育つために、分野に関わらず幅広い科目をとって勉強したい。
- 良い環境の中で仲間と共に学習したい。
- 自分の中にある可能性を開花させるようなことに取り組みたい。
- 小、中学校や高校では、学内の狭い世界で過ごして來たので、もう少し広い世界を見てみたい。薬のことはもちろんだが、他の分野も学べる環境であれば良いと思うし、他の分野の講義なども余裕があればとりたい。
- 自分の学びたい事を主体的に学べる環境を生かして、勉強だけでなく、部活・サークル活動なども積極的にがんばりたい。
- 社会で活躍するのに必要な教養を身につけることを求める。その上で、薬学の研究に取り組みたい。
- 今までとは違う、様々な種類の講義を聞くことができるので、幅広い、また奥深い内容を求めます。また、勉学を中心に、様々なことに挑戦していきたいです。
- 自由、大学時代にしかできないこと。
- 京都大学の自由の学風の中で、これまでより深い知識を身につけ、社会に出て活かせるようにしたい。また、自分と同じ分野を学ぶ仲間と共にお互いを高めあっていきたい。
- ・音楽の趣味（打鍵楽器）　　・語学　　・植物学
- 幅広い知識を身につけ、多くの良き友人を作る。社会人に向け自立していく。
- 大学生活に大切なものは勉強だけではないと言われるが、やはり勉強が本分だと思うので、専門の勉強はきちんと取り組みたいと思う。また、今まで部活などに参加することがあまりなかったので、大学ではサークル活動にも取り組みたい。
- レベルの高い授業を受けたい。

- 自分が生活していく上で、行き先をしっかりと示し、力をのばしてくれる環境を求め、できることは何でも取り組みたい。
- (何を求め) よくわかりません。
  - (どんなことに) ・留学がしたい、語学をがんばりたい
  - ・専門科目以外のことにも積極的に関わっていきたい
  - ・勉強は勿論、それだけで終わらないようにしたい

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 今まで触れたことのないようなこと
- ・日本について学びたい。 ・コミュニケーション能力
- 自分の興味のもてること。
- 今まで苦手だった人文系科目。
- 必要な科目だけではなく、興味のある様々な科目を幅広く学びたい。
- 自分の興味に合うような授業を探し、無理をしない程度に学びたいと思います。
- 自分が所属する学部に関係する内容だけでなく興味のある内容を積極的に学びたい。
- 関心をもてる学びたい。具体的には、高校のクラブの時に読んだ本の著者である小田伸午先生の授業をとりたい。
- 自分の興味のあることだけでなく、いろんな分野にチャレンジしてみたいと思います。
- 生命倫理のように、将来的に習得しておいた方がよいような科目や、ポケット・ゼミのように、一度社会に出たらまず経験できないような、貴重な内容の科目。
- 学部では直接学ばない分野の授業や、ポケッゼミなどの親しみやすい授業を受けてみたいと感じた。
- 自分の「興味ある」ことをぜひやりたい。選択肢が多いみたいなので。
- 専門的知識だけではなく様々なことに興味を持ち、色々な授業を受けてみたいと思った。
- 異文化
- 医療制度や薬事法、民法、世界史、国際政治
- ・理系だからといって文系科目を避けず、積極的に自分の興味のある分野は受講しようと思う。
  - ・具体的には法律や、経済学に興味があるので、それらを学習したいと思う。
- 自分が必要となる分野だけを学ぶのではなく、あまり関係のない科目も学んでいきたいと思う。
- 人文科学系については、今まで触れる機会のあまりなかった文化や文明についての科目を取れるなら取ろうと思った。自然科学も取れるなら、興味から取れる科目をいくつか必須の他に入れようと思う。
- 専門知識だけ、自分の好きなやりたい分野だけを重点的に学ぶのではなく、視野を広げるためにも、さまざまな分野に興味を持ち、広範囲な知識を持てるように一生懸命学びたいと思います。
- できるだけ、広く深く学んでいきたい。また、いつでも真剣に取り組みたい。
- いろいろありすぎて迷います。
- 社会に出てちゃんとやっていく方法。
- 薬学部薬学科という枠にとらわれず、広く多くのことを学びたいと思います。また、学問分野のみならず、社会に近い大学生として、社会的にも多く学んでいきたいと思います。
- 法学、留学
- 具体的にはまだほとんど読んでいないので、わかりませんが、専門では学べないようなことで、あまりよく知らないことでも少しでも興味をもつたら学びたいなあと思います。他には、自分の好きなことを学びたいと思います。
- 興味のあることや役立つことを学びたい。
- 自分がやりたいことに捉われず、人文・哲学・芸術など幅広い教養を身につけたい。
- 薬学関係のことばかりでなく、自分の興味のある分野の授業をどんどん選択したいと思います。
- 高校のときから興味があった化学に関する一歩ふみこんだ内容を含んだ講義を受けたいと思います。あと、高校のときに選択しなかった生物に関する知識を得られる講義もうけたいと思います。

- 今まで触れたことのない分野に触れ、自分の思想や理解の幅を広げるため、宗教や思想等、他の人の考え方の根幹になり得るもの、生命科学といった環境の根幹を成す分野を学びたいと思います。
- 将来、どんどん専門的な内容を学ぶ割合が多くなると思うから、今、多様な分野の授業の中で、薬学には関係のないような分野の興味深いものも学んで視野を広げたい。
- 社会に出て、必要となる知識や考えを学びたい。
- 社会科学系
- 自分が興味を持てそうな内容について学びたい。
- 将来に役立つとか、そういったことを考えずに、自分の興味ある授業をうけてみたいと思う。特に生物に関する講義を受けてみたい。
- 高校まででは学ばなかつた、新しいことをどんどん学びたいと思う。また、何事においても基礎が大事なので、基礎をおろそかにしないようにしたい。
- 授業内容をよく読んで、話にあった通り自分にとって興味深いものを学びたいと思います。特に先程読んで哲学について少しおもしろそうだったので学んでみたいと思いました。
- 社会の仕組み（行政・憲法・金融など）について学んでみたいです。行政書士の資格を取りたいと考えているので（理系だけど）、その一助になればいいなと思います。
- 専門分野だけでなく幅広く学びたいと思った。私は理系だが、文系の科目も受けてみたいと思った。
- たくさんのクラスがあるので、はば広く様々なことを学びたいです。
- 教養に加え、京大の基本理念に基づき、豊富なコミュニケーション能力を身に付けたい。
- 文理を問わず、幅広い知識を得たい。
- 薬学に関係なくとも自分のやりたいことをしようとおもう。
- 自分の興味があることを学びたいと思いました。
- 学部の専門科目では理系のものばかりになると思うので、文系分野の科目を積極的に学びたい。
- 理系であるからといって、自然科学系の科目だけ頑張るのではなく、人文系、社会科学系（特に、宗教や国際関係）を教養としてしっかりと学びたいと考えている。
- 学術的なことや文化的なことを幅広く学びたい。
- あまりたくさん取りすぎないようにして、自分の専門とは無関係の分野に対しても興味をもてるように、学んでいきたいと思います。
- 自分の将来の仕事に関係のある科目だけでなく、他にも興味があるものがいくつかあるのでそちらの方も学んでみたい。
- スポーツ実習を通じて心身ともに健康でいられるようにしたい。また、心理学のようなものにもふれてみたい。
- 自分の興味のある分野、講義に出てみて面白いと感じた分野を学びたい。
- 自分の専門に囚われることなく、自分が興味を持った科目ができるだけ学びたいと思った。
- 様々な分野のことを学びたい。
- 高校のとき、先生のおかげで、世界史、古典が好きだったので、世界史、古典に関する学びたい。
- 経済学、心理学、植物について（生物学）など…

## 2. 薬学科（アンケート提出率 96.8%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- 一生懸命勉学に励み、英語が日本語と同じように話せて、コンピュータを使いこなせる国際的な人間になりたいです。そして、友達をたくさんつくって交友関係を広げたいです。
- 高校の学習では時間の制約上踏みこめてなかつた深い内容まで学びたい。
- 化学を中心とした専門的な知識を身につけ、それを最大限に活かして世の中に貢献したい。
- 薬学はもちろん、それ以外にもさまざまな分野の幅広い知識を取り入れ、社会人になるための準備としていろいろな経験をつみたいです。

- 薬学についての専門的な知識や技術を身につけるとともに文系・理系の幅広い教養をみにつけたい。そのためには、自分から積極的に一步踏み出すことを心掛けたい。
- 充実した教育と自分の学びたいことを追究できる設備を求める。様々な知識・思想にふれ、社会にてた後も役に立つようなものを身につけていきたい。
- 多くの友人を得て、薬学について、知識だけでなく知恵をつけて多くの人を救えるようになりたい。
- より高度な知識を持った薬剤師となるために、京都大学という環境で得られる知識を最大限に吸収し、またその知識を応用し、研究をしたい。
- 興味が持てるもの（分野）を探したい。
- いろんな分野に関心をもって、幅広い教養を身につけたい。
- 薬の専門分野について深い理解をし、将来の職業に役立てたい。サークル、クラス等で友人をたくさん作りたい。
- 一般的な知識・教養から専門的な学識まで、様々な事について知りたいと思います。将来社会に出た時に役立つような経験ができることに取り組みたいです。
- 薬剤師になるために勉強するにあたって、どのような分野で、どのように活躍していくのか、自分の興味のある方向を見出せたらよいです。
- 大学では、いっぱい友達をつくりたいです。
- 特に化学関係の知識を深め、実験にも取り組みたいと考えています。また、サークル等に入って友人も増やしたいと思っています。充実した大学生活を送り、薬剤師になれるよう、がんばります。
- 整った設備、環境。勉強はもちろんですが、それだけでなく部活またはサークルなどいろいろな事を経験して充実した大学生活にしたいです。
- 近い未来、社会人として生きてゆくための教養を身に付け、また、京都大学の整った環境で、将来役に立つ専門知識を身に付けたい。また、サークル活動などにより、社会性、強調性を育みたい。
- 薬学に関する幅広い知識を得たいです。また、薬剤師免許も取りたいです。サークル活動にも積極的に取り組みたいです。
- 専門科目の優れた内容の授業はもちろん、専門ではない分野でも、幅広くいろいろなことを学びたい。まだ、将来は研究にうちこむか薬剤師になるかなど全くわからないので、薬学に関して広く、ある程度深く学んでいきたい。漢方薬に興味があるので、それについても学びたい。
- 将来の職業に直接関係するものだけでなく、高い人間性を身につけるために様々な分野のことを学びたい。
- 高度で幅広い知識を身につけ、豊かな人間性、そしてコミュニケーション能力を養えるような充実した教育の場を京都大学に求めます。そのために、自分は勉強だけでなく、部活、サークル、研究活動など様々な活動に意欲的に参加したいと考えています。それを通じて様々な人と触れあいたいと思います。
- 専門分野の学習。幅広い知識を学ぶことで、視野を広げること。様々な知識・人生経験をもつ人との交流。
- いろいろな面で能力の高い仲間を求める。自分のする事に、なぜ、それを行うのかという理由づけを自分で、できるだけするようにして、白黒をはっきりつけた学生生活を送ることに取り組みたい。自分が特に何をしたいのかを考え、その目標に向かって自分を律することができるようになりたい。
- 世の人々の苦しみを取り除く方法が欲しい。
- 幅広く、また深い知識、教養を得たい。人と人との輪を広げていきたい。
- 社会性を身につけたい。薬学についての専門性を身につけたい。
- 薬学部なので薬の知識をふやし、薬のエキスパートになる。自由と責任をとり違えないように自分に厳しく勉学に励みたい。
- 環境・研究設備。薬の研究をして社会貢献したい。癌やアルツハイマーなど未だ画期的治療薬の見つかっていない病気を特に！
- アイデンティティーの形成とソフトテニスの上達
- 多くの知識、教養をつけ、多くの友達を作りたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思しますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- これから社会に出る際に必要とされる、幅広い教養を学びたいです。
- 学部間の垣根を越えた科目的履修（主にA群で）
- 大学卒業後、自分がどのような職業についても、しっかりと活動ができるような、幅広い知識と、物事を考える際の思考力や、理解力を身につけたい。
- 興味を持つ授業を探して、そういう授業をとりたい。
- 時間・空間をこえたさまざまな思想や価値観にふれ、自分の考えをしっかりと確立したい。生物・化学についての幅広い知識を得たい。
- 自分の専門としていく科目的基礎はもちろん、興味のある科目として視野を広げるようなものを学びたい。
- 今まで文系の領域として、あまり深く学ばなかつた科目を丁寧にやっていきたい。
- 理系なので、B群科目は今後に役立つ科目を選び、A群では、自分の興味に沿って学びたい。
- 選択肢が多すぎてまだ具体的な考えが浮かびません。
- (未記入)
- 興味の持てる科目、少人数セミナーでの密度の高い学び
- 自分自身の興味・関心の持てることを学びたいと思います。また、将来進んでいく道に役立つようなことも学びたいと思います。
- 心理学や歴史、といったどちらかというと文系の科目。
- 倫理関係
- 興味のある科目を中心として、人間性を豊かにするようなことをたくさん学びたいと思います。そして、コミュニケーション能力を高めたいと思います。
- 自分が興味をもてること、おもしろそうだと思うものを学びたいと思います。
- 興味があつて、おもしろいと思える授業をとって、かつ、将来に役立つことを学びたい。
- 昔から興味を持っていて、好きだった歴史学を出来たら学びたいです。
- 文科系の授業でも、興味があれば積極的に学んでいきたいと思う。理科系の授業も、全学部向けのものなら誰でも身につけるべきことなのだろうから、おもしろそうなものはぜひとつてみたい。
- 自分の興味に合わせて幅広く学びたい。
- 専門科目的基礎となる科目はもちろんだが、人文・社会系の教養科目として、高校で選択して好きだった地理についてもう少し深く学んでみたいと思いました。またそのほかには心理学なども学びたいと思いました。
- 論理学などの自分の学部で学ぶものとは別のもので、視野を広げられるようなことを学びたい。
- 自分の興味のあること。
- 今まで触れたことの無いもの、もしくは、興味を持てるもの。
- 様々な分野について関心を抱いて、広い視野でのごとを見れる目を身につけることを学んでいきたい。
- 理系科目だけでなく、哲学や心理学など、興味のあるものを学んでいきたい。
- スポーツ実習、多岐にわたる教養を身につけたい。
- 世界から見た日本について。薬学に関して有益になるような知識を学びたいと思う。
- 英語
- いろいろなこと。

## (9) 工学部（アンケート提出率 98.4%）

### 1. 地球工学科（アンケート提出率 98.4%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 全体的に一般教養を高め、幅広い知識を身に付けたい。そして、応用力のある高度な学習がしたい。将来は、環境問題の解決に向け、少しでも役に立てるようになりたいです。
- 中学、高校で勉強したことをいかし、社会で役に立つような知識を得られるような授業をもとめています。
- 環境問題の解決のために必要な知識や技術を学び、地球環境を守る技術を開発する研究者を目指して学習に取り組みたいと思っています。
- 大学側がやることをすべて決めるのではなく、私達学生が自主的に自分のやりたいことができるよう、自主性を重んじてほしい。今までの高校生活では、まったく教えてくれず、前提としてほっておかれたことを、何でそうだったのか学びたい。
- 今まで記憶して学んできた事の意味や深い理解ができれば良いなと思います。
- 社会に役立つ技能、知識の習得
- 自分の世界を広げる。将来を通じて役に立つ知識の習得
- 高水準の教育、この大学ならではの教育を受けたい。
- 私は環境問題に関心があり、地球工を選択しました。京都大学では、素晴らしい先生方の講義を真剣に受け、素晴らしい仲間達と意見を交換しながら、一生懸命環境問題のことを考えていこうと思います。
- 自分の興味のあることに取り組みたい。
- 今までできなかった様々な事、例えば専門的な学習、異国文化との交流などをたくさん体験し、それを通じて自己の向上を目指したいです。大学にはそういうことが容易にできる環境を求めていきます。
- 文系・理系問わず、様々なことを学びたい。地球環境にやさしいモノ作りに取り組んでいきたい。
- 自由の学風の仲で、のびのびと生活できる環境を求め、地球環境問題、特にエネルギー問題の解決のための知識や技術を身につけたい。
- 国際的な人間としての態度　　たくさんの人と接すること　　専門的な知識
- 社会で十分に通用するだけの専門知識と教養を身に付けることを求め、様々な分野にわたる研究に携わっていきたい。
- 将来に向けて、より専門的な知識を身につけたい。
- 人を感動させられる人になりたい。
- 地球環境をまもること。
- できるだけ広い分野のことを高いレベルで学びたい。また、勉学だけでなく部活もやって文武両道を目指したい。
- 4年後にいい結果が残せるように勉強もサークル活動もがんばりたい。
- 人生の糧となること。京大でしか体験できないこと。
- 早いうちに自分の知識を広げたいです。授業はもちろん、サークルなどにも力を入れたいです。
- 自分に興味のあること（地球環境やエネルギーなど）について、多くの知識を身につけ、最終的にはこれからこの世界に役に立つことを学んでいきたい。
- 高い教養と高い意識を持った仲間を求め、より自分の社会適応力を高めるために勉学はもちろん、サークル等にも積極的に取り組んでいきたい。
- 一緒にがんばれるなかまとめぐり会い、将来につながる学習をしたいです。
- 知識…自分の専門学科だけではなく、様々な分野にわたっての取り組み、勉強をして吸収していきたい
- よく学び、よく遊び、人格形成し、人間性豊かに成りたい。
- 一般、応用教養のみならず、一社会人としての自覚ある人間性を育みたい。京都大学では自分の学力を向上させていくだけでなく、サークル等にも積極的に参加して、様々な人と接していきたい。
- 多くの博識な仲間と、勉学に限らず、様々なことにチャレンジしていこうと思う。

- 今までやったことないこと
- さまざまな分野の学習に取り組んで見聞を広め、自分の引き出しを増やしたい。
- 理系、文系の境を超えたグローバルな目をもてるようになりたい。
- 地球環境に関する勉学及び研究。（主にエネルギー関係）
- いろいろな考え方を持った人とふれたりして、幅広い教養を身につけたい。
- まずは様々な分野のことを学びたいと思っています。様々な分野のことを知って、自分の中に知識をため、経験を積む中で、自分が本当に興味があり、自分が熱中できるようなものをこの京都大学で見つけ、高めることができれば、と思っています。
- ・快適な学習環境
  - ・将来、社会で通用する知識、技術と教養をもった人間になれるように勉学に励みたい。
- 分野の専門家としての教員とのコミュニケーション
- 文理関係なく、興味のあることを学びたい。
- まずはどういったものがあるのかということを多く知り、そこから考えていきたい。
- 勉強やサークルやアルバイトを両立し、充実した大学生活を過ごしたい。
- 普段の勉強をおろそかにせず努力をし、社会に貢献するために必要な知識および考え方を身に付けたい。これまで18年間は島という、どちらかというと新たな出会いの場の少ない地で育ってきた。そして京都に来て3,4日が経ったが、この短い期間だけでもさまざまな考え方、生き方を持った人（学生）と出会った。サークル及び体育会活動等を通じたこのような出会いを大切にして、コミュニケーション能力を磨き、深い人間関係を築きたい。
- 自分にないものを持つ人々に出会い、今までの考え方を変えるような考え方につれて触れたい。人間として成長し、海外でも通用する人間になりたい。
- 同じレベルまたはそれ以上の人達と共に学べる環境を求め、また、その中で自分がどれだけできるかを試してみたい。
- 京都大学に通つてよかったですと思えるようなこと。
- 自由な校風のもとで、学識を深め、多くの人々の価値観にふれていくなかで、将来進むべき道を模索していくたい。
- 大学生活を楽しみ、就職において必要となる科目だけでなく、あらゆることについて学びたい。英語を話せるようになりたい。環境やエネルギーに関する職につきたい。
- エネルギーに関する研究がしたいので専門的な教育をうけた後、最先端の研究に参加したい。また、様々な分野の事柄に触れたり、留学したりして人間の幅を広げたい。
- いろいろ体験し、自分の能力や人間性を高めていきたい。
- 優れた教授、先輩、友人と出会い、自分を成長させたい。
- ・自分の知識欲を満たしたいのも確かにそうだが、何よりそのとき学んだものをどのように他人のために役立てるかに悩みたい。　・かけがえのない友人をたくさん作りたい。
- 専門的な内容に加え、広い内容の知識を身に付け、人間関係を豊かにする。
- 私は地震などの防災系に興味を持っているので、防災の方に進みたいと思います。
- 環境に関する研究に取り組みたい。特に資源に関する研究、新たな資源の活用法などを学びたい。また、理系科目のみならず、世界史、特にローマの歴史や生物（水、海洋生物）などの知識も深めたい。また、英語力をつけて、海外での活動もしてみたい。とにかく、今までの受験勉強のような狭い勉強の仕方ではなく、広い知識を手に入れ、深く研究することを望んでいる。
- 國際的なコミュニケーション能力と専門分野に関する深い知識と理解が得られればよいと思っています。取り組みたいことは、第2外国語をはじめ、英語を中心とした言語の習得と専門分野に対する知識を十分に得るために、それに関する研究をしっかりやりたいと思っています。その他、学んだことを社会に活かせるような職業を見つけることもできればしたいと思っています。
- 将来は、環境・エネルギー系の勉強を学びたい。海外にも留学してみたい。そのために1回生の時期から何らかの準備が必要だと思う。
- 環境・資源枯渇の問題への意識が年々高まっている今日、未来の人々の生活を考え、その場しのぎではない根本的なエネルギー問題の解決を図りたい。その上で自分自身も人として、成長していきたい。

- 自分には、社会や志望について考える際に必要な基礎となる知識が絶対的に少ないとため、まずはその修養に専念したいと思っています。又、それらは、アルバイトやサークルにおける人間関係や社会のマナーを学ぶことでも得られると思っているので、そちらの方面にも積極的に参加していきたいです。そして、これは今の漠然としたものなのですが、僕は地球環境問題に取り組みたいと思っているので、京大に入ったからには、その分野の権威の人の研究に触れていただきたいです
- まだ具体的なことは分かりませんが、この学科の名前にあるように、今自分が住んでいるこの地球というのを、じっくりみてみたい。そして、自分、或いは、人が、一体何ができるのかを考えてみたいです。そのための広範かつ自由な発想を含む、学びの場を求めています。
- 専門的知識を得、多くの人とふれあえる活動をしたい。
- 多くの人に会い、自分の興味のあることをしたい。
- 土木工学の専門的な内容をより深く探究したい。
- 勉強をするかたわら、サークル活動、アルバイトなどをし、充実した日々を送りたいです。
  - 将来の目標に応じた学習      ● 学生生活を楽しみたいですね
- 社会に出てから生き残るために力を身に付けるため。学業を中心にさまざまな活動に取り組む。
- 自分が将来したいことを見つける環境や、自分のやりたい事をどんどんできる環境を求めている。興味をもてたものを深いところまで学び、将来使えるような知識を身につけたい。
- 自由を求め興味のあることに深く取り組みたい。
- 京都大学では自分の知識を増やし、大学でしかできないことをやりたいです。自分の興味のある事は高校ではほとんどやらなかつたので大学では興味のある事に積極的に取り組みたいです。特に専門科目に力を入れたいです。
- 新しいエネルギーなどの研究
- 京大が掲げる「自由の学風」の名の通り、学生を必要以上に束縛することなく、しかしながら学習意欲のある学生が思いきり学べる環境を求め、大学の勉強以外にも、社会に貢献したいと思っています。
- 他の大学では受けることのできないような授業を受けて、様々なことを学んでみたい。
- ・幅広い教養と、互いに高めあえる友人
  - ・しっかりと勉強をした上で、サークル活動などにも積極的に参加したい
- 実のある大学生活を送りたい。
- 視野を広げる。積極的になる。
- 人脈を広げたい。
  - 学問の面では自分のやりたいことを見つけ、バリバリ研究する。      ● バイトでは社会勉強をする。
  - ・自炊では料理の腕を磨く。      ● その他京大の活動も取り組み、自分の可能性を狭めないようにする。
- 最低限の勉強と、音楽。あと就職先。
- 自分の好奇心を満たすような体験をしたいと思います。
- 大学でしか聞けないような教養の授業を受けたり、最先端の研究にたずさわってみたい。
- 留学をしたい。
- 基本を固めつつ専門的な事に取り組みたい。
- 刺激のある生活を勉学とキャンパスライフの両面において求めたいと思っています。自分の活動がいつか誰かの為になってくれれば…というのが希望です。
- 環境問題に取り組みたいです。
- 十分な設備のもとでの先進的な研究
- 授業やクラブ・サークルなどを通じて、実りのある大学生活にしたい。
- 様々な分野の勉強をして、視野をひろげたい。
- 大学へ入る前から環境というテーマに興味を持っていたのですが、現在の地球全体の現状を知り、改善のためにどのような研究が行われているかを学び、今後どのような技術が求められているのかを学びたいと思う。特にエネルギーの分野には強い興味を持っている。
- 勉強もがんばる一方、クラブ活動もバリバリやりたい。勉強については、自分のまだ知らないことがらを様々な学んでいきたい。
- 授業、サークル等を通して、素晴らしい人間関係を築きたいと思う。そのためにも様々な行事に対して積極的に取り組みたいと思うし、京都大学の授業を受け、豊かな人格を作っていくたいと思う。
- ・将来何をするかについての指標がほしいです。      ● 勉学に取り組みたいです。

- 今まで蓄えてきた知識や経験を生かし、またさらに発展させることで将来社会に貢献できる技術を身に付けたいと思います。
- ・人の役に立つような研究をしたい ・友達を沢山作りたい
- 最先端の研究はどのようなことか知りたい。
- 勉強をしつつ、自由な時間にアルバイトやボランティアをしたい。
- 日々深刻化する地球環境問題の現状・原因について学び、それに対する解決策に工学の分野からアプローチできたらと思っています。そして、外国での研究にもたえうる知識と語学力を身につけたいです。また、今まで出会ったことがないような人達との関わりの中で自分を磨いていこうと思います。
- 私は本校で、幅広く選択ができる自由な学習環境を求める。そして、専門的知識の習得だけでなく、社会に出るのにふさわしい豊かな教養を身につけられるよう勉学に努めたい。
- 単位を求め、できるかぎりの出席に取り組みたい。
- 専門的な知識や運動能力を求め、そのためには、講義、スポーツに積極的に取り組みたい。
- 日本国内に限らず、国際社会で通用する人間になれるよう努力したい。その為大学には、長い間、日本トップクラスの大学として培ってきた、最高水準の教育を望みたい。
- 言えません。色々なことに取り組みたいと思います。
- 幅広く学ぶこと。興味のある教科について知識を深めたい。
- 高校段階よりもさらに高度な内容の授業にいどみ、人間的にも成長できるようにしたい。
- 気楽に勉強したり、クラブ・サークル活動やバイトなど様々なことに取り組んで、いろいろな経験を積める環境が欲しい。そして外国語の授業も外国語が話せるようになりたいので、疎かにしないようにしようと思う。
- 幅広い教養、専門的な知識を身につけたい。勉強だけでなく、サークル活動等を通じて多くの人間関係を築きたいと思う。
- 今までと違うこと
- 私は自分がうちこんでできる目標やことについて見つけ、具体的にその目標へ向かって、研究等を進めたいです。その目標を見つけるために、様々な分野について学びたいです。特に興味を持っているのは、都市設計や構造で、人々の暮らしに密接に関わる分野です。実際にいろんな現場に立ちあって学べたらいいなと思います。
- 自習的に生活をし、自主的に興味ある勉強に取り組みたい。
- 感性に触れる面白い事
- さまざまな知識を得て、自分の知識の幅を広げたい。また、勉学以外にも、サークルや交換留学などにも参加したい。
- 授業に積極的に参加し、自分の興味のあることについては深い知識を身につけたい。
- 資源関係について学びたい。
- 地球環境についてもっと理解を深めたい。様々な知識を取り入れ世界をもっと広い視点で見られるようになりたい。
- 自分のやりたい都市計画とはどういったものなののかを理解し、それに必要な知識を十分たくわえて、将来就く仕事までの道を明白にしておきたい。
- 私は留学生だから分からない所がたくさんあると思います。だから、授業の時は資料をいただきたいです。
- 色々なことを幅広く学んで、自分の興味ある分野を見つけて、それを研究したい。
- 自分がどんなことをやりたいのかを見つけに来ました。とりあえず様々なことを知りたい。
- 高校では学べなかつた専門分野に特化したことに取り組みたい。
- 自由な校風なので、何に取り組むと決めてしまわないで、いろいろなコトに手をつけていきたい。
- 人の役に立つための知識を得て、行動に移せるための機会をつくる。
- 地球温暖化などの環境問題の改善のために都市のつくり、街のシステムなどを学びたい。そのために必要な知識、情報を多く得ることを求める。
- 学部・学科にとらわれず、学びたい事は何でも学べるようにしてほしい。資源コースに進み、資源開発について学びたい。
- 専門知識を積極的に学びたい。サークルなどの活動も取り組みたい。
- 自分の入った学部・学科だけでなく様々な学部の人々と交流したいです。
- ・材料に関する学びたい ・外国のこと学びたい(言語以外で) ・実験をしたい  
・就職情報について知りたい ・他の学部・学科の授業も受けたい(特に経済) ・哲学を学びたい

- 勉強、サークル、バイトをしっかりとこなし、一人暮らしの中で生活力を身につけたい。勉強についてはまだよくわからないけれど将来社会に貢献できるような知識・技術を学べるといいと思う。
- 環境のことについて学びたい。
- 教養を深めたい。
- 興味のある分野をしづり込み、それを深く追求したい。
- たくさんの友人と、社会にて通用する知識。
- まず京都大学では、勉強を頑張りたいです。理系科目をもっと深く勉強したいし、文系科目についてもたくさん学びたいです。あとは、自分の学部も含めていろいろな学部の友達も作って自分の視野を広げていきたいです。
- ・興味を持ったことを自発的に調べることのできる環境 ・良い指針となる授業  
・知識を単に身につけるだけでなく、それによって様々な物を考え、深く理解できるように努めたい
- 現実に直結するような学識。文字ばかりの外国語ではなく、生きた外国語に触れていきたい。
- 京都大学には良い意味で個性的で刺激的な人が多いと聞いています。交友関係を積極的に作り、その環境の中で人生に対する理解を深めたいと思っています。また、学業の面では、環境保全や代替エネルギーなどに興味をもちこの学科を選びましたが、それに限らず様々な勉強をし、生涯かけて向き合えるような分野が見つかれば良いなと思っています。
- 自由時間を求め、いろんな人と接し、いろんなことを積極的に知り、学び、己を高めたいです。そして得た財産をもとに社会的に自立したいです。
- まず教養を身につけたいです。また授業はもちろん、サークル活動やバイトなどいろいろな事にも挑戦したいです。
- 色々な考え方の人と意見を交わし、交流を深め、幅広い視野を身につけ、多様な視点から、地球環境について深く考え、これから地球環境がよりよいものになるように努める。
- 基礎的な学習を進めた上で、世界に向けて自分が周りの人を巻き込んで何ができるかを早く知りたい。
- 何かをするための技術及び知識を求め、手に入れるために努力したい。
- 社会人として豊富な知識を身に付け、社会の発展に貢献していくよう勉学に励みたい。
- 自分のやりたいことをとことんやり、社会の役に立つような研究をしたい。
- より広い人づきあいを求め、大学生活を楽しくすごしたい。
- 多様な思想と視点。実践的な勉強に取り組みたい。
- 色々なことに挑戦して、充実した生活をしたい。
- 学問に力を入れたいと思います。
- 多くの知識などを身に付けることと幅広い友人をつくること
- 大学を出てからも通用するような能力。
- ・興味をひく講義  
・勉学はもちろん、サークル活動などの課外活動にも積極的に参加していきたいと思います。希望コースに配属されるように、普段の勉強を重視して、可能ならば研究室にも行って、最先端の研究を知りたいです。
- 自分の興味のあることや、大学生活における新しいことに臆することなく挑戦してみたいと思います。また、特に環境問題について関心があるので、授業等の中からそうしたことについて色々と吸収していきたいと思っています。
- 熱い授業、楽しい大学生活
- 環境学に取り組みたい。
- 京大での学習を通じて、高度な技術を習得し、社会にでたときそれを活かして、充実した社会人生活を送ることと共に、日本の発展に貢献できればいいなと思います。そのためにはまず、与えられたことを一つ一つこなしていきたいと思います。
- 幅広い知識を得て、総合力を高め flexibility のある人間になりたいです。又、大学でしか学べない、一步進んだ deep なことを興味をもって学びたいです。
- いろいろな人と出会って自分を磨いていきたい。自分の興味のある分野の研究に取り組みたい。
- 大学で基礎的な教養を身に付けること。
- 勉学においてはとくに環境について学びたいです。勉学、サークルなどすべてに充実した楽しい生活を求めます。

- 自分の興味を持つことに関してより深い知識を求めるだけでなく自分のまだ知らないようなことにも関しても進んで挑戦し自分の知識の幅を広げていきたい。また勉強だけではなくさまざまな活動にも積極的に参加し人間性の幅も広げていきたい。
- 社会人になるために必要な教養を身に付け、自分の夢である環境問題に関わることのできるようになりたい。
- 自分に少しでも興味があることにいろいろ取り組みたい。
- 自由な校風の中で、自分のやりたいことを懸命にとりくみたい。
- サークル活動を楽しみつつ、技術を身につけたい。
- 地球環境の保全のために自分ができることを考えるための知識を求め、京都大学だからこそできる持続可能な開発の研究に取り組みたい。
- 今、世界中で自然環境が問題になっているので、環境や資源のことを研究し、地球や人間、動物のためになることをしたい。
- 自由な校風を楽しみつつも教養を身につけ、人脈形成に努めたいです。眠いです。
- 環境・エネルギー関連の研究者になるための基礎を身につけるための場及び教育を求め、それに応じた勉学に取り組みたい。
- 勉学はもちろん、自由な時間をいかして様々な体験をしたいです。
- 自分に未だ未知である世界を知り、人類が到達していない世界を切り開いていきたい。
- いろいろな分野に触れ、物事を多面的に見ることができる人間になりたい。特に時事問題には敏感になり諸問題それぞれにしっかりと自分の意見を持てるようになりたい。
- いろんな人と交流し、様々な考え方を知りたい。しっかりと勉強したい。サークル等に積極的に参加したい。
- 入学前に京都大学のホームページなどを見て、将来入りたい研究室などを考えていたので、新入生向け少人数セミナーにその研究所が門戸を開いていれば、私も是非参加してみたいと思っている。
- 学問に取り組むのに適した環境。学問だけでなく、社会生活において重要なことなど多くのことを教えてくれる指導者を求めたい。4年間の学校生活を通して、多くの体験をし人間的に成長できるよう努力したい。
- 専門分野を確定し、その分野における深い知識を得て、地球規模の問題である地球温暖化やエネルギー問題、自然破壊等の問題に携われるようなことに取り組んでいければと思ってます。
- 勉学、サークル活動、アルバイトなど充実した生活がしたい
- 刺激的な学問、人材。
- 将来的にやりたいことを見極め、そのレベルを高めてくれること。
- 自分が興味を持つことを見つけたい。
- 環境問題について学びたいです。
- 自分のやりたいことを見つけたい。
- 専門的な勉強と高度でアカデミックな数学の授業を期待しています。また、都市環境の設計を工学的観点からだけでなく、文化的、芸術的観点からもとらえられるような学習をしたいです。
- 高校で習ったことを基にして、更に高度な事に取り組みたいです。高校では設備に限界がある一方、大学では設備が整っているので実際目にすることができなかった実験をしてみたいです。京大は色んな人が集まっているので、そういう人達と意見交換をして、自分を高めていきたいです。
- 人間性があり、個性豊かな人間になりたい。説得力のある人間になれるよう、弁論力を養いたい。できれば、環境系、福祉系のボランティアに取り組みたい。
- 勉強は勿論、サークルやバイトを通して社会勉強に励みたいです。また、専門科目以外の一般教養にも力を入れたいです。日々充実させることが目標です。
- 土木・建築系の面、環境・資源の面などいろいろな側面からの都市開発研究。
- (顔の絵)

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思ひますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 基礎をしっかりと固め、世界に通用する知識を学びたい。自分が興味のある科目などをとって、そのことについての知識を深めたい。
- 歴史に興味があるので、歴史に関する学びたいと思います。
- 科学的な視点だけでなく様々な視点で物事をみることができるようになりたいと思います。
- 語学は、学ぶからには話せるぐらいまで学びたい。
- 思想・哲学や心理学。美術。
- 社会人としての常識
- 興味のある分野を積極的に学びたい。
- 自分の興味に忠実に、損得などあまり考えずに学びたいと思う。
- 京都大学の自由の学風、自学自習の精神を改めて理解できました。大学では、知識はもちろんですが、人間的にも成長していきたいので、幅広く積極的に学んでいきたいです。
- 國際的なこと。
- 工学部であるけれども、科学系以外の科目も積極的に学びたいと思います。少人数セミナーや国際交流科目もとても興味が持てました。
- 自分の興味のあるものは、将来にかかわるものでなくても積極的に学んでいきたい。
- 高校時代にはあまり学べなかつた日本史や、高校の時にはなかつた科目である哲学、また自分の好きな音楽などの科目を取ってみたい。
- 幅広い知識
- 自分の将来のための専門知識だけでなく、自分の好奇心をかきたてる様々な分野の教育を受けたい。
- 自分が興味のある科目を奥深く学んでみたい。
- 語学
- 興味のある環境工学のことと外国語を学びたいと思った。
- 理系科目だけでなく、文系の科目にも積極的に取り組みたい。特に心理学や社会学を学びたい。
- 興味のある科目を学んで有意義に活用したいと思う。
- 興味を持つこと。先進技術。
- 専門の科目以外、特に文系科目も履修したいです。
- 分野や範囲にとらわれず、高校までには全く考えたこともなかつたようなことを含めて、様々なことを学びたい。
- 自分にとって将来、役に立ちそうなものは学ぶことは当然だが、自分としては自分が興味のあることを重視して学んでいきたい。
- 具体的なものはありません。今年一年を通して、はつきりとした将来へのビジョンを作りたいと思いました。
- 環境問題に関する取り組み
- 心理学を学びたい。
- 京都大学に入学した以上はしっかりと自分の中で専門分野だけでなく、様々な方面で学んでいきたいです。
- 自分の志を基本として、幅広い分野で学んでいきたいと思う。
- 工学部だけど、A群にあったものを学びたいと思った。
- 注意に反するかもしれないが、私は幅広く人間のより住みやすい環境づくりを考えていきたいので、幅広いジャンルの人の考え方をきけるよう、かたよらないように講義を受けたい。
- 物理化学で理系としてエネルギーなどの研究をしたいのはもちろんのこと、地理学や歴史なども学び、日本のことだけでなく、広く世界を見る目をもてるようになりたい。
- 広く、浅く、色んな事。
- 西洋史、哲学
- まずは様々な分野のことを学びたいと思っています。様々な分野のことを知って、自分の中に知識をため、経験を積む中で、自分が本当に興味があり、自分が熱中できるようなものをこの京都大学で見つけ、高めることができれば、と思っています。
- 幅広い教養を持てるように、興味の持てる科目を中心にいろいろなことを学びたいと思う。

- 教養としての倫理学
- 自分に役に立たないものも学びたいと思いました。
- ちょっとでもおもしろそうと思ったり、興味をもったものを学んでいきたい。
- 興味がもてそうなのを積極的に学びたい。
- 高校時代には学習しなかった歴史は、興味があるのでぜひ学びたいと考えている。「単位取りすぎた。無駄になつたな。」と思わず、興味のもてた授業には積極的に参加したい。ただし、サークル活動等ちゃんと考慮していきたい。
- 自分の好奇心を満たすような科目を学びたい。
- 自分の興味のある分野で、自分の進もうとしている方向でないものについても、積極的に学びたいと思う、特に世界全体の歴史について学びたい。
- 知的興味をそそり、心を豊かにさせてくれること。
- これから大学生活を営む上でも自分の糧になるようなことを学びたい。
- 興味を持った授業と科目にどんどん挑戦していきたい。
- 高校時代おろそかになりがちだった文系科目に力を入れたい。特に地理、歴史には興味がある。他の分野も楽しい科目をみつけたい。
- 自分のやりたいことができる準備になること。
- 専門的なことだけでなく、A群もきちんと学び、教養を深めたいと思った。
  - ・世界の対立要素として占める所の大きい言語・文化・宗教問題
  - ・有機化学全般
- 自分の興味を優先して学びたい。
- 専門課程の基礎となるものなので、力を入れたいと思います。
- 歴史や言語、特に英語、など様々な知識を広げたいと思った。
- 言語に関する能力と理系科目の知識を、「やりたいこと」をしっかりとやれるような講義を受けることで、十分に得たい。
- 國際的な勉強をしたいので外国の文化など。
- 学部・学科にとらわれない幅広い知識やさまざまな経験を教養教育として積んでいきたい。
- 文系科目についても興味を引くものが多くいため、色々な講義を取ってみたいです。
- できるだけ多くの分野を学びたいと思います。自分の専門に役立つもののみならず、広く学ぶことで、専門の学習にも、何かのきっかけが生まれるかもしれないと思っています。
- 専門的知識だけでなく、知的好奇心をくすぐるようなものを学びたい。
- 幅広い分野のことを学び、人間性を高めたいと思った。
- 主に地域・文化系の内容（特に人文地理学について）
- 役に立つ、立たないだけでなく、本当に興味を持つことのできる分野を学ぼうと思いました。
- まだ具体的にイメージが湧いていないので何とも言えません。
- とにかく興味があるものを！
- あらゆる国の文化を知りたい。環境について学び、環境問題について深く考えることができるようになりたい。
- 専門分野の基礎をしっかり学習したい。
- 自分の興味のある事を学びたいですが、思想・哲学などを学んでみたい。
- 何か自分のやりたいこと。
- コミュニケーション能力を上げるためにも、語学には力を入れたい。また歴史学等、工学部とはあまり関係がなさそうな科目も学んで教養を深めたいと思います。
- 今までちょっと知っていたことや人、物を、もっと深く掘り下げて勉強したいと思います。
- 自分が専門としたい学問以外の学問も幅広く学びたいと思う。
- 将来自分にとってプラスになること。
- 専門分野以外も学びたいです。
- 自分にとって利益のあるもの、役に立つものだけを求めるのではなく、知的好奇心を刺激する授業を取りたいと思った。
  - ・日本、京都に住む大学生（工・地球工の学生）として、知っていて恥ずかしくないことを学びたい。
  - ・自分の視野が広がるような科目を学びたい。
- 文系科目全般、芸術系の科目

- 今まであまり学習したことのない政治・経済の分野を学び、社会のしくみを理解した上で自らの判断で行動できる社会人になることを目標にしたいです。
- 自分の興味のある内容を、分野に関わらず、幅広く学びたいと思います。
- 心理学を学んでみたい。
- 進路として役に立つ科目はもちろんだが、それ以外にもこれまで興味のなかった分野を少し学んでみたい。
- 後に自分がやるであろうことの予備力として学んでいこうかと思っています。多方面にわたり学べれば幸いで
- す。
- 人間として味が出るようなことを学びたい。
- 興味を持って学べる内容のある学問
- 広い領域にわたって学びたい。
- 色々な分野から授業をとってたくさん学びたい。
- 文系科目としては歴史・地理類を中心に学びたいと思う。
- 自分には役に立たないと思われるような科目もしっかりと学び、それを生かせるようによう
- にしたい。
- 工学部の専門科目だけでなく、文化系など自分の興味関心の湧く科目は積極的に取得していきたいと思
- う。
- 思想や哲学、英語 (hearing と reading) 、日本史
- 心理学、人間行動学など大学に在学しているときでしか学ぶことがないであろう科目を学びたいです。
- 自分の興味のある楽しく学べること。
- 社会性のある人間になるための教育。
- 今まで全く関心のなかった政治なども学びたい。
- 社会人として身に附けているべき最低限以上の歴史的・文化的知識を身につけたい。
- 法律や憲法について学びたい。どんな仕事に就くかにあたっても役に立つ知識だと思う。
- 幅広いこと。
- 数学、物理、化学、語学
- 自分の人間としての幅を広げられるようにしたい。
- 色々なことを学びたいと思います。
- 文系の科目を多くとったみたいと思う。
- 歴史や文明について。
- 理系科目だけでなく文系科目も学び、自分の興味のあることを学びたい。
- 自分が学んでみたいと思う教育を幅広いジャンルの中から選んでみたいと思った。
- 哲学・思想もの
- 理系ですが、語学にも興味をもっています。様々な分野について履修することをすすめていただいたので、履修したいと思いました。また、芸術分野なども広く学びたいと思います。
- 理系ですが、歴史に興味があるので、歴史系の科目を履修したい。
- 視野と知性を拡げられそうなこと
- 理系の科目はもちろんのこと、文系の科目についても、心理学や哲学を学んでみたい。英語については実践的に使えるように学んでいきたい。
- とにかく自分が興味を持って学べる科目を選びたい。
- 興味のある科目を中心に学びたい。
- 語学の幅を広げたい。工学の基礎からやりたい。
- 自分がやりたいことにとらわれず、興味のあることには積極的に参加して、何が自分に合っているかを見つけるつもりでのぞみたい。受験のとき、まよった学科がいくつかあるので、そういう分野も考慮しようと思う。
- 私は留学生です。本日の全学共通教育のガイダンスを受けてもあまり分かりません。だから、その後自分で読んで考えたいと思います。
- 興味がもてる分野を学びたい。
- 様々な分野の内容(特に専門分野) を学んで知識を広げたい。
- 興味のあることに分野を問わず幅広く取り組んでいきたい。
- 専門科目もおもしろそうだけど、国際教育プログラム (KUINEP) などで、留学生などとも交流をはかりたい。
- 社会人になったときに困ることが少なくなるようなことや、知識の幅を広げられるようになること。
- 理系だが、文系科目も多く学びたい。歴史然り、地理然り。幅広く学びたい。
- 今すぐでもなくとも、将来役に立ちそうな事。

- 専門知識はもちろん、興味のある科目も積極的に学びたい。
- 経済や医学の分野に元々興味があるので、工学分野はもちろんそれらの分野の授業も聞いてみたいです。
- ・広い範囲の知識を学びたい ・自分になじみがなくて興味深いものがあれば、積極的にとりたいと思う。
- 理系科目だけでなく、経済・歴史など幅広い分野も深く学習したい。
- おもしろそうなの
- 文理にかかわらず、興味のある分野を学びたい。
- 幅広い分野にわたる教養を得たい。
- 興味のある歴史を、特に世界史関係の講義を受ける予定です。
- 文系科目は、自分がおもしろいと感じた科目を取りたいと思いました。
- 非常に選択の幅が広いようなので、興味のある説明を見た上で興味のある授業を選びたい。
- 西欧の文学史や言語学といった文系科目
- 自然科学の分野のみならず、哲学や歴史なども興味があるので学びたいと思います。
- いろんな分野のことを、自分の知的好奇心のおもむくままに学びたいと思いました。本当に多くを知って知的に豊かな人間になりたいです。
- 自分の興味を持てる講義を中心に、色々な分野の事を学びたいと思います。
- 経済や政治。以前から興味をもっていたが、大学の受験科目的都合上、高校では受けることができなかつたのです。
- 工学部とは無関係であっても、興味のあるものなら、視野を広くするという意味でも積極的に取りたいと思います。
- 専門に関係なく幅広く教養を身に付けたい。
- 学ぶことで自分のためになり、また自分が興味をもてることを学びたい。
- 自分の人生をより楽しいものとすること。
- 新しい興味対象の発見と視野の拡大。
- いろんな分野でそれぞれ興味を引くことを学びたいと思います。
- 自分のはばを広げれること
- 文系的な科目をしっかりと学びたい。
- 初めはA群はできるだけ楽な科目を受講しようとしていましたが、京都大学が総合大学であることの強味をいかして、様々な科目的受講を検討してみようと思いました。
- 実利的な科目的みを選択する必要がないという話をきいて、是非自分の幅を広げるような科目に挑戦してみようと思いました。
- 今しかできないことを学びたいと思う
- 今までに学習した事のない語学や環境について
- 受けてあまり得をすることが少なくて、自分が受けてみたいなと思える科目を学びたいと思います。
- 自分が興味を持ってて、しっかりと履修できるものを吟味して選び、その分野について深く学びたい。
- 自分の興味のもてるなどを学びたい。
- 自分が最終的にすすもうと思っている分野の知識だけでなく、それ以外の分野の知識についても学びたいと思う。
- 物理について学びたい。
- 自分の人生に影響を与えるようなことを学びたい。
- 社会常識と自身の進む分野での専門知識を得るために基盤となるものを学びたい。
- 地理学、憲法・法律
- 哲学、環境
- 興味のある内容を探し、それを学びたい。
- 理系科目だけでなく、文系科目も学びたい。また、ポケットゼミのような京大ならではの講義を通して新たな事を学びたい。
- 社会にてた時に自分の役にたつようなことを学びたい。
- 眠。
- 哲学、歴史、地理
- 専門分野に関係なくても、自分が興味を持つ講義を、まだどういうものがあるか分かりませんが、積極的にとつていきたいと思います。

- 自分の興味を持てるようなものを、とことんやってみようと思った。
- 外国語・歴史の2つを専門分野と共に力を入れ、いろいろな方向から諸問題にアプローチできるように学びたい。
- 環境について。環境破壊をくい止められるような研究がしたいから。
- 大学受験を通して理系科目だけでなくB群科目にも興味が出てきたので、A群からも積極的に単位を取っていきたいと考えている。
- 自分の興味がある科目だけでなく、ない科目にも目を向けて幅広い分野を学びたい。
- 自分の進路に必要なものだけでなく、興味をひくものを学んでいきたいと思う。
- ヨーロッパの歴史
- 好奇心をくすぐる勉強科目。
- 自分の将来選択の可能性を広めてくれること。
- 自分がより成長できること。
- 今まで学んだことのないことを学びたいです。
- 自分の興味をかきたてるもの。
- 理系的科目だけでなく、人間・思想・文化のような文系的科目、さらには芸術・デザインについても学びたいです。
- まだやった事のない心理・哲学
- 高校までにはなかった、学問の本質的な勉強に取り組みたい。
- 哲学や思想に興味がありますが、今まで高校で習わなかつたような科目を学ぶのが樂しみです。
- 幅広い知識を得たい。自分は心理学に興味があるので、それもやりたい。
- (顔の絵)

## 2. 建築学科（アンケート提出率 96.3%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 高校まではいろいろなことを広く勉強してきたが、大学では自分のしたい専門的なことを学びたい。何かを憶えたり、聞いたり、書いたりするだけではなく、さまざまな実習をしたい。
- 建築についてはやはり詳しく勉強したいです。言語についても興味があり英語、中国語ともに積極的に取り組みたいと思います。
- 幅広い教養を求め、自分の可能性を探ってみたい。
- これから長い年月に渡って付き合うであろう友人を見つけ、高校では学ぶことができなかつた様な学間に取り組みたい。
- 好きなこと（建築など）を学ぶ。クラブ活動。
- 良い伴侶を見つけ、老後はまたりと暮らせる様に頑張りたい。全食堂のメニューを食べ尽くしたい。折田先生像を作りたい。食費を浮かすことを求め、四月中は新歓の食事会に毎日通つて夕食代を0円にすることに取り組みたい。
- 高校よりもより高度でより深い知識を身に付けたい。
- 天職になることに関する知識を求める。建築設計の修得、開発。
- 自由な学風のもとで、レベルの高い周囲の仲間と刺激し合つて、教養をつけ個性をみがいていきたい。
- 「やりたいこと」や「なりたい自分」を具体的に見つけて、最高の環境の中で自分を高めていきたい。人に誇れる人間になるために。
- 日本建築について勉強したい。
- ・自分の興味があることについて学ぶことができるだけの基礎力を持つこと。
- ・幅広い人間環境を築くこと。
- 4年間の充実した大学生活を送ることが一番の目標です。レベルの高い仲間達と競い合つて自分の目標を達成できればよいと思います。

- 自分の興味のある分野を集中的に学びたいです。後、将来の自分の進路もゆっくり考えていきたいです。
- 自由と幅広い教育。
- 最先端の建築を学びたい。
- 自分の興味を持った分野の勉強はもちろん、サークル活動など大学生活でしかできないことにたくさん挑戦したい。
- 理系科目だけでなく、文系科目も積極的に勉強していきたいです。特に英語に力を入れて、国際交流に役立てたいです。大学は、いろんな人と知り合えるチャンスなので楽しみです。
- 勉強においては、卒業後に社会で活躍できる知識とスキルを身に付けたい。またサークルなどに積極的に参加したい。
- 施設がととのっているので自分の好きなことを研究できる環境が欲しいです。
- 建築の基本を学びたい。
- 今まで時間、年齢（費用）等の制約によりできなかつたことがしたい。
- 将来に向けて、様々に教養のある人、授業、著書を求めて入学してきました。様々なことに視野を広げていきたいです。
- ハイレベルな指導を求め、ハイレベルなことに取り組みたい。
- 建築家としての能力を求める。
- 様々な分野の教養、深い専門知識を身に付けたい。
- 専門科目だけにならないように勉強したいです。
- 建築のことはもちろんのこと、外国語や国際理解などであつたり、幅広い分野に目を向け、力を入れて学習していきたい。
- 勉強とサークルを両立させる。特に高校では不十分だったサークルに力を入れる。
- 社会に出るに際して、物事をより高い視点から見られるようになること。専門的な知識を得るために、努力するつもりであるが、それ以上に人間として成長したいと思っている。
- 勉学に励みたい。
- 情熱的な大学生活を求めています。
- 自由の学風のもとで自分の芸術的感性を磨きたい。
- 考えること。ものごとを深く追求すること。
- サークルor部活動。高校では学べないような教養、専門科目。
- 様々な人達との出会いによって、自分を高め、協調性のある人間になれるよう努力し、さらに、学業面では根気強く頑張りたい。他に、サークルに入り充実した生活を送りたい。
- 求めるのは経験。取り組みたいのは体育会の部活動。
- 勉強できる環境とそれに値する努力。
- 日本各地から生徒が集まっているのでいろんな友達を作りたいです。また、勉強、バイト、サークルなどで人として成長できたらいいなと思います。
- 生涯付き合っていける友人と、生涯役立つ教養を身につけたい。
- 日本最高級といわれる京都大学のなかで学べることはしっかり学び、世界レベルでも活躍できるようになります。実習なども多くあると聞いてるので、頑張っていろいろなことに取り組みたいと思います。分野を問わず様々なことを勉強したいです。
- 京大でしか学べないような内容の濃い講義や専門分野を勉強したい。
- 自分が興味を持ったことを深く追求し、建築についての多くを学びたい。
- 幅広い教養を身につけることを求め、4年間で専門知識を身に付けるためのそれなりの勉強と楽しく大学生活を送るためのサークル活動の両立に取り組みたい。
- 自分が興味や関心の持てるることを学校生活を通して見つけ、それを深く学びたい。
- 建築の専門的な勉強。
- 留学してみたい。世界中を回りたい。いろんな人と交流したい。
- 自分の能力をはかり、それを自由に生かせる場所。
- 学習面、趣味などの面においての充実した生活を求め、それを達成できることと建築に関する研究に取り組みたいです。
- 勉学にはげむと共にサークルやバイトなどいろいろな経験や人間関係を楽しみたいです。

- あたり前ですが、建築のことを勉強したいです。せっかく京都という歴史ある地で学ぶので、実際に外で建築物を見て学んでいきたいです。また、京都大学は自由らしいので、自ら様々なことに手を出していくつもりです。今までの義務教育やこれから講義だけでは体験できないことをサークルやバイトや友人関係で、たくさん体験していきたいです。
- 色々なことを学び物事を様々な視点から見れるようになりたい。
- 自分のなかで誇りに思えるものをつくりたい。建築はもちろん、多くのことを学んで、自分の一生をかけて追求したいと思えるものを見つけたい。
- いろいろとりくみたい。
- 京都大学でしか学ぶことができないことを学びたい。哲学や思想など、工学にあまり関係のないことも学んでみたい。
- 将来自分の志望することを行うために必要な教養と専門知識を見つけ、サークル等にも積極的に取り組みたい。特に免震技術について学びたい。
- 技術はもちろんのこと、京都にあるので京都の町などを最大限に利用したことを経験し、そこから日本の建築について学びたい。技術だけでなく、建築のセンスをみがけるようなことを経験したい。専門分野だけではなく、他の分野もいろいろ経験し、人として成長したい。とにかくいろいろなことを経験して、いろいろな視点から専門分野を勉強したい。
- 勉強して、いろんなことを学んで、色々なことに対して自分の考えを持って行動できるようになること。また、自分がやりたいと思えることをみつけること。そのために、なるべく広範囲のことに取り組むこと。スポーツも勉強もいろんなイベントも。でもやっぱり第一に多くのことを学びたい。という姿勢をもち続けたいと思う。
- まず勉強。ついていけないことが一番不安だから、やるべきことをしっかりとやりたい。せっかくはいったのだから、この先、生かせるように、幅広く柔軟な人間になりたい。
- 将来は一級建築士の資格をとって、建築家として働きたいので、在学中に二級建築士の資格が取れるように、専門知識を身に付けていきたいです。
- 今までのようにならぬ勉強をするだけでなく、いろんな分野に幅広く興味を持ち学んでいきたい。
- 幅広い知識をつけて、特に自分が興味を持ったことに対して、多くのことを知りたいです。そして、その知識を知るだけでなく、「使える」ものにしていきたいです。将来役に立つかはわからないけれど・・・あと、多くの人と話をしたり、やりたいことに挑戦したり・・・とにかく経験を増やしたいです。
- 学業に励みながらうまく遊べるようになりたい。またその中で豊富な人脈を持つ人物になりたい。
- 高校生の時に参加した愛知県の高校生を何人が集めた防災セミナーで耐震構造などについて興味を持ったので、耐震性の高い建物を建てるための知識を得、様々な人を災害から救うためにできることを考え、自分にできることを大学生のうちから実践していきたい。
- 大きな人間になりたい。深い人間になりたい。自分の興味を満足させたい。
- 授業では人の役に立ち自己の実現に役立つ幅広い知識と専門知識の両方を学ぶこと。その他にも、いろいろな人間と関わることで新たな見方をみつけられる活動に取り組みたい。
- 新しいことに挑戦する。自分の好奇心や興味をみたす。枠にとらわれず様々なことを吸収する。
- ・多様な価値観に触れたい。・専門的な知識を身に付けたい。
- 自分の見識や、考え方を変えてくれるような刺激的な授業、友人、などに恵まれながら、多様な経験をし、豊かな人間性を育んでいきたい。
- 世界で通用するような建築家になるために、それに関わることはもちろんのこと、それ以外の勉強についても真剣に取り組み、また、勉強以外のことにも、積極的に取り組み、充実した大学生活を送りたいです。
- 意識の幅を広げ、新しいことにチャレンジしたい。また、いろいろな人と出会い、様々な考え方を知り、豊かな教養を身につけたい。
- 色々なことを学び、自分が興味の持てることを探したい。
- できることを探したい。
- 専門分野以外の科目も頑張って教養を身につけたい。
- 建築における専門的なことを学びたいと思っています。
- 高校で習うことのなかったような新しいことを、できるだけ多く知りたい。
- 進みたい分野の専門分野を身に付けたい。
- 将来のために学びたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思しますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 建築学に関する専門的なことを学びこれ以外にも環境や歴史に関しても興味があるのでそういう科目についても学びたい。また、今まで自分が全く関わったことのない新しいことも学びたい。
- 利益のことを考えず、自分の興味のある科目を選択したい。
- 芸術、歴史、地理。
- 大学受験の時にあまり学んでいない文系科目を学びたいと思う。
- いろんな分野について基本的なことが学びたいです。
- 卒業後にミリオネアやアタック 25 に出て賞金で食いつなぐために幅広い知識を身に付けたい。女の子を口説けるような男女の機微にも触れているような深い教養を身に付けたい。
- 幅広く、多方面に渡る知識を身に付けたいと思っている。
- 知らないことならなんでも。
- 自分のためになることを楽しく学んでいく。
- 自分のためになると思うものは積極的に選んでいく。
- 興味のあることについて幅広く学びたいと思う。
- 自分の知識だけでなく考え方や感性も広げられる様なことを学びたい。
- 日本史などの歴史。
- 高校の時はあやふやだった物理学の本質などを詳しく知りたいです。第二外国語にも興味が沸いてきたのでそれも学びたいです。
- 幅広い教育。
- 自由な校風だと言っていたので自分にあった大学だと思った。
- 哲学や芸術系のこと。
- 専門の枠にとらわれずに興味を持ったものには積極的に取り組んでいきたいと思います。その中で、今まで知らなかつた世界や分野をたくさん知ることができればいいと思います。
- 学問を学ぶ上での基礎を身に付けたい。また、自分が進みたい分野以外も学んでみたい。
- 国際的な科目、自分の興味のある科目。
- 建築だけに限らず法律や経済学など興味のあることを学びたい。
- 目的のある学習だけでなく興味のある学問を積極的に受けたい。
- 文系学部の心理学など興味のあるものをしたいです。
- 将来関係のないことも学びたい。
- 外国の文化や言語について。
- 芸術系や地理学など。
- 語学に力を入れて、教養を身につけたいです。
- 自分の興味を持った科目について、積極的に学び、自分の感性を豊かにしていきたい。
- 建築士になるための教養以外のものも身に付けたい。
- できる限り多様な環境に身をおき、今まで知らなかつたことに触れてみたいと思う。
- 今まであまりやつたことのないようなこと。
- 今しかできないことを学びたい。
- 具体的には未定だが芸術分野。
- 様々な分野について。哲学のことから環境に関することまで。
- 具体的にはまだ思いつかないけれど、自然科学系に興味がある。
- 自分の興味があることを幅広く積極的に学びたい。特に、自分が苦手とする、文系科目に力を入れて、幅広い見方を養いたい。
- 建築関係の知識を学びたい。
- 歴史、文化。
- 文系の科目。
- 理系ではあるけれども文系のコマもとりたいと思いました。
- 自分の選択分野に限らず、幅広い分野のものを勉強したいです。

- 自分の興味のあるものを一生懸命に取り組んで充実した生活を送りたい。
- 文系とか理系とかの枠にとらわれずに、おもしろそうなものは何でも学びたいと思いました。
- 日本史。
- いろんな分野の授業が受けれるようなので広い視野を持ってよく考えて選択したいと思う。
- 文系の芸術系も学んでみたいと思いました。
- 「面白そうと思った科目を受けよう。」と思った。自分の教養を深めようと思った。
- しっかりとした基礎、これから自分のしたいことをする時に必要となる土台づくり。
- 幅広いことを学び知識を深く広くしたいです。
- 直接役に立たなくても、興味があれば受けてみたいです。
- 視野を広げて様々な科目を学んで人間的に成長したいです。
- 自分の興味ある分野を幅広く学びたい。
- 歴史、哲学。
- いろいろ学びたい。
- 高校で深くまで教えてもらえたかったこと、今まで知らないことを学びたい。
- 自分の興味のあるものだけでなく、幅広く学んでいきたい。
- 様々な知識のある人。
- まだわかりません。
- 色々、幅広く。
- 専門知識だけでなく、シラバスを読んで、興味のある科目をみつけて、学びたいと思いました。
- 芸術に関係したことを学びたいです。
- 興味のあることについて、周りの人の話を聞いたりして、なるべく挑戦したいです。心理学とかおもしろそう…
- 芸術に関するような、自分の興味のあること。
- 自分の興味のあることや、将来役に立つことを学びたい。
- 自分の興味が向いているもの。専門科目とは全く関係のないものも興味が湧けば学んでみたい。西洋史、哲学、宗教とか。
- 自分の興味、関心があることはもちろん、幅広い視野で多様な知識が身につくことを学んでいきたい。
- 自分が興味を持った科目をたくさん取りたい。高校までの勉強や他大学では味わえないことを学びたい。自分の専門科目とは全く関係ないのだが、A群の「中国古代の暦」の講義がとても魅力的に思えたので、ぜひ受けたい。
- 自分の考えの幅を広げてくれるもの。
- 哲学を学び、先人達の「人とは何か?」について色々な考え方を学び、自分なりの考え方を確立したい。
- 世界の様々な文化や常識。
- 自分の将来につながる基礎教育だけでなく、哲学、思想、歴史、法律なども学び、幅広い知識を得たい。
- 関心の持てるることを探したい。
- 興味が出たものすべて。
- 哲学・思想など。
- 建築関係以外でも興味のあるものは積極的に学んでいこうと思います。
- どんな分野に行っても、人に「え、そんなことも知らないの?」と言われないようになるためのまんべんない幅広いこと。
- 少し興味のある分野にも手を出して、より多くの知識を身に付けたい。
- 様々なジャンルから自分の好奇心に合うものを選んで学びたい。

### 3. 物理工学科（アンケート提出率 98.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- なにとは決まっていませんがなにか打ち込めるを探して、それを通して大きくなりたい。
- とにかく今は興味がある物を見つけてやってみたいことを見つけていきたい。
- 社会で必要とされる一般教養や将来の仕事に活かせる専門的な知識を身に付けていきたいです。また、色々な人達と仲良くなって大学生活を充実したものにしていきたいです。
- ・バスケットボールの上達。 ・環境に対して自分も、周りの人も考え方を変えるのに必要なことを学ぶ。  
・頭がかたいので柔らかくする。
- ・友人を増やし、交流のなかで自身の人間性を高めること。 ・専門的な学問を学ぶこと。  
・様々な方面の学問を学び見聞を広めること。 京大に求めるものは以上を可能にする環境です。
- 自由な雰囲気の中で強制されずとも自主的に行動するような主体性。
- 高校までに学んできたことをより深く学んでいきたい。
- 幅広い分野において、多くの知識を得たい。
- スポーツと勉学を両立して自分を磨きつつ、広い視野を持った人間になりたい。
- 自分が夢中になる学問の分野を見つけたい。
- 社会人に必要な能力の獲得と学問的活動。
- 勉学に限らず、様々な体験をしてみたい。
- 能動的に学習できるような分野を探求し、それに取り組みたい。
- まだ具体的には考えていませんが、工学の面から社会の役に立てるようになります。高校まではできなかったようなこともいろいろ学んでみたいです。
- 何か一生懸命になれるものを見つけ、それを追い求める過程で得るものを大切にし、何かをやり遂げたいです。
- 将来自分がやりたいことができるよう勉強にはげんで、また、たくさんの人たちと関わりを持ち、人間的にも成長したい。
- 専門的な学問を基礎に取り組みたい。
- ・世界レベルの知識・研究。 ・人間的な器を大きくする。 ・楽しいひととき。
- 自分の興味のある内容についても好きなように追求できる環境で理解を深めたい。
- 専門分野だけでなく、幅広い分野を求める。基礎を重視した勉強に取り組みたい。
- 専門的な分野での知識を深め、社会に貢献できるような研究に携わりたい。
- 専門的な知識を深めると同時に人間的に成長したいと思う。
- 学問の増進。
- 好奇心を持ったものを分野にかかわらず学びたい。将来ずっと研究していくことをみつける。最先端のことを学びたい。
- 高校まではできなかったこと。
- 非常に精巧な実験器具を用いた実験など貴重な体験をしたいと思い、またそのようなことに取り組みたいと思う。
- 楽しいことを学びたい。サークルなどいろいろなことに取り組みたい。
- まだ詳しい授業内容などはわからないですが、将来の仕事に役に立つような研究をしたいです。また、クラブ、サークルなどの活動にも積極的に参加したいです。
- 自分が研究したいことを見つけたい。それで、それに関するなら、何でも取り組みたい。
- 材料にも、機械にも興味を持っています。機械の方面で、ロボットについてたくさん知りたいです。生体情報を研究して、人間と共に存できる、頼もしいロボットを作りたいです。材料の方面で、やっぱり新しい素材を開発したいです。今は、機械より、材料にもっと興味があります。なぜなら、材料こそこの社会の基本だと思います。新しいマテリアルの開発がきっと社会に大きな影響を与えると断言しています。自分も一生懸命勉強して、将来地球や人間にやさしい材料をつくるため頑張ります。
- 社会に貢献できるような専門技術を学ぶのはもちろんのこと、幅広い教養を得て、様々な分野の事柄について議論できるような仲間を作りたい。

- 学業をおろそかにせず、部活動や学校行事に積極的に取り組み、新たな自己発見と鍛成を求める同時に親元から離れ自立心を養う。
- 京大の自由な雰囲気の中、先端技術に触れ、新たな発見をすることに参加したいです。また、日本で指折りの大学に入ったという自覚をもち、責任ある行動をしたいです。
- 京都大学は名高い有名大学で周りの人のレベルは高く自分もそのレベルに達することを目標にして勉学に励みたいと思います。特に僕は医療工学に興味を持っているためその道に行けるように努力し確かな知識を京都大学の授業から吸収していきたいと思う。
- 社会で生きて行くに当たって様々な状況下において自分の培った能力を最大限に發揮し、役に立てるようになりたい。大学には自分の能力を最大限に引き出して欲しい。
- 自分の興味のある学問分野について、納得のいくまで学び、クラブ活動にも参加して、充実した4年間を過ごしたい。
- 航空工学に興味を持っているので、それに関する専門的な知識を得て、それに関する職業につきたい。
- 勉学。
- 強制されずに自ら進んで勉強したい。機械の構造とか。
- 最先端の研究をするのに必要な知識と技術を身に付け大学生活を楽しみたい。
- 工学系の学問の基礎を学び、さらにはそれを応用し、人類の役に立てるような研究・開発ができるようになりたい。また、英語圏の国に行つても地元の人とコミュニケーションが取れ、研究論文の発表において異国人にわかつてもらえるだけの英語力を身に付けたい。
- 勉学に励めるような良い環境や設備を望みます。取り組みたいこととしては、勉学とサークルやバイトなどの生活をバランス良く、一つが他を妨げないようにこなすこと。
- 自分の知識を増やしたい。またサークルにも参加し人間関係を広くしたい。
- 社会に出て独立する力を身に付けて、強い精神力を修得し、自分が強く何かを求めるようなものを得たい。
- いろいろな研究や最先端のことを吸収していきたい。
- 就職後に役立つ技術を身に付けて、多様な視点から物事を見つめられるようになりたい。
- まだ目的ははっきりとしないので、とりあえず授業、サークルなどを通じて友達を作り、楽しみたいです。そして自分が何をしたいかということを徐々に見つけていきたい。
- 幅広い教養を身に付け、専門分野を深く学びたい。また、より良い人間関係を築きたい。
- 教養を深めるとともに、専門的な知識を得たい。そして、サークル等の活動にも積極的に参加したいと思う。生活面では、自炊するなど、少しでも自立できるようにしたい。
- 実社会で必要・不必要に関わらず幅広い教養と、人間・地球上に大きく貢献しうる深い専門的知識を身につけたい。
- 流体力学を学び、円滑な人間関係を築く努力をし、努力が報われなかったり、結果が出なかったりしても腐らない精神力を身につけたい。
- まだ細かいことはよくわかりませんが、これから学問の発展の力となれる基礎学力を身につけたいです。また、授業とは関係なく、自分が興味を持っている様々なことも少しずつやっていきたいです。
- 常識をぶち破るようなものの制作（自分の意志で動く義肢、反重力装置等）。
- ・自分の進むべき道探し。　　・やりたい研究を身つけたい。
- 自分が興味を持ったことに対して、より深く学んでいきたい。色々やりたい事があるので、まず、本当に自分がしたいことは何かを見つけて、その分野を深く研究していきたい。
- 多くの友人関係。多くの知識・教養。専門分野における技能の向上。
- 高校までの内容より、はるかに高度で難しいことを学ぶだろうが、分からなくなったりといつて投げ出したりせず、こつこつと勉強して、将来研究や仕事に活用できる、技術や知識を身につけたい。第二外国語である中国語や英語を、実用に耐えるものにするとともに、国際人としての教養を身に付けたい。
- 様々な機械（自動車・飛行機などを含む）の構造を知り、それを理解し、自分でより良いものを作れるようになりたい。
- 鉄道に関する職業に就きたいと考えているのでそれに関係した研究などをしてみたい。その発展例として都市交通システムの自動車依存の改善のメカニック的なアプローチをしたいと考えている。京都市のLRT計画の研究もしてみたい。環境問題の低減に寄与できたら嬉しい。また、講演を聴いた野依良治さんのように自分の研究分野だけでなく人文系の知識を備えた工学者を目指したい。

- 自由と高度な教育を求め、人類の発展に寄与するような機械の開発、研究がしたい。
- 高校以前に得られなかつた新しい分野に興味を持ち、また、より専門的な学問がしたいです。そして、生涯をかけて取り組めるような研究を自らで発見したいです。
- 色々な人にあって自分にないところを見つけたり社会に出ても続く人脈を作っていくたい。
- 様々な分野にわたる知識、充実した人間関係を築くために勉学、サークル活動に取り組みたい。
- 物理を始め、多くの知識をより深め、多くのものごとを多方向から見つめる力をつけることで、自分でその真理を追求していくたい。
- 程度の高い学習環境、講義がある。日本の技術力を世界のトップに持っていくだけの力を持ちたい。
- 機械に関する知識と技術。
- 京都大学は日本のトップ校と聞いている。積極的に勉学に励み、すばらしい仲間と教授と研究機関と京都大学を十二分に活用して自分の力に加えていきたい。そしてヒューマノイドロボットの発展に努力したい。
- 求めるもの・・・最高レベルの学習環境と先生方  
取り組みたいこと・・・鉄道開発という夢に少しでも近づけるよう、数学、物理、工学についての知識と研究の姿勢を身につけられるよう勉学に取り組みたいと思います。
- 自分の創造力を伸ばし、哲学、文学を通して自分の知識を深め、いろいろな場ではつきりと根拠をもった自分の論を展開できるようになりたい。
- エンジニアを目指しているので、機械関係の豊富な知識を身につけたい。また、具体的には決めていないが、何らかのサークルに入って一生ものになる友人、思い出を作っていくたい。
- 人間としての教養を高めるとともに、専門的な分野を極めたい。
- 核融合について、もっと深く研究したいと思います。それを良くコントロールする技術を開発して応用したいと思います。一番重要なのは人類の発展に役に立つ人間になることです。
- たくさん友達を作り、サークル活動にも参加したい。自分の関心のあることを学べるので、そのことについてもっと深く知りたい。
- 知識、自分の能力の向上。
- 知識を求める応用に取り組みたい。
- 自分の興味のあることをより詳しく知ることができる。自分のやってみたい研究にたくさん取り組んでみたい。
- 航空、宇宙に興味があり、それに関する講義を受け、理解を深めたい。
- 先ず、高校では部活に入らなかつたため、それほど深い友人関係を築くことができなかつたので、大学では必ずサークルに入り、たくさんの友人を作り、楽しいキャンパスライフを送りたいと思います。また、勉強では、大学では高校のように勉強を督促されることがなく、高校より専門的で難しくなると聞いていますので、皆において行かれないと頑張っていきたいです。それと、自分がしたい研究ができるように良い成績を出したいです。
- 小さいことから興味のあった工学の分野を実際に勉強できるようになりわくわくしている。京都大学では自分で選択し様々なことが学べるようであるので、自分の能力をみがいていくよういろいろなことに挑戦したい。
- 大学に入学するに当たって、将来、研究をして生活していくことを望んでいるので、様々な学問の分野を学ぶ環境を求めたいと思います。またそういった環境の中で先入観なく、様々な分野を学んでいきたいです。
- 幅広い知識を身につけ、教養を深め、また、将来の研究や就職の際に、社会に通用する専門的な技術、知識を身につけたいと思う。そして、自分の将来に役立つような勉強（数学・物理等）をやりたい。
- 専門的な勉強を深めるとともに幅広い教養を身に付けていきたいと思います。
- 高度な知識、及びそれによってすることのできる技術。外国の本が原文で読めるようにしたい。高校物理いう所の力学についてもっと深く。数学をもっとやりたい。
- 受験のためにしてきた勉強ではなく、色々なことに対して、興味を持つことができたらそのことに取り組んでいきたいです。
- 機械工学とそれに関係する学問の修得と、機械類製作技術の習得。クラブ、サークル等でも物作りに関連した事をやりたいです。
- 大きな視野をもち、勉学だけでなく様々な事を吸収していきたいと思う。
- 高度な工学分野の教育。
- 興味を持つものに取り組みたい。

- 私は理系だが、歴史、哲学にも興味があるので、そのようなものも学びたい。また、企業に入って戦力となる専門的な知識、技能をしっかりと身につけ、国家を科学技術の面から支えていきたい。そして、国際感覚を身につけられるよう、語学、留学、などについても考えている。サークル、部活、アルバイト、にも携わり、社会性も身につける。
- 専門的な内容を学び、勉学に励みたい。
- 専門的なことを知り、社会で働く技術を身につけたい。
- 社会に出て、自分の強みになるような高度な知識や教養を身に付けたいと思います。また、自分の好きなサークルや部活動が見つかれば積極的に参加しようと思います。
- 自分の力だけでは学べないような総合的な知識を習得し、社会に還元したい。
- 幅広い知識の習得と宇宙のまだ解明されていないこと。
- 基礎のしっかりととした専門知識を得るだけでなく、幅広い教養を得ていきたいと思います。
- 何かしらの強みを作りたい。
- 自分の本当にやりたいを見つけて、目標に向けて努力する。良い友達を見つける。趣味を大切にする。
- 勉強や、サークル、部活などで、自分が興味を持っていることを自由に選んで身につけられること。
- あまり求めるものはありません。ただ機会と場を提供していただければと思います。現在、大学ではどんなことに取り組めるかもはつきりとは把握できていない状況です。ただ、勉強だけで終わらせてしまうつもりはありません。
- 英語での授業を受けたい。海外留学をしてみたい。
- 個性的で深い人間になりたい。
- 物理の知識を深めていきたい。
- 自学自習。
- 核融合の研究に取り組みたい。また、教養を広げ、体力の増強にも努めたい。
- 理系科目に限らず、色々な勉強などがしたい。
- 社会に出てから役立つ技能を身につけたり、自分の視野を広げるために、様々なことを学んでいきたい。
- やりたいことを、発見し、それが社会に生かせられるようになっていきたい。
- 高校までよりもはるかに専門的になったものとして理系科目を学び、自分の好きな分野を見つけ出したい。初めて一人暮らしをするが、それによって世界を異なった視点から眺めたい。
- 自分が将来仕事で生かせるようにいろいろな事を身につけたいと思う。
- 勉学、サークル活動、学祭など高校では体験することができなかつたようなことに積極的に取り組んでいきたい。
- 私は、大学、及び、大学院で過ごす中で、卒業後、技術者として働くために必要な技術、知識を吸収することが目標です。特に、これから主要なエネルギー供給源となるであろう、太陽電池や燃料電池について学びたいと考えています。また、私は理系ではありますが、歴史や、国際関係学についても、一般教養の授業を通して、学びたいと思います。
- 高いレベルの授業、研究設備。
- 数学や物理に興味があるので、京大で、充実した講義を聴きたいです。あと、いろんなことを語り合える仲間に出会いたいです。また、サークル活動にも取り組みたいです。
- 高校までの生活とは違う、自立した大学生活を送りたい。勉学面だけでなく、サークル活動などを通じて、新しいことに取り組んでいきたい。
- サークル活動を頑張ります。
- 興味ある学問を学んだり、サークルや、バイトなどにも取り組みたい。
- 興味のあることを見つけ、取り組みたい。
- 今はまだ大学の授業がどのようなものなのかわからないので、幅広い分野について学習し、多くの知識が得られればいいと思っています。
- 環境・施設。
- 幅広い知識、高い技術の習得。
- 友達を作りたい。将来のために多くのことを吸収し、自分のものにしたい。
- 京都大学で、世界でも高いレベルの教育を受けることを求め、大学での生活を通して自分自身を充実させることに取り組みたいです。

- いろいろなことに幅広く挑戦したいです。今まであまり触れたことのなかったことにも積極的になっていきたいです。
- 現在、地球や人間活動に関する様々な問題（地球温暖化、石油燃料の枯渇や森林の減少等）を研究し、解決したい。まだ、作られたことのない機械を作ってみたい。
- 豊かな人間環境を育み、将来へのはつきりとした進路決定に向けた学習に取り組みたい。
- 何か一つ興味のわいた分野を究めるつもりで頑張りたいと思います。でも、1、2回生のうちは色々なことに手を出したいです。
- 人とのつながりを求め、色々な種類の学問に取り組みたい。
- 外国の他大学と交流し、後々にはよりそこで専門的なことを学ぶため多くの情報を得たい。高校では味わえなかった喜びやできなかつた娛樂をしたい。
- 僕は将来技術系の仕事に就きたいと思っているので、機械の方向に行って、実験とか研究とかを一生懸命がんばりたい。
- 自分の好奇心を満足させると同時に、新たな興味を持ちたい。
- 色々な角度から物事を見る視野の広い人間になりたいと思う。
- 勉強して研究者になれるような能力を身につけたい。人間としても成長したい。
- 勉強と運動。体がなまらないようにしたい。
- まだやりたいことが一つに決まってないので、京都大学で多くのことを学びたい。いろんな人と会いたい。
- 様々なことに挑戦や、満足のいく研究ができる環境。どんな研究をするかを決めることから論文を書くまで妥協せずに取り組みたい。
- わからない。
- 将来、自分が仕事として取り組みたいと思える、本当に興味の持てるを見つけることを見つける。京都大学なら、自分の興味が向けば、何でもしっかりと取り組める環境が得られると思った。
- 専門分野に縛られることなく幅広く学び、物事に対して謙虚さを持って多面的に捕らえられるだけの知識を身につけたい。そしてそれらの集大成として今まで解決されてこなかった大きな問題に取り組んでいきたい。
- 色々な点で有意義な生活を送るように頑張りたい。
- 社会性を身につけ多くの友人を作りたい。自分のしたい勉強を好きだけしたい。部やサークルの活動を楽しみたい。自分の将来を具体的に考え、それに向けて、できることを行動する。
- 自分の本当にしたいこと、また、自分に向いているを見つけてみがきたい。
- 日本の先端をゆき、ノーベル賞などをとり世界中に活躍する方々もいる、京都大学という場所で、物理をやりたいと思ってここへ来た。その最先端の知識を早く吸収し、自分も世界で活躍するような一流の研究者になりたい。また、大学生活で部やサークル活動なども通して人の輪も広げたい。
- 自分が興味を持っていること。自分の力が発揮できること。
- 教養を深めて、専門的な知識を身につけたい。
- 自分が将来やりたい研究に関する専門知識。他の興味の持てる知識。楽しめ充実した大学生活。
- 充実した授業を受けてみたいと思います。設備も充実しているので自由な研究がしたいと思います。
- 多岐の学問にわたる基礎知識の獲得を求め、それらを応用した研究に取り組みたい。
- 自立した生活と学習。
- 色々な知識。太陽電池を作って環境問題に取り組みたい。
- 人間性。知識、社会性を得られるよう、努力していきたい。
- ・色々と刺激のある、一重におもしろい友人、仲間。・とりあえず最先端の技術関連のことに取り組みたい。
- 自分からやりたいと思えるようなことをみつけたい。
- 色々です。
- 流体力学。
- 専門知識を身につけたい。
- 航空宇宙工学に興味がある。
- 生涯に取り組む研究を見つけたい。そのために必要な知識を身につけたい。
- 新エネルギーの開発や太陽光発電の改良、などのエネルギー問題の解決について学びたい。
- 色々な人と出会って自分の視野を広げたい。まずは英語を使いこなせるようになりたい。
- 社会で通用し活躍できる教養や技術力を身につける。機械の中身や仕組みを学びたい。
- サークルやクラスなどでの幅広い親交関係。

- 機械系にすすみ、機械を作ることを学びたい。
  - 色々な科目や話題に触れて様々な新しいことを知りたい。また、特に自分の興味のあることを見つけてより詳しく専門的に学びたい。
  - 高校では学べないより専門的な知識を学ぶ。そして、その知識を活用して様々な研究をしてみたい。具体的には宇宙開発の分野など。
  - 自由な研究の中で、今興味を持っている物理学の中の専門分野で自分に合ったものを見つけ、そのことについて深く学びたい。
  - これから生きる上で、自分に何ができるか、何で飯を食って何で人の役に立てるかを見つけたい。そのために、色々な分野のことを、広く、深く身につけたい。
  - 自分の興味のある分野をより深く、広く学び、それを生かして大きな発見をしていきたい。
  - 私が求めるのは4年間充実した大学生活です。そして、創造力にあふれる研究者を目指しております。
  - 宇宙工学。学んだことをどんどん実験していきたい。
  - 自分が知りたいと思える興味深いことを見つけてそれについて深く学ぶ。
  - 卒業後でも付き合っていけるような良い人間関係を形成し、社会に役立つような能力を周囲から学ぶように努力したい。
- 今一番取り組みたいことは、航空宇宙学を学びたい。一流の研究ができる場で、有意義に勉学に励みたい。
  - 良い環境の中で勉強がしたい。機械工学について学びたい。
  - 全国から集まってきた色々なタイプの人と一緒に勉強やサークル活動をして、自分自身を成長させていきたい。また、京都大学は自由に色々なことに挑戦できると思うので、積極的に活動していきたい。
  - 広い範囲のことを深く、またどんな社会にでても対応できる人へとなることを励みたい。また、特に航空関係について深い知識を得たい。最後に人間性というものを確立したい。
  - 「自由な学風」に基づき、自分で探し、自分で決定し、自分ですすんでいきたいと思います。逆に自分が進んでいる道が間違っていても、誰も助けてくれないので、自立していきたいです。あと、1年ぐらい海外の大学に行ってみたいです。
  - 将来についてがはつきりしていないので、それを見つけたい。
  - オープンスクールに参加するときに得た情報や高校の先生から得た情報などから、京都大学には十分な研究施設や体制が整っていると知り、具体的な内容はわかりませんが将来自分の夢でもある就きたい職業に役立つ講義や研究を受けたり取り組んだりしたいと思います。
  - 材料分野やエネルギー分野など、とりあえずはいくつかの分野の研究のもとになる知識を身につけ、その上で自分がやりたい専門分野を見つけたい。
  - 求めるものは次のステップへの指針。そのために、自分にできること・できないことをしっかり見極め、できることはそれをのばし、できることは、少しでもできるようにする。また、サークルや行事に積極的に参加していきたい。
  - 質の高い講義を受け、学識を高めたい。現時点で、将来は宇宙開発事業に携わりたいと考えているが、他の分野のことも学びたいと思う。だから、しりごみせず、色々なことに手を出して、多くのことを吸収したい。そして、自分の将来に関係するだろう学問は真剣に勉強したいと思う。
  - 勉強やサークル活動やバイト。
  - 多くの人々と出会い、その中で自分の知識を増やしていきたい。将来、就きたい職業に関する基礎を身につけておきたい。
  - 社会に出てから役立つよう、多くの分野の教養を身につけたい。
  - たくさんのこと学んで教養を身に付け、興味が持てることを見つけて、それについて一生懸命頑張りたい。
  - 豊かな発想力は幅広い教養によって成り立つと私は考えるので、様々な分野を学ぼうと思います。また、国際社会で生きてゆくために英語運用力を高めようと思います。勉強面以外ではサークルに積極的に参加し、様々な人々と交流をしようと思います。
- 京都大学の授業を聞いて勉強し、そして研究室に入った後その知識を役に立てて研究したいと思っています。
  - 肉体的、精神的にタフになりたい。様々な分野の勉強をして物事に対する造詣を深めたい。
  - はやく大人になりたい。
  - 学生を満喫したい。
  - 理系科目だけでなく、文系科目でも、興味のある科目に取り組みたい。
  - 特に求めたいことも学びたいこともまだありません。

- 自分の可能性を発見し、それを広げていきたい。具体的にはまだ分かりません。
- 最先端の技術の中で自分が本当にやりたいと思うことを見つけ、それに全力で取り組むこと。
- 工学の知識と技術を学び取る一方で大人としての教養を身につけていきたい。サークル活動で人間関係もうまくできるようにしたい。
- 教養を身に付け、安定した人格をつくりたいと思っています。
- 様々な人に囲まれた環境で成長し、学んだことを社会に還元できるような人間になりたい。
- 幅広い教養を得て、様々なことに取り組みたい。
- 工学について専門的なことでなく、教養を深めて視野の広い人間になりたい。大学生として、時間がある時にしかできない事をしたい。
- 最終的には、宇宙工学について勉強したい。その過程で必要な知識を身につけ、また視野を広げ、違った視点から取り組めるよう専門的でないことにも取り組みたい。
- 一般教養と、高度な専門知識を学び、仲間と自分を高め合いたい。
- 原子物理系のことについて深く研究したい。多くの語学を学べるし、自由度が高い。自分の見地を広げたい。
- 豊かな人物となるために、勉強をしっかりとし、また、自分の専攻とは異なる分野の学問にも積極的に興味関心を持って取り組んでいきたい。勉強以外にも体育会の運動部に所属して、スポーツにも打ち込みたい。
- 物理学に興味を持ってこの学科に来たので、物理、特に力学についてより広く、深く学んでいきたいと思う。
- 専門的な勉強や研究をし、深い知識を身につけると共に部活動、サークル活動に取り組みたい。また下宿するに当たって親に頼らない自律した生活を送るようにしたい。
- 自分にあったものを見つけ、それをのばしていきたいです。
- 充実した設備のもと、勉学に励み、世の中の役に立つような研究者になりたいです。
- ・エネルギー開発。・教養のある人間になりたい。
- 文系・理系科目どちらについても、教養としての知識・興味を広げて、専門科目では、自分のすすみたい学問（量子力学）を学ぶ上で基礎となる知識を身につけたい。
- 勉強とそれ以外のことを両立して行い、人間味が豊かな人間になるために活動したい。
- 将来自分の興味のある職業に関する学問を学び、自分の能力を高めていくことに取り組みたい。
- 多分野にわたる学習。
- 宇宙工学について学びたい。またサークルに入って体を動かしたい。
- 工学の中の様々なことに興味があり、まだ特定の「これがやりたい」というものがないので、学生生活を通してそれを見つけ、それに取り組んでいきたい。部活またはサークル等を通じて新しい仲間を多くつくりたい。
- 子供の頃からの夢である「ロケット作りに携わる」ということをかなえるために、それに関する知識や資格を身につけたい。勉強以外ではサークルやバイトを楽しみたい。
- 誰も知らないことを発見したい。
- 様々な分野に対して興味を深めたい。
- 知識量を増やすこと。
- 将来に役立つ知識や技術を身につけたい。企業に入り新たな商品の研究、開発に携わるような人間になりたい。また、社会で働く際に役立つような十分な教養を身に付けたい。
- これから社会で生かすことのできるような知識、社交性、そしてできれば国際感覚を身につけたい。学間に取り組むことはもちろん、部活もしくはサークルに参加し、可能ならば海外留学もしたい。
- 物理に対する深い理解を得たい。情報処理などの知識を身につけ生活に役立てたい。
- 興味のある授業を受けていろいろな教養を身に付けていきたいです。
- 様々なことを学び自分の視野を広げたい。行きたかった学科に行けたので専門科目を積極的に学びたい。サークルやバイトの面でも楽しみたい。
- 幅広い学問を学び、また、自分自身を磨いていきたい。また、学問だけでなく、サークル・友人関係も楽しくやっていきたい。
- 充実した研究設備を求める。まだ何をするかが確定していないが、これから見つけてその研究をがんばりたい。
- 高度な授業を受けることで、教養のある人間になりたい。サークル活動など様々なことに挑戦し、経験を増やしたい。
- 物理学を究める事と、他の楽しい大学生活を求め、様々なことに取り組みたい。
- 自分の興味のわく研究。或いは自身のシェイプアップ。

- 私は京都大学で求めること、それは一人で生きていく力です。そのためにアルバイトをはじめとした活動に取り組みたいと考えています。また、その他にも将来自分が研究したい事の予備知識を得るため（核・エネルギーなど）の勉強をしたいと考えています。
- 機械について学び、ものを作り出したい。
- 社会に出て役に立つ、または社会に役立つ教養、知識、技術を身につけたい。勉学を中心に、課外活動等にも積極的に取り組んでいきたい。
- 核融合の研究に取り組みたい。
- 大学は自分のこれから的人生を決めるところであるので、将来につながる経験ができるいろいろな機会を求め、その活動に懸命に取り組みたいと思う。
- 航空に関わる勉強をしたい。
- 一般的な知識に加え、自分の興味関心のある分野に関する専門的な知識、人とのつながりの拡大。授業、活動を意欲的に取り組む。
- まだ具体的なことは考えられていないので、とりあえずいろんなことを学んで自分のしたいこと、興味のあることを探して、そのことを頑張りたいと思っています。
- 選択範囲の広い物理工学科の特性を生かして自分の専門とする分野を見つけ、知識だけでなく人間性も磨いていきたい。
- 将来役に立つ能力を身につけたい。
- 英語（国際交流を行う力）、体力、知力（宇宙工学、についての）を高めたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 偏った知識だけでなく、広く見据えて先を見ていきたいです。
- 歴史とかを学んでみたい。
- おもしろそうだから役に立つ授業。
- 自分の考え方を広げる科目。
- 今まで敬遠してきた地歴系の科目。
- 幅広い学問を身に付けて柔軟な考え方を身に付けてみたい。
- 社会人となったときに一人の大人としてちゃんとした人となれるような勉強をしていきたい。
- 自分が興味を持った科目を学んでいきたい。
  - ・世界の歴史や哲学。　　・科学がどのように進歩してきたかということ。
- 興味の持てること。
- 言語学、歴史、哲学、宗教など。
- 専門科目につながるものを探したいが、もう少し広い視野で科目を決めようと思う。
- できるだけ多くの分野に触れたい。
- 高校ではあまり歴史をやっていないので、歴史について勉強してみたいと思います。
- いろいろなことを学びたいです。
- 自分が興味のあることを学びたい。役立つものだけでなく、興味があつて積極的に学びたいと思えることを勉強したいと思う。
- 自分が興味のある科目を探し、教養を深めたい。
- 哲学、宗教、芸術。特に自分の関わったことのないような思想や感覚に触れて、それを受け入れられるようになりたい。
- 自分が今までに出会ったことのない範囲の授業も履修して視野を広げたい。
- 数学と物理。やっぱり将来必要な学問なので。
- A群科目で、今まで取り組んでいなかつたことなどについても取り組んで、幅広い教養を身につけたい。
- 自分一人で勉強するのではなく、先生方や先輩方、クラスメイトと対話をして、多種多様な知識を吸収していくたいと思った。
- 心理学。

- 自然科学以外にも興味のある科目、人間的に豊かになれる科目を学びたい。
- 他の大学にはないようなこと。
- 自分を高めてくれるもの。
- 好奇心を持てることを学びたい。
- 高橋教授の話を聞いて、将来に役に立つ授業だけではなく、好奇心をかき立てられるような授業を取ってみたいと思った。
- 歴史関係のことと、専門に向けての基礎的なこと。
- 心理学、生物、有機化学、材料学（基礎）
- 工学部に所属しているが、歴史や地理など文系の科目についても積極的に学びたいと思う。
- 自分の興味の持った授業を積極的に受け、自分の世界観を広げられるような学び方をしていきたい。
- 幅広い分野の知識とノウハウを身に付け、自分を磨きたいと思います。
- 生命についてのことに興味があるので学んでみたい。
- 自分の所属する学科に関わることだけではなく、自分自身に磨きをかけるようなことを学びたい。
- 自分の専門分野の科目だけでなく、幅広い分野の科目を学び、今後の学習に役立てていきたい。
- 授業内容をよく読んで興味がわいたものを学びたい。
- 歴史。
- 歴史や思想関係。哲学などに興味がある。
- 幅広く学ぼうと思った。
- 専門分野に関してはもちろんのこと他の分野についてもいろいろと学びたいこと、また学んでおいた方がいいと思うことがあった。専門分野だけでなく、広く多くの分野のことを学んだ方がいいと感じた。
- 専門分野だけでなく、興味を持てる科目（主に歴史系）も積極的に受けようと思う。
- 歴史や語学など。
- 社会に出てからも役に立つ幅広い知識を身に付けてほしいと思う。3回生、4回生からは専門的な知識の方を勉強すると思うので幅広いところで活用できる一般的な知識を学びたい。
- 自分が興味を持つるものや、これから勉強に役に立つものをとて授業に積極的に取り組みたい。
- 感受性を豊かにし、幅広い教養を身につけられるように科目を選択し、受講したいです。
- 自分の興味のある分野を学んでいきたい。
- 自分の興味がある分野の知識を得るとともに、特定の分野だけでなく様々な事柄に応用できる考え方を身に付けてみたい。
- 必要性にとらわれずに、興味あるものを選ぼうと思う。
- 個人の好みでは地理に関するものを受講したいが、政治、経済、歴史的内容についても学びたい。
- 感受性をみがくために歴史・地理を学び歴史観、地理感を身につけ、専門科目の基礎となる科目も多く学びたい。
- 中国史と音楽。
- 自分が興味持てる科目。
- 理系の科目だけでなく、哲学・思想や語学・心理学なども学びたい。
- 工学に役立つ、役立たないとは関係なく、自分がやっていて楽しいと思えそうな科目を学びたい。
- 文系系統に対する知識。研究に対する考え方。
- 法律についてくらか学んでおきたい。
- 将来役に立つかどうかわからなくても、今自分の興味を引くことを学びたいと思う。
- 自分の興味、関心のある講義を自らの利益に左右されることなく堅実に学びたい。物理工学にとらわれることなく幅広く選択したい。
- 人として分別をもって行動し、社会や環境についての幅広いテーマを理解し、楽しめるよう広範な知識や考え方を学びたい。
- 自分の学科に関係するような分野だけでなく、視野を広げるために、地理学や法学、生物学などの授業を受けたいと思います。
- 自分の中に蓄積される科目を学びたい。
- 普段の生活に役立てられる、自分の財産となるようなこと。
- 専門的な知識を学ぶとき、足を引っ張らないように、基礎的な学力を向上させるような勉強をしたい。

- まず、大学での勉強の方が自分に合っていると思った。理系であるので、どうしても文系の科目は軽視されがちであるが、理系科目ばかりやっていては、やはり一流にはなれない。大学では工学に必要なものばかりではなく、歴史も学んでみたい。
- 地域・文化系列のことを学びたいと思います。
- 個人的に興味のある防災や宇宙・日本史を知りたい。
- 政治学系、最近TVなどを通じて、現代の日本の政治学などについて考える機会がふえてきたので。
- 自分が興味のある科目を中心に積極的に勉強したい。
- 機械関係、特に内燃機関について。あと、全く関係はないが、神話についての話も聞いてみたい。
- どんな学問をするにしても、世界の歴史を知らずにすることはできないと思うので、歴史は必ず学びたい。
- 歴史、文明系の授業を受けたいと思います。
- 単位の取りやすさや楽さよりも自分の知的好奇心に従って履修したいと思う。
- 自分の進路と関係のある自分の進路以外の知識。
- 学んで良かったと思えるようなことを学びたいと思った。
- 単位を簡単に取れそうな講義を取ろうと思っていたが、自分が興味を持った講義を取りたいと思う。歴史なども興味を持って取り組んでみたいと思った。
- まだどんな科目があるかわからないので何とも言えませんが、とりあえずできる限り多くの講義に出てみて、興味を持てたものを学びたいと思います。
- 高校、中学時代から、地理が好きであったので、地理など自分の興味のある授業を選択して受けたいと思う。また、今まで触れたことのなかった学問についても自分にあったものを見つけられればと思う。
- 過去の偉人の思想や、哲学、あるいは心理学等。
- 自分が興味を持つ金融関係について学びたい。
- 以前から興味のあった科目の他にも、自分の好奇心を満たし、教養を深められるようなことを学びたい。
- 世界に目を向けて、様々な地域の文化等を学んでみたいと思います。
- A群に意外とおもしろそうな科目が多いのでそこを楽しもうと思う。
- 日本から目をはなし、日本だけでもなく様々なことについても学んでいきたい。
- 理系の基礎を中心にして、A群は思想、哲学系を。
- 興味をそぞるような文系科目的授業を受けて視野を広げたい。
- 時事問題に関する社会科学的内容。
- 興味があるものを学びたい。
- 哲学、歴史、経済、心理学などを学びたい。基本的に大学院まで行って企業に入り研究をしたいと思っているが、院には行かず、理系の記事を扱う新聞、雑誌などの仕事に就こうとも考えているので、その際に必要と思われる一般教養も学んでおきたい。
- 幅広くいろいろなことを学びたい。
- 世界史、宗教など日本の中ではなかなか気づかないことを学んでいきたい。
- 受ける講義が将来あるいは現在の自分の利となるのか、という損得勘定をもつことなく、自分の好奇心を駆り立てられるような講義に参加したいと思います。
- 自分の視野が広がるような科目。
- 宇宙の神秘。
- 分野にとらわれずに自分の興味のあることを学びたいです。
- 楽な科目だけをとるのは意味がないと思った。
- 自分の人生観、世界観を広げるような内容を学びたい。
- 理系科目だけでなく文系科目も色々と見てみたい。
- 非常に選択肢は広いですが、とりあえずは興味のあるものを適当に選んでみようと思います。
- 大学院に進学した後、役に立つ基本。
- 心理学とか。
- 自分が今まで知り得なかつたことを教えてくれて、自分の視野を広げてくれるようなこと。
- 専門的なことを学びたい。
- 今まであまり興味を持たなかつた芸術に関する科目。また、大学特有の科目である心理学や経済学など。
- 歴史とか。
- 自分の興味のある講座を受講して、いろんなことを学んでいきたい。

- 高校で世界史を学んだこともあり、細かい歴史について学んでいきたい。
- A群科目では、地理学を学んでみたいと思った。専門科目はどうなるんだ・・・。
- 歴史など興味ある分野を学んで教養をつけたいと思う。
- 第二外国語の国の風土や歴史など学びたい。
- 中学、高校での歴史の授業は高校一年生で終了してしまいました。歴史的知識は非常に重要であるにもかかわらず、ほとんど忘れてしましましたので、もう一度学びたいと思います。特に、中国、欧州の歴史に興味があります。
- 自分の興味のあることをいろいろ学びたい。
- 自分の関心のある分野（今のところは哲学、倫理、世界史ですが）を中心に、取り組みたいと思います。「長い目で見て自分のためになる」そんな学びがしたいです。
- 西洋、東洋の哲学史について学びたい。美術・音楽などの芸術関係の歴史についても興味がある。
- 自分のしたいことを頑張ります。
- 自分の興味のあるものを、広い範囲で学びたい。
- 興味のこと。
- 自然科学系のことについてはほとんど興味があります。
- 世界を眺めるための知識。
- 興味のこと。
- 文系科目のように今まで、してこなかったようなことを学びたい。
- 英語と日本語をもっと学びたいです。
- 今すぐの自分の利益にかかわらず、文系科目も学んでいきたいです。
- 世界史や一般教養を学びたいと思います。
- 人間性を豊かにするように、自分の得意分野だけでなく様々な分野にわたって学んでみたい。
- 自分が興味のあるものを学びたい。
- 歴史、物理（より専門的な）
- 自分が一番興味を持てそうな科目を選ぶ。
- 人間性やコミュニケーション能力を伸ばせるようなこと。
- 社会に出てから様々な選択をせまられた時に賢明な判断ができる人間になりたい。
- 言語や歴史を学んでみたいと思った。
- 好きなことは何でも。
- フランス語を学ぶのでフランスについて学びたいと思った。
- 論理学や心理学など今まで学んだことのないものを積極的に学びたい。
- 経済。
- 興味の向くことを、色々な分野のことを学びたい。
- 多くの選択肢の中から今しか学ぶことのできないことを学んでいきたい。
- 自分の興味の持てること。
- 科目においてまず興味深いトピックを学び、興味の持てるものについて、さらに深く、系統的に学びたい。
- 自分が興味があり、かつ自分に足りないとと思われる世界史等の教育。
- 自分が知りたいと思うこと。
- 自分が好きな科目や興味を持っていることなど。
- 自分の興味があることや、自分が身につけなければならぬこと。
- 自分の興味の持てそうな授業内容の科目を学びたいと思う。
- 科学がどのように社会に反映されるべきかを勉強するために社会科学を学びたいと思います。
- 一つの分野にとらわれず、多岐の分野にわたって学んでいきたいと思う。
- 科学、歴史。
- 心理学等の高校の時には勉強しなかったことで、自分に興味のあるもの。
- 興味のある科目。
- 人間の行動に関するもの。（社会学、大衆心理学等）
- 文系では歴史を学びたい。
- 日本史かな？
- 世界史。

- いろいろ。
- 自分の興味のある科目を選択しない。
- 興味があるもの。
  - ・自分の興味のあること医学、経済、自然科学など。・1に關すること。(新エネルギーの開発や太陽光発電の改良、などのエネルギー問題の解決について学びたい。)
- 高校までのいわゆる“文系・理系”の枠にとらわれず、色々なことを学びたい。経済学など興味あり。
- 幅広い知識を得たい。
- 文系科目でも、関心のある歴史や経済学の講義を受けてみたい。
- 哲学・思想系。
- 自分の興味のある科目を探して、幅広く学びたい。
- 授業内容の本をちょっと見ただけでもおもしろそうな科目があったので、自分の得意分野だけでなく、そういった興味の持てる分野も視野に入れて選択したい。
- 基礎物理学、有機化学、微積などの数学の応用分野。
- 歴史学や、語学を中心学びたいと思う。
- 英語関係、神話などの工学系とは異なる内容のもの。
- 私は理系の学生ですが、経済や金融のことにも興味があって、金融工学の授業を受けてみたいです。
- 哲学。
- 興味を持てたこと。
- 現在の自分にはないような考え方を学びたい。
- 理系科目にこだわることなく、豊かな人間になるためにも広く学びたい。あと、自分で書物を多く読みたい。4年間で500冊を目指す。
- 自分が興味を持って勉強が続けられるもの。
- 文系、理系に関係なく、自分の興味のあることを学びたい。
- 歴史、哲学。
- 自分の専門だけでなく、様々な分野に取り組みたいです。
- 自分の興味のあることをたくさん学び取りたい。
- 詳しい内容はまだ見ていないので分かりませんが、自分が「これだ」と思った内容、あるいは興味を持ったものを吟味して学んでいきたい。
- 理系の、自分が研究するのに関係があることの勉強にこだわらずに、心理学なども積極的に学びたい。
- 全世界の地理。裁判に関する刑法や民法。
- 歴史に少しだけ興味を抱いているので、その講義を受けたい。やはり、理系科目の方に力を入れたい気持ちがあるが、1, 2回生のうちは歴史を中心として教養科目的勉強もしていきたい。
- 役に立たないこと。
- 歴史や哲学。
- 広い領域にわたって教養を身につけたい。
- 哲学や宗教とかについてや歴史等。あと、専門の基礎となること。
- 自分は理系ですが、文系科目にも積極的に参加しようと思います。また、未来のことについて考えるために歴史を学ぼうと思います。
- 高校で習わなかった数学、物理や化学の勉強。
- 哲学、歴史、社会学。
- 今まであまり深く勉強したことのないような分野を学びたい。
- いろいろたくさん学びたい。
- これまでに学んだことがないことを学びたい。
- 地理や世界のこと。
- 高校で理系科目ばかりしてきた分、大学では文系科目も積極的に学習したい。
- 自分の専門とすることと直接、または間接的な関係性を持っていること。
- まずは工学の基礎となることをしっかりと学んでゆきたい。また、自分の興味のある地理学などの文系科目、あるいは将来役に立ちそうな法律関係を学んでゆきたい。
- 理系分野だけではなく、文系分野の授業も通して偏りのない考え方を身につけたい。
- 興味関心のわく科目についてはさらに詳しく学び、将来の糧にできるようにしたい。

- 哲学などを通して、人間としてどう生きるかを学びたい。
- あえて専門的なことと関係のないこと、と専門的に学びたいことの基礎的な部分。
- 自分に役に立つことばかりでなく、あらゆる事に取り組んでいきたい。
- 自分の利益になることよりも、楽しめること、興味のあることをやって、幅広い知識を身につけ、様々な観点から物事を考える術を学びたい。
- 高校では学べなかつた難しいこと。
- 哲学、思考力が身につきそうだから。地理、世界の情勢について知りたいから。
- 数学や物理の下地にもなると思うので論理学を、また思慮の深い人間になりたいので哲学も学んでみたい。
- 専門科目にのめり込むだけでなく、幅広い視野で見て興味のある共通科目をとり、自分自身が楽しみ、また、磨けるようにしたい。
- 色々な種類の科目があり、自分の興味が引かれる授業をとり、やっていきたいです。
- 歴史について学びたいと思いました。
- 言語、文学、哲学、芸術。
- 日本史に興味があるので、日本史の授業をとりたいと思う。他にも興味のある内容を扱う授業を積極的にとろうと思った。
- 自分の興味のあることに集中して自由な校風のもと、勉強会や社会活動などを両立させたい。
- 自分の興味、関心をそそること。
- 言語文学系。
- 日本史全般。
- まだよく分からないので、冊子等を見て決めていきたい。
- 高校で学んだことの延長にあるものや、単純に興味のあるものを学びたい。
- 興味のわくもの。
- 興味のわく、いろんなこと。
- 高校時代に手をつけてこなかつた分野。
- 歴史的な教養を身につけ、多様的な考え方をできるようになりたい。
- 自分は工学部に入学したけれど、一回生の間にこれから自分が専門としてやっていくだろうと思われること以外の学問にできるだけ触れ、自分の視野を広げて行けるような内容の学問を学んでいきたい。
- これまで歴史に対して苦手意識があつたが、これからは、単なる暗記ではなく、深い意味において歴史を学んでみたい。
- 理系科目以外の科目も興味があるものをすすんで学んでいきたい。
- 経済全般、法律全般、興味があるから、世界の動きも分かりそうなので。
- ガイダンスでおっしゃられたように、これから将来の道程に灯りをともしていけるようなことを学んでいきたい。
- 自分の学びたいことを学びたい。
- 今まで学んだことのない内容の授業を受けたい。
- 心理学、歴史。
- 心理学関連、その他色々。
- 自分が教養教育として学びたいのは、自分が（その時）興味があるもの。
- 世界史が好きなので、世界史を学びたいと思う。
- 今まであまり学んだことのないような興味のある分野を学んでみたい。
- 自己表現をするための言語。
- 自分の興味の持てる内容。
- 具体的には決まっていないが、興味を持てることを学びたい。
- 自分が将来に向けて必要な科目だけでなく、自分が興味のあるものを選んで取り入れ、幅広知識を得たい。
- 今まで触れることのなかつたことなどの授業もとついろいろなことを学んで自分の興味のあることなどをさらに探していくと思いました。
- 工学という学部を志望したが、文系科目にも興味があるので、心理学、文学、経済の最低限の教養を身に付けてみたい。
- 理系分野だけでなく文系分野も学びたいと思う。
- 日本史、音楽史など。

#### 4. 電気電子工学科（アンケート提出率 97.7%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 新しい友好と趣味、専門的な電気機械の仕組みや理論。
- たくさんの友達。
- 機械システム等の専門的な技術といった今まで知らないことに取り組み、多様な視点を持てるようになる。
- 物を作ることが好きなので、何かを作る作業に電気電子の分野で関わっていきたいです。
- 人と人とのつながりを広めていきたい。
- 多くの人と出会いたい。色々なことを学び、自分の知る世界を広げたい。
- クラブ・サークルなどの活動も積極的に取り組んでいきながら、将来技術者として活躍していくように大学で勉学に取り組んでいきたい。
- 幅広い学習をして広範囲にわたる知識を身につけたい。
- 最先端の研究
- 全般的な教養を身につけたうえで、専門的な知識も得ていきたい。
- イタリア語を習得したい。
- 専門知識をえる。楽しい学校生活。
- 専門科目はもちろん、他の様々な学問について挑戦したい。
- 新しい発電方法の開発。
- 大学側に縛られないで、自分の学びたいことを学ぶ。どんなことに取り組みたいかはまだ決まっていない。
- 多くの人と出会い、付き合って社会に貢献できる人材になれるよう勉学と部活に取り組みたい。
- 勉学に努めつつ、サークルまたは部活にも大いにがんばりたい。
- 電気電子工学科で色々な事を高度な実験などを通して学び、自分で新しいシステムを構築したい。
- より広い教養と電子工学における専門知識を得ると共に、学業以外の活動も精力的に行っていきたい。
- 勉強はもちろんですが、サークル活動やアルバイトも積極的に行いたいです。
- 求めること：自分の興味のあることについて、自由に学べる環境。
- 取り組みたいこと：授業、自習、サークルのどれにも積極的に取り組み、自分を伸ばしたい。
- 教養を身につけ、勉学にはげみ、様々なことに挑戦したいと思う。
- 先人の知識・知恵を吸収した上で、半導体関係の実験・研究に取り組みたい。
- 自分が興味のある分野の知識を豊かにしていくことで、自分のやりたいことを明確にしたい。
- 自分の興味のある分野に関する深い知識を身につけたい。
- レベルの高い教育を受けて、より教養のある人物となりたいです。
- 今後の社会において英語力というものが必要不可欠であると考え。現在の自分の英語力は全く使えないレベルにあると思うので、まず最低条件として英語力の底上げに全力を投じたいと思います。そして自分の専門分野となるものを見つけ、それに取り組んでいきたいと思います。
- 中学や高校では満たされなかつた知的欲求を満足させたい。そして、それを新たな創造に取り組む糧としたい。また、大小を問わず、個人の力だけでは知覚しにくいであろう世界の知識を幅広く取り入れ、応用、活用することに取り組んでいきたい。
- 多くの知識や経験を得、大学卒業後の自分の進路を考えていきたい。勉強は大学生活でのメインになるので4年間できる限り取り組み、それ以外のサークルやクラブでの活動などと両立していきたい。
- 専門課程において、深い知識を得たい。また、資格試験にも挑戦していきたい。
- 専門科目から一般科目まで興味のあるものを積極的に学んでいきたいです。
- 広く、多く友達をつくり、また多く学ぶ。
- 教員の先生などの助言を通して、最先端の工学を学び、また、開拓していきたい。
- やりたいことを見つけ見識を深めたい。
- 様々な分野の学問にできる限り触れたい。

- 自分は将来電気電子工学科でこれから学んでいく専門的な内容を生かした仕事に就きたいと思ってるので、それらの科目をしっかりと学びたい。また、京都大学に来たのだから専門的な科目以外の、いわゆる文系の科目等で教養を広めていき、知的探求心を満たしていきたい。
  - ・レベルの高い教育を受け、それを活用する。　・人脈の輪を拡大する。　・豊かな想像力を養う。
- 基礎的な知識を習得する過程で、自分の興味がわく専門分野を見つけ、その分野における最先端の研究に携われるだけの知識と実力を身につけたい。
  - ・理系教科のみにとらわれず人に間的教養も深める文化的教育。　・高度な設備を用いた研究。
- 研究活動（オープンキャンパスで見学したもの）
- 知識を深めより豊かな文章表現ができるよう努力したい。
- 専門的な知識に加え、自分が興味がある科目を積極的に学んでいきたい。
- 専門的なことを学んだり、幅広く多くのことをしたりして、人間的に成長したい。
- 社会に出るために必要な知識。サークル活動等で、大学でしかできないようなことに取り組みたい。
- 教養を高めるとともに人間関係なども学んでいきたいと思います。そして、自分の専門の学科についての知識をどんどん深めていけたらと思う。細かい事までは考えていないが、大学院にも進学をし、大手企業の研究職なんかに就くことができればいいと思っています。
- 単位を落とさないようにしっかりと勉強しながらもサークルなどで楽しんでいきたい。
- 幅広く、様々な分野に触れることができ、自分の興味ある専門科目については、より発展的かつ実用的なことについて学ぶことのできる環境を求める。また、自分自身はできる限りの学問に取り組んでいきたいと思う。
- 高度な学習を通じた指針を得、人類の先を見たい。
- 将来の夢が映画監督なので、できるだけ海外へ行ったり、日本中をあちこち見て回ったりして見聞を広めたいと思います。そして在学中に多くの作品をつくり、様々なコンペに出品したいと思っています。その後、京都大学工学部ならではの日本一の技術を活かし、映画・テレビ・ゲームに代わる次世代の視聴覚（できれば五感全て）機器をつくりだしたいと思っています。そのためにも、英語・パソコンはもちろんのこと、理系科目だけでなく、文系科目に至るまで幅広い知識を身につけ、自身の夢の達成となるよう努めていきたいと思います。
- 多くの経験と学問を求め、授業やサークルに積極的に参加する。
- 社会に出て活躍できるように技術・精神面での向上、人間性を高める。
- 自分の興味があること。
- 将来の職業にもつながる専門的な知識の習得と、様々な人々との交流。
- 様々な人に出会いたい。
- 高いレベルの理系科目の授業。
- 積極的に活動し、知識と経験を身につけ、自分の言動に自身と責任が持てるようになりたいです。これから世に出て自分の目で世の中を見たとき自分が何をすべきか、自分に何ができるのかということがわかるように、またその事を実行し得るような力を養いたいと思います。
- 僕は留学生です。日本の京都大学でちゃんと日本人の大学生活を体験したいです。その上、科学技術として有名な日本の技術を学びたいと思います。これから四年間、勉強とともに、社会、世界に役立つ人になりたいです。
- 本気で熱中できる勉強やサークル。
- 優れた設備・環境のもとで専門的なことを学びたい。サークルなど、勉強以外のことにも取り組みたい。
- 専門的な教育やクラブなどに取り組みたい。
- 勉強やサークルなど、様々なことに進んで挑戦したい。
- ・将来の就職のための専門的な分野等を見つけ、その知識を得ること。電気エネルギー関係で専門知識を身につける。　・将棋部を頑張る。もう1つ何かのサークルに入る。
- やりたいことを見つけたい。
- 実戦的な外国語能力を身につけ、外国人との交流に取り組みたい。
- サークル、専門知識の取得。
- サークル等
- 文武両道
- 自由な学びを通しての様々な刺激的な人、ものとの出会いを期待します。またそういうことに出合うチャンスを多く得られるように、広く積極的に行動していきたいです。
- 高校の教育よりもさらに詳しく、多くの知識、情報を身につけ、社会人としての素養を身につけたい。

- 人間関係を広げたい。
  - 京都大学というこの最高の環境で物理学・数学を中心に幅広い事項について学び教養を身につけ、自分が興味を持つ専門的分野を見つけると同時に、学問以外でも、多様な活動に積極的に参加して社会性を身につけてみたい。
  - 勉強
  - 学生が生活する上での快適な環境、興味深く、丁寧な講義。
  - 様々なことに挑戦してみたいです。
  - 求めること：友人・将来に役立つ知識・思い出。
  - 取り組みたい事：上記の内容を実現できること。
  - 社会人として必要な教養を身につけると共に、電気電子分野の専門的分野における面白い授業を受けたい。また人と違った独自のスタイルを築き上げたい。
  - 専門科目に固執せず教養科目にも真剣に取り組んでいきたい。
  - 漠然とした興味を持ったナノテクノロジーや、電磁気力などの勉強を通じて自分の人生の一部をかけるに値するテーマを見つけたい。学内外を問わず、たくさんの人と交流したい。
  - 専門的な内容の学習はもちろんのこと、今までより広がった自由時間・活動範囲でアルバイトやサークル、ボランティアなどに取り組みたい。
  - 豊かな教養を持つ人になること。
  - 高度な知識と広い一般教養を身につけるため、専門分野だけにとらわれず様々なことに取り組みたい。
  - 新しい分野の学習、サークル活動を精一杯して、有意義な学生生活を送りたい。
  - 大学生活を通して、周りから頼りにされるような学識を身につけたい。
  - 大学生活を通して、社会人として立派に活動できるような教養を身につけ、大学の講義などで専門的な技術を習得する。
  - 将来、世界に出ることができるように、語学を頑張りたい。
  - 専門的なものを学びたい。
- 今までにしたことのないことを学ぶなどして、興味のもてるを見つけてみたい。サークルや部活動、アルバイトも両立させていきたいです。
- 京都大学では、学問の基礎を大事にしているということなので、その中で興味のあることを幅広く学んで教養をつけ、基礎を固めて、またそれから応用や先端技術に関わるようなことも学びたい。
  - 自然科学で興味の湧いた分野を隅まで探究したい。
  - 何を求め：ロジック　何に取り組む：あらゆる事象をロジックで表す。
  - まずは、工学部生として、今まで学習してきた知識がどのように物の製作や、技術に応用されているのか、有機的に理解したい。次に京大生として、理系が軽視しがちな文系科目も積極的に学び、バランスのとれた人間となりたい。
  - 幅広い分野にわたる教養をつけ、自分自身の意見を持つ。
  - 比較的自由な校風の下で、自分なりに課題を見つけることができるよう努めたい。
  - いろいろ、おもしろそうなサークルがあったので、そっちの方をいろいろやってみたいです。
  - この電気電子工学科でより詳しい専門知識を得ることで、将来この分野において人類みんなの役に立てるようになること。そして勉学だけでなく、サークルにも入り、新たな友人と触れ合うことで人間的にも成長し、充実した学校生活も送れるように毎日規則正しく生きていくことに取り組んでいきたいと思います。
  - 私は、工学部電気電子工学科なので、電気電子全般の知識を取得し、それを基にしてエネルギー関係の問題に取り組みたいと思っています。
  - 幅広い視野をもつことを可能にする授業を求めている。取り組みたいことは、様々な授業に参加してから決める。
  - 専門的なことを学びつつ、幅広いことを学びたい。
  - 自分の学部、学科だけでなく、幅広い教養を身につけたい。特に、英語・数学は真剣にやっていきたい。
  - この4年間、特にこの1年（浪人時代）は人と接することも少なく勉学のみにはげんでいたので、これからは「勉強のできる人」よりも「かしこい人」を目指したいと思っています（もちろん勉強もがんばりますが）。そのためには人のことをおもいやる心だと思います。それを得るために京大では「真の友」を求める、「積極的に友作り」に取り組みたいです。Point ずれてませんか？国語力がないもので…2年後から工学部でも国語の試験がはじまるんですよね？かわいそーに。

- 京大の設備に触れたい。自らの能力向上。人との触れ合い。
- 大学生活を通じて、自分が一生をかけて取り組めるものを見つける。
- ・社会性 ・自立する力 ・あるお金でやりくりするための先を見通す超能力 ・人生経験
- 京都大学でしかできないこと、幅広い教養を身につけることを求め、大学でできる限りの勉強やサークル活動に取り組みたい。
- ・今まで会ったことない人達との交流 ・興味を持った分野の知識とその応用
- ・社会性と生活能力 ・サークル
- ・自分の興味を知る。 ・電気回路を知りたい。 ・音響工学を知りたい。 ・人間関係を深めたい。
- 情報・通信分野の基礎的な知力&豊かな人間性+（興味を持ち、他の分野。周りの人々とよく交流する能力。将来、人生の道の判断力と「選択権」）
- 専攻する学科に真剣に取り組みつつ、優良な交友関係を築きたい。また、独り暮らしを通して自立した精神を獲得したい。
- 専門分野はもちろんのこと、その他一般教養を学び、社会に出ても大学生活をいかしていきたい。
- 精密機械系新商品開発のため、電子部品等の基礎を学びたい。
- 幅広い知識を吸収して人間的に成長したい。外国語や、外国の文化・歴史を学んで、いろいろなモノの見方ができるようになりたい。
- ・未知の分野において経験と人脈を増やし、人間的成长を期待したい。
- ・自分の入学した学部に直接関係のない知識も含め、幅広く積極的に吸収していきたい。
- 勉強して最先端の研究に取り組みたい。電子ペーパー系統の事を学びたい。
- 高校では学ぶことのできなかった分野に関する知識。芸術系、通信系。
- 共通科目に積極的に取り組み、専門科目以外の知識をしっかりと身につけた後、専門科目で、以前から興味のあった、電子・原子分野のことを学んでいく…といった感じで、共通科目と専門科目のバランスを考えて講義に取り組みたいと思います。
- 文系・理系にとらわれず、様々なことを学び、そこで学んだことを用いて人類の発展に少しでも貢献したい。
- 自分の学びたい事（工学関係）について特に意欲を持って学習するのはもちろんだが、それ以外に豊富に用意された教養教育科目についても自分の興味ある事柄について、幅広い視野をもって取り組みたい。
- 様々な分野に興味を持ち、教養を高めたい。研究に取り組みたい。最先端の科学について詳しく知りたい。
- より高度な学問を学び、最先端の技術に触れたい。電気関係はかなり注目されているので。
- 幅広い交友関係を得るために、外国語に力を入れたり、バイトやサークルにも積極的に参加していきたい。
- 様々な人と接し交友関係をつくり、自分の好きな分野を発見し、より専門的な勉強をしていきたい。
- 最先端の専門的知識、幅広い一般教養を求めて、先進的な研究。
- 特になし。
- 学ぶ環境を求め、将来自分が何をするかを決めたい。
- 理系科目に重点を置き、実習・実験など高校まであまり出来なかつたことに取り組みたい。
- 友達・楽しさ・成長・場を求め、いろいろなことに取り組みたい。
- 専門的な教養と、幅広い教養。それと少しの友。パソコンのプログラムと作り方を学びたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思ひますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 外国語関係と電気電子に関する事。
- 自分の専門科目以外のこと。
- 情報科学系、ポケットゼミ。
- 将来の自分の職業につながりそうな科目以外に、いろいろな科目があることが分かったので、そのような科目もちゃんと学び自分の視野を広げたい。
- 世界史、特にヨーロッパ史。
- 自分の興味が湧いて、好奇心を満たしてくれるもの。
- 将来役に立つか立たないかではなくて、自分の興味のあることを学んでいきたい。

- 様々な地域の文明、文化等を学んで、自分の考え方方に磨きをかけたい。
- 社会に貢献できること。
- 理系の専門科目の基礎となる科目は必要だが、文系の哲学や歴史、社会科学も学びたいと思った。
- 自分の興味あること。
- とにかく様々なことを学びたい。
- エネルギー関係、地理など。
- 自分的好奇心をかきたてるような事。
- 幅広い分野の講義を受け広い視野と考え方を成長させるようにしたい。
- 理系科目だけでなく文系科目もたくさん学びたい。
- 専門分野だけでなく自分の興味がある様々なことをできるだけ多く学びたい。
- 面白うこと、大学ならでは、と思えること。
- 自らの興味のあることを学びたいです。
- 将来に対する有利、不利、単位のとりやすさ等で選択するのではなく、“感受性の蓄積”として、様々な科目を積極的に学びたい。
- 言語学や社会学や科学などあらゆることを学び、身につけたいと思う。
- これから自分達の世代・人間全体が進んでいく上での指針となりそうなことを学びたい。
- 電気の分野。
- 自分が関心のあることから、今まで触れたことのないものまで、幅広い範囲のものごとを学びたい。
- 哲学基礎論、たまに哲学のようなことを考えているから。
- 将来自分の専門分野に直接関係のないと思われるような科目でも興味の持てるものは積極的に受けて、大学生生活を楽しみたいと思う！
- 高い思考力と論理性を備えることができる科目を学びたい。
- 歴史や哲学、思想など「自分が興味がある」ものを中心に大学でしか学べない様々な学問を学びたい。特に語学はこれから自分の専門分野を学ぶ上で最も大切であると思うので力を入れたい。
- 世界史について学びたい。
- 自然科学等に興味があるので、科学系の教科を詳しく学んでいきたいです。
- 歴史や言語など以前から興味を持っていたことについて学びたい。
- 歴史や哲学を学んで、専門バカと呼ばれないように教養を身につけたい。
- 興味のある科目と将来的に必要となるであろう基礎。
- 文学的な分野の学問。
- 工学部電気電子工学科としての専門的な内容はもちろんだが、自分は今まであまりふれたことのない社会、哲学等を学びたい。
- 専門分野だけでなく、幅広い知識を身につけていきたい。
- 自分が理系だからといって、文系科目を毛嫌いすることなく、むしろ、積極的に日本の歴史や文化を学びたいと思う。
- 世界中の国々の持つ歴史観や宗教観、世界観等。
- 自分の興味のある分野
- 哲学や行動科学のようなものに興味があるのでそれらを学びたい。
- あまり専門分野にこだわりすぎず、幅広い教養を得られるようにしていきたい。
- 歴史、文明系。
- 自分の興味のある科目を重点的に学びたいと思う。
- 理系の教科はもちろんのこと、文系の科目についても自分が興味あることには、積極的に取り組んでいきたいと思います。教養教育は軽視している人も多いとは思いますが、僕は教養だからこそ手を抜かず、眞面目にやっていきたいと思っています。
- 将來の職に役立つような知識を身につけたい。
- 専門科目に関することだけできるだけ広い視野で、興味のあることについて積極的に学びたい。
- 今まであまり学んでこなかった分野を学んでみたい。哲学・人文学 etc。
- 映像制度の講義があったので詳しく調べてみたいと思いました。思っていたよりも様々な分野の講義が聞けそうなのでバランスよく選択していきたいと思いました。
- 世界史を学びたい。

- 専門分野だけでなく、様々なことを学び、幅広い知識を得ること。
- 自分の興味があること。
- 各国の歴史についてや、地球や宇宙について。
- 物事を大きな視点からとらえられるような科目。
- 様々な分野の授業。
- まず、日本人の文化と知識を勉強したいから、日本語を学びながら、日本語が上手になると思います。また、専攻について基本的な知識を学びたいです。
- 今までやってこなかったような分野。
- 興味のあることや、自分の視野を広げられるようなこと。
- 専門教育だけでなく、いろいろなことを学んでいきたい。
- 知識を深め、国際的に活躍できる人間になるため、語学をしっかり学びたい。
- 一般的な知識を身につけるとともに、自由な学風というテーマの下で自律性を身につけ、社会に貢献できるような人間になるような学習をしたい。
- 具体的には分からないがとにかくいろんな事を学びたい。
- 神話・歴史などの中で、自分に興味のある範囲を学びたい。
- 受験で選択しなかったので高校あまり勉強しなかった科目。
- 様々な事
- 高3のときに地理をやっていて、日本の歴史はほとんど忘れてしまったので、歴史を学びたい。
- 自分の興味・関心に合わせて、人間的に成長できることを学んでみたいと思えました。幅広い知識、考え方を取り入れて豊かな人間になりたいと思います。
- 役に立つものだけでなく、関心のあるものにも積極的に学んでいきたい。
- 一つの事だけではなく多様な授業を受けたいと思った。
- 自分が興味の持てる分野を探して受講して良かったと思えるものにしたい。
- 色々
  - 興味を抱き、自分が進んで学べるようなこと。
  - 自分の興味のもてるものを受けたいと思います。
- 工学部なので理系科目を中心に。また、歴史や哲学に興味あるので、その系統の科目をとりたい。
- 知識を増やし、立派な人間となるような学習をしたい。
- 経済や法に関して学びたい。
- 将来の仕事で役立つことが予想され、個人的にも興味があるので、特許の取得と宗教の基礎知識を学びたい。
- 経済論・経営論。
- 多様な分野の授業を受けたい。
- 幅広い知識を身につけるため、全ての分野をバランスよく学んでいきたい。
- 電磁気学や量子力学。
- 日本史を学びたい。
- 政治学、経済学、社会学、心理学、精神分析学。
- 地域文化系の勉強をしたいなと思った。
- 歴史系などの人文系科目に非常に興味があるので、適度に学んでいきたい。
- まだ興味のもてることが分からないので、冊子を見て少しでも気になったことを学んでいきたい。知らない人と話したり、発表したりするのが苦手なので、少人数セミナーとかで慣れるようにしたい。
- まだどんな科目があるか分らないが、ひと通り見て、興味のあるものを積極的に学びたいと思う。
- 興味はあるが知識が浅い分野の知識を深めることができる教育。
- 今まで広く浅くであった事柄を深くまで学んでいけたらと思います。
- 歴史あるいは経済学、できれば両方学習したい。余裕があれば工学部で必要となる応用数学や電磁気学などの他に、純粋数学や量子力学にも手を出したい。
- 言語や社会について。
- 全学共通科目が多いと聞いたので、できる限り、多岐の分野にわたる講義を取ろうと思う。
- F1が好きなので、TOYOTAやHONDAのエンジニアの人の話を聞いてみたいです。
- I Tベンチャービジネス論といったような英語で日本と世界がつながっている社会科学派。
- 判断力や言語能力を高めたい。

- 今の段階ではまだ具体的には決めていないが、教養教育としてはあまり文理に偏りがないように、そして自分をより磨くことができるような科目を見つけ、それをより深く学びたい。
- 発展的な学習の基礎となることについて学んでいこうと思う。
- 今自分にとって不必要に思えても、将来自分にとって大きなプラスになるようなこと。
- 哲学思想全般
- 自分の興味あることを学びたい。具体的に、医学系、薬学系、農学系、経済系、文学系、法学系。まだ漠然としてますか？大丈夫ですね。スマセン。
- 自分の興味のある科目を中心に受けていきたい。
- この時点ではまだわかつてないこともあるので、手引き等をゆっくり読んで興味のあるものにしほっていきたいと思う。
- ・人として知っておきたい常識 ・自分の身になる分野以外で何かしら知りたい
- 哲学や芸術など、専門科目には直接関係ないけれども、自分の興味のあるものを学びたい。
- やるべき科目と興味ある科目、バランス良く受けたい。
- ・面白そだと感じた授業をとりたい。 ・高校で学習できなかつた“歴史”を最低限学習したい。  
・後は自由に教養教育をとりたい。
- 情報・通信分野に役が立つ科目+教養のある人になるために、役に立つ科目
- 自らの関心があつたり、興味を引かれ、面白そだと思う科目を選択して学ぼうとうい考えが確固たるものになつた。
- これから、自分が考えたりするときの助けになるような考え方。また、様々な基礎知識を応用する力をつけたい。
- 哲学等、又はそれに準ずるもの。
- 哲学・歴史など、今まであまり学ぶことがなかつた分野の学問について時間をかけて深く考えたい。
- 専門へ進むための基礎知識を固めつつ、言語学や社会人類学にも手を出したい。仏語も英語と同程度に読み書きができるようになりたい。
- 多くの教養科目を受講して、自らの視野を広げたい。
- 芸術論。芸術系（特に音楽・映像系）に興味があるのでその知識を深めたい。
- 歴史や政治については全くの無知ですが、地理学には興味があるので、地理学を中心に学びたいと思っています。
- 高校のように自分にとって利益になるかどうかで授業を受けるのではなく、自分の興味のあるものを受けれることができるのが嬉しい。専門的なことにつながろうがなかろうが様々なことを学びたい。
- 体育や、文学など、理系以外の科目。
- おもしろそうな科目を選んで履修したい。今まで触れたことのない分野も勉強してみたい。
- 歴史関係やいろんな思想等。特に歴史関係に非常に興味があるため。
- 知らない法律が多いので、法律を学ぼうかなと思います。
- これまで関係しなかつた文系科目も学んでみたい。
- 歴史関係や社会科学系のこと。
- おもしろうこと。
- 様々なジャンルの授業もとて幅広い分野を学びたい。
- 教育学や心理学など、人間を相手にする学問を学びたい。
- 単位に関係なく自分の興味のあるもの。
- 自分でおもしろそうと思うもの。次に、学んでおいた方がいい、自分に足りないと思うもの。

## 5. 工業化学科（アンケート提出率 100.0%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 化学を深く学びたいです。様々な実験を通して応用化学を学びたいです。オープンキャンパスで桂キャンパスに行き、最新の装置を見学し、大変感動しました。将来桂キャンパスで研究できることを楽しみにしています。
- 有機化学関係について学びたいが、まだ実感が湧かない。理系であるが、哲学・倫理も好きで、それに関係する授業を取りたい。この大学は「自由」であるとよく言われる。「自由」に押しつぶされることのないよう、様々なことに積極的に、かつ慎重に参加していきたい。
- 勉強とスポーツを両立したい。
- レベルの高い教育や研究で関心をより深めて、これからに役立てていくことを求めました。
- 僕は化学に興味があるが高校生の時は、あまり詳しく授業では教えていただけなかった所を学びたいし、また、高校生の時は部活動をしていなかったので、何か自分に向いている部やサークルといったものにも取り組みたい。
- 色々と今まで挑戦したことのない新しいことにも取り組みたい。
- いろいろな実験をしてみたいです。
- 質の高い講義を受け、社会に貢献できる知識・技術を身につけたい。また、良き思い出を大学でつくりたいと思うので、学業以外にも積極的に取り組みたい。
- 金属に興味があるので、金属の勉強をしたい。自分を役に立つ人間にしたい。
- 地球環境を少しでも改善するため教養を身につけたい。
- 勉強以外のことについても一生懸命とりくみ、深みと幅のある人間になりたいです。
- 自分の好きなことについて、高校とは違い長い時間をかけて研究したい。
- 専門知識
- 専門的知識の獲得と豊かな人間性の形成。
- 自分の好きな科目を履修し、部活動に積極的に取り組みたい。
- 気の合う友達や、興味関心のある授業を思う存分受けることを求め、先端の技術や学問を自分のものにしたい。
- 広く教養を身につけ、いろいろな分野のことを化学に応用できるようにしたいです。特にしたいことは、材料工学で、新しい素材の開発などに興味があります。京大は素晴らしい先生方や整った環境で勉強に励めるので、本当に魅力的です。そのチャンスを活かして、自分を大きく成長させていきたいと思います。
- ・新しい物事への挑戦   ・色々な人との出会い   ・興味のある学問について学ぶこと
- 理系という枠にとらわれず、様々なことを学びたい。その上で、専門的な学びもできれば良い。最終的に、国際的な舞台でも活躍できるようになりたい。
- まず、様々なことに触れてみて、自分のやりたい分野を探したい。
- 再生医工学について研究したいと思います。
- 自分にとって最も興味のある数理の科目を専門的に取り組みたい。
- 学業面に関しては、専門的な分野以外のことにも興味をもって取り組んで人間の幅を広げていきたい。学業面以外のことにも大学には魅力的なことがたくさんあるのでかかんに挑んでいきたい。
- 日本の中でも最高レベルの高度な専門知識を修得し、将来社会に役立つことができるようになりたい。さらに、高い教養を身につけ、友人を作ったり、クラブ活動などに参加したりして大学生活を楽しみながら、後に自分にとって大きな財産になるようなものを手に入れたい。
- 周囲の高いレベルに刺激を受けながら、自らの教養を高めて、どんどん未知な部分をなくしていく、その中の自分の真に興味のあることを発見し、探求していきたい。
- 今後発展しそうな化学分野。
- 視野を広げ、社会の発展に貢献できるような知識を身につけたい。
- 幅広い知識と様々な経験を求め、人や地球の役に立つことに取り組みたい。
- 自分が熱中できる学問と、様々な人に出会いたい。

- 古くから用いられてきた理論や新しい方法を知り、触媒に関する研究に取り組みたい。
- 専門分野だけでなく幅広い知識を身につけるため、いろんなことに関心を持つ。
- 様々な視点から物を見るようになりたいので、幅広い教養を身につけたい。
- 勉学・部活を通し、人間として一段と大きく成長するよう努力したい。
- 食事を求め、生命活動に取り組みたい。
- 人間的成长をし、研究者として一人前にやっていけるだけの技術力をつけたい。
- 生活に必要となる職を得るのに要る技能、知識の獲得及びそれを活かせる自己の練成。
- 海外で通用するだけの語学力を身につけたい。化学は高校の授業がもの足りなかつたので大学ではもっといろいろ学んでみたい。
- 多くのことを自由に学べる環境を求めて入学した。さらに、勉強だけでなくサークル活動等にも積極的に参加したい。
- 先端技術
  - 幅広い知識を身につけ、学問以外のことにも積極的に取り組みたい。
  - 一生を通してやりたい事をみつける。
- 専門分野についての知識や考え方の習得や、社会常識などの教養を身につけること。また、様々な人と話をし、自分を大きくすること。
- 工業化学に在籍している以上、もちろん化学についての知識を深めたいが、それにとらわれることなく、いろんな事（サークルなど）に取り組みたい（勉強に支障がない程度に）。
- いろんなことを学んで、自分の知らないことを知りたい。
- いろいろなことに対しての知識を得ること。多くのことに対し、自主的に行動できるようになること。
- 色々と今までに手を出さなかった分野の事柄に取り組んで、有意義な学生生活を送りたい。
- 興味のあることを深く学び、サークルなど学問以外のことも充実した大学生活を送れるよう取り組みたい。
- 高校までのようないくすえられた勉強ではなく、自分の興味のあることを深く掘り下げていくような勉強がしたい。また、勉強だけでなく、サークル・バイト等様々なことに挑戦していきたい。もちろん文系科目も頑張ります。好きなので。
- 私は京都大学の自由な学風に引かれて、入学を決意したので、まつたりと学間に取り組んでいきたいと思っています。その際、専門的なことばかりでなく、社会人として、身につけるべき教養もまた養っていきたいと考えています。そのために、できるだけ本を読むつもりです。今は、空っぽの本棚が卒業する頃には、ぎっしり埋まっているように、がんばりたいと思っています。
- 学べるだけ学びたい。
- 生化学関連を学びたい。
- 京都大学の研究設備は世界的にもレベルが高いと聞いており、大いに期待しています。自分の実力をしっかりとつけて、世界レベルの研究に参加したいと思っています。
- 将来、社会の中核で研究を行うための基礎となる知識や技術を取得したい。
- 自由な学風のもと、高校で学んだものよりもより高度で、専門的な知識を身につけていきたい。
- 机上の勉学だけでなく、社会で通用する知識を身につけたい。また、色々なイベントには積極的に参加していきたいと思う。
  - 化学の分野における専門的な知識を学ぶこと。 ● 勉強とサークルを両立させること。
  - 最終目標として、化学や材料の面から環境保護を進めるということが念頭にあるので、そのための技術や知識を身につけたい。
    - 友人や教授とのつながりを持ち、それを大切にしたい。
- いろんな授業やサークルや、バイトなどを経験して、多くのものを吸収し、人間的に成長したい。
- 材質系の方に進んで、地球に優しい素材作り。
- 勉強のし易い充実した環境の中で、様々な実験・研究を行い、化学的な面から近年よく取り上げられている自然・環境問題解決に取り組んでいきたい。
- 自分のやりたいことを見極め、それについて研究したい。
- 大学出願時には、何となく化学が好きだからという理由だが、受験後には「自分は範囲を狭めて考えていたのではないか。」と考えるようになった。京都大学では、工学に限らず、自分が何をしたいのかをまず考えたい。

- 一つの分野にこだわることなく、様々な分野の勉強に取り組んでいきたいと思っています。良い仲間づくりと、自分の教養を深めるために、学生生活を充実させたいです。
- 自分の興味があることを深く勉強して、興味のないことはあまり勉強したくない。自分と違う考え方を持つ人の意見等もよく聞いて自分の世界を広げたい。
- 将来、製薬や化粧品の会社に就職したいから、京都大学で化学に関する知識を学びたいと思います。
- 色々なことを求めたい。様々なことに取り組みたい。
- あそぶ
- 勉学に励みながらもサークルなどに参加したり、またアルバイトなどをすることにより交友関係を広げたい。さらに社会に出てからのために教養も身につけたい。
- 将来の自分にプラスとなるような技術、知識はもちろん、新しい環境の中で勉強に限らず様々なものに触れて自分の感性を磨きたい。
- 幅広い知識を得るため、いろんなことに取り組みたい。
- 自由な生活と化学に関する深い知識。
- 充実した生活と友人を求め、専門的な化学にとりくみたい。
- 知識だけでなく人間的にバランスのとれた良い人柄や徳をつみたい。そして、自分で自分自身を信じられるような確実な土台をつくりたい。また、人も自分も責めないで受け入れられるようになりたい。
- 自分のやりたいことを見つけたい。
- 特になし。
- 充実した毎日をおくりたい。高校までではできなかつたことをしたい。
- 将来を見据えた専門科目においての習熟度と、工学という専門にしばられない広い分野での知識を得ることを目標としたいです。また、自分の視野を広げてくれる良い友人に出会いたいです。
- 京大でしか学べない、できないことや、専門的なことを学びたい。
- 様々なことを学びたいと思っています。工学関係のことだけでなく、医学、経済、などを学びたいです。
- 専門、またはそれに必須な分野だけでなく、興味を持てるものに色々取り組んでみたい。
- 自分が将来就きたい職業に就けるように、社会で通用する能力や知識を得たい。スポーツをして、心身を鍛え、仲間を作りたい。アルバイトをして社会勉強したい。
- 自分の興味がある分野、科目について広い知識を身につけていきたい。また、授業以外にサークル活動にも参加していきたい。
- 専門分野以外のことでも広く学んでみたい。
  - 取り組みたいことを見つけるため、何事にも積極的に取り組みたい。
    - ・後で悔いることのないよう、専門的な知識、一般教養、その他知的好奇心を刺激してくれる事柄について、広く学びたい。
    - ・かといって、勉学のみに没頭するのではなく、部活やサークル、バイト等々、充実した大学生活をおくりたい。
- 京都大学に来て活動の幅も広がり、新しく自分の自由な時間をもてるようになったので、サークルやバイトなど、新しい事に積極的に手を出し、取り組んでいきたい。
- 幅広い人間関係を作り、社会に出ても通用する知識・技術を身につける。
- 大学では将来役に立つような専門的な知識を得たり、せっかくの機会だから、自分が興味のもてることを勉強したい。
- 一般教養や専門分野の習得を求め、様々な分野の勉学に取り組みたい。
  - 自分の学部の事だけでなく、あらゆる方面の事に対し興味を持ち、積極的に参加していきたい。
  - ・お互いに刺激し合える一生涯の友人をつくりたい。
- 専門的な分野をより深く学び、多くの知識を得たい。そのために、様々な側面から物事を見られるようにあらゆる分野について取り組みたい。
- 学習に深く従事できる環境、共に学び合える友人を求める。その上で、自分が長期に渡って学べる学問分野を見つめていきたい。
- 何事にも積極的に取り組み、様々な経験をして多方面で成長したい。
- 様々な分野の知識を得たい。また、課外活動にも積極的に参加していきたい。

- 専門分野だけでなく幅広い教養を身につけ、様々な視点から物事をとらえられるようにしたい。
- まだ発見されてない未知のものを解明していきたい。
- 将来に向けて専門的な知識を得るとともに、自分の興味あることを取り組みたい。
- 高校まであまり縁のなかったようなサークル等、様々な人達との人間関係を築く。
- 大学でしか出来ないような、何か特別なものに取り組みたいです。
- 勉強第一だがサークル・バイトと両立しながら生活していきたい。また、そうした活動を通して多くの友人を得て、人脈を広げたい。また、自由の学風の下で社会性を身につけ、一人の大人として責任のある行動をとれるようになりたい。
- 幅広い教養と深い専門知識を身につけたい。専門外の授業にも積極的に参加したいと思う。また勉強以外の活動にも参加したいと思う。
- 自由の中で自身のすべきことを見つけ、取り組んでいく力を求める。
- 知識を深めたい。
- 分野によらない幅広い知識と専門的な知識との両方を求めて、様々な未体験、未経験のことを取り組みたい。
- 特に明確に考えていないのでこれから約4年間で何か自分の興味を持てるものを見つけていきたい。
- 様々な分野のことを学べる機会を与えてられることを求める、いろいろな分野のことを学んだ後で、自分の本当に興味のあることの研究にたずさわりたいと思う。
- 環境問題などの社会問題の解決に少しでも貢献するため、その手段となりうる教養を学びたい。その上で、充分な学習環境を大学に求める。
- 自分の学びたいこと。
  - 優れた教育機関と教育プログラムを求める。
  - 自分に興味のある分野で、学部にとらわれない、いろいろな学問を勉強したいです。
- 幅広い教養と高い人間性を備えたいと思います。
- 自分の興味のある分野について自分が色々なことを考えながら、研究したい。
- 有機化学について、高度で専門的なことを学び、自分自身を向上させていきたいです。また、勉強だけでなく、社会に出るうえでの、精神力を高めていきたいです。
- 社会に役立つ知識を身につけると共に、人間としても成長したいです。
- より専門的な知識などを身につけたいのと共に、新しい自分を発見できるようなものを見つけたい。
- 充実した大学生活を求め、勉学、バイト、サークルなど様々なことに挑戦したい。
- 大学での教養、専門科目からサークル活動までを含めた今後の人生を豊かにするであろう、知識や経験を得ることができればと思っています。
- 有機化学や薬学系のことに興味があるので、将来はそういう関連の仕事をしたいので、それに向けてしっかりと学びたい。また、文系、理系問わずに色々なことを学び、視野を広げたい。
- すごい人間と出会い自分の世界を広げたい。
- 高い教養を求める、様々なことに取り組みたい。
- 自分のやりたいことが見つかるような幅広い授業や生徒へのサポートをしてもらえばありがたいです。まだこの学科については漠然としたイメージしかないので、この学科で自分はどのようなことができるのか、そして何をやりたいのかについてしっかりとと考えながら、授業を受けていきたいと思います。
- 私は京都大学での4年間を通して、教養を積み、社会に貢献できるよう勉強等に取り組んでいきたいと思います。
- 高校よりもハイレベルで本質的な勉強に取り組み、自分の能力を高めたい。
- 楽しんで勉強できる環境を求めています。また、高校生活ではできなかつたバイトを始め、勉強だけでなく、社会勉強もしていきたいです。クラブ・サークルも時間があればやりたいです。
- レベルの高い教育。理系にとどまらず幅広く多くのことに取り組みたい。
- 今のところ特にないが、化学に関する専門的な学習及びナノテクノロジーに関することについて取り組めれば取り組みたい。又は社会学系。
- 苦手意識のあることにも取り組みたい。
- 勉強が幅広くできる環境で、様々な分野の学間に取り組みたい。
- 質の高い教育が受けられるので、興味のあると思ったことには積極的に取り組んで、知識、考えを深めたい。

- 私は人生にとって知識も大事なんですけれども、友人関係や生きがいとかもほんとに大事だと思っています。京都大学でいちばんしたいのは知識を広げて生活をゆたかにしたいなと思っています。私は留学生なので京都大学にかぎらず日本でしたいことがあります。観光とかの小さいことから国とはちがう文化とともに感じて世界を見る目を広げたいです。日本人の友達も会って、たくさんの人達に会っていくあいだにリーダーシップや人生を生きる知恵を高められると思います。
- 高校まで勉強したことを土台にして、もっと化学の勉強をしたい。原子のことを勉強したい。化学のこと以外にも、物理学や生物関係のことも勉強したい。一般教養をふかめて、知識をふやしたい。
- 第一に本分である勉学にしっかり取り組み、専門知識を身につけると同時に文書作成能力やコンピュータを扱う能力を養いたい。また、アルバイトなどを通して社会人としてのマナーも学びたい。
- 勉学とサークル、バイトを両立させ、大学生活を満喫したい。今のところ具体的に何を学びたいかは決まっていない。
- 専門的なことをよく学びたい。
- 今までできなかつたようなことに取り組みたい。
- 幅広い知識を身につけ、多くのことを学びたい。
- 勉学だけでなく、その他の活動にも積極的に取り組みたい。
- より高度な知識を求め、これから自分に役立つことに取り組みたい。
- 社会にでも大丈夫なくらいの一般教養と化学についての講習を受けたいと思います。それからサークルにも参加して大学生活を充実させたいと思います。
- 将来最先端機能の材料をつくりたいから、まず専門知識を勉強して、研究者として地球の環境にやさしい材料をつくりたいです。
- 社会に役立つこと。
- 自分の限界をのばしていきたい。今まで興味をもたなかつた分野にも積極的にむかっていきたい。幅広い教養を身につけたい。
- 自らの好奇心に従つて学び、部活動などに取り組む。
- 将来、化学の研究を行うための基礎を学びたい。
- 多くの知識を身につけ、表現力も向上させたい。そのために勉強には真剣に取り組みたいです。
- ・あらゆる未知の経験を得る機会を提供してくれる事。例えば、京都の街あるいは京都大学自体の魅力を肌で感じたり、留学生などとの交流により彼らの考え方・感じ方をじかに体験したり。  
・現時点での目標が僕はある(変える可能性も高いが)ので、それを達成するべく自分を磨きたい。例えば、勉強面では、英語力を向上させ、海外へ行きそこで学んだり、課外活動においては①京都散策②法曹活動をしたい。更に人間関係の幅を広げようと思っているが、これについては具体的な計画は未定です。
- 将来、企業で研究職に就きたいと考えているので、そのために有意義な学習を行いたいです。今現在は素材の生産過程について興味があります。
- 興味のある化学などを深く学び、また、他の分野のこともいろいろと知って自分にできることの幅を広げ、その中から自分の本当にやりたいことを見つけ、取り組みたい。
- 自分のしたい学習、研究をさせていたら嬉しい。将来互いに助け合えるような友人を探したい。
- 中高と理科が一番出来る科目だったので、工学部に進みました。学校で習うこと以外は、あまり知らないので、大学で勉強していく内に、少しずつやりたいことを見つけていきたいと思っています。
- 化学の実験、友人づくり。
- 深く、様々な分野の化学的知識を得たい。さらに化学的分野に関する意識をさらに深めるために、色々な実験もしてみたい。
- 自由な校風の下で、常識にとらわれることなく、自分の信念をもとに研究していきたい。
- 日本トップクラスの学生達との交流と、自分の興味・関心のある分野の発見・追求。
- 自分が今まで経験していない体験や未知の事柄を学び、人間的に成長し、また未来への可能性を広げていきたい。
- 学問
- 教養を深めたい。自由の学風のもと、色々なことに挑戦していきたい。運動部との文武両道。
- 専門レベルでの有機化学、高分子化学などを学び、生命に関する知識や技術を豊かにしたい。願書を申し込んだ際にパンフレットの研究室紹介を見て、ゲノムや生体材料、再生医療に関する本科の研究が充実していることを見て、自分もこのような研究をしたいと思うにいたった。

- 自己の変化、成長。学業・サークル活動。
- 一般的な教養を身につけることで人間性を豊かにし、外部のあらゆる情報を吸収する力をもつような柔軟な思考を得られるような場であってほしいです。「環境に対する取り組みとして何ができるのか」をテーマに、この学部、学科を選択したので、今まで自分が学んできたことを多くの人々の笑顔に変えるための技術、学問に積極的に取り組んでいきたいです。京都大学には、数多くの魅力がありますが、環境への配慮が特に行き届いていて充実しているという点に強く感銘を受けました。また、全国のさまざまな所からこの大学に学生たちが集まっているということも興味深いことです。たくさんの人とコミュニケーションをとり、無知で未熟な自分を磨いていきたいと思います。向上心を常に忘れずに抱き、今できることに精一杯取り組んでいきたいです。
- 高校での内容を発展させ高度なレベルの内容を習得していきたい。特に化学分野において、新たな物質の研究をしていきたい。
- 京都大学の自由な学風のもとで、自分のやりたいこと、興味のあることを積極的に学び、その知識を大いに深めるための場を提供してもらいたい。
- 生きていくのに最低限必要な能力。
- 新たな事物・人物との出会いを求め、自己の成長に取り組みたい。他、何かものを作りたいという気もする。
- 今はまだ具体性に欠けるが、とにかく勉強したい。特に英語と化学。英語は少なくとも話せるようにしたい。また、この4年間では不可能かもしれないが、いずれは留学もしたい。化学は知識を得るだけでなく、思考力も養いたい。その他には、部活動やアルバイトなどの活動にも出来るだけ取り組みたい。
- ・一人の人間としての成熟。　　・様々な経験。そして、それを乗り越えていくこと。
  - ・多くの知識を蓄えること。
- 人間として成長したいです。
- 京都大学でしかできないことを行い、自己の学力を高めていきたい。勉学に励み、自己の向上に努めたい。
- 知性と教養。
- 学問を学び、サークル活動を通して心身共にきたえたい。
- 今までの勉強より一步上の専門的なことを学びたい。それに加えて様々な友人関係を作りたい。
- 充実した大学生活が送れるように勉強とサークル活動やクラブ活動を頑張っていきたい。
- 地球温暖化の進行を防ぐための研究をしたい。
- 部活やバイトで楽しみつつ、勉強にも熱心に取り組みたいです。
- よい仲間とともに、この京都大学でしかできないすごいこと（まだ未定）をやり遂げたい。
- いろいろな分野を広く浅く学び、その後好む分野を深くやりたい。英語で会話、プレゼンなどをできるようなサポートをしてもらいたい。
- 成長した自分を求め、取り組みたいことは未定です。
- 新しい友達との交流や、趣味である音楽の上達、将来のための勉強。
- 高いレベルの学問をして、最先端の科学の勉強をしたい。
- 勉強とスポーツの両立を頑張る。
- 人間性を成長させ工学の基礎を身につけさせてくれることを求める、それに懸命に取り組みたい。
- 将来役に立つ知識、社会に利益をもたらす発見のものとなる知識を求め、そのための勉強に取り組みたい。
- 今までよりも、高度で専門的な内容の講義を受けたい。そして、サークル活動や何か新しいことに取り組みたいと思う。
- やりたい実験ができる環境や取り組みたい分野に関する豊富な資料など、できないことがないような場であってほしい。今はまだ漠然としていて、エコを考えた製品や装置を作りたいと考えている。そのための知識をこの大学で学び、また研究をしたい。
- ・化学　　・語学　　・主体的に行動できるようになりたい。
- これから社会に出るにあたって、必要な、もしくは、あると望ましいであろう能力をこの大学で身につけたい。能力を身につけるためのあらゆることに取り組みたいと思う。
- 充実した研究設備や、意識の高い友人。また、部活動にも力をいれて、4年、もしくは6年を後悔のないよう過ごしたいです。
- ・高校生の時にあまり本を読めなかったので、むさぼるように読書がしたい。
  - ・バイトやサークル活動などで、様々な人達に出会いたい。

- 京都大学では、化学を中心に幅広く学び、院まで行こうと考えている。その中でも環境に配慮した製品開発に興味があるので、これに関する学んだり研究したりしたい。また、サークルを通していろいろな人と関わりたいと思う。「自由な学風」の中でいろいろなものに挑戦し、人間的に成長できればよいと思う。
- 自立
- 専門的な科目を研究したい。多くの人と交流を深めたい。
- 良い環境の中で勉強や研究がしたいです。
- ハイレベルな学習環境と学友。
- 豊富な知識と人生経験。サークルなどのいろいろな活動に取り組みたい。
- 勉学だけではなく交友関係も広げたい。
- 自然科学分野を深く勉強したい。卒業後は物理化学系の研究を一生したいので、そのための準備をする。
- さまざまな事を学び、それを生かす事。
- 高校では学べない、専門的な事を深く勉強したいです。
- 学びたいのは知らないおもしろいこと。興味深いこと。そしてそれの使い方。取り組みたいこと、自立。
- 文武両道
- 私は京都大学で優れた幅広い教養を身につけ、多くの他者との対話を通じて豊かな人間性を育みたいと思います。その為に、大学における講義や実習に全力で取り組み、また周囲の人々との対話、討論を積極的に行っていきたいと思います。
- 次世代にとって極めて有望なことに対する研究。
- 将来は製薬の仕事に就きたいので、化学についてもっと勉強し、世界で活躍できるように、外国語を使いこなせるようになります。
- 幅広い友人と知識を求め、それが手に入るよう取り組みたい。
- まずはやっぱり学生生活を楽しみたい。勉学だけでなくスポーツもしてオールマイティーに活躍できる人間にあって、自分が将来どんな職業に就きたいのかをこの大学で明確にしたい。そのためにできる限り多くのことに取り組みたい。
- 代替エネルギー開発。有効なゴミ処理法等に興味があります。ブラックホールにも興味があります。上のいずれかについて研究したいと思っていますし、結びつけて考えることもできるのではとも考えています。
- 英語を使えるようにしたい。薬学系のほうもやってみたい。
- 高等学校では学ばないような今、最先端で導入されている技術などを学び、自分のものとして更に自己を向上させたい。特に情報科学系のものに取り組みたい。
- 勉強・サークル・バイトなどと校風を生かしてバランスよく楽しみたい。
- 豊富な知識が欲しいので、工学に限らず、幅広い分野に取り組みたい。
- 常時学習できる環境。
- 社会に出たときに、人の役に立てるようなことをしたいので、最低限の教養を身につけて、専門分野を伸ばしたい。そのために、大学生活ではいろいろなことをやってみて、吸収できることは吸収していく。同時にいろいろな人と関わって多くの友人を作りたい。
- 幅広い分野を学び、その中で職にしたいと思うようなものを見つけたい。その為に専門分野にとらわれない様々な講座がとってみたい。
- いろんなこと…つまりは、おれが成長しさえすればいいのだ！
- 他人にはできないこと、不可能と思われていることを可能にするための確固たる知識を学ぶために入学しました。また高い知識をもつ仲間たちの中で自己をさらに高めるためでもあります。京都大学では主に地球全体に関する諸問題を解決する力を学びたいと思っています。
- 勉学にはげむためによい環境、しばらくはのんびりといきたい。
- 大学でしかできないようなことに積極的に取り組んでいきたい。
- 化学に関する高度な専門知識を学びたい。大学では、勉学、サークル、人付き合いなどいろいろな事に取り組み、アルバイトなどで社会勉強をして、独り暮らしすることによって、自分で生活することを学びたい。
- 自分が得意とする分野の専門知識を身につけ、社会に貢献できる人材に近づきたい。自分は化学において、専門知識の理解を深めたい。
- 講義・実験を通して様々な分野の知識を吸収したい。留学をするなどして、国際社会でも通用する人間になりたい。
- 自分の研究したいものを見つけたい。自然科学の科目は特に勉強を頑張りたい。

- 好きな学問についての深い知識と国際社会に対応できる広い教養。
- 他の大学では学べないレベルの高い教育を受けるために、京都大学にきました。新素材の実用化に役立つような研究に取り組みたいと思っています。
- これからに役立つこと。これから詳しく考えたい。
- 日本を代表する京都大学には多くの優秀な人達が集まっているのでそういう人達との交流を深め、自分自身成長したいと思っています。また京都大学は自由の学風であるので、そのことをうまく利用して自分で考えて行動し、大学での勉学に励みたいと思います。
- 有機化学の更なる知識を身につけ、新物質の発見・創造、既存の物質の研究からより優れた性質を持つ物質の改良など有機の研究をしたい。又は、燃料電池などの環境に関わる研究にも興味がある。
- 知識を増やし、海外留学など、様々な経験をしたい。
- 自分が興味をもったことに積極的に取り組み、将来やることをさがしたい。
- 良い仲間をつくり、充実した生活をしたい。
- 自分のしたいことを自由にすること。
- 勉強するときはしっかり勉強し、遊ぶときはしっかり遊び、けじめのある生活をする。
- 新たな関心が生まれる講義。新鮮みのあることへの挑戦。
- 将来、自分のやりたい研究（今はまだ漠然としか決まっていないが、医療に関する事、バイオメカニクスなど）の基礎となる勉強や、それらと共に学びあえる友人たちを作りたい。また、工業化学科という枠にとらわれることなく建築や、文学、デザインといったものにも興味があるので、取り組めたらいいと思う。
- 講義の質と、授業の選択肢の多様性。勉学に重きを置いて、今後の社会生活で役に立つような常識を身につけてみたいと思います。
- 興味深い授業や講義を求め、社会で必要とされるような技術を身につけたい。
- 将来必要となってくるであろう英語力を身につけることを求め、英語で会話できるくらい、英語の学習に取り組みたい。
- 高いレベルの研究施設と授業によって、最先端の研究者としての道を歩みたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 高校で学ばなかった科目を文系理系問わず学びたいです。
- 有機化学。一番と変わるところは無い。京都大学には私の好奇心を満たして頂けると信じている。
- 必要な科目と興味がある科目を両方学びたい。
- 歴史・文明系など。
- 高校よりも深く理系分野とわず幅広いことを学びたい。
- 今まで学んだことのない所の歴史。
- 人生で役立つような授業を受けたい。
- 自分の興味のある分野。
- 未知の分野を切り開くために必要な能力を身につけるのに必要となるだろう基礎。
- これから生きていく上で必要になりそうな法律系、歴史系。
- 本当に自分が興味、関心をもてるもので、一人前の社会人になるために必要となるもの。
- 哲学・思想について、深く勉強したいです。
- 工学系の科目だけでなく人文系の科目にも興味があるので、幅広い分野の知識を得たいと思う。
- 幅広い教養
- 自然科学以外の分野。
- 国際的な知識が広まるような学習をしたい。
- まだくわしくみていないので、くわしくは決めていないが、多様な分野のことを学びたい。
- 高校の時から、古典や地理など文系科目にも大いに興味があったので、A群は慎重に選択したいです。ポケットゼミや集中講座も考えています。クラス指定が多いので、B群はそれに従って考えていきます。
- まだよく分からない。

- 単位をとるだけの学習ははじめからしたくなかった。それを実行できればよい。
- 自分の興味のあるものを選ぶとよいとのことだったので、文系の科目で歴史系のものなども学んでみたいと思った。
- 幅広く学びたい。
- 高校では学ぶことのできなかった科目などを受けてみたいし、自分の専門とは正反対な授業などを積極的に取りていきたい。
- 基本的な語学の知識と哲学や人間の心理に関するようなことを学びたい。
- 歴史・思想・生物分野
- 行動科学系と社会科学系。
- 自分が興味を持ったこと。
- 自分の興味のある分野で、幅広く学びたい。
- 歴史学：人の軌跡を知り、それから未来を予想することを指標にして進んでいきたい。
- 理系の授業では扱わない哲学や経済なども学んで知識の幅を広げたい。
- 哲学や社会について学びたい。
- 自由な学風を受け継ぎたい。幅広い分野を学びたい。
- 幅広い知識を持っていた方が、人間的に成長できると思うので、いろんな分野の勉強をしたい。
- 経済学、心理学、科学、保健体育。
- 世渡りの仕方
- 自分の興味があることを優先して授業をとっていきたい。
- 専門として学びたいもの以外として、思想・哲学関連。
- 歴史に興味がある。
- 学問として興味深く、面白いと思われる科目。
- まだわかりません。
- 自分の興味、関心がある科目を学びたい。
- 自分がまったく知らないこと。
- 第二外国語など、今までやったことのない学科や、専門分野に入る前の基本を学びたいと思いました。
- ガイダンスでおっしゃったように、自分の興味のあることを学びたいと思います。詳しくはまだ決めていないが…
- 哲学とか文学とかいろんな人の思想が知りたい。
- 偏った分野だけでなく、幅広く学んでいきたい。高校では世界史をとっていたので、その他の社会系のものをやってみたい。
- 専攻は理系なので、文系科目、哲学や歴史系の事を学んでみたい。
- 広く、色々なことを学び、京大をフル活用したい。
- 少人数での授業はとても親密な人間関係になると思うので、ポケットゼミを楽しみにしている。
- 専門的なことばかりではなく、自分の興味のある科目を進んで選択したいと思います。
- 一般人としての教養を身につけたい。
- 物事を効果的に考察するのに必要な知識。
- 哲学には以前から少し興味があったので、この機会に哲学を学んでみたいと思います。
- 社会人としての教養を身につけたい。
- 化学系全般。興味があるので。
- 今しか学べないような、幅広い分野で自分の興味のあること。
- 自分の興味のあること。
- 言語学や哲学を学んで、自分の考え方の幅を広くしたい。
- 文系教科など今まで学んだことのない科目を学びたい。
- 人間の行動・社会に関する心理学。
- 自分の取り組みたい事に関する授業は勿論のこと、高校時代に学習した歴史（世界史）などにも非常に興味があるので、空いている時間があれば取り組んでいきたい。
- 工学以外のこともいろいろ学びたい。
- 人文科学・社会科学系全般に興味あるが、特に歴史・文明系、行動科学系。
- 歴史を全く学習したことがないので、歴史の分野も頑張りたいです。

- やはり自分の興味があることを学ぶのが良いのだと分かったので、そういうものを取ろうと思う。
- 地域・文化系。
- 色々なことを学びたいと思った。
- 数学と物理と化学の基礎。外国人と話せるくらいの英語。
- 自分が興味があり、おもしろいと思えるようなこと。そして自分のためになることを学びたい。
- クラスごとに受ける授業とは全く違ったジャンルで、純粋に自分がおもしろうだなと興味をもてるような科目をとりたいと思った。
- 幅広い分野の教育。
- これまであまり学んでこなかった文系科目を学びたいと思った。
- 常識のある人になれるようなことを学びたい。
- 様々な分野について幅広く知識をもち、世界についてもっとわかるようになりたい。
- 化学に関する事。
- 色々なこと。
- 環境に関する事など。
- 1年次においてはとにかく自分の志望と関係の浅いものを学んでいきたいです。
- 自分の興味のあることを積極的に学び、自分の視野を広げたい。
- 歴史、経済などの文科系のものを受けたいです。
- まだよく分からぬ。
- 心理学、行動学、法律。
- 歴史や経済など、工学部と直接の関係がない様な科目も取り入れて、色々な分野を幅広く勉強していきたい。
- 文系・理系両方の要素を含む学際的な分野。
- 世界に貢献する研究開発。
- 自分が興味を持てそうな科目を探しだし、履修していきたいと思う。
- 興味を持てたものから順に。
- 今まで全く接したことのないような分野や今まで勉強してきたことのより発展した内容について学んでみたい。
- 法律・歴史・地理。
- 世界の文化、宗教。
- 世界地理に関するもの。
- 歴史や地理。
- 自分が成長できるような実のある事を学んでいきたい。
- 必修科目以外の科目をよく考えて選びたい。全く無関係だと思うことにも挑戦していきたい。
- 自分の興味関心のあることを積極的に学びたい。
- 自分にとって役に立ちそうなことをどんどん学びたい。
- 興味あることを学びたい。
- 大学ではじめて知ることができる心理学等。
- 冊子を読んだうえで、出来るだけ興味と学習意欲がもてるなどを学びたいです。
- 哲学・世界史・経済など高校でやっていないようなことを学びたい。理系だからという理由で文系科目が分からぬというような人間にはなりたくない。
- 知的好奇心を掻き立てるような科目を多く取りたいと思った。
- できるだけ多くのことを学びたいと思っている。
- 正しい判断をするために必要なものをまなぶ。
- 哲学・思想系・地域・文化系の授業を学んでみたいと思う。
- これからの自分の人生に役に立つこと。
- 1、2回生の間は専門的な科目に通じることはもちろん受講したいが、他の一見するとかけはなれている科目も受講したいです。
- 何でもいいので少しでも興味が湧いたこと。京都が好きなので、歴史や建築に関すること。面白そうな先生の講義をとりあえず受けたい。
- 自分の知らないこと。
- 自分の興味のある科目を学びたいと思います。
- 哲学・心理学・行動科学など。

- 有機化学について詳しく学びたい。
- 自分の価値観を広げ、自分の考え方を広げていけるようなことを学びたいです。
- すごくたくさんの選択肢があってかなり迷いそうですが、自分が興味を持った講義もいくつかあったので積極的に学んで行きたいと思います。
- 自分がこれから身につけなければならないものに加えて、自分の興味をかり立てるようなものを学びたいと思う。
- 社会に出ても恥じないような人間性を身につけるような教養をつけたい。
- 数理哲学、そして社会科学関連。
- 芸術、言語文化系。以前から興味があるため。
- 気の向くままにおもしろそうなことを学びたい。
- 社会に出て役に立つことだけではなく、自分の興味のわく科目についても学びたいと思う。
- 多様な授業がたくさん行われているので、とにかく大学生活を楽しみ、また自分のやりたいことを見つけたいと思います。
- 高校の頃、世界史を選択していたので、日本史を学びたいと思います。
- 経済など自分の興味をかきたてるもの。
- 理系科目だけでなく、高校の時にあまり深く勉強しなかった文系科目についても学びたい。
- 歴史・文明系。昔から歴史に興味があったので。
- 文系科目についてもしっかり学びたい。
- 文化系のは、面白そうなものを1つ学ぼうと思う。
- 後々役立つかもしれないでの、使いそうな分野からだけではなく、興味のある分野からまんべんなく授業をとりたい。
- 様々な人間について学びたい。
- 興味のあることや、いつか役に立つかもしれないもの。
- 高校の時には数学や科学に重点をおいて学びました。でも人生を生きるのはいろんな知識が必要なので文系の科目や運動とかの経験してみなかった科目もきいてみたいです。
- 将来役に立ちそうなこと。いろんな分野の知識を得られること。
- 興味のある古典や世界史について。
- 文系科目（特に社会）には興味があるので、多くの授業に臨んで決定したいと思う。
- 知的興味のあることをあまり無理せずにコマ選びして、知識を増やしたいと思う。
- A群では、高校のとき面白いと感じた地歴系の勉強をしたい。
- 興味のある歴史について学びたい。
- 様々な分野のことを学びたい。
- 利益、不利益に関係なく興味のある学問を学びたい。
- 普段全く気にしていない政治や法律についても学んでみたいと思いました。
- 芸術、言語文化について勉強したい。
- 興味のあること。
- 歴史を学びたい。とくに高校で世界史を学んでないので、それについてくわしく学びたい。
- 哲学、中国史、環境、情報。
- 心理学、倫理学。
- 幅広い分野を学びたい。
- 少し肩の力を入れすぎた気がしました。もう少し柔軟に考えようと思いました。興味・関心のある科目をどう思います。具体的には西洋芸術や映像関係です。
- 環境、資源についても少し興味があるので受けてみたいです。そしてそれを活かしたいです。
- 自分的好奇心がわくものを学び、様々なことを知りたい。
- 哲学・語学・歴史など文系科目を重視したい。
- まだ授業内容を見ていませんが、理系科目だけでなく、文系科目についても、力を入れてみたいと思っています。せっかくなので、幅広い分野のことを学びたいと思います。
- 普段あまり学習しない文系科目。
- 主にB群の科目を中心に学んでいきたいと思いますが、語学又はA群の科目の中にも興味のあるものが多いので、積極的に取り組んでいきたい。

- 理系科目だけでなく、文系科目も学び、知識を広めたいと思った。
- 上に同じく（日本トップクラスの学生達との交流と、自分の興味・関心のある分野の発見・追求。）、自分の興味・関心のある分野の発見・追求。
- どちらかというと、文系よりの事柄について学びたい。
- これから考えていきたい。
- 役に立つ立たないより、好奇心がかり立てられる様な科目。
- A群の科目を、生命科学に関する法律や倫理を学べるものをとりたいと思う。理系の専門的な知識や技術だけでなく、問題意識を増大させたり、感性を奮い立たされるような授業を選びたい。
- 文化系人文系、心理、歴史等大学受験期に学ぶことができなかつたもの。
- 専門的な科目だけではなく、一般の科目も重要であることが分かったので、今まで自分が触れたことのないような分野の学習をしてみたいと思いました。
- 自分の興味のあることをしっかりと探して理解を深めていきたい。文化系の分野もしっかりと学習したい。自分の得意分野は学校での学習とともに自分での自習も含めて高いレベルを目標として頑張っていきたい。
- 文系の科目は、自分がおもしろそだと感じたものを選び、幅広い教養を身につけたいと思った。
- 卒業に必要な授業及び気の赴く授業。
- ものの考え方を学ぶことをしたいと思う。知識として何かを知るということは、ものの考え方には結びつかないことが多いので、教養教育とは別の所でやって、ここではものの考え方を学ぶ、考え方の参考にできることを学びたい。
- 文化系の科目にも、興味をもっているものはたくさんあるので、それらを積極的に学びたい。
- 元となるものをもって学習する。しかし、あまりに一意的にならぬよう気をつけて、視野を広げて学習する。
- 人生を豊かにするようなことを学びたいです。
- 自分の得になる、などで科目を選ぶのではなく、興味のある科目をどんどん選んで学んでいきたい。
- 人間関係力。
- 有機化学。
- 物理、化学などの理系科目。
- 自分の好奇心を満たすことができるような幅広い分野を学んでいきたい。
- 自分の知的好奇心を満たすような授業をうけ、学びたいと思う。
- 自分の興味のある内容についての講義を取って、その内容を学びたいと思っています。
- 理系科目だけでなく様々な種類の授業を受けたい。
- 自分の興味ある教科についてじっくり学びたいです。
- 授業の取り方と単位の取り方。
- 日本政治史、日本文化史。興味があるから。
- 哲学、生化学など、高校で学ぶことのできなかつたものを学びたい
- 自分の興味に合ったものを学びたいと思います。
- 興味をもてた科目がまだないので未定。
- 将来自分の無形財産となるようなことを学びたい。
- 興味の持てる分野について学びたい。
- 自分の興味のあるものを見つけて、それを学べるようにしたい。また、人間性を高められるようなことを学びたいと思う。
- 興味・関心のある環境、宗教など単位をとるのに楽かどうかという観点だけでなく、授業をとっていきたい。
- ・国際政治 ・外国史
- 自らの興味のおもむくままに、学習を続けていきたいと思う。
- 自分の専門分野だけを学ぶのではなく、広い知識を得るために、A群科目も積極的に取りたいと思います。
- 文学や歴史の中で、特に面白そうなもの。
- 世界の文化や歴史を学んでみたい。これを専門科目に生かせるといいと思う。
- 就職に有利なものだけでなく、生涯の趣味となるもの。
- 社会・経済などの文系科目も積極的に学びたい。
- 心理学や哲学を少し学んでみたいと思いました。
- 人間としての視野を広げられること全てを学びたいです。
- 心理学や哲学を学んでみたい。

- 倫理。
- 受験の時世界史で挫折したので歴史系をやりたい。
- 世界の見方が変わるような事を。
- 理系科目、文系科目に関係なく自分の興味がある授業を積極的に学びたいと思います。
- 有効性は考慮せず、おもしろそうなもの。
- まだ特に分からない。
- 専門的分野のみでなく幅広い分野を学び、バランスのとれた人間となりたい。地理学や哲学など、文系科目でも自分が今興味を持っている科目をしっかりと学びたい。
- 英語と化学の基礎。
- 生物のことや自然のことについて学びたいと思いました。
- 自分が興味を持ったものを学びたい。
- まだはっきりとは決まっていないけれど、興味深いガイダンスだったと思う。ゆっくり考えたいです。
- 地理・歴史等は受験科目ではなかったので、高校時代に学んでいないので、学びたいと思います。
- 自分ですべて決められるように、決断力をつけたい。
- 理系科目だけでなく、倫理学、心理学、哲学の自分が興味を持っており、高等学校で学ばないような文系科目を学びたいと思う。
- 人間の幅を広げる科目。
- 世界の様々な地域での文化を学びたい。
- 哲学・思想系・行動科学系、建築論。
- 工学と同じくらい興味のある犯罪学を中心に学べたらと思う。いろんなことを学び、精神的に成長したい。
- 特に語学に力を入れたい。
- 心理学。
- 人間的に豊かになれるための知識や世界各国の地理や文化を学びたいと思う。
- 1、2回生のうちは社会科学に興味を持っていこうと思う。
- 現代社会や経済について。
- 歴史や地理など、高校では表面しか勉強しなかったような範囲を深く学びたいと思った。
- 英語の能力向上と、日本や世界の歴史について知りたい。
- 興味をもったもの。
- 歴史や英語など自分の興味がある科目を選びたい。
- 国際交流科目や、文化系の科目。
- 国際的な感覚をみがくことのできる教育を受けたいです。
- 興味を持てそうな科目。
- 工学部はクラス指定科目が多いとはいえて自分で選択する全学共通科目は重要であると感じた。なるべく興味が湧くような科目を選択したいと思った。
- 大学受験のために勉強した科目以外の社会科目（理系科目）を学んでみたい。
- 様々な角度から物事を判断できるように、高度科学技術社会を生きるために必要な知識を得たい。
- まだ決まりません。
- 外国語。
- 自分の興味のわくもの。
- 理科系以外の科目も。
- 高校では習わなかつたこと、さらに広がる内容。
- 単純に広い知識を、と考えていたが、西本先生の話を聞いて、新たな学問を作るという一言にすごく動かされた。理系だけでなく、文系の科目からも、自分の好奇心をかきたてるものを得て、いい経験にしたい。
- 学部とは関係のない科目も積極的に取り組みたいと思います。政治や経済も学びたいと思います。
- 興味深くおもしろそうな授業。
- 将来役立つものだけでなく、興味がわいたものを学んでいきたい。
- 幅広く、講座をとり、長い大学生活を通して人間的にも成長したいと思った。

## 6. 情報学科（アンケート提出率 97.8%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 新しい世界を求めて幅広い分野に取り組みたい。
- 将来の目標
- 先ず、自分の目標を見つけ、固めてゆきたい。目標を定めた後はそこに向かう道に向かえるように精進したい。
- 自由な学風を求めて、様々なことを学びたいと思います。具体的には社会学などを主にやっていきどのように学んだことを社会に生かせるかを考えていきたいです。
- 専門分野にとらわれることなく、文系とされる学問も含めて幅広い分野にわたり勉強をしていきたい。
- ・勉強したいことを教えてくれることと充実した大学生活をめたいです。  
・勉強すると同時に、ほかのこと（課外のことなど）をも勉強したい。
- 色々なことを知って、多面的に物事に取り組みたいと思います。
- 京都大学は、勉学に集中できる環境が整っているので、精一杯勉学に励みたいと思う。また、大学で得られるものは、勉学以外でも多いと思うので、自分のものにしていきたい。
- 勉学による知識の吸収や、学歴の取得だけでなく、幅広い人間関係をつくり、様々な経験を得てこれから的人生に役立てたい。
- 高いレベルの授業。あるいは、ここでしかできないこと。あるだけの知識ができるだけつめこみたい。
- 工学部ですが、工学系とはあまり関係がないこと、言語の分野等での幅広い教養を受けたいと思います。また、高校とは比べられないほど人が多いので、交友関係を、サークルや行事を通して築いていきたいです。
- 自分の想像できないような人の交流を通して、刺激を受け、自分の見識を広めたい。
- プログラム製作に関する高度な技術、ゲーム製作、共に開発に携わってくれる良い友人、学部、学科を問わず、人脈を大きく広げたいです。
- 親しい友人を作り、サークル活動などに取り組みたい。また、コンピュータについての基礎知識を得たい。
- 単にコンピューターを作るだけでなく、社会にどんな影響を与えるかも考えた上で作りたい。そのために、理系科目だけでなく、文系科目も積極的に取りたい。
- 全国からハイレベルな学生が集まつてくる大学だから、そのような場所でしか学べないようなことを学びたい。また、ハイレベルな学生の目線だけでなく、他の色々な人の目線で物事を見るよう心がけたい。
- 各科目についてより深い所まで学びたい。
- 勉強と音楽、人付き合い
- 高校生活では扱っていないかったプログラミングの勉強をしたいと思います。
- 理数的立場をはじめとして、様々な立場から音楽というものを学び、研究したい。
- コンピュータの基礎やソフトウェアなどについて学びたい。またその応用についても学びたい。
- 一生に一度しかない自由に勉学にはげむ機会ととらえ、自分の学びたい情報・人工知能の分野について理解を深め、さらに社会に出てからもそれを活かせるように頑張りたい。それと同時に、社会人となってからでは困難なような、自分の視野を広げ、物事を多面的に見ることをしていきたい。
- 将来卒業後も長くつきあつていけるような真に親しい友人と他の追従を許さぬほどの専門的知識を求め、その研究と部活動にとりくみたい。
- 必修科目等にとらわれず、様々な講義を受講したい。
- 高校の基礎をもとに、数学、物理の知識を深めることによって、多くのことを学びたい。自分の興味のある専門的内容を学ぶことに非常にひじょうに興味があり、楽しみに思っている。
- 将来的に役立つような社会的知識はもちろんのこと、部活やサークルに精を出していくたいと思う。
- 授業の出席があまり必要でないようなので、その分を漢字検定やTOEIC、TOEFLなどの資格取得に力を入れたい。また第2外国語（ドイツ語）をうまく使えるようになりたい。僕は教員免許を取ろうと思っている（教師になろうと思っている）ので、家庭教師や塾講師のアルバイトもしていきたい。
- 専門科目は当然として、一般教養などもきちんと取り組み、幅広い知識を持ちあわせた上で、研究に取り組んでいきたい。また、人間関係を広げ、一生の友達をつくるとともに、充実した大学生活を送りたい。
- ソフトウェア関係に興味があるため、その方向に進むべく、専門的な知識等を学びたい。

- 想像したものを苦もなく作れるまでプログラム言語を学びたい。とりあえず Java と C++だけでも。Action Script も暇があったらやりたい。
- 勉学に励み、人と上手に付き合い、社会に適応する力を持つとともに、自分の好奇心を刺激して、自分なりの研究がしたいと思います。
- 自由の時間を求め、そのとき自分がやりたいことに取り組みたい。
- 文理関係なく幅広い教養を身につけ、実社会への基礎を積み上げたいです。
- 大学院や社会で新しいことを開発、研究できるような実力をつけてみたい。
- 中身の濃い授業を求めます。
  - 大学生として十分な教養を身につける。      • 専門的知識を身につける。
  - サークル・クラブ活動に取り組む。
- 特に、情報学についてを多く学びたいです。また数学にも少し興味があるので、そちらも学びたいです。
- 自分の好きなことや興味を持ったものを学んでいきたい。
- 楽しく、密度の濃い大学生活を元に、社会人に向けて様々な活動に取組みたい。
- 京都大学でしか得られないような豊富な知恵や知識を身につけ、そしてそれを生かせるような思考力を手に入れたい。また、それらを使い、今までにない新しい研究に取り組みたい。
- やっていって楽しいことになるべくたくさん取り組みたい。
- まだ明確な将来の夢や目標といったことが決まっていないので、本学で様々なことを学んでいく中で、未来の指針となるものを探していきたい。自分の能力を活かすことのできるような研究をし、学問のみならず、人間的にも成長していきたいと思っている。
- ロボット介護犬をつくる助けになれるようになりたい。
- 特になし
  - 英語をちゃんと読み書きできるようになりたい。      • アルゴリズムとデータ構造を学びたい。
  - クラブとかサークル活動を頑張りたい。
- 総合的な自己の向上
  - 今までに学習してきたことよりさらに発展した高度な内容について学ぶとともに、新たな友人と共に様々な事に挑戦し、サークル活動などに積極的に参加し、それらを通して諸先輩方や後輩と触れ合い、よりよい人間関係を築く術や、京都大学という大学の風潮を肌で感じながら充実したキャンパスライフを送りたい。
- 求めるもの→良い環境、良い師、自由
  - 取り組む事→不明。プログラミング、創作。
- 情報学科の学生として専門的な知識を深めたい。
- コミュニケーション能力の向上、人格の向上、常に人間を含めて客観的に考える。（どんな授業・研究においても）
- 理系学部に入学したけれども、自然科学に限らず、全般的な教養を身につけたい。
- 学業の充実や人間として成長するために自分が興味のある科目を深く学びたい。
- 人として大きくなりたい。ただそれだけです。
- まだ、明確な進路が決まっていないので、様々な分野について学び、そこで自分の進路や適性について考える場を求める。勉強やサークル活動をはじめとして、積極的に様々な活動に参加して、多くの人と出会い、色々な考え方を知り、人間的に成長したいです。
- 専門科目はもちろん、自分が興味を持っている事については、より深く、そして、自分のあまり知らない事にも、少し手を出していって、広い知識を手に入れたい。
  - プログラミング学習      • 人脈・仲間      • 自分の将来を見据えること
  - サークル活動や部活を中心に活動し、交友関係を広げる。
    - 自分の学びたいことを明確にし、それを深める。
- 興味をもてるような分野を見つけたい。
- 人間性を深めたい。勉学だけでなく、趣味、マナーなども鍛え、社会に出るに足る人間となりたい。
- 色々な学間に触れて自分が熱中できるものを探し、真剣に学び、将来学んだことをいかして多くのことに挑戦してみたい。
- 勉学では幅広い範囲の教養を深め、自分の専門的な分野の学力を伸ばし、社会に貢献できるようになりたい。また運動においてはサークルなどに入り心身を強くしたい。

- 共に学び合うことができ、一生つき合っていくような仲間ができればよいと思います。また京都大学は「自由」と聞いているので、自分ひとりでも様々な事物にとりくめるようになりたいと思う。自分で興味のあることを見つけて、積極的に取り組んでいきたいと思う。
- 英語力・情報技術の向上、具体的に自分のやりたい事・やれる事・やれない事を探す、できるだけ最先端の技術に触れてみたい。
- ・社会性 ・専門的な学問 ・国際性（英語力など）を身につけたい。
- システム系・プログラミング技術及び英語力の向上。幅広い教養を身に付ける。国際的で広い視野を身に付ける。
- 自分の興味のある学問について学んで理解を深めたい。ゼミ、サークルなどを通して新しい人間関係を築きたい。どんなことにも積極的に参加する人間になりたい。
- 理解し合える人物を求める。将来就く職業に関連した内容を在学中にしっかり学びたい。
- （何を）自由 （どんなことに）できる限り、興味を持ったものは何でも。
- 総合的にバランスの取れた人間になれるような、様々な分野の講義が受けたい。
- 専門知識を身につけ、立派な人間になる喜びを求めて。コンピュータの無限の可能性を開発したいです。
- 自由の風の中で、バーチャルリアリティや脳コンピュータインターフェースのような技術について研究して、サイバースペースを実現したい。
- 大学で特に学びたいことはないので、今日のお話があったように好奇心をかきたてるようなものを見つけたい。工学部は様々な分野に進めると思うので、自分に合った夢中になれるものに取り組みたい。
- 様々な常識や役立つ知識を取り入れ活用できるよう努力したい。
- 様々な事柄についての知識を吸収し、かつ、それらの知識を一つの分野にとらわれることなく、多方面に活用できるようになりたい。
- 情報のほか、いろいろなことを学びたい。
- 自らの立てた目標に向かって突き進んでいきたく、そのため大学では幅広い教養を身に付けたい。
- 根本的、基礎的な部分でまだ創りだされていない物事を創造したい。そのために必要な土台、材料を学びたい。
- 将来生きていく上での基盤となるような技術や知識を得たいと考えています。自分の将来像がまだ漠然としているので、技術を身につける過程で、探していくらと考えています。あと、学業だけでなく、サークルとかにも入りたいと思っています。その中でいい人間関係を作っていていいらしいなと思っています。
- 自分が昔から興味を持っていたインターネットに関する技術の研究に取り組みたい。まずは研究に必要な知識や技術を身に付け、2年後ぐらいには何らかの形でoutputできればうれしいし、大学の講義等を通してある程度できるようになれると思う。また、サークル等を通して友人を多く作り、大学生活を楽しみたい。
- 専門分野に関する知識と、それを現実世界に活かせる能力。
- 人と場を求め、様々なことに挑戦していきたい。
- 人工知能に興味があるので、それについて深く学びたい。
- 卒業後に、社会に出て生かせるよう、知識や能力を身につけたい。そしてその身につけたスキルで、在学中にも何か形の残るもの自分で創りあげたいと思う。
- 高校時代では学べなかった、より深い知識について学んでいきたい。
- 強豪である卓球部でレギュラー取得を目指して練習したいです。
- 様々な問題に対して、あらゆる角度から分析でき、適切なアプローチができる能力を求める。そのために、物事を先入観だけではなくて、多面的に見るようになりますことを心がけたい。今までに経験しなかったことや苦手だったことにも積極的に取り組みたい。
- 高校で学ぶことのできなかった高度なプログラミング技術を学びたい。
- 自主的に勉学にはげむことで、自立心を育めればと思っています。まだ、具体的にどうしたいということは決まっていませんが、専門的な科目について自ら深く追求していきたいです。
- 専門分野にかたよることなく、広い視野をもって物事に取り組める人間になるための教養を身につけたい。
- 大学でしかできない経験をたくさん積みたい。サークルやボランティア、少人数のゼミなど。様々な貴重な時間を色々な人と共有したいと思う。
- 生きていく力

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思しますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 理系の専門的分野と一部の文系（民族、心理学など）
- 一般的な素養
- 興味の持てるものには大抵のことを学んでみたいと思う。
- 社会学や外国文化などを主に学びたいと思います。
- 以前から興味のあった哲学、心理学系の学問、及び、高校での選択上深く学べなかつた歴史系の学問を学びたいと思う。
- 専門と興味のある授業とも受けたい。
- 自分がオープンキャンパスで知った理学部の興味深い分野のことをもっと学びたいと思います。
- 心理学、経済学など。
- 語学や外国文化に興味があるので、初修外国语の修得に特に力を入れたい。
- 興味があつたけど時間がなくてやれなかつたことなどを優先的に、とりあえず文系科目を好きなものをとつてきたい。体育は運動不足になるからやりたい。
- 具体的には決まっていないのですが、日本の外のことを少し学んでみたいと思いました。
- できるだけ幅広い分野にわたって、学習したい。
- 自分が大学で目標としていた事に役立つものだけを学ぶのではなく、興味のあることは、他にも積極的にとりくみたいと思います。
- 心理学関係。人間の心は面白いから。
- 1・2回生のうちは、専門とはあまり関係のないA群の科目を中心に履修したい。
- 自分の興味のあるもの、あまり実用性のないことでも、できるだけ多くのことを学び、視野をひろげたい。
- 自分が関心のある分野について、色々な方向から学びたい。
- 音楽史、美術史……etc
- 専門科目だけでなく、興味をもつたものは、時間がある限り授業を受けたいと思います。
- 脳科学、音楽芸術論
- 自分の将来の目標を達成するのに役立つこと。
- お話をあつた通り、あまり実用性・専門性などにこだわりすぎることなく、自分の好奇心や興味に素直に、多彩な分野について学習し、自らの知識の範囲を広げてゆきたい。
- 自分で決めつけて自分のしたい分野にこだわらず今日の資料を見極めてから学びたいと思います。
- 語学以外の興味のある文系科目。
- 歴史や、言語について学びたい。（江戸、ヨーロッパ）
- 社会に出て役立つこと。
- 工学部の専門科目にとどまらず、他の興味のあるものを勉強していきたい。（例えば経済学や医学系統等）
- 短期的な視点ではなく、長期的視点で考え、今は全く必要だと思わない科目であつても自分の知的好奇心をそらすものを履修したい。
- 一度一覧をじっくり見て、自分が「これがやりたい」と思ったものを文理に関係なく積極的に学びたい。
- 人間性を高めるものを学びたい。
- A群では思想や倫理、自分とは何かについて学び、学習の幅を広げたいと思います。B群では、数学系を中心に学びたいと思います。数学の〇〇論が学びたいかは、授業を受けていないからわからないけど、早く、授業を受けて数学の中身を知って、興味を持ちたいです。
- 自分の感受性が豊かになるようなコト。
- 1回生のうちは専門科目ではなく国際関係や経済の仕組みなど、自分の興味のある科目を積極的に学びたいと思います。
- この後の生活に役に立つことだけでなく、自分の興味のあることをバランス良く学びたいと思う。
- 自分の視野や世界を広げるために文系科目やあまり今まで興味のなかつた科目も積極的に受けたいと思う。
- 興味のある授業を受けたい。
- まだはつきりとは決めてはおりませんが、ヨーロッパ史に少し興味があります。
- 一つの分野にとらわれずいろんなことを学びたいと思う。

- 情報処理の教養教育を通して、コンピューター関連の様々な教養を深めていきたい。
  - 将来役に立つような法律や、自分の考えを広げてくれる哲学・思想を学びたい。
  - 勉強するのが苦にならないこと。
  - 音楽など、芸術系の科目があれば、少し学んでみたい。自分の興味の持てる科目があればいいと思う。
  - 第2外国語
  - 分からない
  - 歴史と社会科学系
  - おもしろそうで、独学が難しそうなもの
  - 歴史や哲学など今まで深く触れることのなかった分野に触れ新しい価値観について学びたいと思う。
  - 哲学の類いの科目、ラテン語。
  - 自分の興味をうながす科目。できるだけ広範囲の知識を得て、今後の人生に役立てたい。
  - 教授の方々が人生において大切とおっしゃること。よりよい人間になるための知識と知恵。
  - 歴史や現在の世界情勢を理解する助けとなる様な内容の講義。
  - 人間として大きくなれるようなこと。
  - 文化。
- 以前から、少し興味のある「心理学」に関係することを学びたいです。
- A群については、自分が興味を持っている地理学を中心に、論理学や経済学、法学なども勉強してみたい。B群については、専門科目の基礎となる科目が多いので、特に力を入れたい。C群については、英語もドイツ語も基礎をしっかりと固めたい。D群については、卓球を楽しみたい。
  - 具体的な事はわからないが、「必要」・「不必要」の概念の外で考えてゆきたいと思いました。
  - 自分の将来も考えつつ、自分の見聞を広げるものを学びたいと思う。
  - A群の歴史が面白そうだと思った。
  - 興味をそそられる事なら何でも学びたいと思います。
  - 多くの選択科目から、たとえ将来ほとんど役に立つことがないとしても、興味のあることを学んでみたい。
  - 自分の専門の分野につながること又は自分の興味の持てる授業をとりたい。
  - 今まで学ぶ機会のほとんどなかったので、哲学について学びたいと思う。
  - 基本的に自分の興味のあることを学んでいきたいと思う。
  - 想像以上に選択肢が多く、前から興味のあった経済学に触れてみたい。
  - 外国語、日本史、その他一覧を見て面白うだったもの。
  - 特定の分野にかたよらず、幅広い分野について学びたい。
  - 歴史・文明系を学びたい。
  - 言語学
  - 様々な分野の興味のあることを学び、物事を多角的に見れるようになりたい。
  - 心理学に関する学びたいです。
  - 脳科学や神経科学など。
  - 1と同様に自分の好奇心をかきたてるようなことを学んでみたい。歴史に少し興味があるので、自分の教養を身につけるためにも、そのような授業を受けたら良いと思う。
  - 一つのこととらわれることなく勉強していきたい。
  - 同上。（様々な事柄についての知識を吸収し、かつ、それらの知識を一つの分野にとらわれることなく、多方面に活用できるようになりたい。）
  - 情報に関して、専門的なことを学ぶのに必要な基礎的なこと。
  - 己の興味の傾くことを満足するまで学んでいきたい。
  - 心理学などを通じて人間とはどんなものなのかを学びたい。芸術など人の心をうごかすものを学びたい。
  - 哲学系、歴史系、芸術系などのA群の科目についての興味が高まりました。
  - 自分が専門としたい分野の勉強以外の、経済やNPO等の興味のあることについて、少し詳しく勉強してみたい。
  - 興味のあること。
  - 自分の興味に合うもの。
  - 主に歴史について学びたい。
  - 高校で選択しなかった地理。ニュースや新聞などで世界情勢が報道される時などに興味を持つので。
  - 理系という事にとらわれない事柄、例えば映像といったものを学びたい。

- ガイダンスを受ける以前は、簡単に単位のとれる科目を選ぶつもりでしたが、科目の選択にあたって、自分の興味がひかれる科目をどんどん選びたいです。
- 学術的教養、文化的言語力、基盤的知力の3つを偏りなく身につけたい。
- 自分の専門分野のためになるようなものだけでなく、雑学のようなことも学んでいきたい。
- 学部・学科にこだわらず、芸術等自分の興味をひく内容について学んでいきたいと思います。
- 歴史を学んで未来を予測する、という話に興味をもったので歴史系を学んでみたい。
- 自分的好奇心を刺激し、生涯の教養となるようなことを学びたい。
- 人間の心

## (10) 農学部（アンケート提出率 95.4%）

### 1. 資源生物科学科（アンケート提出率 93.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- クラブに取り組みたい。
- 幅広い教養と、大学院、そして社会に出ても通用する専門知識・技能を身につけたい。
- 自律的に学習できる場を求めて、京都大学を志望しました。留学などに取り組みたいと思っています。
- 京都大学の自由な学風にふれていく中で、自学自習に努める。そして、人生に対する積極的な姿勢を身につけ、有意義な学生生活を送りたい。
- 勉強だけでなくスポーツにも取り組み、専門的なことを学習したい。
- 選択肢の広さを生かして、日常では知りえない事を学び、今まで知らなかつた世界をのぞきたい。そして将来自分がどのように生きていくのか、ということの基礎を築きたいです。
- 下宿生活と大学生活を両立させることで自立したい。また自身の興味ある学問について専門家である教授の講義をきいて知識を増やし、疑問を解決したい。
- いろんな人と出会いたいし、アクティヴに生きたい。
- 生物系の勉強がしたいと思い、この大学を受けたので、これからの中でもどのようないくつかの分野がおもしろそうか、何が自分に向いているのかということを考え学習していきたい。また、勉学以外でもいろいろな経験をできると良いと思う。
- 子供のころから興味があった、昆虫の生態に対する専門知識を学び、今後の人生の進路を決める手がかりにしていきたい。
- 勉学においてはバイオテクノロジーについて学びたい。サークルにも熱中したい。
- 自由の学風ということでそれに付いて回る自己責任を取る能力を身に付け、人間的に社会に出ても恥ずかしくないよう成長を目指したい。また興味のある分野の勉強に取り組み、将来への道筋を明確にしたい。
- 自分が何かを「学びたい」と思えるようなきっかけが欲しい。また、そうやって見つけた物を学んでいきたい。
- 理系分野だけでなく、文系分野(特に人文科学)も学びたい。農学部の学生として自然科学について究めつつ、以前より興味のあった宗教・哲学・神話・歴史学を学んで理解を深めたい。
- 学業、特に生物関係の様々な事柄について教養を深めるとともに、広い人間関係を持ち、英語が話せるようにしたい。
- 英語をもっと使えるようになりたい。パソコンを普通に使えるようになりたい。長期の休みで、外国に行ってみたい。
- レベルの高い学習、いろいろな人のコミュニケーション。
- 最先端の専門分野に関する知識と、幅広い教養を得るために学ぶ。
- 幅広い分野において高度な技術、知識を身につけ、社会人として通用する人間になりたい。一人での生活をおくることで、自立した生活ができるようにする。
- 「自由の学風」の精神で、将来の自分に役立つような知識、技術を身につけたい。
- 専門科目を徹底的に学べる環境を求めており、生物学についての幅広い教養を深めていきたい。
- 現在の農業・環境について幅広く知り、教えていきたい。
- 社会人としての一般教養・常識力を養う。様々なことに挑み、多くの経験を積む。専門科目の知識を深め、環境問題に社会の一線で取り組めるような人間になる。
- いろいろなこと（授業、遊び等関係なく）を学び、人間として成長したい。特に、在学中に20歳になるので、大人としての自覚を持てる人間になりたい。
- 何よりも自分のことを分かります。学問の前に人間と人生について分かるように努力したいです。なおこの目的のために何でも熱心にしたいです。
- 最先端の農学・科学の事を知りたい。実験などの経験を多く積みたい。将来的に活用できる知識を得たい。教員の方々や、先輩など、多くの人々と交流を深めたい。専門分野のみにとらわれず、幅広い知識を得たい。英語やその他の言語の学習に、積極的に取り組みたい。

- 興味あることに積極的に取り組み、自分自身を成長させたい。生物・化学分野や自然科学分野のことについて勉強していきたい。
- 理系文系に関わらず幅広い教養を身につけると同時に何か一つのことに打ち込めるものを見つけたい。
- 生物について学びたい。
- 個性豊かな仲間を求め、種の保存に関する研究に取り組みたい。
- 私は、環境保護に役立つようなことを学びたいです。また、サークルなどに入り、心身共に鍛えたいと思います。
- 高度でかつ実用的な授業。
- 充実した研究内容。主に生物学に取り組みたい。
- 様々な経験を求め、色んなことに積極的に取り組みたい。
- 生物の研究をしたい。また、生物、化学、物理の各方面から生命について学びたい。
- ・京都大学は自由の学風をもつ総合大学であるので、様々な分野について興味をもち多くのことを吸収したい。
  - ・全国から性別や年齢、考え方の違う人が集まっているので学部などの枠にとらわれず多くの人と知り合いしたい。
- 様々な授業、教授のいる環境の中で、環境問題や生物に関しての広い知識を身につけたいです。また、国際感覚も養い、世界全体を視野に入れた広い考え方ができるようになりたいです。そのために、外国語や生物を重点的に取り組みたいと思います。
- 大学生として学ぶ興味がたえないものを求め、世界を股にかけて活用することができる学問やその他色々なこと（部・サークル等）に取り組みたい。自分入学した学科は、農学部の中でも一番広い分野を扱う学科だと聞いているので、その広い分野の中で自分に何かできるかを在学中に見極めて、社会に出たい。
- 将来に貢献できるような研究・開発にたずさわりたい。
- 地球環境問題に対応する研究がしたいと思っているので、その基盤となる学力をつけること、そして、現実を正確に把握すること。上記目標のため、また、それ以外のためにも、国際的な感覚とコミュニケーション能力をつけること（英語の上達、第二外国語の定着など）。エネルギー科学研究所のような場所で、研究をしてみたいと思っています。
- 自分のやりたいこと、学びたい学問を見つけ、その方面で私自身が将来活躍できるようになりたいと思います。ですが、その1つの方面的勉強のみでは、やはりうまくはいかない（例えば、論文の発表には英語が不可欠なように）と思うので、幅広い知識を得つつも、自分の最も興味のある道を貫きたいと思います。甘い考えかもしれないが、「京都大学は生徒を変える力があります」といった内容のある先生から聞いたので、私も、京都大学に良い方向に変えられた生徒になろうと思います。
- 興味のあるバイオの勉強を中心に、広く世界を視野に入れて、語学や文化などにも力を入れていきたい。また、様々な偉人の著書も読んでいきたい。
- 砂漠化に対する土壤などの対策について学びたいと思っています。
- 生物に関して自発的に学びたい。様々な人と積極的に関わりたい。
- まずはいろいろな分野の学問を見たい。
- 私は食品に関して非常に興味があり、資源生物科学科で食品について学べる機会があるのかは分からぬが、そちらの方面について取り組みたいと思う。食品添加物など食の安全についても化学的なことを学びたいと思う。また、語学に関して、英語を使えるようになりたいと思う。
- 地球環境に貢献したい。細かい所までは考えていない。
- 生物・化学系の専門的知識を身につけ、バイオテクノロジーを駆使した細胞学や遺伝学に取り組みたい。
- ・語学学習を通じてコミュニケーション能力を高めたい。
  - ・数学・生物学など基礎理論分野の学習の後、それを人の暮らしに還元できる研究や仕事をしたい。
  - ・部活動を通して人と人との信頼関係とチームワークを学びたい。
- 自分がどのような分野に興味があるかを知りそれを学びたい。
- 今私達が生きている日本という場所は非常に豊かな国です。キレイなもの、かわいいもの、格好いいもの、気持ちいいこと…どんなことも自分が求めようと思えば簡単に追求できる環境にあります。私は今、「自分がやりたいと思うことをやってさえいればよい」という考え方が世の中に広く通用していることが不思議でなりません。自分がおかれている環境が豊かであるという自覚があれば、そんな考え方には軽薄すぎて出来ないでしょう。私は世界を見たいです。今必要な水、食糧を得るために1日1日を精一杯生きるような暮らしをしたいです。日本は確実に行き詰ります。その時に的確な判断を下せる人間でありたいと私は思います。

- 京都大学は「自由」を校風とするところであると聞いているので、自分のペースで今まで学んだことのないような講義を聞きたいです。
- 専門分野を中心に、その他一般教養についても学んでいきたい。
- やはり京都大学は総合大学ということで、自分の入学した学部の専門内容のみではなく、幅広い分野の知識を全学共通教育で身につけたいです。また、当大学はフィールド研究が盛んであると伺っているので、研究室の中で行う研究活動だけでなく、現場を大切にした研究をしたいです。
- 勉学とスポーツを両立させた、充実した学生生活をおくりたい。また、下宿をするので、大人としての自覚を育み、自立した生活を責任を持って営んでいきたい。
- 私は京都大学で様々な人と出会いいろいろな話をして、またいろいろな学問を勉強して考え方の幅を広げたい。京都大学は学生数也非常に多く、様々な学問が同じキャンパス内に集まっていて、そのような機会に恵まれていそうなので、自分もその機会を生かせるように積極的に行動したい。
- 人間関係の形成。自己の形成。様々な考え方を知ること。
- 様々なことが細分化、専門化されていく中で、世の中全体を見渡せるような広い視野をもった人間になれるようになりたい。
- 求めるもの：知識、技術、気の合う友人、学歴。  
取り組み：役に立つ技術や知識の実践。
- 自分の興味を深め、人生の目標を見つけ出したい。
- 自分が興味をもてることに積極的に取り組みたい。
- 私は、幼い頃より植物に興味を持ち続けてきた。そのため、多くの品種を所有している京都大学で様々な植物を研究していきたいと考えている。また、大学で多くの人と触れ合い、親交を深めていきたい。
- 社会人として十分な知識を学ぶこと、そして、自分の生物や環境に関する興味を満たし、自然に関する学びをより深く学びたい。
- 自由と知的興奮を求め、その中でしっかりと自分を見失わず未知の世界に飛び込んでいきたいです。自己主張をちゃんと出来るようになって様々な人と意見を交換したいです。
- 勉強や読書により、社会に出ても、また世界でもやっていける様な教養を身につけ、更に研究者としての基盤を確立させたいです。それに必要な設備や人の充実を求める。できるなら、自分で人を率いる事のできる人になりたい。
- 自分の深く興味を持てる分野を発見し、自然や生命の仕組みを自分の手で一つでも明かにしたい。また、社会の様々な問題について詳しく知りたい。あらゆる分野で、人々がどのような考えを積み重ねてきたのかを知りたい。
- 高い教養、知識を身につけたい。自分の興味のある分野だけでなく、高校時代には触れられなかった分野の勉強もしてみたいし、社会に出た時に役立つこと（コミュニケーション力など）を学びたい。
- サークル活動、質が高くて興味のわく授業。
- 専門的知識の充実→偉大な発見・研究→ノーベル賞受賞
- 今の段階で興味をもてるものがこれといってないので、京大で勉強する中で興味が持てるものを見つけ、それに取り組みたい。
- 高校にはなかったような様々な知識や、行う機会の無かった実験などを大学で行いたい。また、大学でしかないサークルなどの勉学以外の活動も行いたい。
- 文・理を問わずに幅広い知識や教養を身につけるため、興味がもてる事に積極的に参加したい。
- より専門的な知識を幅広く得たいです。特に理系として、生物に関わる知識を多く取り入れ、集めた知識をもとに自分でいろいろな事に関する考え方と理解を深めていきたいです。
- 自分の興味のあることについて学び、教養を身につけたい。
- しっかりした教育やサークル活動を行うことで、自由な校風である京都大学でしっかりした意志を持ち、学習に取り組みたい。
- 環境問題とアジア・アフリカ等の開発について理解を深め、また、実際の現場に行き、そこに生活する人々とふれあい、現実を体感することで将来それらに関わる仕事にたずさわるために必要な能力を身につけたい。
- レベルの高い講義を受け、教養を深めるとともにサークルやバイトなどさまざまなことに取り組みたいと思っています。

- 様々な地域から来ている人達との交流を通して人脈を広げたい。学生の留学のための制度も充実していると聞いているので、留学、あるいは交流科目などで海外にも行ってみたい。授業も楽しみなので、興味のある分野の知識を深めたい。部活動やサークルなどの課外活動にも参加してみたい。
- 一般人として必要な知識を身につけたい。米の品質改良を行えるようになりたい。
- 様々な人々と触れ合って楽しい学園生活をおくると共に、しっかりと専門知識や経験を得て、その分野の研究などに貢献できるようにしっかりと授業を受けたい。
- とりあえず高校のクラブでした組織培養を成功させたいです。その後は具体的には決めていません。
- 他大学ではできないような研究をし、いろんな教養を身につけたい。
- ともかくまず「農学」とひとくくりにされているものにどんなジャンルがあるか知りたい。
- 様々な講義から水準の高い物事を色々と学ぶことや、サークル等を通じた幅広い交友関係を求め、心身共に充実した大学生活を目指したいと思っています。大学をこえた将来へのビジョンを作るきっかけにもしたいと思っています。
- 専門分野だけでなく、一般教養も身につけ、立派な人物になる。
- 分野を限定せず幅広い知識を身につけたい。
- 食糧不足についての問題に取り組みたい。
- 語学の習得に取り組みたい。
- 高校までは深められなかったことを追求したいです。新たな興味を持って関心の幅を広げたいです。
- 食糧問題に貢献できるような研究をしたいので、それに必要な知識・能力・経験を得たいと考えています。
- 生物系統の研究がしたい。教員免許を取りたい。
- 将来研究職に就くにあたって必要な知識・スキル、仕事に役立たなくとも、人生が豊かになるような教養を身につける。
- 勉強もするけど、他のことにも取り組みたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- まだ分かりません。
- 高校時代あまり縁のなかった歴史学を学びたい。農学部に入ったけど、物理が好きなので物理学を学びたい。(量子力学など)
- 理系の科目から文系の科目まで、幅広く学びたいです。
- 知識の専門化が進んでいる今の世の中ではとりわけ、特定の分野にとらわれない幅広い分野の知識を学ぶことが重要だと思う。
- 専門の事には関係なくても、人生において意義をもつような事を学びたい。
- 哲学、国際社会、世界の新たな側面。
- 日本の行政などのシステムや、人間の精神について
- はばひろく勉強がしたい。A群の科目はたくさんとりたい。
- 元々歴史や文学のような文系科目は好きなので、たくさんの科目的選択肢が用意して頂けるようで、おもしろそうな科目を受けられそうで非常に楽しみだ。特に文化などに関するものを受けたいように思う。
- 高校のころ学ばなかつた物理を教養として身につけたい。
- 農学部では学べないような面白い授業をとってみたい。
- なるべく楽に単位が取れるものが良いと思っていたが、勉強できる最後とも言うべき機会だから面白そうな分野についての学習を深めたい。
- 理系の科目はもちろんだけど、文系の科目も自分が学びたいと思うものを取ることが大切だと思う。
- とにかく、以前より興味をもっている宗教・哲学・神話・歴史学を学びたい。ただ、1回生のうちはどうしてもクラス指定科目とかぶってしまうので、2回生にもまたがって、興味ある分野は全てとるようにしたい。
- 将来役に立つかどうかに関係なく、自分の興味をもった科目、テーマについて学びたい。
- 高校で学ぶ機会の少なかった歴史、政経の分野を勉強したいと思った。
- 一般的な教養を身につけたり、専門分野の基礎を身につけるため、いろいろな分野の学習をしたい。

- 人文科学、社会科学、自然科学など幅にとらわれず幅広く勉強したい。
- 専門的な分野だけでなく、人間的に豊かになれるよう広い分野での教育を受けたいと思う。
- 自分の将来に役立ちそうな科目だけでなく、面白そうな科目、興味の向いた科目も学んでみたい。
- 将来的には生物学の研究に携わりたいが、生物系の科目にとらわれることなく、色々な分野の学問を学んでみようと思った。
- 今まで触れたことのないような新しいもの。
- 学部に限らず、幅広い分野のことを学習したい。
- 具体的にはまだ決まってないんですが、歴史と哲学について勉強したいです。
- 自分の専門分野以外の分野も、幅広く学習したい。
- 國際的な分野や人間と自然の関わりのあることを学びたい。
- 色々な授業に参加して自分の興味のおもむくままに何でも学んでやろうと思います。
- 生物、とくに動物について自分の知らないことを学びたい。
- 自分の進路に関わるような科目だけでなく、少しでも興味のあるものを積極的に学びたい。
- 理系科目にとどまらず、色々なことを学びたい。
- 哲学・倫理学。
- 哲学や芸術など、今まで本格的に取り組むことができなかつた科目。
- 自分が興味を持ったことを学びたい。
- 今までに学んだことのないことを学びたい。また、英語をより深く学びたい。
- ・専門分野に關係のあることや自分の興味のあることについて。・今まで興味がなかつた言語などについて。
- クラス指定の科目をすべてとって、自分の興味のある哲学系の授業もとりたいと思いました。
- 何がこれから的人生で役に立つか分からないので、農学部生であることを意識しそぎず、広い分野の授業に出席して様々なものを吸収し、最終的に自分が極めようとしている学問に一役買ってくれることが理想です。
- 専門科目にとらわれず幅広い分野におけるものの見方を身につけたい。
- 自分とは異なる立場・環境に生きている人との現実的な意見交換をしたいと思いました。また、自分が3回生、4回生、院生になって、志していた研究をいざしようと思ったときに、ハイレベルな科学的研究や論文についていけるだけの学力を得たいと思います。
- 私は以前から語学が苦手で、日常の会話でもうまく言いたいことが言えなかつたりということがあったのですが、何の面でも、何かを伝えることは大切だと思うので、しっかりと学びたいと思います。そして社会性もつけていきたいと思います。
- 世界の文化や風土など、文系・理系を問わず興味をもった講義にとことん真剣に取り組んでいきたい。
- 幅広く、いろいろな分野を学びたいと思った。
- 興味の強いものも弱いものもきちんと勉強して幅広い知識を得たい。
- いろいろな分野で学びたい。
- 心理学などに興味があり、それ以外でもこれから的生活で活用できるようなことを学びたいと思う。
- 幅広く色々な事を興味に任せて学びたいと思うので、家に帰ってからゆっくりと考えます。
- 幅広い教養を身につけ、物事を深く、また広く見ることのできる感性を手に入れるため、多分野に渡る内容を学びたい。
- 人文・思想系（宗教・倫理・哲学）や東・西洋史、日本史にも興味があるので是非学んで教養を深めたい。
- 今まで知らなかつたこと。
- 知見を深められるような大学生活を送りたい。科目はもちろんのこと、様々な面、例えば地域、身分において既成の枠組みを超えた発想ができるようなことを学びたい。
- 心理学など、理系科目にとらわれない科目も学び、幅広い教養を身につけたいと思います。
- 幅広い選択肢が用意されているので、この中から自分に興味のある事項について学んでいきたい。
- 生物が専門ですが、その他のいろいろな学問分野も学びたい！と強く思っているので、興味の湧いた講義には積極的にチャレンジして多面的な考え方をする力を身につけることを目指したいです。くれぐれも授業の取りすぎには気をつけて…。
- 幅広い知識と教養を得て、見識を広めたいと思う。
- 今までにあまり興味を持たなかつた人文系の科目を学びたいと思った。自分の将来の仕事に直接関係はなくても積み重ねできっと自分の役に立つと感じた。
- 自分の興味のあることを学ぼうと思った。

- 宗教や民族のことについて多くのことを学びたい。
- 環境問題、脳医学、神話学、心理学。
- 自分が学習していく上で、必要と思われる科目。
- 自分のためになり、将来につながることを学びたい。
- 自分がやりたいと考えていることだけに限らず、面白く、自分の興味のある内容の授業を積極的に受講していきたい。
- 社会人として必要な、法律の知識。
- 國際的な考え方や社会的な視点を養い思考の幅を広げるような学び方をしたいと思います。
- 先ず生物と化学。その他に、世界の中での日本人として自分を見るために、日本と他の地域の文化を学びたい。
- 生物、自然関係の科目と、外国文化、人文系の科目に加えて、様々な分野を学びたい。ポケットゼミはいろんな分野で受講したい。
- 今まで関心を持っていなかった分野のことや、社会と自分との関わりを深めていくのに必要なことを学びたい。
- 理系が専門なので文系の講座や、芸術の講座をいろいろと見てみたい。
- 日本国民として恥じることのないモラルとスキルを身につけ、国際社会の中でも核となる役割を担えるよう日々精進し、常時の進歩を心掛ける。
- 興味のもてそうな内容の講義をとりたいと思った。
- 将来に必要と思われる科目を履修すること。1回生の前期でしか受講できないセミナーや、実社会において役立ちそうであるとか、興味のある科目を積極的に学びたいと思う。
- 選択の幅がとても広く用意されているので、自身の教養と興味の幅を広げるため、文系のものも含め様々な講義を受けたい。
- 選択の自由を受けて、自分は理系なので、少し軽く見ていた文系科目にも目を向け、文系・理系にとらわれず、自分の教養になりそうなものに、幅広く挑戦してみたいです。
- 歴史・神話について。
  - A群系、人間心理、道徳観念の意義、古・中世の日本の政治・文化史など。
  - 自分の興味のある内容について理系・文系を問わずに様々な角度から学びたい。
- 世界の国々の歴史や文化史など。
- あまり偏らないように、今日もらった資料やKULASISを参考にしながら、興味持てるものを選んで計画的に学習したい。
- 今までに習っていなかった科目（物理や地理）は必要なので身につけたい。
- 理系中心に学びたいと思ったが、言語の他にも、文系の内容（A群）も興味のあるものを学びたいと思いました。
- 自分の興味のあるものをとりたいです。
- 語学に興味があるので、外国語の授業を楽しみにしています。
- 一人で学べないようなこと。
  - 将来のビジョンを広げるため、ジャンルが偏ることなく幅広く学んでいきたいと思っています。
  - よく考えて、自分が興味のある科目にしぼって学びたいと思った。
- 複数の外国語を学び、その国人々と交流したい。海外での現地学習に参加したい。
- 英語と生物を細かくやりたい。数学をもっとしたい。
- 興味のあるものを学びたい。
  - 人間としての教養を深めるため、専門科目以外にも積極的に取り組んでいきたいです。
  - 幅広い分野の事を学んで総合的な能力を身につけたいと思います。
  - 理系科目だけでなく、語学や社会学も学びたいと思う。
  - ・語学　　・研究に役立つ基礎知識　　・興味のある分野を学ぶ

## 2. 応用生命科学科（アンケート提出率 96.0%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 世界で通用するレベルの知識と技能。特に専門分野についての能力が欲しい。後に海外でも勉強したいと思っているので、その進路に通じる力が欲しい。そのため自分としては授業を超えた知識の収集と、英語の勉強を行っていきたい。
- （ドラえもんのような絵）
- 新しい人間関係、学問。微生物について勉強したいと思います。それに、外国人の留学生として、色々な人々と会い、日本人の友達を作りたいです。
- まだ何も考えていない。
- • 学部・学科の専門的な内容の講義・実験など  
• 文理の区分にとらわれずに、多方面の内容の講義をうけること
- ミクロなレベルでの生物学を学びたい。酵素などのタンパク質や遺伝についてなど。研究者になれるような教育を望みます。
- 自分の知らなかつたいろいろな分野の視野を広げたい。人の役にたてることがしたい。
- 環境問題に関わる科目を中心に幅広い知識を得、その上で現在地球上で起こっている事、今後予想される事を正しく認識して、今後取るべき方策を考え、実践したい。
- コンピュータ技術の向上、習得。幅広い交友関係を作りたい。TOEIC、英検などに挑戦したい。色々な教授、先輩に会って自分の今まで知らない分野の知識を吸収したい。最先端のバイオテクノロジーを勉強したい。自分の研究課題を見つけたい。
- 今まで合格することに全力を尽くしてきて、まだ4月ということもあり落ち着かない時期なので、落ち着いたらゆっくり考えたい。
- 留学したい。
- 幅広い分野について学び、自分が興味をもてる分野を見つけたい。
- 専門的な知識を得て、その後の人生にいかしたいと思います。また、専門的な分野だけでなく、文系・理系を問わず様々なことを学び自身を人間的に成長させていきたいです。学部・学科をこえて、人と触れ合い刺激をうけたいです。
- サークルや学業をバランスよく取り組みたい。社会に出る上で必要な知識を身につけたい。
- バイオテクノロジーについての基礎・応用を身に付ける。また、専門に限らず、幅広い教養を学び、身に付ける。
- • 社会で生きていくための一般教養を身につけた上で、将来自分が就くことになる分野を深く学びたいと思います。  
• サークルなどにも取り組み、勉強以外の面も充実させたいと思います。
- 常に幅広い知識を身につけるよう努力したいです。
- • 深い知識と幅広く実践すること。自分で何か創り上げたい。  
• 化学が大好きなので、新しい化合物づくりや、その応用を極めたい。
- 様々な人との交流や専門分野以外の勉強にもとりくむことによって広い視野を持ちたい。特に国際的な視野を持つために留学したい。また社会で理系の人間として仕事していくように自分の専門をしっかりと学びたい。
- さまざまな方面の学問を学び、自分のやりたいことは何であるか探っていきたい。また、その中のいくつかをもっと深いところまで調べ、自分から進んで行動していきたい。
- 農学の分野の中で何がしたいか明確にすること。今はまだバイオ分野という漠然とした設定。
- 多くのことに取り組める機会を求め、明確ではないが、大学生の時期にしかできないことに取り組みたい。
- 一人前の研究者として、独立して活動できる能力を身に付けたい。特に、微生物を利用して、生活に役立つ技術を開発したい。
- 応用生命化学の分野において、基礎的な知識を得て、どの様な研究がなされているか広く知り、そして関心のあることを研究したい。他の分野においては、一人の大人として必要な常識や関心のあることについて知識をつけて視野を広げたい。そして精神的にも成長し続けられる様に、日頃から努力していきたい。

- 自分の学部に関することだけでなく、幅広い知識を得て、視野を広げたい。
- 高水準の教育を受け、京都大学で学ぶことで自分のもつ力を見つけだしたいです。
- 自分の興味あることに自主的に取り組める力。バイオテクノロジーを学んで、社会に役立つことの研究。
- 大学で楽しむ。&卒業後、楽しめるようにやれることをやる。
- 高校ではできなかつたような専門的な勉強に取り組みたいです。
- 自分の今興味あることだけでなく、色々なことに取り組み、興味のあることを増やして視野を広げたいです。
- まず、人間的に成長したいと思う。また、まだはっきりと“やりたいこと”が定まっている訳ではないので、それを見つけたい。そのために、色々な分野の学問や活動に挑戦していきたい。
- 社会に出ても通用する知識を得て、それを応用する技術を得たく、また、今まで自分が知らなかつた未知の分野で自分の興味のあるものに取り組みたい。
- 将来環境問題に関わりたいと思っているので、それに必要な知識などを得たいです。勉強も含めて楽しい、充実した大学生活を送りたいです。
- ・1, 2回生のときに手広く学んで、そこで興味をもてたことを、3, 4回生や院生のときにじっくりとりくみたい。・サークルに入り、色々な学部の友人を得たい。
- 求めるもの → 幅広い知識を与えてくれる授業。専門的な研究。  
取り組みたいこと → サークルなどの活動。バイオテクノロジーに関する研究
- ・自由な生活 ・身の回りのことを自分でやる ・コミュニケーション能力を高める  
・健康的な生活をする
- 勉学を主幹として、サークル活動・国際交流にも参加したい。
- 自らの人格と体格の成熟を求め多様な取り組みをしたい。
- エネルギー問題や食糧危機の解決策に取り組みたい。そのために、幅広い視野をもてるようにならう。
- 一生を捧げられるものを見つけたい。
- 私は、京都大学の『自由な学風』という理念を頭に置き、幅広い視野を持った人間になることを目標にし、将来的にはバイオテクノロジーに精通した人間となって社会に貢献したいと思います。
- 京都大学は有名教授が多いと思うので、専門性の高い講義を受けたいと思います。
- 化学や生物が好きなので（とくに有機化学が）、その本質をもっと知りたいと思っています。しかし、そればかりに限らず、自分が興味をもった科目はそれが楽勝であるか否か以前にどんどんとついていきたいです。
- 様々な知識を身につけ、実験をたくさんし、広範囲の分野にわたって活動したい。
- 社会人になる前に、リフレッシュした時間を持ち、よりよい人間関係を築きたい。自分の進路実現のための修養期間として様々な分野を修得したい。
- 新しいことにいろいろ取り組んで、熱中できることを見つけたいです。
- 求めるもの：教養、語学力、など 取り組み：勉強、サークル
- 自分が莫大な資産を手に入れるにあたって必要な知識を求めている。具体的には、がん細胞のテロメアについて研究し、それを応用して莫大な資産を手にしたいということ。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思ひますか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 自分の専門分野はもちろん、興味を持った科目を学びたい。現代の社会問題、環境問題は理系的なアプローチのみからでは解決し難く、理系の人間が文系科目を学ぶことはよいことだと考える。自分の場合、環境・社会問題に関する科目を受講してみたいと考えている。
- 心理学、生物関係。
- 理系の科目に限らず興味のあることを中心に様々なことを学びたい。
- 自分の興味のあることや、知りたいことを積極的に学んでいこうと思った。
- 自分の生き方について考えさせてくれる科目、あるいは芸術について学ぶような科目。
- 社会にでるにあたって、広い視野を身につけるための教育
- 専門科目につながる生物・化学系を中心に、高校時に勉強が不十分だった科目(物理等) や興味を持った科目(哲学や心理学) も学びたいと思った。また、ポケット・ゼミにも興味を持った。

- 英語、第二外国語を意欲的に学びたい。実験など知識だけではなく、実際に体験するような学習をしたい。数学、化学などの専門的な学習。
- 理系学部だが、政治学に興味があるので、A群から面白そうなものを学びたい。
- はば広くいろんなことを学びたい。
- 豊かな人間性につながるようなことを学びたい。
- 専門的な知識だけではなく、自分が興味があることを積極的に学んでいきたいです。様々な分野のことを学びたいです。
- 自分の興味のもつたものを学びたい。理系の科目を多く受けたい。
- バイオテクノロジーについての基礎・応用を身に付ける。また、専門に限らず、幅広い教養を学び、身に付ける。
- 自分が興味をもてる授業を受けることで、幅広い知識を身につけると同時に、豊かな人間性も身につけることができる、そのような教育を学びたいと思います。
- 興味のあることや、社会に出た後役立つことを学びたいです。
- 自分の専門にとらわれずに、おもしろそうなものを多く選んで自分の糧にしたい。多方面の教養を身につける！
- 理系、文系にとらわれず幅広い内容を学びたい。京都の歴史など京都にいるから学べることなども学んでみたい。
- なるべく多様な授業を受けて、多面的なものの見方を学びたい。
- 強調して話されていた人文系の科目に対する興味は高まった。理系に固執しすぎないようしたいと思う。
- まだほとんど学んだことのない内容などの多様な教科と役立つ教科という二方面から授業を選び、幅広い教養を身につけつつも、それだけに滞らないようにしたい。
- 専門の分野に限らず、幅広い教養を身に付けたい。
- 単位を取って卒業するためだけでなく、将来的にも自分の役に立つこと。
- 専門科目を集中的に学ぼうと思っていたけど、新たに自分の興味のある分野を見つけ出していくこうと思いました。
- 将来、自分の進路に役立つこと。
- 創造的な面で成長したい。
- A群科目について、あまり深く考えておらず、簡単なものを選ぼうと思っていたが、よく調べ、考えてから、興味を持てるものを選ぼうと思いました。
- 楽な科目ではなく、まずは興味のあるものから色々と受けてみたいです。
- まだよく見ていないので分からぬけど、視野を広げたいので、今まで関心のなかった方面についても学んでいきたい。またもちろん、既に関心のある科目については、より深く学んでいきたい。
- 自分の興味のある幅広い分野を学びたい。
- 哲学に興味があるのでそれを受けたいと思いました。これまで縁のなかったものにも触れられたらと思います。
- 自分が興味持てるものを、とりあえず学びたい。
- 語学や物理など、今までふれたことのない科目。
  - ・哲学     ・論理学     ・スポーツ実習
  - 人間的な幅が広がるようなことを学びたい。
  - 芸術
- 全学共通教育のうち、A群の科目の内容に興味をもったことが今までなかったので、その中から、面白いと思えるようなものを見つけられたならなと思う。
- 自分は理系、特に環境系の事柄に興味を向けていたが、その一方で歴史、思想等文系にも興味があるので、幅広く選択したいと思う。
- 少しでも自分が興味をもてる分野を見つけて、広い視野をもって学びたいと思います。
- 自分の専門科目に役立つことはもちろん、それ以外でも興味のあることをできるだけ学びたいと思います。
- 農学部応用生命に入って、バイオテクノロジー関係のことを学びたいと思っていましたが、それには地理や倫理の問題も多くからんてくると思うので、そういうことも含めて、いろんな視点からバイオテクノロジーを見てみたいと思います。
- 将来自分のやりたい仕事に関するこ。

- まだわかりません。ゆっくり見ておもしろそうなものを学びたいです。
- 特に興味のあるもの、と、全く知らないもの
- 心理学やバイオテクノロジー

### 3. 地域環境工学科（アンケート提出率 97.7%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 毎日忙しくて充実した学生生活にしたい。京大はとても設備や施設が整っていると思うので、それを利用して将来は研究者になれるように勉強を頑張りたい。
- これから先の将来での自分が実現できる選択肢を多様にできるような教養を身につけていきたい、と思っている。国際社会に貢献できるような知識を学んで、主に発展途上国の開発に携わる人物になれるように色々と取り組みたいかなあと。
- 個性的な人とコミュニケーションをとれる機会。
- 自分の興味のある分野に積極的に取り組みたい。
- 自分が何をすべきかを考える機会を、授業を通して得たい。具体的には、現在の日本、世界の状況から、これから社会がどうなるかとか、そういうことを教えてもらいたい。取り組みたいことは、読書、クラブ、勉強、バイトなど、出来るだけなんでも。ただ、教養は幅広く身に付けたい。
- 経済学や法律など、社会に密接な関係のある学問を学びたい。また、高等学校までの教育ではあまりできなかった英語のスピーチング、リスニング能力を向上させたい。
- これといって特に取り組みたいことはないが、多種多様な知識を得ていきたい。
- 自分のやりたい事を探す。
- 國際感覚を身に付け、教養のある人間になりたい。自由な校風のもとで、部活動に打ち込みたい。
- 今まで関わってこなかったような人と、なるべく多く触れ合って、色々な経験をしたいと思います。勉強だけではなく、人間関係についても学びたい。
- ・将来自分がしたいことを見つけたり、自分の適性を見つけて、未来の自分像を明確にしたい。  
・様々なことに積極的に挑戦して、自分を高めたい。
- 勉学のすばらしさを求め、世界の人々に役立てるように環境や食料の問題に取り組みたいです。色々な学問を学び、今までとは違った新しい分野もやってみたいです。
- 自分が進もうとしている分野が本当に自分に適しているかどうかを確認したいと思います。それとともに、自分の専門分野が決定したら、その分野のスキルを身に付けたいと思います。
- 高校までは「受験のため」の勉強をしていたのでこれから切りかえて、「自分のため」「やりたいことをやるために」の勉強をしたいです。また、人間関係に疎かだったので、高校よりも社会に近い大学で、自分の人とのコミュニケーション能力の改善にも努め、自律した大人になって社会に出ていけるよう、頑張りたいです。
- 國際感覚を身につけるため、留学制度を利用したい。
- 環境が遺伝子。視野を広げたい。
- まず転学科がしたいです。
- 社会の一員として社会に貢献できるような人間として求められる一般的な教養を身に付け、自己満足であったとしても、社会に何か貢献したと思えるようなことをできるようになりたい。
- 語学と物理をがんばる。いろんなものに手を出す。
- （何を求め）充実した学生生活と実社会で使える知識 （どんなことに）留学
- 勉学・スポーツ・趣味など自分の好きなことや興味のあることなど何でも積極的に取り組みたい。
- いろいろなことを勉強して生きがいのようなことを見つけたい。
- 働くとき役立つことを学ぶこと
- ・社会に出てもやっていけるような一人前の人間になりたい。  
・サークル活動など、学生時代にしか出来ない事に積極的に取り組みたい

- 幅広い教養とそれを生かせる力を見つけてみたい。
- ・友人を多くつくる。・サークル等に参加する。・将来役に立つ能力を培う。
- 受験勉強では自分のやりたい事を十分学んだとは思はないので、大学では興味のある事を優先的に学びたいと思います。また、専門分野だけではなく幅広く教養を深めたいです。特に語学には力を入れたいと思います。他に、バスケットボールが本当に好きなので、バスケットボール部に入って活動したいです。京都大学は自由な大学で自らすすんで学ばないと、落ちこぼれになってしまふと、高校の先生に言われてるので、気合を入れて勉強します！
- 将来についてあまり考えていないので、様々な講義を受けて、やりたいことを探したい。
- 自分の興味のある分野について、自分で課題を見つけ、自分で解決してみたい。
- 様々な分野において様々なことを学び、教養のある人間となり、国際社会で活躍したい。特に、地球環境問題に対し、生物的な視点から取り組んでいきたい。
- 自分の将来の可能性を発見する。広範囲にわたる知識を身につけたい。
- 具体的にはきまつませんが、今まで学習していないような新しいことに取り組んでいきたいです。
- 将来の仕事となり得るものを選択するために、指定科目以外の学問も学びたい。また、海外留学も視野に入れて、語学学習に力を入れたい。
- 人間として大きくなりたい。いろいろなことにチャレンジしたい。
- 京大らしい自由の学風をこれからも維持しつづけて欲しいと思います。農学部に入って、これから地球の環境問題や、日本の食料問題を解決していくような知識や教養を身につけていきたいと思います。特に、食料の自給率問題に興味があります。
- 良い人間関係を築く。
- 空気と水きれいにする方法を学びたいです。
- ここで最先端の技術について学びたい。
- さまざまのこと、今までとりくまなかつたことに熱心に取り組みたい。
- 色々な経験をしてみたい。
- あまり具体的な事は言えませんが、環境について取り組めたらと今のところは思っています。あと理系ですがも理系分野に限らず文系分野の事についても色々と学んでいきたいなあと今の所は思っている次第です。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 地理が好きなので、農学部では学べないような地理の授業を受けたいと思います。
- 専門的科目のみならず人文科学的なことを。哲学やりたい。他はこれまで知りもしなかった科目とか…。
- どの分野においても応用の効くもの。
- 自分の興味のある分野以外にも取り組んでみたい。
- 広く、人間として深くなれるような授業。あまり特定の分野にこだわることはない。
- 必修科目である科学はもちろん、社会についていくに当たり必要とされる経済学や文化学を学びたい。
- 社会における様々な考え方を理解するために、思想、哲学について学びたいと思う。
- 自分が興味をもてたこと。
- 語学を勉強したい。
- 学部にこだわらず、興味のあることは何でも積極的に挑戦したいです。
- 地球環境の保護に役立つこと
- 基礎科目をベースに発展させていき、履修してよかったですを学びたいです。
- 自分の専門分野とは違う分野の授業を受け、真に興味のある分野を探したいとも思います。
- 授業科目が非常に多く、それでも“対象学生”などの制限が少なく、選択が自由にできる、という印象があつたので、自分の所属する学科に直接は関連のないような科目でも、（憲法や異文化にも興味があるので）積極的にどんどん学んで自分を高めていきたいです。
- 応用して使えるような基礎となる知識。
- ポケットゼミで興味のある専門科目を学びたいと思います。

- 自分の学部・学科の専門科目と縁のなさそうなこと。
- 面白そうなもの。
- 興味のもてる分野、好きな分野
- すべての物事を広く浅く学びたいと思う。
- 環境問題について。
- 社会に出てから役立つこと
- 社会に出るうえで役に立つようなこと
- 幅広い教養とそれを生かせる力を見つけたい。
- 将来役立つもの
- 今の時点では、地理や日本の古典、漢文、心理学あたりを学びたいと思います。
- 履修する科目が偏りすぎないよう色々なことを学びたい。
- 役に立つ、立たないだけで考えるのではなくて、自分の興味がわいたことについて知識を深めたいと思う。
- 自分の関心のあることをどんどん学んでいきたいと思った。
- 世界史、行動科学、社会科学。
- 将来やることに関係のないことでも、自分の興味のあることを学びたい。
- 物理学の基礎を学び、数学についても奥深く学びたい。
- 世界に目を向けてみたい。社会の基礎的なことを学びたい。
- スポーツ実習、心理学、哲学などを取ろうと思います。後は、学部や学科指定のものを中心に取りたいと思います。
- なるべく文系科目にも挑戦してみる。
- 歴史を学びたいです。
- 英語以外の語学をある程度マスターしたい。
- さまざまな思想や、科学技術について広く学びたい。
- 社会の中で生きていく力。
- だいたい1問目と同じ感じですね！まあ、具体的に言ったら、世界史とか経済ですかね～。まだはっきりとは決めてませんけど。

#### 4. 食料・環境経済学科（アンケート提出率 91.4%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- まだ漠然としている将来像をはっきりさせるために、農学関係のことだけでなく色々な知識を得たいと思います。そこから、何か自分の生きがいになるものを見出せればと思っています。
- 地球上で生じている危機や困難についてもっとよく知り、食糧難などの問題解決に少しでも役に立てるような取り組みをしたい。
- 将来のために必要となる専門知識を身に付けるとともに、様々な教養を身に付けたいです。また、この大学だから出会えるような人たちと多く関わっていきたいです。
- いろいろな人と会って、人間的に成長したい。しっかりと勉強して、社会で有用な仕事ができるための準備をしたい。
- 様々な授業を通して自分の視野を広げてほしい。学生の間に海外留学や研修に行けるチャンスがほしい。
- 環境問題や食料不足に有益になるとならないなんでも。
- 環境問題等の解決に向けた活動を学ぶ
- 広範囲にわたる知識、人脈、サークル・部活・その他種々の経験を得たいと思う。
- たくさんの（質の良い）ものや人に触れられることを求める。それによって自分の世界やものの見方を広げたいです。また、留学をして見聞を広げたいと思っています。「きずな」で友人を作つてみたいとも考えています。

- 自分の興味のある分野についての知識を深め、それに関するさまざまな活動に積極的に取り組みたい。  
•将来やりたいことを見つけて。 •いろいろな活動をしているおもしろい人に出会いたい。
- 第1に幅広い教養を身につけたいと思うので、専門分野に限らず、いろいろな授業を展開してほしいと思います。また、その幅広い教養を身につけた上で様々な視点から専門分野について知りたいです。
- 総合大学としての利点を利用して様々な分野の知識を吸収したい。できれば海外での講義などもしてみたい。
- これまでの知識をより発展的にし、実践的に学ぶことで、理系全体を視野に入れた勉強をしたい。特に専門科目に関しては、京大にふさわしいレベルの学問として力を入れて取り組んでいきたいと思う。
- 自分の学科の専門のみならず、幅広い教養や、多くの友人、教授と接することで、コミュニケーション能力を培いたい。また、交換留学制度を活用し、国際感覚も身に付けたい。
- 専門的な科目だけでなく幅広く学びたいです。視野を広げるために、様々なことに挑戦したいです。
- 多くの人と触れ合い多くのことを経験して吸収できる環境を求めます。授業の種類がたくさんあるそうなので、自分の興味のあることを学び、今までの知識を深めたり全く新しい知識を得たりしたいです。
- やりたい事を見つけたい。
- 私はまだ、将来的にやってみたい仕事や、やってみたい研究などが決まっていないので、まず1、2回生のうちに、幅広い分野のさまざまことを学びたいです。そのうちに自分の興味のあることを見つけて、3回生からは専門的なことをやっていきたいです。色んな分野を学べるような、さまざまな特色もつ授業を行ってほしいです。
- 自分とは異なる価値観・考え方を持った人達に多く出会い、たくさん話し、視野を広げ、いろんな角度から物事を見れるようにしたい。サークル・バイト・留学生との交流・勉学に取り組みたい。
- 様々なジャンルの勉強をして、多くの人を幸せにできる幅広い知識を得たいと思い、多くの学部のある京都大学を選びました。特に貧困問題・食料問題・環境問題などの現況を調べ、解決策を考えていきたいです。
- 私は外国の農村で生きる人々の生活向上などについて学びたいと思ってここに来たので、実際に役に立つ知識を身につけたいです。
- 専門のことをじっくり学びつつも、いろいろな面から物事を見れるようになりたい。
- 一つの分野を詳しく掘り下げてその分野についての深い知識を身につけるとともに、特に全学共通の科目等で学問の枠を越えて広く世界について学びたい。将来何らかの問題に衝突したり決断を迫られたとき、自分の知識を用い自分の頭で考えて解決できるような人になりたい。
- 地球温暖化など、世間で騒がれている環境問題について、何が問題となり、どんな対処が必要なのか、などについて特に学習したい。その他、社会に出る準備として、様々な教養を身につけたい。サークル活動などにも積極的に参加して、社会性を身につけられれば良いと思う。
- 自学自習の環境を求め、熱中できることに取りくみたい。
- 将来、国際社会において活躍できるような人材になるため、専門的な知識だけでなく、幅広い教養と、国際感覚を身につけたいと思っています。
- 文理を問わず、高い教養を身につけたいです。国際性を身につけたいです。
- 専門的な知識を増やし、自分にできることは何であるのかを学び、考え、将来いろんな人のために働けるような力を持つ。食料問題など発展途上国での問題に興味があるのでくわしく学び、また、学ぶだけでなく何か自分から行動を起こせるようになれたらと思います。
- 自分の所属する学部学科だけの知識に留まらず、サークル等の活動を通して、幅広く深い知識や経験を得たいと思っています。またそれを農学と結びつけて学んでいきたいと思っています。
- 幅広い知識と高い教養。他人の役に立てることをしたい。
- 第一志望だった、応用生命学科に転科したい。そこでバイオテクノロジーについて学びたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり(●:男子、○:女子)

- 自分の興味の赴くままに、文理関係なく色々なことを学びたいです。具体的には地球環境(問題)に関すること、日本史に関すること、教育に関することで何か興味をそぞるものがあれば、それを受講したいです。
- 理系科目以外では、興味のある地域の地理・歴史など。

- 生物系科目や人間行動学系科目。
- 人間的な幅を広げていくのに、理系・文系、幅広く勉強したいと思いました。自分の興味のもてるものをよきさがしたいと思います。
- 農学部だけど文系科目にとても興味があるので積極的にA群科目を履修していきたいと思う。特に経済・経営関連の科目を取りたいと思う。
- 興味があること。必要なこと。
- 語学を究める
- 社会科学や歴史、文化の他、高校では深くは履修できなかった物理学、地学なども勉強したい。
- とにかく「おもしろそう」と思ったものには手をつけてみたいと思いました。分野にとらわれず、目的にとらわれず、幅広いものごとを吸収したいと思います。
- 自分の学部・学科の内容にとらわれずに、教養を深めるためにいろいろな科目を選択し、さまざまな分野のことを探りたい。
- 文理・専門の枠を超えて、本当に自分が興味があることを主に学びたいと思います。
- 専門教育に偏らずに様々な分野に触れてみたい。
- 理系・農学分野という領域にとらわれずに、特にこれまで苦手だった人文・社会科学系の学問に1、2回生のうちに取り組んで教養を深めたいと思う。できる範囲で人間としての幅が広がるような勉強をしたい。
- 現在、興味のある事以外の講座も積極的に受講して、選択の幅をせばめないようにしたい。
- 多くのことに興味を持ちつつ、専門科目にも力を入れて自主的に学びたいと思います。広い視野を持って社会に貢献したいと思います。
- 生きていくうえで自分の人生を輝かせられるように、広範囲の教養を身につけたい。具体的には食料危機や農業。あとは世界の現状とか。ヨーロッパやアメリカよりアフリカ・アジア等が学びたい。
- まだわからない。
- 役立つかどうかではなくて、好奇心で授業を選択する、というのが印象に残りました。これまで苦手だと思って避けていた社会系の科目もおもしろそうのがあれば、とってみたいと思います。好きな理科も興味のある分野をたくさんやりたいです。
- ・いろんなこと
  - ・専門の科目に関係なくっても、興味がわいたら、自分の知らないこと、自分の知っていることを深く学んでいきたいと思います。
- 様々な授業があり、自主的にそれらを選び、学ぶ必要があることがよくわかりました。無理しない程度に様々なことを学び、教養を深めたいと思います。
- 私の夢は色々な人と直接触れ合いながら1に書いたことを実現させていくことなので、多くの人々と深いコミュニケーションをとれる、中身のある人間になれるよう、幅広い分野を学びたい。
- 自分の興味のある分野で、自分の学科の専門外で学科科目では学べないことをじっくり勉強したい。
- あまりにも選択肢が多くて迷ってしまいそうだが、一見理系と関係なさそうな社会学や哲学にも手を出してみようかな…と思う。
- まだ何を学ぶかは決められないが、幅広く興味のある授業を時間割に盛り込んでいきたいと思う。それから、あまり時間割の25個のコマをいっぱいに埋め過ぎないように気を付けて、単位をできるだけ落とさないようにしたい。
- 1年は基礎的知識
- 海外のことについて広く学びたいと思います。
- 自分が興味を持っているけど、今まで学ぶ機会があまりなかったことを学びたいです。
- 今までの知識や考え方によらずに興味の範囲を広げて学んでいきたい。特に食などを通した国際関係の問題や環境問題についての知識を増やしたい。まだ自分の知らないところで起こっている問題についても広く学んでいきたい。
- 農学に一見すると関連付けられないような分野のことでも、幅広く深い知識を学びたいと思います。
- 自分の専門以外のこと。
- 自分の専門分野以外のものもとて、幅広く色々なことを学びたいと思った。

## 5. 森林科学科（アンケート提出率 98.3%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○：女子）

- ・人間的な成長 ・様々な世間との出会い ・地球環境改善のための研究
- 様々な勉強をしていくうちに自分のやりたいことを見つけ、研究設備が整った京都大学で何かひとつでも極めたいです。また、幅広い友人を増やし知識を得たり、様々な経験をしたりしたいです。
- 様々な視点から物事を見る能够性を身につけていたいです。環境問題に興味があるので、森林の観点から考えてみたいと思います。
- 何か没頭できるもの求め、それを懸命に取り組みたい。
  - ・語学に打ち込む ・人間として成長する
  - ・多角的な観念・概念の習得 ・少なくとも3カ国語の習得 ・農・土壤に関する最先端の知識の習得
  - ・土壤改良（生物の相互依存関係を崩さずに）環境改善を行いたい。 ・あらゆることには何事かを知り、何事かにはあらゆることを知りたい。
- 幅広い教養を身につけたい。外国語をきちんと使えるようになりたい。
- 勉学にしても趣味にしても（線引きしなくてよいのかかもしれません）、何かしら刺激を得られて、そこからのびのびと自由に自己の向上に努められる場所としての京大を求め、また具体的には私の好きな植物に関する見地から環境問題への取り組みに繋がる勉強などが出来たらよいと思います。
- 幅広い知識を養成し、社会で活躍できるための学力をつけること。多くの友をつくり、サークル等課外活動に積極的に取り組むこと。国際的活動も余裕があれば取り組みたい。
- 森林生態系について学び、その保全に取り組みたい。
- 部活やサークル活動と勉強いずれも全力で取り組み、両立できるようにしたい。環境問題に貢献できるような実戦的な研究をしたい。また自分の興味ある授業は、文理に関わらず取ってみたいし、自分でも勉強したいと思う。
- いろんな人と出会って人間関係の幅を広げたい。いろんな講義を受けて今までの自分にない考え方を得たい。将来どんな職業に就こうかじっくり考えたい。
- 高校時代、英語を自由に話す友人に対して多少のひけめを感じていたので、ネイティブなみどりはいかずとも日常会話くらいはできるようになりたいと思っています。将来は研究に携わるのではなく、直接社会貢献ができるような仕事がしたいと思っていますが、一度本気で研究に取り組んでみたいと思います。
- 環境問題に対する理解を深め、森林の観点から対処の方法を見出すことです。
- 特になし。
- 読書をして、せっかくなので日本の文化も学んで、農学を学んで文化と環境保全が両立できるようにしたいと思ってます。抽象的で申し訳ないです。
- 自由に学びたいだけ学べる環境を望みます。環境問題について理解を深めるとともに、ゼミや海外での活動などを通して、積極的に意見を発言し、行動していきたい。
- 勉強・サークルとともに積極的に取り組んでいきたい。将来、どのような職業につきたいかまだ漠然として決まっていないので専門知識を身につけつつ、自分の興味のある分野を探していきたい。
- 既知の知識を深め、国家公務員か研究職につくための準備をしたい。
- 一生打ち込めるものを見つけ、それに取り組みたい。
- 環境問題に将来何かの形で取り組みたいので、大学で色々なことを勉強する中で突っこんで勉強したい分野をみつけたい。私の尊敬する大人に近づけるように教養を高めたい。
- おもしろいことを学びたいです。
- 将来、地域に貢献できるような知識や技術を身につけることを求め、また取り組みたい。
- ・目の前で起きたことに対して、自分で考えて、自分なりの意見を持てるようになること。
  - ・自分の興味に沿って、課題を発見し、調査していくこと。
  - ・論理的で解析的な頭をつくること。  
(・文系・理系の科目に關係なく、総合的に全体がみえるようになりたい。)
  - ・入ってきた情報を選択し、そのうえで信じること。

- 高校までのように範囲の決まっていて半強制のような勉強ではなく、主体的に活動したり学ぶことで、深い知識を得て、いろいろなことをとことん頭をつかって考えたい。自然環境を守るような考え方を社会に広めてていきたい。そのために、特に熱帯林について知っていきたいし、海外などで農業支援などができるようになりたい。
- 外国語を学んで異文化とたくさん触れ合いたい。いろんな人と出会いたい。専門科目について知識や経験を深めたい。自分という人間の幅を広げたい。
- 地球環境を守るために知識を身につけたいです。特に、森林に関する学習を学んで、砂漠化や熱帯雨林破壊を防ぐにはどうすればよいかを理解したいです。そして、その知識を生かした職業につけるように、資格などをとれるようにしたいと思います。
- 様々な人との出会いや学校生活を通して広い視野を持つていろんなことに取り組みたいです。森林科学は一番行きたい学科だったので、森林生態について学びたいです。
- 森林をどうやって守るかや、砂漠化をどうやって防ぐかなどの研究に興味があります。でも、公務員になるのに必要な授業もとつておきたいと思います。
- 幅広い教養を身につけ、人としてより成長していきたいと思う。また、スポーツ等にも積極的に取り組んでいきたい。
- 自分の進もうとしている分野以外のことも学んで、かたよった知識だけでなく幅広い教養を身につけたい。外国に出ても通用するように外国語の力や、自分の考えを相手にうまく伝えられるようになるためプレゼン得意にしたい。様々な分野の友人を作り、視野を広げたい。
- サークルとか楽しいことをしたい。あと就職できるくらいの教養を。
- 自分はこの大学で、バイオマスなどの研究と、自律的な活動をしたいと思っています。自分で勉強する時間がかなりあるので、それも楽しみたいです。
- もっと勉強して社会で通用する人間になるため勉学に取り組みたい。
- 日本最高水準の授業を受け、学び、自己を高めたい。多くの友人を作り楽しい大学生活を送りたい。ここでは今まで取り組んだことのない様々な活動に積極的に取り組んでいきたい。
- 専門的な知識を得ることはもちろん、趣味も楽しみたい。
- 将来的には、植物に関する分野から地球環境を保護・改善できるような研究を行いたいので、科学的な基礎知識、さらに専門的な知識を学びたい。また、紙面だけで学ぶのではなく、実際に国内・国外の実習林や森林で自分の身体を使って自然に触れたい。環境を保護・改善するためには、世界中の学者、さらには現地の人々との対話も大変重要となるので、英語はもちろんのこと第二外国語の修得にも力を入れたい。
- 幅広い分野の基礎知識を身につけることと同時に自分が興味を持っている木材資源の活用法についての専門知識を学び実社会で応用できる力を養いたい。
- 将来の役に立つような専門知識の学習をはじめ、社会との関わりのある経験をしたい。
- 他大学ではできない専門的な知識を得たい。
- 幅広い教養を持ち、自由に勉学にはげみたい。理系学部であるが文系科目を多く学んでいきたい。
- 最近よく環境問題が取りざたされているので、地球規模での環境の改善について学び、貢献できるようになりたいと思いました。そのためにはその分野の専門知識はもちろん、国際的なコミュニケーションに必要な英語の力も伸ばしたいと思っています。
- 社会人として必要な常識、一般教養を身につけ、専門分野についての知識、経験を深める。
- 自分とは異なるものの見方や意見及び多大な知識との出会いを求め、環境問題や森林の果たす役割・日本（世界中も）風俗・文化等の研究に取り組みたい。
- 部やサークルに積極的に参加し、友達をたくさんつくり、自分の興味のある分野の学習を真剣に取り組んで、自由で楽しい学生生活を送りたい。
- 自分が進んだ方面で仕事をしていく能力。幅広い教養。
- 物事にある矛盾に対して常に攻撃的で警告ができるような姿勢を身につけたい。まずはそのための知識と思考力の習得に努めたい。特に、環境問題なんかは矛盾の宝庫だから、京大で研究できることはありつけやつて少しでも悪化の進行をくいとめたい、森林の立場から。
- 将来の就職に必要な知識を得ることと、自分の興味関心の持てる分野を広げたい。興味のある分野は、さらに深く専門的なことを知りたいのでそれに関する講義も多く聞きたい。
- 将来の夢がかなえられるように、様々な知識を身につけたいです。だから、机に座ってうける授業だけでなく、フィールドワークなどにも積極的に取り組みたいと思います。

- 豊かな教養を身につけるとともに、自分の興味のある生物学を極めたい。自己を確立させ、周囲に惑わされずには、自分の信念を貫くことができるよう、勉学に励みたい。
- 専門分野の知識を深めるだけでなく、一般常識を培いたい。
- 友人がたくさんほしい。実験をたくさんしたい。
- 充実感がほしい。将来は公務員になるために勉学に努めたい。勉強だけじゃなくて何か他のものにうちこめるものがほしい。
- まずは、分野に関係なくいろいろなことを知り、それについて考えるきっかけが得られたら、と思います。とても狭い世界のほんの一部のことしか知らないので、様々な世界の多様な経験をされてきた先生方からお話をうかがいたいです。京都大学には留学生の方もたくさんおられるので、英語や他の言語でコミュニケーションをとれるように努力もしたいと思います。
- 専門知識・語学力養成。人間的な面での成長を求め、ボランティア活動に取り組み友人をたくさんつくりたいです。
- 研究者として、社会に貢献できるような人間に成長するために、学力だけでなく、他者との協調性や、課題に積極的に取り組む姿勢、コミュニケーション能力といった、学力面以外における能力を養いたいと考えています。また、京都大学の「自由の学風」のもと、この自由さを活かして、大学生のうちにしかできないこと、この大学だからこそできることにも取り組みたいと思います。
- ・微生物についての学問 ・サークル活動
- 自由に勉強できる環境を求める。取り組みたいと思っていることは読書とフィールドワークです。せっかく多くの時間があるので、できるだけ多くの本を読み、また、同時に自分の五感を使って、この世界の様々な物事を見、聞き、体感したいと考えています。とにかく、インプットに勤めたいと思っています。
- 京都大学でいろいろなことを学び、そのうえで興味をもったことについて研究にとりくんでいきたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- 幅広い分野の講義を受けたいと思います。
- 工学にも興味があるので、学んでみたいです。
- 将来進む道とは違っても、自分の視野を広げられそうなもの。
- ヨーロッパの文化、自然科学全般、色々。
- 自分の興味・関心を制限せずに爆発させて色々なことを学びたい。ポケットゼミにも積極的に参加したい。
- 面白いもの、あるいは将来役立ちそうなもの。
- 専門が理系なので、教養教育では敢えて文系のことを少し重点的に学びたい気がします。宗教とか哲学とか。
- 幅広い知識・教養を得るには、偏見にとらわれない広い視野で科目をえらぶ必要があるということを改めて認識しました。私は森林科学科ですが、人文思想や世界情勢をもっと知りたい、学びたいと思いました。
- 幅広い分野の学問。特に高校で文系科目としてやらなかつたものをやろうと思った。
- 指摘されていたように、単位修得の難しさに関わらず、興味があればいろんなものを積極的に受講したいと思う。また他方に渡りすぎて、知識が薄くならないようにも注意したい。
- 自分の好きなことを学べそうなもの。環境を守ることとか、芸術系も学びたい。
- 高校で物理を少ししかやらなかつたので物理を。それから、国際的な視点から見られるような講義を受けたいと思います。
- 人文・社会科学系科目では歴史などの高校では深く学べなかつた科目を学びたいと思います。自然科学系科目では生物学などを中心に学びたいと思います。
- 今後、所属学科で学ばないこと。
- 学科にとらわれず興味をもつたものに参加することにします。
- 自分の興味、関心の及ぶ範囲で、幅広いことを学びたいと思った。
- 國際的な場で対応できる力をつけたいと思う。
- 役に立つ知識だけを求めるのではなく興味を基準にして選ぶことによって本当に教養を増やしていきたい。
- 京大の多様な授業を利用し、やりたいことを見つけられるよう、多くの教養を身につけたい。

- 人文系の科目にもおもしろそうな科目がありそうなので積極的にとるようにしたい。
- 時間割作成期間に行ってみたものの中でおもしろいと思ったもの。
- 自分の学部にとらわれないものを学びたいと思います。また、様々なものの見方を得られるきっかけになるようなことも学びたいと思います。
- 理系だが、哲学や政治等は理系にとっても必要だし、興味があるので、勉強してみたい。特に、哲学・思想・歴史について学んでみたいと思う。
- 何をするにしてもいろいろなものを学んで自分の興味をみたしていきたい。
- 興味があることを無理がない程度に学びたい。具体的にはラテン語や文化人類学など。
- 高校までのように、決められたことばかりやるのではなく、自分のやりたいと思うこと、おもしろいと思うことを選択して、取り組みたいと思います。そして視野を広げていきたいと思います。
- 専門科目では学べない人文科学系の授業に参加することで、様々な世界や物の見方を知り、自分の考え方や見方を他人と交換できるようになれるよう学びたいです。
- 農学とか理系科目だけでなく、文系科目などでも、興味深くおもしろい授業をどんどん受けたいと思いました。とても多くの授業があるのを知り、感激しています。
- 幅広い分野に対して関心を持ち、積極的に授業をとっていきたい。
- 受験科目としては勉強しなかった物理や、高校では少しかじっただけの倫理系のことをもう少し勉強したい。理科系の科目をもっと深いところまで学びたい。
- 興味をそそること。
- 数学と歴史、哲学に興味があるので、それに関係するものを受けたいです。
- 社会で生きていく基礎となること。
- 僕は理系ですが文系科目にも興味があるので、いろいろ歴史や哲学などを学びたいと思います。
- 語学の力をつけたい。
- 自分の研究したいことの基礎となる科目を履修するのが、前提となるけれども、それ以外にも、自分が興味を持てる科目や、履修しておけば、自己の人格形成に役立つ科目も履修して、自分の人としての器を広げられるようにしたい。
  - ・興味、好奇心の満足できる授業に参加し、これまで知る機会のなかった事柄について学んだり経験することができたらよい。
  - ・環境問題に関する社会科学の事を学びたい。
- 幅広い分野にわたって学習していきたい。
- 日頃知ることができない異文化について学びたい。
- 歴史や経済について学びたい。
- 専門分野のみならず、興味のある分野を見つけて知識を増やしたいと思います。
- 特定の分野に偏りなく様々な内容（例えば、芸術、教育、地域、生物、工学、農学等）を学びたい。また、ポケットゼミなどのものも参加したい。
- 英語を中心とした外国語の学習に力を入れ、国際化が進む社会で通用するような知識・能力を身につけたい。また、専門分野の学習も幅広く学んで応用力をつけていきたいと思う。
- 自分の人生を豊かにしてくれるものであればどんなものでも学んでみたい。
- どれもこれもおもしろそうだから今ははつきりと決められない。でも特にゼミとか野外に出るやつには出てみたい。
- 理系以外の文系科目、思想分野や歴史などについても学んでみたい。
- 幅広く教養を身につけたいです！京大の教員の方々は個性豊かな方が多いと思うので、文系分野・理系分野を問わず、自分が成長できるようにいろいろな分野について学んでいきたいです。
- 高校の時に勉強していない科目や、教科の枠を越えた総合的な科目を通して、視野を広げたい。
- 歴史についての知識に乏しいので、世界の歴史を学びたい。
- 理系学部に入学したけれど、文系にも興味があるので、いろんなことを学びたい。
- 文理関係なく、興味あるもの。
- 将来は理系に進んで活躍することになりますが、だからこそいわゆる文系科目を学ぶことで、自分の専門分野以外の人の考え方を知りたいと思います。もちろん理系科目は、農学以外のこと勉強して、将来理系で活躍していくための基礎固めをしながら、自分が一番社会に貢献できることを見つけていきたいです。
- 自分の興味のある講義を楽しんで受けたいと思いました。

- 興味のおもむくままに、あるいは、自分にとっての未知の領域に踏み込むという姿勢で、社会科学系科目や自然科学系科目を学んでいきたいと思っています。
- ・中国古代史 ・有機化学 ・生化学
- 専門に近い科目はもちろん学びたいが、それ以外に特に文系科目について学びたいと思う。学部科目では学べない分野のことを学び、広い視野を持てるように努力したい。
- 一つの分野にかたよることなく幅広いほぼひろい分野を学んでいきたい。興味のある西洋史や再生医科学を中心とし講座を申し込みたい。

## 6. 食品生物科学科（アンケート提出率 97.3%）

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり（●：男子、○女子）

- 今まで学校側から与えられてきたものに関して勉強してきたが、これからは積極的に自ら進んで学びたい事をみつけつつ、学習していくと思う。
- 専門分野の知識を深めつつ、教養も広げたい。
- 学業のみではなく、スポーツなど様々な面で多くの知識を得て、今後の進路に役立てたいと思っています。
- 食品などについての専門的なことを学びたいと思う。
- 現時点では何かを求めるという気はない。そもそも京都大学を選んだのは、近くでレベルの高い大学、その程度の理由だった。だから、特別な目的があつて大学そして学部・学科を選んだわけではない。そして、自分の目的は大学とは別の場所にある。大学は就職への道と、夢に向けての準備の一部に過ぎない。つまり、大学で求めるものは、特になく、大学内・外で自分の目指すところのものに取り組みたい。そして多分、その内求めるものが見つかると思う。
- 将来研究員として成功するための考え方、技術、人脈などを作っていきたい。また専門分野を中心として、他分野にも広く取り組んでいきたい。専門分野としては、キノコや発酵を含めた菌類の研究がしたい。また野菜の価格の安定性の実現といった経済的な勉強もしたい。
- 志望していた学部、学科に入学できたので、食品について専門的なことをたくさん学び、将来の職業についてさがしていきたい。また、まわりにはたくさんの人がいるので、たくさんの友達をつくり、サークルもして、1日1日を大切にしていきたい。
- 高校では学べなかつた専門的な知識を学びたいです。
- 自分が就きたい仕事に関する専門知識を身につけ、人の輪を広げ短期留学などいろいろなことに挑戦したい。
- 快適な環境の中で、食品と健康との関係を学びたい。
- あらゆる分野で知識や知恵を身につけること。比較的長い休業期間に趣味で日本中できれば世界も旅行すること。将来行うことを決定すること。
- 積極的にさまざまな分野にわたることを広く深く学びたい。今まで苦手だから避けてきた教科も意欲的に学ぼうと思う。もっと世界に目を向けて、外国のこととか考え方にも触れてみたい。
- 束縛されずに、化学や生物を勉強したい。
- 食品生物科学科に入ったので、真面目に勉強に取り組んで食品の研究に励みたい。
- 自分の興味のあることを積極的に学んで知識を増やしたい。
- 社会貢献、世界の食糧の充足、人生の充実、真理を求め、それらを満たす様々なことに取り組みたい。
- 食品について、栄養学など専門的なことを学びたい。また、仲の良い友人をつくりたい。
- ・自分が興味のある分野を究めるとともに、幅広い分野の教養を身につけ、社会で役立つ人間になりたい。  
・いろいろな人と積極的に関わって充実した生活を送りたい。
- 社会における問題を理解し、解決方法を考えられるような知識を身に付ける。将来自立し、社会に出て、責任のある行動をし、自分の意見を正確に表せるような力をつける。
- 京都大学という環境でしか学べないような学問をはじめ、生活面や交友面においても積極的に取り組みたい。また、食糧問題などの問題にも従事していきたい。

- 自分の興味のあることをいっぱい調べたい。いい友達をたくさん作りたい。充実したキャンパスライフを送りたい。今しかできないことをしたい。
- 幅広い分野の教養を身につけることに取り組みたいです。
- 将来につながる専門的な学習
- いろいろな考えを持ったいろいろな人と出会って刺激を受けたい。様々な知識・教養を多く得たい。部活・サークルにも励みたい。積極的に様々なことに取り組みたいと思う。
- 恵まれた設備や施設の下、食品の機能について研究したい。
- 自分の好きなことが出来る環境や雰囲気。文武両道で積極的に運動したり、自分の将来に役立つ勉強に取り組みたい。
- 面白い授業と、楽しい仲間。サークル・勉強・バイトなどいろいろ取り組んで良い経験をしたい。勉強では専門的な知識を手に入れたいと思います。
- 周囲のレベルの高い方々の刺激を受け、自らの教養を高めたい。また、勉強だけにとどまらず、サークルや課外活動を通してあらゆる分野における能力を伸ばしていきたい。
- 専門的知識や技術を身につけたい。
- 専門的な知識を身につけたい。
- 高校まででは習うことのできなかったより高度な分野や今までの生活で味わうことの無かった刺激など。また、大学生としての様々な情報。
- 教員・友人ともに良い環境で、自分のやりたい研究に打ちこみたい。また、サークル活動等を通して、趣味や国際交流などにも積極的に取り組みたい。
- 幅広い教養をつけるためにいろいろなことにチャレンジしてたくさん吸収していきたいです。
- まだ漠然としている、自分のやりたい事を明確にし、それに必要な知識、技術等を身に付けたい。何か、新しく別な事をやりたいと思うようなきっかけがあってもいいと思う。
- 生物学
- 遺伝子組み換えや添加物など食の安全について研究したい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いませんか？

A. 以下のとおり(●：男子、○女子)

- まだ内容的な事まではよく分かりませんが、基礎的な部分をしっかりと学んでいきたい。
- 自分の生き方の参考になることを学びたいと思います。
- 学部学科で必要とされる知識に関連することや、人間の身体・精神面、心理学等興味をひかれる分野
- 少人数制のゼミを受けてみたいと思った。
- 心理学関係のものを学ぼうか、と思う。興味程度のものだが。
- 理系分野の他に国外にも目を向けた広い知識を学びたい。自分の興味を引くような科目を積極的に学びたい。
- 自分は一般教養が少し足りていないので、専門科目以外にもそういった科目もできるかぎりとついていきたい。また今自分が志す食品関係の勉強以外にも様々な理系科目を履修し、幅広い知識を増やしていきたい。
- 将来就きたい職業に関係がなくても、自分の興味があることで、具体的には、日本のことによく知りたいです。
- 日本史
- 社会人になるために必要な幅広い知識
- 視野が広げられるよう社会科学系や農学からは異なる理系科目
- せっかく京大にはたくさんの授業があるのだから、少しでも興味をもった授業をたくさんいろんな分野で学びたい。特に高校にはなかった授業とかを受けてみたい。
- 今まであまり学んでこなかった世界、特にアジア、日本の歴史等。
- 様々なことを学び、知識の幅を広げたい。
- 食品についてや、栄養についてや、人体について。
- 人間として成長するために哲学や心理学、他あらゆる自然科学に精通したい。
- 外国語などをしっかり学びたい。
- ・自分がずっと興味を持ち続けられるようなこと。

- 自分の学部以外の分野を幅広く学びたい。国際関係や、日本の歴史、社会のしくみについてなど。
- 環境関連などの自分に役立ちそうなものや、神話学などの自分の興味のあるもの
- 京都大学に入って良かったと思えるような講義を受けるように気をつけなければ‥ 自分が今まで知らなかつたことを知って何か新たに興味があるコトを見つかったらしいと思う。
- 将来に関係がなさそうでも、興味がある内容をあつかっているものや、楽しそうだと思った講義をとろうと思います。
- 人生を通して為になるような事
- 今まで自分が接したのとのない勉強内容を学びたいです。広く、また深い知識を得たいです。
- 農学だけにこだわらず、文系科目にも力を入れて幅広い教養を身につけたい。
- 役に立つものを学ぶことは重要だが、自分が興味を持てる科目を選ぶことがさらに重要だとわかった。面白いと思える授業を選んで、様々な知識を身に付けたいと思います。
- 人文・社会科学系では主に哲学や思想など。自然科学系では主に化学を学びたいと思う。
- 興味を持った科目
- 文系的なことも含めて、専門科目以外のことを幅広く学びたい。
- 少し、文系科目やポケット・ゼミを学びたいと思った。
- 自分の学びたいと思っている専門分野だけでなく、興味のある様々な分野を学び、人間的に成長していきたいと思う。
- 高校では学べなかつたこと、特に京大独特の科目を学びたいと思いました。
- とりたいと思う講義が時間的にとれないようだった。
- 文系科目を含め、興味のある科目をとりたい。
- 様々な地域についての文化について学びたい。

【資料】

平成 19 年度入学 \_\_\_\_\_ 学部 \_\_\_\_\_ 学科 \_\_\_\_\_

学生証番号 

--	--	--	--	--	--	--	--	--

ふりがな  
氏名 \_\_\_\_\_ (男・女) \_\_\_\_\_

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。  
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。







新入生アンケート報告書 平成19年度版

平成20年3月発行

発行 京都大学高等教育研究開発推進機構

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-9348